令和6年度

富谷市行政実績報告書

「住みたくなるまち　日本一を目指して」

はじめに

「市総合計画・後期基本計画」の中間年度となる令和6年度は,「第8次実施計画（令和6年度～8年度)」に掲げる主要事業を推進するとともに，エネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するための経済的支援を実施しました。

令和6年度の主な取組としては，平成27年度より着手していた市道穀田三ノ関道路改良事業が完了し，令和7年3月15日に供用を開始しました。この路線の開通により，朝夕に慢性化していた周辺道路の渋滞緩和や富谷小学校及び富谷中学校の児童・生徒の安全安心な通学に寄与することが期待されます。

市民の皆様と共に計画を作り上げてきた図書館等複合施設の整備につきましては，令和7年度末完成に向けて，令和6年度から工事に着手しております。

なお，公募により施設の正式名称を「富谷市複合図書館」，愛称を「ユートミヤ」と決定いたしました。

大亀山森林公園の整備促進につきましては，更なる魅力向上を目指し，宮城大学の御協力をいただきながら「森の公園ツリーハウスプロジェクト」を行いました。ツリーハウスの製作にあたっては，NPO法人SCRが主体となり，市民の皆様から応募のあった親子21組との製作ワークショップを継続的に開催しました。このプロジェクトは，日本環境共生学会が主催する今年度の学会賞「環境活動賞」を受賞しております。

その他，東向陽台小学校放課後児童クラブの建替え，成田二期北工業用地造成を見据えた埋蔵文化財発掘受託事業及びアクセス道路となる七北田西成田線の整備，地域公共交通計画策定業務，石積線や明石石積線の舗装修繕などの業務，国が進める自治体標準化システム移行業務，富谷中学校西成田教室に係る西成田コミュニティセンターの増築などを行いました。

さらに，物価高により厳しい状況にある生活者の支援対策として，低所得者世帯及び定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる方への給付を行いました。

また，民間調査機関が発表した「住みよさランキング2025」では宮城県第1位,「街の住みここちランキング2025」では6年連続東北第1位,「住み続けたい街ランキング2024」では4年連続東北第1位,「SUUMO住み続けたい街ランキング2024」では宮城県第1位に位置付けられるなど，本市のまちづくりは継続して高い評価を得ております。

一方，財政面では，一般会計を含む全ての会計決算において黒字となり，財政健全化判断比率では早期健全化基準を大きく下回るとともに，公営企業会計の資金不足判断比率も算定されることなく，引き続き健全な財政運営が図られております。

本報告書は，決算に係る各種財政分析に加え，地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づく主要な施策の成果を取りまとめたものです。引き続き,「住みたくなるまち日本一」を実現するため，各種施策の推進と健全な財政運営に取り組むとともに，市民の皆さまの声が直接届く市政運営に努めてまいりますので，一層の御理解と御協力をお願いいたします。

令和7年9月2日　　富谷市長　若　生　裕　俊

目　　次

はじめに
1. 決算の概要 1
2. 令和6年度主要事業成果 17
3. 予算執行実績資料集 83
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業一覧 85
市長公室 87
1. 一般管理 88
2. 文書広報 89
3. 情報化推進 92
4. 諸費 93
企画部
企画政策課 95
5. 企画①～⑰ 96
6. 指定統計①～⑤ 110
財政課 113
7. 財産管理①～② 114
8. 企画 117
総務部
総務課 119
9. 一般管理①～⑤ 120
10. 文書広報①～③ 127
11. 情報化推進①～⑦ 129
12. 選挙①～② 134
防災安全課 137
13. 一般管理 138
14. 交通安全対策①～④ 139
15. 防犯対策①～③ 142
16. 諸費 144
17. 消防・防災対策①～⑭ 145
市民協働課 151
18. 一般管理①～② 152
19. 自治振興①～④ 154
20. 諸費①～③ 156
市民生活部
市民課 159
21. 出張所 160
22. 戸籍住民基本台帳①～② 164
23. 住居表示 167
税務課 169
24. 一般管理 170
25. 税務総務 171
26. 賦課徴収①～② 172
生活環境課 181
27. 社会福祉総務 182
28. 環境衛生①～⑦ 182
29. 狂犬病予防 186
30. 清掃総務①～⑤ 187
31. ごみ処理①～⑦ 189
32. 市営墓地（市営墓地特別会計）①～④ 192

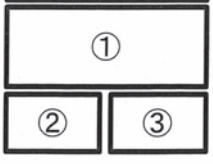
保健福祉部
長寿福祉課 195
33. 社会福祉総務①～⑥ 196
34. 保健福祉総合支援センター①～② 201
35. 老人福祉①～⑦ 204
36. 福祉健康センター 209
37. 介護保険（介護保険特別会計）①～⑨ 210
地域福祉課 223
38. 障害者福祉①～⑪ 224
39. 医療助成 236
40. 地域活動支援センター 237
41. 子ども医療助成 238
42. 児童福祉総務 238
43. 障害児福祉 239
44. 生活保護総務①～③ 240
45. 扶助 244
46. 社会福祉①～④ 246
健康推進課 249
47. 病院誘致 250
48. 国民年金 251
49. 保健衛生総務①～⑥ 252
50. 予防①～⑥ 255
51. 新型コロナウイルスワクチン接種①～② 262
52. 国民健康保険（国民健康保険特別会計） 263
53. 後期高齢（後期高齢者医療特別会計） 270
子育て支援課 273
54. 子ども医療助成①～③ 274
55. 児童福祉総務①～⑯ 276
56. 児童措置 285
57. 児童福祉施設①～② 286
58. 保育所①～② 287
59. 母子福祉 290
60. 母子保健①～⑧ 291
福祉事務所（再掲） 299

経済産業部
産業観光課 301
61. 労働①～③ 302
62. 商工総務・商工振興①～⑨ 305
農林振興課 311
63. 農業委員会 312
64. 農業振興①～⑪ 313
65. 畜産振興①～② 318
66. 農地①～② 319
67. 生産調整推進 321
68. 林業振興①～④ 322

建設部
都市整備課 325
69. 防犯対策①～② 326
70. 土木総務 327
71. 道路橋梁総務 327
72. 道路維持 328
73. 交通安全施設 329
74. 道路改良①～③ 330
75. 橋梁維持 332
76. 河川 333
都市計画課 335
77. 都市計画総務 336
78. 公園整備①～② 337
79. 市営住宅管理 339
80. 住宅宅地震災対策 340
教育部
教育総務課 341
81. 教育委員会 342
82. 事務局 343
83. 教育振興 344
84. 小学校管理 345
85. 中学校管理 347
86. 幼稚園管理①～② 349
87. コミュニティセンター管理 352
学校教育課・学校給食センター 353
88. 事務局①～⑧ 354
89. 小学校教育振興 361
90. 小学校管理①～③ 362
91. 中学校教育振興 364
92. 中学校管理①～⑤ 365
93. 給食センター管理 368
生涯学習課 371
94. 公園 372
95. 社会教育総務①～⑪ 373
96. コミュニティセンター管理 379
97. 大黒澤苑 380
98. 文化財保護①～③ 381
99. 公民館 383
100. 保健体育総務①～④ 388
101. 総合運動公園①～② 391

議会事務局・監査委員事務局 393
102. 議会 394
103. 監査委員 399

表紙写真



① 市道穀田三ノ関線開通式
② 富谷市立東向陽台小学校放課後児童クラブ新設
③ 大亀山森林公園内の「森の公園ツリーハウス」

1. 決算の概要

富谷市令和６年度決算の概要

歳　　入	227億4,296万1千円
歳　　出	211億9,221万1千円
形式収支	15億5,075万円
実質収支	11億6,102万6千円

令和6年度の一般会計の決算は歳入が227億4,296万1千円，歳出が211億9,221万1千円となり，前年度比でおよそ歳入11.1%，歳出16.8%の増となりました。

歳入・歳出決算額の増加の主な要因としては，富谷市民図書館・スイーツステーション・児童屋内遊戯施設を複合化した図書館等複合施設整備事業，基幹系システム改修事業，市道幹線道路舗装修繕事業，七北田西成田線整備工事負担金などの都市計画事業の実施によるものです。

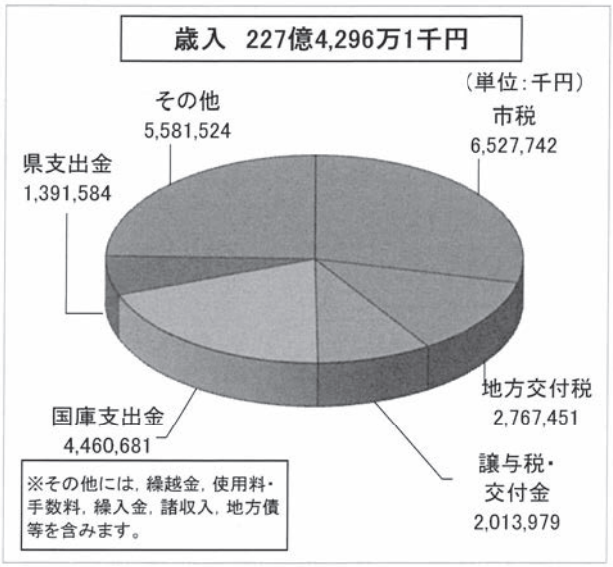
実質収支（形式収支から翌年度への繰越金3億8,972万4千円を控除した額）は，11億6,102万6千円の黒字決算となっています。

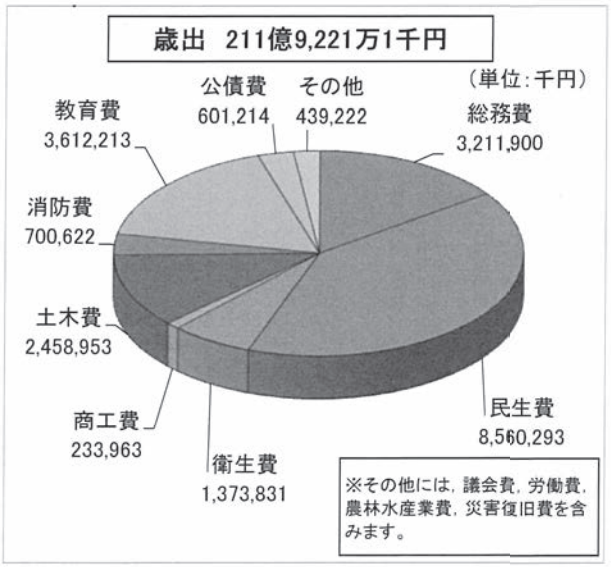
この黒字分は，令和7年度予算に全額繰り越すとともに，その2分の1以上の金額を令和7年度補正予算を通して基金に積み立てます。

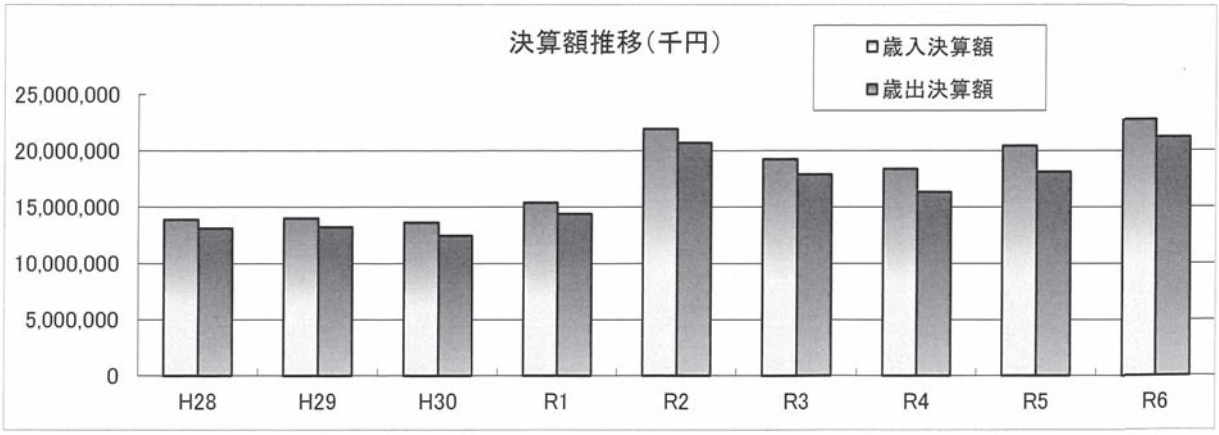
歳入は，市独自の財源である自主財源と，国・県からの補助金などによる依存財源に分けられます。

令和6年度の自主財源は109億8,106万6千円で歳入の約48%を占めていますが，この自主財源のうち市税は約59%で，市の予算を支える重要な柱となっています。

歳出では，全体の約40%を占める民生費において，東向陽台小学校放課後児童クラブ新築工事，子ども医療費助成，認可保育所・放課後児童クラブ等への運営補助，高齢者及び障害者の福祉事業のほか，生活保護費の支給などを行いました。







	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
歳入決算額	13,881,881	13,999,161	13,646,191	15,393,301	21,945,833	19,268,543	18,390,668	20,471,158	22,742,961
歳出決算額	13,112,268	13,234,555	12,452,907	14,391,845	20,728,809	17,914,129	16,360,402	18,146,461	21,192,211

1. 一般会計歳入の推移

（単位：千円，％）

区分	令和6年度			令和5年度			令和4年度		
	決算額	構成比	対前年度伸び率	決算額	構成比	対前年度伸び率	決算額	構成比	対前年度伸び率
1 地方税	6,527,742	28.7	△ 1.5	6,626,584	32.4	2.5	6,463,728	35.2	3.4
2 地方譲与税	151,421	0.7	0.2	151,058	0.7	0.1	150,838	0.8	1.4
3 利子割交付金	2,733	0.0	36.9	1,996	0.0	△ 2.8	2,053	0.0	△ 34.4
4 配当割交付金	46,673	0.2	53.0	30,505	0.2	21.6	25,077	0.1	△ 11.8
5 株式等譲渡所得割交付金	62,323	0.3	76.3	35,351	0.2	79.2	19,725	0.1	△ 39.6
6 地方消費税交付金	1,253,207	5.5	6.0	1,181,897	5.8	△ 0.1	1,183,034	6.4	5.1
7 ゴルフ場利用税交付金	36,512	0.2	△ 4.9	38,404	0.2	△ 0.3	38,524	0.2	5.9
8 自動車取得税交付金	0	0.0	−	1,707	0.0	−	3	0.0	−
9 自動車税環境性能割交付金	20,565	0.1	17.6	17,482	0.1	18.3	14,777	0.1	5.2
10 法人事業税交付金	88,215	0.4	10.9	79,572	0.4	6.7	74,557	0.4	16.7
11 地方特例交付金	346,986	1.5	286.9	89,682	0.4	0.9	88,869	0.5	△ 18.2
12 地方交付税	2,767,451	12.1	15.5	2,395,611	11.7	1.9	2,351,699	12.8	1.1
13 交通安全対策特別交付金	5,344	0.0	△ 0.1	5,350	0.0	△ 3.2	5,528	0.0	△ 12.8
14 分担金及び負担金	76,012	0.3	13.1	67,212	0.3	2.7	65,438	0.4	11.6
15 使用料及び手数料	161,724	0.7	11.2	145,384	0.7	1.6	143,042	0.8	1.3
16 国庫支出金	4,460,681	19.6	29.9	3,433,395	16.8	△ 0.9	3,463,804	18.8	△ 25.9
17 都道府県支出金	1,391,584	6.1	11.5	1,248,409	6.1	4.1	1,199,028	6.5	△ 23.8
18 財産収入	56,863	0.3	102.6	28,062	0.1	117.9	12,878	0.1	△ 57.9
19 寄附金	291,133	1.3	5.9	274,919	1.3	22.9	223,619	1.2	38.2
20 繰入金	588,280	2.6	△ 67.6	1,814,950	8.9	220.3	566,572	3.1	45.1
21 繰越金	2,324,696	10.2	14.5	2,030,266	9.9	49.9	1,354,414	7.4	11.3
22 諸収入	954,616	4.2	295.7	241,271	1.2	△ 54.9	534,761	2.9	5.0
23 地方債	1,128,200	5.0	112.0	532,091	2.6	30.2	408,700	2.2	11.8
計	22,742,961	100.0	11.1	20,471,158	100.0	11.3	18,390,668	100.0	△ 4.6

注　地方財政状況調査をベースとして作成していますが，同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金を含め，市の一般会計の決算額に合わせて作成しています。

2. 一般会計目的別歳出の推移

（単位：千円，％）

区分	令和6年度			令和5年度			令和4年度		
	決算額	構成比	対前年度伸び率	決算額	構成比	対前年度伸び率	決算額	構成比	対前年度伸び率
1 議会費	162,887	0.8	1.6	160,346	0.9	△ 1.1	162,189	1.0	2.1
2 総務費	3,211,900	15.2	△ 3.6	3,331,848	18.3	39.1	2,395,528	14.6	5.4
3 民生費	8,560,293	40.4	18.9	7,198,996	39.7	8.2	6,654,035	40.7	△ 15.2
4 衛生費	1,373,831	6.5	3.8	1,323,412	7.3	△ 14.0	1,538,522	9.4	△ 3.2
5 労働費	64,845	0.3	0.2	64,693	0.4	△ 31.7	94,655	0.6	94.0
6 農林水産業費	211,490	1.0	5.2	201,070	1.1	30.1	154,508	0.9	4.6
7 商工費	233,963	1.1	△ 30.8	338,329	1.9	△ 16.8	406,600	2.5	△ 41.7
8 土木費	2,458,953	11.6	36.5	1,801,355	9.9	36.7	1,317,836	8.1	△ 26.0
9 消防費	700,622	3.3	11.7	627,442	3.5	△ 5.3	662,338	4.0	△ 0.9
10 教育費	3,612,213	17.0	54.1	2,344,805	12.9	9.6	2,140,158	13.1	△ 1.9
11 災害復旧費	0	0.0	△ 100.0	134,953	0.7	△ 49.4	266,805	1.6	2,476.3
12 公債費	601,214	2.8	△ 2.9	619,212	3.4	9.2	567,228	3.5	12.0
計	21,192,211	100.0	16.8	18,146,461	100.0	10.9	16,360,402	100.0	△ 8.7

注　地方財政状況調査をベースとして作成していますが，同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣職員分の人件費等を含め，市の一般会計の決算額に合わせて作成しています。

3. 令和６年度一般会計所属別歳出決算一覧表

（単位：千円，％）

組織名	令和６年度決算額	令和５年度決算額	対前年度伸び率	所属課等	令和６年度決算額	令和５年度決算額	対前年度伸び率
企画部	1,908,108	1,807,251	5.6	企画政策課	176,014	177,686	△ 0.9
				財政課	1,732,094	1,629,565	6.3
総務部	2,017,156	1,529,792	31.9	総務課	1,226,101	767,988	59.7
				防災安全課	710,418	635,408	11.8
				市民協働課	80,637	126,396	△ 36.2
市民生活部	1,542,079	1,012,156	52.4	市民課	166,096	160,334	3.6
				税務課	684,866	231,227	196.2
				生活環境課	691,117	620,595	11.4
保健福祉部	9,176,011	8,690,218	5.6	長寿福祉課	883,724	844,010	4.7
				地域福祉課	1,769,367	1,647,219	7.4
				健康推進課	1,463,394	1,908,630	△ 23.3
				子育て支援課	5,059,526	4,290,359	17.9
経済産業部	509,955	603,882	△ 15.6	産業観光課	298,425	402,792	△ 25.9
				農林振興課	211,530	201,090	5.2
建設部	2,185,345	1,604,848	36.2	都市整備課	1,563,997	1,245,213	25.6
				都市計画課	601,132	343,088	75.2
				上下水道課	20,216	16,547	22.2
教育部	3,637,223	2,697,024	34.9	教育総務課	563,010	703,482	△ 20.0
				学校教育課	1,200,640	1,125,785	6.6
				生涯学習課	1,873,573	867,757	115.9
市長公室 会計課 議会事務局	216,334	201,290	7.5	市長公室	27,392	26,398	3.8
				会計課	7,278	1,919	279.3
				議会事務局	181,664	172,973	5.0
計	21,192,211	18,146,461	16.8		21,192,211	18,146,461	16.8

4. 令和６年度一般会計目的別・性質別歳出決算一覧表

（１） 目的別一覧表

（単位：千円，％）

区分	決算額			特定財源		一般財源		
	金額	構成比	対前年度伸び率	金額	構成比	金額	構成比	対前年度伸び率
1 議会費	162,887	0.8	1.6	0	0.0	162,887	1.2	0.4
2 総務費	3,211,900	15.2	△ 3.6	1,094,880	13.6	2,117,020	16.0	3.0
3 民生費	8,560,293	40.4	18.9	4,099,033	51.1	4,461,260	33.9	35.0
4 衛生費	1,373,831	6.5	3.8	200,776	2.5	1,173,055	8.9	16.1
5 労働費	64,845	0.3	0.2	16,824	0.2	48,021	0.4	6.2
6 農林水産業費	211,490	1.0	5.2	34,134	0.4	177,356	1.4	52.1
7 商工費	233,963	1.1	△ 30.8	53,614	0.7	180,349	1.4	21.1
8 土木費	2,458,953	11.6	36.5	1,293,332	16.1	1,165,621	8.9	45.1
9 消防費	700,622	3.3	11.7	25,845	0.3	674,777	5.1	3.5
10 教育費	3,612,213	17.0	54.1	1,195,482	14.9	2,416,731	18.3	52.1
11 災害復旧費	0	0.0	△ 100.0	0	0.0	0	0.0	△ 100.0
12 公債費	601,214	2.8	△ 2.9	15,994	0.2	585,220	4.5	5.7
歳出合計	21,192,211	100.0	16.8	8,029,914	100.0	13,162,297	100.0	24.8

（２） 性質別一覧表

（単位：千円，％）

区分	決算額			特定財源		一般財源		
	金額	構成比	対前年度伸び率	金額	構成比	金額	構成比	対前年度伸び率
1 人件費	2,882,076	13.6	9.5	209,122	2.6	2,672,954	20.3	7.5
うち職員給	1,795,017	8.5	7.1	206,994	2.6	1,588,023	12.1	3.2
2 物件費	3,951,512	18.6	25.9	1,117,951	13.9	2,833,561	21.5	10.8
3 維持補修費	1,199,974	5.7	12.0	55,050	0.7	1,144,924	8.7	17.6
4 扶助費	5,401,149	25.4	18.9	3,107,473	38.7	2,293,676	17.5	24.8
5 補助費等	1,517,027	7.2	△ 7.6	240,146	3.0	1,276,881	9.7	△ 5.0
6 公債費	597,921	2.8	△ 3.4	12,701	0.2	585,220	4.4	△ 2.9
7 積立金	639,923	3.0	△ 21.1	29,735	0.4	610,188	4.6	△ 21.8
8 投資及び出資・貸付金	74,694	0.4	△ 3.9	45,252	0.6	29,442	0.2	△ 2.3
9 繰出金	1,515,971	7.2	30.4	220,801	2.7	1,295,170	9.9	37.8
小計（1～9の計）	17,780,247	83.9	13.3	5,038,231	62.7	12,742,016	96.8	10.3
10 投資的経費（(1)+(2)）	3,411,964	16.1	39.4	2,991,683	37.3	420,281	3.2	△ 39.2
(1) 普通建設事業費	3,411,964	16.1	47.5	2,991,683	37.3	420,281	3.2	△ 36.9
うち補助事業費	2,066,091	9.7	201.4	1,945,386	24.2	120,705	0.9	92.1
うち単独事業費	1,265,371	6.0	△ 18.9	1,046,297	13.0	219,074	1.7	△ 59.1
うち国直轄事業負担金	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
うち県営事業負担金	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
うち同級他団体施行事業負担金	80,502	0.4	19.5	0	0.0	80,502	0.6	19.5
(2) 災害復旧費	0	0.0	△ 100.0	0	0.0	0	0.0	△ 100.0
歳出合計	21,192,211	100.0	16.8	8,029,914	100.0	13,162,297	100.0	7.5

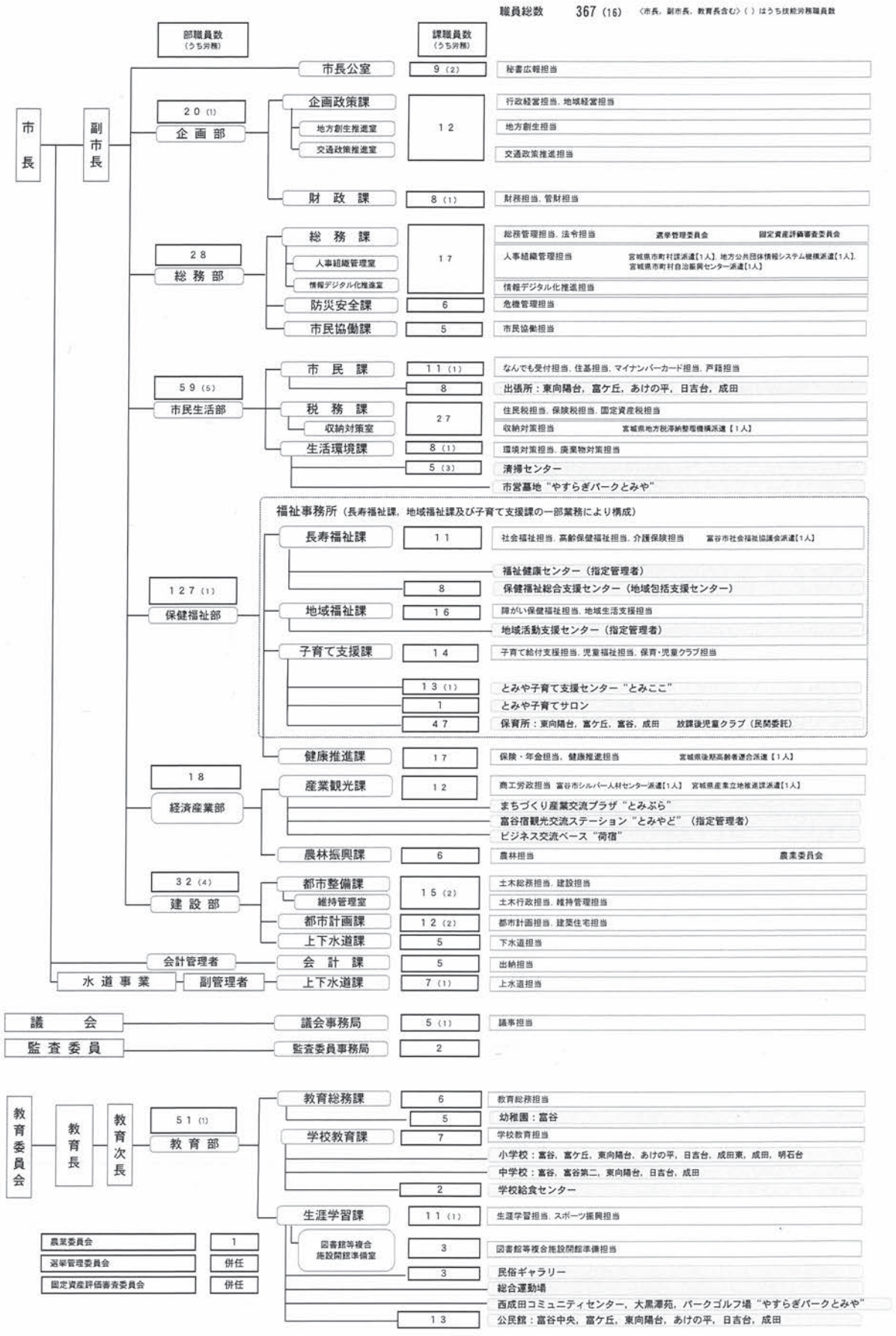
注　地方財政状況調査をベースとして作成していますが，同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣職員分の人件費等を含め，市の一般会計の決算額に合わせて作成しています。

（再掲）職員給の内訳

※職員給については，令和６年度地方財政状況調査によるもので，普通会計を対象にしています。

目的別					決算額	構成比	対象課（局）	備考
1	議会費	1	議会費		27,486	1.5	議会事務局	
2	総務費	1	総務管理費		408,529	22.8	市長公室，企画政策課，財政課，総務課，防災安全課，市民協働課，会計課，出張所	
		2	徴税費		136,985	7.6	税務課	
		3	戸籍・住民基本台帳費		55,727	3.1	市民課	
		4	選挙費		5,906	0.3	総務課	時間外勤務手当
		5	統計調査費		222	0.0	企画政策課	時間外勤務手当
		6	監査委員費		14,344	0.8	監査委員事務局	
3	民生費	1	社会福祉費		123,928	6.9	長寿福祉課，地域福祉課，健康推進課	
		2	老人福祉費		20,519	1.1	長寿福祉課	
		3	児童福祉費		364,160	20.2	子育て支援課，保育所	
		4	生活保護費		24,837	1.4	地域福祉課	
4	衛生費	1	保健衛生費		65,140	3.6	健康推進課	
		2	清掃費		70,984	4.0	生活環境課，清掃センター	
5	農林水産業費	1	農業費		42,379	2.4	農林振興課	
6	商工費				66,303	3.7	産業観光課	
7	土木費	1	土木管理費		17,077	1.0	都市整備課	
		2	道路橋りょう費		11,045	0.6	都市整備課	
		3	都市計画費	公園費	11,216	0.6	都市計画課	
				区画整理費等	17,451	1.0	都市計画課	
		4	住宅費		6,873	0.4	都市計画課	
8	消防費				121	0.0		時間外勤務手当
9	教育費	1	教育総務費		81,748	4.6	学校教育課，教育総務課	
		2	幼稚園費		26,010	1.4	学校教育課（幼稚園）	
		3	社会教育費		151,930	8.5	生涯学習課，公民館	
		4	保健体育費	体育施設費等	33,468	1.9	生涯学習課	
				学校給食費	10,629	0.6	学校教育課（給食センター）	
合計					1,795,017	100.0		

令和6年度富谷市行政組織機構図（7部2局21課8室）＜R6.4.1現在＞



5. 財政分析

（１）財政健全化判断比率

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（以下「法律」といいます。）が公布され，この「法律」により地方公共団体の財政健全化に関する下記に掲げる五つの指標を公表することが義務付けられました。

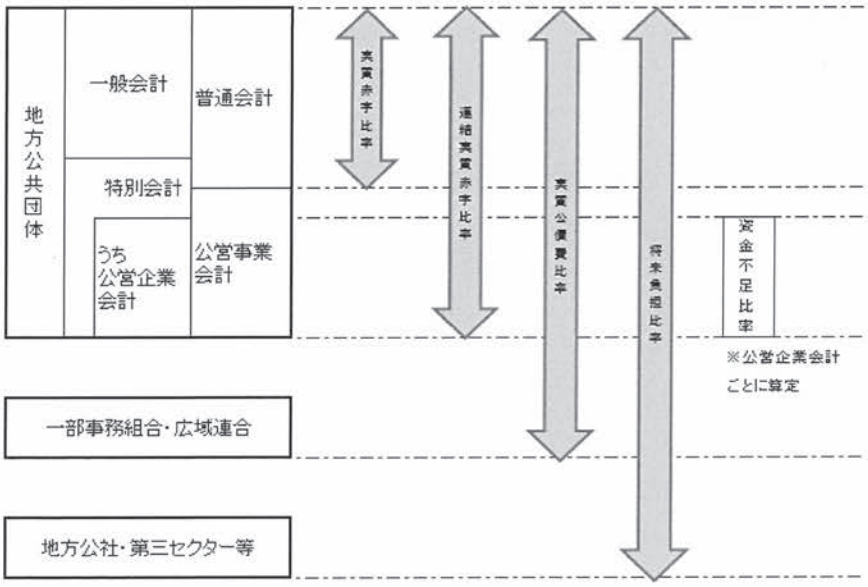
そのうち下記①～④の指標には「早期健全化基準」，「財政再生基準」という二つの基準が設けられ，①～④の指標のうち一つでも「早期健全化基準」以上となった場合，財政健全化計画を定め，毎年度，健全化の進捗状況等を議会に報告し，公表しなければなりません。また，①～③の指標のうち一つでも「財政再生基準」以上となった場合，財政再生計画を定め，毎年度，財政の再生に向けての進捗状況等を議会に報告し，公表することに加えて，基本的には地方債（事業の財源として充てる借入金）を借入れることができなくなります。

いずれにしてもこれらの指標を公表することで，地方公共団体の財政状況の透明性を図り，実質的に国の管理下に置かれて財政再建を行う，いわば企業における倒産と同等の「財政再生団体」への転落を未然に防ぐことを目的

〈五つの指標〉

①実質赤字比率　：　地方公共団体の一般会計等における赤字の程度を指標化したもの。
②連結実質赤字比率　：　公営企業会計を含む全ての会計の実質赤字額の合計を指標化したもの。
③実質公債費比率　：　一部事務組合・広域連合及び公営企業会計を含む全ての会計における借入金の返済額を指標化したもの。
④将来負担比率　：　地方公社や第三セクターを含めた，地方公共団体全体が将来支払っていかなければならない負担残高を指標化したもの。
⑤資金不足比率　：　公営企業会計の資金不足額を指標化したもの。

健全化判断イメージ



（２）健全化判断比率

項目	令和６年度	早期健全化基準	財政再生基準	（参考）令和５年度	
					順位
実質赤字比率	-	13.29	20.00	-	-
連結実質赤字比率	-	18.29	30.00	-	-
実質公債費比率	△ 1.6	25.0	35.0	△ 2.0	20位
将来負担比率	-	350.0		-	1位

※赤字比率や将来負担比率は算定されないため，「-」表示。
※令和５年度決算の順位は，政令市を除く全国の一般市及び特別区795団体中の順位。

（３）資金不足比率

特別会計の名称	令和６年度	令和５年度
水道事業	-	-
下水道事業	-	-

※資金不足比率は算定されないため，「-」表示。

富谷市では，平成22年度から令和6年度決算のいずれにおいても基準以上となる指標はありませんでした。今後も将来にわたって安定的な行政運営が行われるよう，健全な財政運営に努めていきます。

（4）主な財政分析指標等

（単位 ：千円， %）

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
歳入決算額 注1	22,742,961	20,471,158	18,390,668
歳出決算額 注1	21,192,211	18,146,461	16,360,402
歳入歳出差引額	1,550,750	2,324,697	2,030,266
翌年度に繰り越すべき財源 注2	389,724	1,128,824	485,432
実質収支 注2	1,161,026	1,195,873	1,544,834
単年度収支 注2	△ 34,847	△ 348,961	489,799
実質単年度収支 注2	156,047	△ 696,558	576,554
基準財政収入額	6,637,452	6,466,776	6,274,242
基準財政需要額	8,972,754	8,486,275	8,223,317
標準財政規模	10,793,157	10,277,514	10,151,686
実質収支比率	10.8	11.6	15.2
経常収支比率 注3	(94.1) 94.1	(95.5) 94.5	(87.7) 87.1
実質公債費比率 注3	△1.6	△2.0	△2.3
財政力指数	0.75	0.76	0.78
住民一人当たりの歳出額	404	346	313

注1　地方財政状況調査をベースとして作成していますが，同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金及び同後期高齢者広域連合派遣職員分の人件費等を含め，市の決算額に合わせて作成しています。

注2　地方財政状況調査をベースとして作成していますが，同調査では翌年度に繰り越すべき財源に含まれる当該年度10月以降に償還された災害援護資金を含めずに，市の決算額に合わせて作成しています。

注3　総務省による確定の数値ではないため，見込みの数値です。
また，経常収支比率の上段括弧書きの数値は，臨時財政対策債を除いた場合の比率になります。

〈用語解説〉

基準財政収入額　　各地方公共団体の財政力を合理的に算定するために，標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法によって算定した額。

基準財政需要額　　各地方公共団体が合理的，かつ，妥当な水準における行政を行い，又は施設を維持するための財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額。

標準財政規模　　地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもの。

実質収支比率　　標準財政規模に対する実質収支額の割合。

経常収支比率　　地方公共団体における財政構造の弾力性を判断する上で重要な財政指標。人件費，扶助費，公債費のように容易に縮減することのできない経常経費に税，交付税等の経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを表したもの。

実質公債費比率　　起債制限比率では算入されていなかった「公営企業に対する一般会計繰出金」や「一部事務組合に対する負担金・補助金」などのうち公債費に充当されたもの等を含めた「実質的な公債費」に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合。

財政力指数　　過去３年間の（基準財政収入額÷基準財政需要額）の平均値で表され，この数値が大きい程財政力が強いことを意味する。１．０以上になると普通交付税の不交付団体になる。

（５）財政分析指標・類似団体等との比較一覧

指標＼決算年度	令和６年度	令和５年度			令和４年度		
	富谷市	富谷市	類似団体平均（類型Ⅱ-3）	県内市平均	富谷市	類似団体平均（類型Ⅱ-3）	県内市平均
１．経常収支比率（%）	94.1	94.5	93.6	97.7	87.1	92.1	97.8
臨時財政対策債を満額発行した場合	93.7	94.5	—	—	85.4	—	—
２．財政力指数	0.75	0.76	0.70	0.70	0.78	0.71	0.71
３．実質収支比率（%）	10.7	11.6	6.2	3.1	15.2	7.9	4.3
４．公債費負担比率（%）	4.0	4.1	11.2	13.3	4.4	11.6	13.3
５．実質公債費比率（%）	△ 1.6	△ 2.0	5.8	6.2	△ 2.3	5.8	6.3
６．人口一人当たり積立金残高（円）	138,910	137,095	115,929	163,286	145,223	114,223	165,351
①　うち財政調整基金	93,115	89,534	46,843	45,311	96,200	45,497	48,815
②　うち減債基金	11	11	11,595	11,524	11	10,897	12,654
③　うちその他特定目的基金	45,784	47,550	57,491	106,451	49,012	57,829	103,881
７．人口一人当たり市債現在高（円）	137,057	125,688	335,577	604,541	119,634	344,152	608,156

※令和５年度　県内市平均「５．実質公債費比率（%）」のみ，県内市町村平均である。
※地方財政状況調査，財政状況類似団体比較カード，市町村決算概要をベースとして作成。

（６）プライマリーバランスの推移

（単位：千円）

年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
普通会計歳入総額：Ａ	22,816,534	20,968,004	18,572,840	19,317,037	21,940,168	15,388,101	13,640,871	13,994,155	13,877,409	13,406,123
うち市債発行額：Ｂ	1,167,000	861,091	596,500	420,000	380,000	495,600	290,000	422,600	653,200	926,400
差引基礎的財政収入 Ｃ＝Ａ－Ｂ	21,649,534	20,106,913	17,976,340	18,897,037	21,560,168	14,892,501	13,350,871	13,571,555	13,224,209	12,479,723
普通会計歳出総額：Ｄ	21,265,489	18,642,082	16,542,574	17,962,623	20,723,144	14,386,645	12,447,587	13,229,549	13,107,796	12,732,426
うち公債費：Ｅ	601,214	620,190	567,228	506,679	468,629	753,992	518,829	473,316	473,074	472,209
差引基礎的財政支出 Ｆ＝Ｄ－Ｅ	20,664,275	18,021,892	15,975,346	17,455,944	20,254,515	13,632,653	11,928,758	12,756,233	12,634,722	12,260,217
プライマリーバランス Ｇ＝Ｃ－Ｆ	985,259	2,085,021	2,000,994	1,441,093	1,305,653	1,259,848	1,422,113	815,322	589,487	219,506

（７）市債発行額及び公債費に係る収支（※正味プライマリーバランス）の推移

（単位：千円）

年度		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
市債発行額：Ａ		1,167,000	861,091	596,500	420,000	380,000	495,600	290,000	422,600	653,200	926,400
公債費：Ｂ		601,214	620,190	567,228	506,679	468,629	753,992	518,828	473,316	473,074	472,209
内訳	元金	566,440	587,669	534,084	470,512	429,814	710,831	470,672	420,230	415,298	410,232
内訳	利子	34,774	32,521	33,144	36,167	38,815	43,161	48,156	53,086	57,776	61,977
正味プライマリーバランス Ｃ＝Ｂ－Ａ		△ 565,786	△ 240,901	△ 29,272	86,679	88,629	258,392	228,828	50,716	△ 180,126	△ 454,191

※正味プライマリーバランス（本市独自財政分析用語）

（８）基金（特定目的基金）残高の推移

（単位：千円）

年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
１．財政調整基金	4,884,092	4,693,198	5,040,795	4,954,040	4,624,260	4,574,725	3,997,718	3,620,700	3,596,906	3,935,323
２．減債基金	568	567	566	565	4,854	4,850	204,819	204,814	33,859	33,847
３．その他特定目的基金	2,401,457	2,492,497	2,568,185	2,642,074	2,688,904	2,678,495	2,692,090	2,669,282	2,737,529	2,742,503
合　計	7,286,117	7,186,262	7,609,546	7,596,679	7,318,018	7,258,070	6,894,627	6,494,796	6,368,294	6,711,673
対前年度比増減額	99,855	△ 423,284	12,867	278,661	59,948	363,443	399,831	126,502	△ 343,379	572,127

※（６）～（８）は地方財政状況調査ベースとして作成。

富谷市の財政（決算）が「100万円」だったら？

令和６年度の富谷市一般会計決算額は，歳入227億4,296万1千円，歳出211億9,221万1千円になりました。億単位での金額は，なかなか馴染みが薄いことから，決算額を「100万円」と見立てて，その構成をわかりやすく分析してみました。

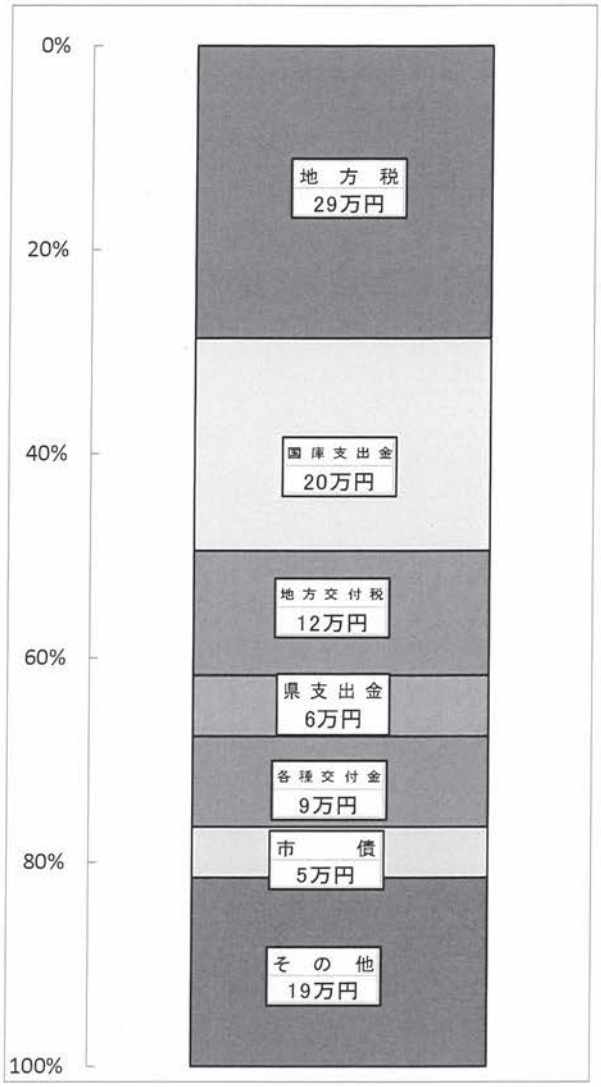
歳入（収入）

最も多かった収入は，「地方税」の29万円でした。これは，市民の皆さまや市内に立地している企業から納められた市民税や法人市民税，固定資産税などで，自主的な財源とも呼ばれています。

次に多かった収入は，「国庫支出金」の20万円です。物価高騰の影響を受ける地域経済や住民生活を支援するための事業や市民図書館等複合施設整備などに充てるため，国から交付される資金です。

その他の収入としては，全国の各自治体が標準的な行政サービスを提供できるよう国から交付される「地方交付税」，市が行うサービスの財源として交付される「県支出金」があります。

「市債」は「借金」のことをいい，施設や道路整備など市民の方々に広く負担をお願いする場合に借入れしています。しかし，「市債」に依存しすぎると財政悪化をもたらすこととなるため，将来的な財政負担を考慮し，バランスよく借入れを行うこととしています。



自主財源 ⇨ **47万円**

市が，自らの意思で収入できるお金のことです。地方税（市税等），繰入金，使用料･手数料，繰越金，諸収入などです。この財源が多いほど自主自立した行政サービスが提供できるといえます。

依存財源 ⇨ **53万円**

自主財源とは反対の財源であり，国からの地方交付税，国･県支出金，市債などです。

歳出（支出）

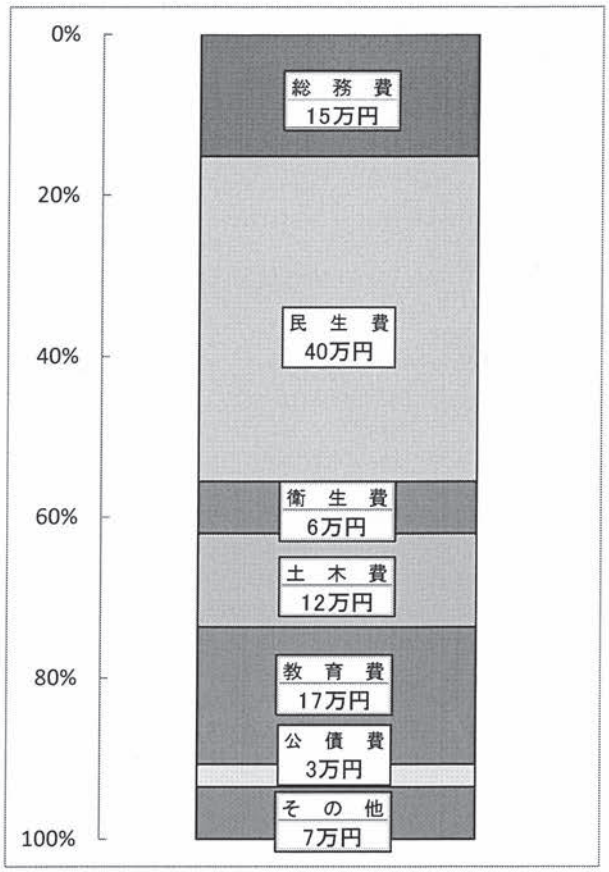
最も多くお金を使ったのは，「民生費」の40万円です。「民生費」は子どもや高齢者，障がい者などの社会福祉などにかかる経費です。

次に多いのは，「教育費」の17万円です。「教育費」は小学校や中学校，公民館の運営，市民図書館等複合施設の整備にかかる経費です。

以下，「総務費」の15万円，「土木費」が12万円，「衛生費」が6万円となっています。

富谷市の歳出決算において特徴的なのは，借金に関する経費が少ないことです。「公債費」の3万円は，いわば借金の返済金であり，この金額が歳出全体に占める割合が少ないため，弾力的で持続的な行政サービスが可能となっています。

しかしながら，全国の自治体を取り巻く財政環境は厳しさを増しております。限られた歳入の中で，効率よく住民ニーズに沿ったまちづくりを進めていくために，健全財政を維持する努力をしてまいります。



義務的経費	42万円	人件費や公債費（借金の返済金）など行政サービスにおいて，その支出が義務付けされているものです。
投資的経費	16万円	資本形成（道路・施設等）のため，将来に残すものとして使ったお金です。義務的経費が少なければ，この経費に使える余裕が生まれます。
その他経費	42万円	施設管理等の「物件費」や各種団体への補助金・負担金，特別会計運営に必要な繰出金などが該当します。

2. 令和6年度主要事業成果

第１章　富谷で働くことにやりがいを実感できるまちを創ります

【商工業・雇用】

・多様な企業の誘致を推進し，雇用機会の拡大，就業環境の整備を図ります。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	企業誘致事業	28,236,007	継続	立地支援としては，3社に対して企業立地奨励金2,639万円を交付した。誘致活動としては，宮城県企業立地セミナーに参加し，宮城県と連携を図りながら，本市の工業用地をPRした。 また，市内への製造業誘致に向けて，産学官が連携した「とみや つなぎ つながれ みちのく協議会（T3みちのく協議会）」を設立し，活動内容の検討を行った。 市内企業への取組としては，マッチングや情報交換の場となるビジネス交流会の開催や，「富谷市企業向けメールマガジン」の配信を行い，新たなビジネスの創出や事業拡充を支援した。 また，黒川高等学校にて黒川地域産業説明会を黒川地域の4市町村合同で開催し，市内企業の雇用支援を行った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				企業誘致については，宮城県による誘致活動と連携を図りながら，令和7年6月に市街化区域に編入された成田二期北工業用地への誘致施策に取り組んでいく。 誘致の際には，本市の立地環境や企業立地奨励金などの優遇制度を積極的にPRするとともに，T3みちのく協議会において施策を検討し，施策を展開していく。 また，市内立地企業への支援として，定期的な企業訪問やメールマガジンの活用，ビジネス交流会の実施など，更なる市内企業間のネットワーク構築と本市での新たなビジネスの創出を目指す。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td>2</td><td>労働雇用対策事業</td><td>16,230,000</td><td>継続</td><td>高齢者の雇用については，富谷市シルバー人材センターが実施する地域活性化事業や会員就業創出事業など，高齢者の就労機会の拡充の取組に対して支援を行った。
令和6年10月には，富谷市シルバー人材センター，（株）ジーバー，（株）1038，富谷市の4者連携によるシニア活躍におけるパートナー協定の締結を行い，シニア世代の活躍支援に繋がる取組を進めた。
市内での雇用支援については，週1回，市公式ホームページにハローワークの求人情報を掲載し，周知に努めた。
また，富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）を定期的に利用する「みやぎシゴトサポートセンター」と情報共有を行うなど，関係機関との連携を強化し，求職者の雇用促進に努めた。</td><td>経済産業部
産業観光課</td></tr>
<tr><td colspan="5">今後の取組
今後も継続して富谷市シルバー人材センターの運営や活動を支援し，高齢者の就業機会の提供などを通して，生きがいのある生活の実現に寄与していく。
また，地元雇用の創出にあたっては，ハローワーク等の関係機関をはじめ，地元企業との連携を強化し，雇用機会の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>移住支援事業</td><td>43,112,689</td><td>継続</td><td>富谷宿観光交流ステーション（とみやど）の運営業務などを担う地域おこし協力隊として新たに3人を委嘱し，ビジネスクリエイターとしてのべ5人が活動した。
農業クリエイターについては，4人を継続して委嘱し，新たに1人を追加して委嘱した。
また，首都圏からの移住・定住に向けて，宮城県が設置・運営しているウェブサイトを通じてオンライン相談を実施するとともに，東京で開催された宮城県主催の「みやぎ移住・交流フェア」に参加し，本市のPRとともに移住相談を行い，移住促進を図った。
併せて，宮城県の移住支援金2件（世帯1件，単身1件）の支給を行い，定住促進を図った。</td><td>企画部
企画政策課
経済産業部
産業観光課
農林振興課</td></tr>
<tr><td colspan="5">今後の取組
地域おこし協力隊の育成を図るとともに，必要に応じて，地域課題の解決に資する人材の募集・採用業務を行っていく。
また，引き続き，オンライン相談の実施や移住イベントへの参加などにより，本市のPRに努めるとともに，宮城県と連携をとりながら移住支援金の周知・利用促進に努め，移住・定住の促進を図る。
併せて，「とみや つなぎ つながれ みちのく協議会（T3みちのく協議会）」において，移住促進への取組を検討・実施していく。</td></tr>
</table>

【起業支援】

・起業・創業にチャレンジできるサポート体制を整備します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業	31,965,982	継続	富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）の効率的な維持管理を行った。 第7期富谷塾では，236人の塾生が在籍し，定例富谷塾や各種セミナー，塾生や施設入居者との交流を深めるイベントなどを開催した。令和6年度の新たな取組として，チャレンジスペースを活用した塾生のチャレンジ出店を行った。 上記の取組のほか，起業プログラムやスタートアップ体験イベントなどを実施し，年間で19件の起業につながった。 また，シェアオフィスについては，ブース席に４社，フリー席に9社，プロジェクトルームに1社が入居している。 入居の促進を図るため，情報サイトへの掲載やマッチングイベントに参加したことにより新規入居につながった。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				第8期富谷塾では，起業プログラムなど，起業・スタートアップにチャレンジできる環境を充実させる。 また，「おためしイノベーションTOMIYA（OIT）」にて入居企業や塾生の活力を活用し，地域課題や自社サービス検証等の実証事業を行い，サテライトオフィス誘致や市民サービスの向上を目指す。 TOMI+整備の経緯や取組内容，しんまち地区の活性化などについて，他自治体の視察が増えていることから，今後も丁寧な対応を続けるとともに，本市の取組を積極的にPRしていく。	
2	富谷市ビジネス交流ベース運営事業	7,638,751	新規	富谷市ビジネス交流ベース（NIYADO）の効率的な維持管理を行った。 フリー席に3社，個室に3社が入居し，個別相談及びマッチング支援などの入居者支援を行った。 また，チャレンジスペースでは，様々なイベントなどを企画し，地域交流の場づくりとして，活用を図った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				関係機関等と連携しながら，入居者の誘致を図るとともに，NIYADOを富谷塾で実施する起業プログラムの拠点として，入居を見据えた市内スタートアップの発掘及び育成・支援を図る。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	スタートアップ支援事業	9,009,970	新規	塾生のニーズと伴走支援メニューを体系化し，新たなビジネスの創出を目的とした専門支援プログラム「起業プログラム（一般・上級）」や，3日間でビジネス創造までの一連の流れを体験的に学ぶ「Startup　Weekend富谷」を開催した。 令和5年度に加盟したスタートアップ都市推進協議会との連携のもと，ジャパンスタートアップセレクションや地方創生ベンチャーサミットにも参加した。 また，富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）及び富谷市ビジネス交流ベース（NIYADO）へのサテライトオフィスを誘致するため，首都圏のスタートアップ企業等を対象にしたマッチングイベントに参加し，市の取組をPRしながら参加企業との交流を図った。 「おためしイノベーションTOMIYA（OIT）」は，対象を塾生やシェアオフィス入居者等として実施した。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				関係機関と連携し，TOMI+，NIYADOへのサテライトオフィス企業の誘致を図りながら，起業者の創出による，シェアオフィスの利用を促進していく。 また，継続してサテライトオフィス等進出支援補助金の利用促進を図るため，市と関わりのある企業等のニーズを調査し，積極的に補助金を活用できる環境を整備する。	
4	中小企業制度融資事業	48,980,847	継続	中小企業等の経営の安定化と発展を図るため，中小企業振興資金の融資斡旋制度により，融資に係る保証料の補給を29件，支払利子への利子補給を122件（R6新規19件）行った。 また，創業支援資金融資利子補給制度により，9件（R6新規2件）の利子補給を行った。 日本政策金融公庫が融資を行う小規模事業者融資制度「マル経融資（経営改善貸付）」については，14件の利子補給を行った。 経営の安定に支障を生じている中小企業を支援する「経営安定関連保証（セーフティネット保証）」については，1件の認定を行い，中小企業の資金繰り支援を行った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				中小企業の経営安定化と発展を図るため，中小企業振興資金等の融資を積極的にPR・周知し，効果的な融資により，地域内での就業機会の創出をはじめ，地域経済の活性化の促進に努める。	
5	店舗取得・改修促進事業	3,476,000	継続	地域商業の振興及び新たな雇用の創出と商店の活性化を図るため，市内の空き店舗等を利用した出店を促進し，集客力と市内の回遊性を高めることを目的とした補助事業を実施し，5件の実績となった。 また，対象要件を緩和し，より利用しやすい制度とすることで，更なる地域商業の振興と地域経済の活性化を図った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				富谷塾生などの起業家へ積極的な情報提供とニーズ把握に努めるとともに，空き店舗の把握など情報収集に取り組みながら，効率的かつ円滑な誘導に努める。	

第２章　“とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります

【農業】

・ブルーベリーの生産拡大とともに，新たな特産品の開発を推進します。

・農業生産者に対するきめ細かい支援策の強化を推進します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	ブルーベリー産地拡大事業	1,038,436	継続	市の特産品であるブルーベリーの栽培面積の拡大及び販路拡大を図るため，苗木等の購入助成を行った。生産者の栽培面積は新規参入により約57,900㎡から約58,100㎡に増加した。 また，9年目となる一般市民のボランティア14人による「ブルーベリーサポーターズ」を結成し，収穫作業の支援を行った。生育期及び収穫期の猛暑等による天候の影響もあったが，適正な管理により，収穫量は約2,300kgとなり前年比で約200kgの増となった。 ブルーベリースイーツフェアでのスイーツや学校給食への食材としての活用や，ゆうパックによる県内外に向けた生食用のブルーベリーや加工商品の販売を行い，消費拡大とPRを行った。 また，生産組合の安定した運営のため，事務所運営費に対する支援を行った。	経済産業部 農林振興課
			今後の取組	スイーツフェア等各種イベントによる消費や，新たな商品開発の実現に向けた食材・原料の安定確保のため，苗木や資材等の購入助成やブルーベリーサポーター事業を継続し，生産者の増加や栽培面積の拡大，収穫量の増加を図る。 また，ブルーベリー生産組合の事務所運営経費を含め，生産組合の適正な運営を支援する。 併せて，地域おこし協力隊（農業クリエイター）によるブルーベリー産地拡大事業の振興を図る。	
2	特産品定着推進事業	4,217,776	継続	「スイーツのまちとみや」を目指し，「ぶどう，いちじく，くり，ラズベリー，いちご」の果樹等の苗木や資材の購入助成を周知し，生産者の増加と栽培面積の拡大を図った。 また，「とみやスイーツ」の食材としての活用や直売による販路拡大とPRを行った。 富谷茶については，富谷茶復活プロジェクト事業による在来種の栽培面積の拡大を目指すため，栽培技術協力を締結した日本紙通商株式会社に挿し木苗づくりを委託し，富谷茶PR茶畑で苗木1,000本，市内の農家1軒で苗木1,000 本の定植を行った。	経済産業部 農林振興課
			今後の取組	収穫された果樹を市内スイーツ店等に原材料として出荷し，「とみやスイーツ」としての利活用の継続や直売等での販売拡大を図っていく。 また，新たな特産品となる対象作物や推奨作物の栽培面積拡大に向けて，苗木等助成を継続しながら消費及び販路拡大を図る。 富谷茶復活プロジェクト事業では，生産者への栽培等に係る指導や支援を行い，生産者の増加及び栽培面積拡大を目指すとともに，地域商社と連携を図りながら発酵のまちづくりに係る「発酵茶」の商品開発を進め，富谷茶復活及び産地拡大の取組を推進していく。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	とみやはちみつプロジェクト事業	1,354,520	継続	とみやはちみつプロジェクト推進協議会が取り組む「とみやはちみつプロジェクト事業」では，寒冷地域では難しいとされている蜜蜂の越冬について，15群の越冬に成功し，100%の越冬率となった。 養蜂では，市民サポーター27人の協力のもと観察等を実施し，収穫量は令和5年度を大きく上回る407kgとなった。 採取したハチミツは，市内スイーツ店のスイーツの食材，ふるさと納税の返礼品としての活用や一般店舗で販売し，養蜂及び事業のPR等を図った。 また，適正な養蜂を行うため養蜂GAP認証取得に向けた取組を進めるとともに，市内の小学生や高校生を対象にした養蜂や環境についての出前講座や，「みつ源」対策としての「花いっぱい運動」等を実施した。	経済産業部 農林振興課
				今後の取組 とみやはちみつプロジェクト推進協議会と連携し，事業を推進するとともに，同事業及び養蜂家育成事業補助金等について周知啓発し，養蜂家の育成と供給量の拡大に努め，法人による地域おこし協力隊・農業クリエイターを活用した養蜂事業等を支援していく。 また，食育や環境教育等に係る出前講座等を行いながら，養蜂事業の普及啓発を図り，スイーツの食材としての安定供給や農商工連携による新商品の開発を進め，市場出荷や販路拡大も行えるよう収穫量の拡大を目指す。 また，ハチミツの安定した収穫量の確保を図るためのみつ源対策として市内全域での花の植栽を推進するとともに，本市の緑豊かな自然環境の保全を図るため，市民サポーターとの協働による取組を継続していく。	
4	とみや地産地消推進事業	727,520	継続	都市近郊という農業の立地環境を生かし，生産者と消費者の顔が見える販売体制の確立のために支援を行った。 街道まつりでは，おんないん会やとみや地産地消推進事業に参加する農家の方が直売を行い，地産地消及び地場農産物のPRを行った。 また，直売活動や学校給食への食材の出荷など，地産地消の取組に参加いただいた24人に対して，有機肥料を提供し，環境にも優しい土づくりによる安全安心な農作物の栽培支援を行った。 一方，新規就農者1人がとみや地産地消推進事業に加入し活動を始めたほか，3店舗の「インショップ」で直売活動を行っている組織「おんないん会」に対しては，地場農産物の出荷を支援し，地産地消の推進を図った。	経済産業部 農林振興課
				今後の取組 本市の地の利を生かした都市近郊型農業をにおいて，安全安心で新鮮な野菜の直売により地産地消を推進し，おんないん会によるインショップでの直売活動を支援するとともに，インショップによる直売活動の拡大やイベント等で当事業に参加する地元農家による直売活動を行いながら，地場農産物等のPRや地産地消の周知等を図り，地場農産物等の販売促進に向けた取組を推進していく。 また，おんないん会の新たな会員数増加を図るため，地域農業の担い手となる新規就農者への加入促進を図るとともに，農作物等生産量の増加につながる取組を推進する。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
5	農作物有害鳥獣等駆除事業	8,930,637	継続	有害鳥の予察捕獲による農作物の被害の軽減及び突発的な有害獣の出没による被害防止を図った。イノシシについては，鳥獣被害対策実施隊等による捕獲数が令和5年度より14頭増加し100頭となり，ICT機器を活用した捕獲は，令和5年度より5頭増加し28頭となった。 鳥獣被害対策実施隊員は，新たに1人が加入し計15人となっている。 また，農作物被害防止対策として，9地区で18人の農家に対して電気柵等の設置助成を行ったほか，宮城県鳥獣被害防止総合支援事業を活用して行政区ごとに取り組む物理柵の設置は，新たに2地区で6.6kmの設置支援を行い，令和5年度以前に設置した10地区に対しても，物理柵89.2kmの維持管理について支援を行った。	経済産業部 農林振興課
			今後の取組		
				ICT機器を活用した捕獲罠等の導入による捕獲頭数の増加を目指し，ICT機器を効果的に活用する捕獲技術の普及に努めながら，農家への電気柵等設置助成及び宮城県鳥獣被害防止総合支援事業を活用し，物理柵等の設置による被害防止対策を進めていく。 また，物理柵の設置及び維持管理の支援についても継続しながら，被害防止や捕獲等への取組を強化するため，鳥獣被害対策実施隊の増員等による充実を図り，被害の拡大防止に努めていく。 併せて，イノシシ等有害獣による農作物被害や人的被害防止を図るため，鳥獣被害対策実施隊や関係機関と連携しながら，被害防止に努めていく。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td>6</td><td>認定農業者育成事業</td><td>2,874,900</td><td>継続</td><td>認定農業者が効率的かつ安定的な農業経営を目指せるよう，認定農業者への農地集積支援等を行い生産調整による助成を行った。
富谷市認定農業者連絡会では，先進的な農業法人への視察を行い，会員相互の連携及び栽培技術の向上を図った。
令和5年4月に新規就農を開始した認定新規就農者に対し，就農直後の農業経営確立のため，引き続きサポートを行うとともに,新たに新規就農者2人の認定を行い，関係機関と連携しながら担い手の育成に努めた。
一方，地域農業の中心となる認定農業者や認定農業法人等と連携を図りながら，富谷市の将来の農地の在り方や目標地図の作成に取り組み，地域の目指すべき地域将来の農地利用の方向性を示す「地域計画」の策定を行った。</td><td>経済産業部
農林振興課</td></tr>
<tr><td colspan="5">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="5">認定農業者が誇りと意欲を持って経営の改善・発展に取り組むため，関係機関・団体と連携し，制度の一層の普及推進を図る。
農業者が支援策を効果的に活用し，担い手が経営改善を円滑に進めることができるよう，引き続き支援していく。
担い手が中心となって効率的な農地利用が図られるよう，地域計画に基づいた農地の集積・集約化に向け，関係機関と協力しながら取り組んでいく。
また，地域農業を維持するため，新たな担い手の確保に向け，関係機関と共に育成に取り組んでいく。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>レクリエーション農園支援事業</td><td>－</td><td>継続</td><td>都市近郊にある休耕田等の農地の有効利用策として実施しているレクリエーション農園では，小面積の農地を活用して，野菜や花などの栽培が行われ，利用者と農園主との利用手続き等に対しての支援を行いながら，市民のレクリエーションの場及び農地の有効利用を図った。
また，利用者を対象とした野菜づくり講習会を実施し，野菜づくりの実践と栽培を学んでいただいた。
本市のレクリエーション農園と異なる農地の利活用について，「おためしイノベーションTOMIYA（OIT）」を活用し市民農園に関するアンケートを実施した。</td><td>経済産業部
農林振興課</td></tr>
<tr><td colspan="5">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="5">市民がレクリエーションの場として，都市近郊で気軽に野菜や花などが栽培できる新たなレクリエーション農園の増加を目指しながら，農地の有効利用の推進を図るとともに，新たな市民農園についてのアンケート結果を検証しながら，先進的な市民農園の設置に向け引き続き検討していく。</td></tr>
</table>

【商業・観光】
・商店街の活性化や観光振興に向け，しんまち地区の活性化を推進します。
・富谷の歴史・文化資源や物産・イベントなどを活かした，地域の魅力づくりを推進します。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">街道まつり運営事業</td><td rowspan="3">7,536,255</td><td rowspan="2">継続</td><td>富谷宿観光交流ステーション（とみやど）をメイン会場に「街道まつり」を開催し，過去最高の23,027人にご来場いただいた。
熊野神社から内ケ崎別邸前までの通りを会場として設定し，新たな取組として，門や灯篭，お休み処など街道らしい装飾の設置，放送局との連携によるラジオイベントの実施など，「街道の歴史を感じる市民参加型のまつり」となることを目指した。
また，地元町内会や関係機関等をメンバーとする実行委員会を中心とし，市民主体による多様なアイデアや意見を取り入れた運営を行った。</td><td rowspan="3">経済産業部
産業観光課</td></tr>
<tr><td>今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">より多くの来場者で賑わうまつりとして，関係機関と連携を図りながら内容の充実を図り，会場の範囲については，各場所が賑わうアイデアを市民主体の協議を行いながら設定していく。
また，効果的かつ効率的な企画運営を行うため，民間事業者への委託を継続し，民間事業者が持つノウハウを最大限活用して実施する。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">観光物産振興対策事業</td><td rowspan="3">11,591,202</td><td rowspan="2">継続</td><td>各種団体や協議会，スポーツクラブ等が主催するイベントなど，様々な機会を活用して，市公式キャラクターのPRや地場産品の販売などを行い，交流人口・関係人口の拡大に資する取組を行った。
また，地域産業の振興に資する新たな特産品開発を促すため，新商品等開発事業補助金の制度を設け，味噌，醤油，赤酢，発酵茶，ワインなどの商品開発に取り組んだ。</td><td rowspan="3">経済産業部
産業観光課</td></tr>
<tr><td>今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後も継続して地場産品をPRするとともに，引き続き，地域商社と取組を進めている新商品の販路拡大や商品化の促進に努め，一次産業を含めた地域経済の活性化及び交流人口・関係人口の拡大を図る。</td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	富谷宿観光交流ステーション運営事業	12,620,000	継続	指定管理者である株式会社1038のもと，集客イベント等の企画運営など，民間事業者のノウハウを活用した効果的な運営管理を行った。 富谷しんまち活性化協議会と連携した季節ごとの祭りや，毎月の定例イベントを開催することで施設へのリピーターの獲得を図った。街道まつりのメイン会場としても活用され，10月には来場者数累計60万人を達成した。 また，2件のテナントの入れ替えがあり，それぞれ地域に根ざした特徴のあるテナントの入居が実現した。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
				指定管理者のもと，効果的な事業運営と施設管理を行うとともに，富谷しんまち活性化協議会と連携したイベントや，定期的なイベントの開催を積極的に発信し，日常的な集客力の向上，観光交流の拠点として更なる交流人口の拡大と賑わいの創出を図る。	
4	しんまち活性化事業	918,652	継続	住民主体組織である「富谷しんまち活性化協議会」では，ワーキンググループの活動として，富谷宿観光交流ステーション（とみやど）と連携した四季のお祭りの開催による賑わい創出や，街道まつりにおけるしんまち通りへの門・灯篭・お休み処の設置による宿場町の風情の演出など，しんまち地区の活性化に向けた取組を行った。 また，協議会において，しんまち地区における将来のまちづくりに向けた事業検討の参考とするため，地域づくりの先進地視察を行った。	企画部 企画政策課 経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
				しんまち地区における道路環境のあり方の検討やとみやどとのイベント連携，新たな地域資源の発掘など，しんまち活性化の取組を進めるとともに，より市民が主体的に取り組める協議会のあり方について，引き続き協議を行う。 また，令和7年度の街道まつりは，全国発酵食品サミットと同時開催されることから，しんまちの活性化にもつながるよう，趣向を凝らして賑わい創出に取り組む。	

※R6一般会計当初予算において，№4「しんまち活性化事業」は「企画調整事務」の一部として計上しています。

第１編　暮らしを自慢できるまち！

【観光・地域振興】

・「スイーツのまち」をシティブランドとして確立し，富谷の魅力を発信していきます。

・「とみやシティブランド」を確立し，発信していきます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	とみやスイーツ活性化事業	1,806,807	継続	とみやスイーツ基金を活用した事業として，小学校への出前授業や富谷ユネスコ協会青年部の活動の中で「はちみつプロジェクト」の紹介を行った。 また，「とみやスイーツフェア」参加店舗を講師とした，小学校でのお菓子作り教室，補助金を活用した親子向けワークショップの開催など，「スイーツのまち　とみや」としてのふるさと意識の醸成と，とみやシティブランドの向上に努めた。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			引き続き，学校や各団体など，子どもや親子を対象とした「とみやスイーツ」・富谷の特産品に関する事業・イベントに対して支援を続け，食育や環境教育につながるよう図るとともに，「スイーツのまち　とみや」の発信を強化する。		
2	スイーツのまち推進事業	3,592,043	継続	特産品であるブルーベリーの生産量と販路拡大を図るため，ブルーベリースイーツフェアを7月に開催した。 秋のとみやスイーツフェアでは，シャインマスカット・ハチミツのほか，新たにぶどうを対象食材として開催した。 また，スイーツステーションの開所に向けて，ステーションのコンセプトや運営体制について，検討を行った。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			スイーツフェアの開催を通して，ブルーベリー等の特産品に加えて，新たな特産品の開発を目指していく。 また，スイーツステーションの運営事業者の選定を行い，「スイーツのまち　とみや」の新たな発信拠点の整備とともに，とみやスイーツの新たなブランド構築に取り組んでいく。		

第３章　安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

【公共交通】

・生活圏域の実態を踏まえた公共交通のあり方について検討していきます。

・市民ニーズに対応した，利便性の高い市民バスや交通空白地域でのデマンド型運行を進めます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	新公共交通システム推進事業	8,215,800	拡充	国の補助金等を効果的に活用しながら公共交通施策を進めるため，令和2年に改正された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき，交通事業者や関係団体，地域住民等から構成する「地域公共交通活性化協議会」における協議を経て，令和7年3月に「富谷市地域公共交通計画」を策定した。	企画部 企画政策課 交通政策 推進室
			今後の取組		
			「富谷市地域公共交通計画」に基づき，仙台市泉中央と富谷市明石台を結ぶ新公共交通システムとして，都市型自走式ロープウェイの導入可能性調査を実施し，物理的な導入可能性を検証するとともに，ルートや事業費等の検討を行い，これまで調査してきた地下鉄，バス高速輸送システム（BRT）と併せた検討を行う。		

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・
継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">市民バス乗り継ぎ
運行事業</td><td rowspan="2">1,306,980</td><td>継続</td><td>仙台市泉中央駅への交通利便性の向上を図るため,「イオン富谷店」を拠点とした市民バスと民間路線バスの低額乗り継ぎ運行を，民間事業者と連携して実施し，周知用のチラシを市役所及び各出張所窓口等に設置した。
令和6年度の年間利用者数は4,160人となり，令和5年度と比較して266人の増加につながった。
（イオン富谷店～泉中央駅：大人片道100円）</td><td rowspan="2">企画部
企画政策課
交通政策
推進室</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
引き続き，乗り継ぎ運行について，より多くの方にご利用いただけるよう民間路線バス事業者と連携して制度や利用方法の周知に努めるとともに，デマンド型交通からの乗り継ぎ運行についても，利用者に対しての周知が浸透していないことから，チラシを作成し，利用者に周知を図っていく。
令和7年6月からの市民バスのダイヤ一部改正により，新たに乗り継ぎ運行を利用しやすくなった「ひより台地区」周辺の住民に向けて，広報紙や市公式ホームページ，チラシの全戸配布等により周知を行い，市民バス活用による買い物への不安解消と公共交通の利用促進に努める。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">市民バス運営
事業</td><td rowspan="2">63,736,225</td><td>継続</td><td>主要な公共交通機関である民間路線バスを補完し，市内の交通空白地の解消や主要施設間の連結を図り，継続して利便性の高い地域交通の環境形成を行った。
また，市民バスアンケート調査の結果や利用者からの要望を踏まえ，西友富谷店閉店後の買い物等の利便性向上に向けて，市民バス活用による買い物への不安解消と公共交通の利用促進のため，ダイヤ改正に向けた検討を行った。</td><td rowspan="2">企画部
企画政策課
交通政策
推進室</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
西友富谷店閉店後の買い物等の利便性向上に向け，令和7年6月に，「ひより台地区」からイオン富谷店へ乗り継ぎ無しで行けるように，ダイヤの一部改正を行う。
また，富谷市複合図書館（ユートミヤ）の開館に伴い，市内からの交通利便性を確保するため，令和8年4月にダイヤ改正を行う予定であることから，利用状況や利用者アンケート結果の分析等を行い，バスダイヤの再編に取り組むとともに，利用者の利便性向上につながる取組を促進する。
また，スマートフォン等から市民バスの現在地や到着予定時刻が分かる，バスロケーションシステムを令和7年秋頃に導入し，利用者のバス待ち環境の改善を図る。</td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
4	デマンド型交通運行事業	13,119,440	継続	「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」に基づき，交通空白地における市民バスの代替手段となる新たな交通網として，利用者ニーズに柔軟に対応した運行を実施し，対象地区の住民に対し制度周知を行ったことで，令和6年度の年間利用者数は1,756人となり，令和5年度と比較して23人の増加につながった。 また，デマンド型交通を支える地域のドライバーの運転技能の向上と安全運転への意識を高めるため，富谷自動車学校での「高齢者安全運転講習会」の受講など，デマンド型交通のより安全・安心な運行管理に努めた。 （北部区域8便/日，東部区域16便/日）	企画部 企画政策課 交通政策推進室
				今後の取組	
				引き続き，対象地域への事業周知や啓発による利用促進を図るとともに，関係機関と連携し，デマンド型交通における課題や評価を検証しながら，より利便性の高い運行に向けた見直しを検討していく。 また,市内の夜間交通空白における市民の自家用車を使用した公共ライドシェアについて，令和7年度に実証運行を行う。	

【道路】

・誰もが利用しやすい道路ネットワークの充実・強化を推進します。

・歩行者や自転車利用者の安全が確保された身近な道路の整備を推進します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	側溝整備事業	120,991,900	拡充	側溝の有蓋化により排水機能の改善と歩行者の安全を確保するため，これまで実施している富ケ丘，鷹乃杜地区に加え，新たにあけの平地区の整備に着手した。 なお，鷹乃杜地区工事については，翌年度に繰越しとなった。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			繰越事業となった鷹乃杜地区工事の完成を目指すとともに，引き続き「緊急自然災害防止対策事業債」を活用し，町内会長と調整を図りながら計画的に事業を推進する。		
2	市道維持管理事業	472,117,131	拡充	歩行者や通行車両の安全と快適性を確保するため，劣化した舗装の補修，除草，街路樹の剪定等を実施した。 また，道路利用者等が道路の異状等を早く簡単に通報できる手段として国の「道路緊急ダイヤル」の活用を開始し，補修修繕の迅速化を図った。 除融雪業務については，シーズン当初は暖冬で降雪量が少なかったものの，年明けは一転して低温傾向となり業務量が増加したことから，令和5年度に比較して費用が大幅に増加した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			引き続き，定期的なパトロールの実施，郵便局等との提携による情報提供や，「道路緊急ダイヤル」の更なる普及啓発を図り，迅速な対応に努めていく。		
3	橋梁維持管理事業	114,876,175	拡充	令和6年度においては，国の補助金を活用し，新富谷大橋の長寿命化修繕工事（片側2車線）と東北自動車道を跨ぐ2橋の点検業務を実施した。 また，新田橋橋台保護護岸補修工事については翌年度に繰越しとなった。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			引き続き国の補助金を活用し，新富谷大橋の長寿命化修繕工事及びあけの平橋外16橋の定期点検を実施するとともに，繰越工事となった新田橋橋台保護護岸補修工事の完成を目指す。		

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
4	市道幹線道路舗装修繕事業	378,035,900	継続	市内幹線道路は，老朽化や大型車両通行の増加に伴いひび割れやわだちが発生しており，安全な通行を確保するため，国の「防災・安全交付金」を活用し舗装修繕工事を実施した。令和6年度は，市道七北田西成田線の延長700m，市道明石石積線の延長373mを実施した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			引き続き国の交付金を活用し，市道七北田西成田線及び明石台25-1号線の舗装修繕工事を推進していく。		
5	市道穀田線道路改良事業	50,364,498	拡充	令和6年度においては，国の交付金の決定を受け瀬ノ木地区の工事に着手したが，整備区間内の道路計画の変更に伴い新たな用地買収が必要となったほか，橋梁に添架されている水道管の移設について詳細な検討が必要となり，繰越事業となった。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			用地買収と水道管移設協議を迅速に進め，繰越工事の年度内完成を目指す。		

※R6一般会計当初予算において，№1「側溝整備事業」は「富ケ丘地区側溝整備事業」及び「鷹乃杜地区側溝整備事業」，「あけの平地区側溝整備事業」を統合したものです。

第４章　住み心地の良さを実感できる豊かなまちを創ります

【土地利用】

・安全で安心な土地利用を推進します。

・緑豊かな自然と市街地とのバランスが取れた土地利用計画を推進します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	都市計画事業	348,268,665 (うち繰越明許 341,325,820)	拡充	仙塩広域都市計画第8回定期見直しにおいて，日渡地区が市街化区域に編入され，あわせて，用途地域及び下水道の都市計画変更を実施した。 土地区画整理事業については，明石台東地区において令和6年8月に換地処分公告が行われた。成田二期東地区及び高屋敷西地区においては，継続的な協議・指導を行い，宅地整備を推進した。 また，成田二期北土地区画整理事業地内へのアクセス道路となる七北田西成田線について，宮城県への委託により工事を実施し，同事業地内への工事用車両の進入が可能となった。 なお，令和6年度補正予算により交付決定を受けた交付金は，工事の実施が翌年度になるため，令和7年度に予算の繰越しをした。 開発行為については，安全で安心な土地利用を推進するとともに，良好な景観形成に配慮し，申請のあった1件について，事前協議書に基づき指導を行った。 地区計画については，提出のあった198件の届出書に対し，建築等の内容確認と指導を行い，良好な環境の維持・形成を図った。	建設部 都市計画課
				今後の取組	
				100年間ひとが増え続けるまちを実現するため，本市が人口ビジョンに掲げる将来人口（2060年:6万人）を目指し，都市の持続的な発展を推進するため，自然環境や優良農地を保全しながら計画的な土地利用を進める。 仙塩広域都市計画区域区分の見直しにおいて，令和7年6月に市街化区域編入となった成田二期北地区については，関係機関と協議を進めながら早期の事業認可を促進する。 併せて，同地区へのアクセス道路となる七北田西成田線の整備を行うため，引き続き宮城県に工事を委託し，早期の整備を図る。 新たな市街地整備にあたっては，土地区画整理事業を施行中の3地区の進捗を確認しながら，適切な指導・助言に努める。 今後も，都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を幅広く周知しながら，都市の将来像「未来へつながる田園都市」の実現に向けて，持続可能なまちづくりを目指す取組を行っていく。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
2	埋蔵文化財発掘受託事業	290,458,495	新規	成田二期北土地区画整理事業を見据えた約14haの西成田地区計画地内の8か所の埋蔵文化財の本発掘調査を実施した。 文化財保護法に基づく現地での遺跡保存が難しいことから，原因者負担の原則に基づく，記録保存による本発掘調査を行った。主に古代から中世に使われていた土器が出土された。 また，9月には城館跡である「兵六館跡」の現地説明会を開催し，市内外より68人の方が見学に訪れた。	教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		
				記録保存による本発掘調査を実施し，本発掘調査での実測平面図の整理を行う。 また，出土した遺物の洗浄，接合，実測，自然科学分析などを行い，令和8年度末に発掘調査報告書の刊行を行うとともに，室内整理報告書執筆に関しても，原因者負担の原則で実施する。	

【住宅・公園・上下水道】

・潤いと安らぎを誇れる，緑豊かな居住環境の創出を図ります。

・市民や企業等との協働による，快適で魅力的な居住環境の創出を図ります。

・安全安心な水の安定供給と衛生的な水環境を守ります。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	市営住宅維持管理事業	3,913,590	継続	市営住宅100戸については，健康で文化的な住環境を低廉な家賃で提供するとともに，老朽化により故障した電気温水器等の設備機器の取替，入退去に伴い必要となる老朽箇所の修繕を行い，適切な維持管理を行った。	建設部 都市計画課
			今後の取組		
				適切な維持管理により，快適な居住環境を提供することを目標とし，公営住宅等長寿命化計画に基づき，外壁・屋根改修や防犯上有効な柵の設置を行い，市営住宅の更新コストの縮減に努める。 なお，公営住宅等長寿命化計画の改定を令和8年度に実施する。	
2	一般公園維持管理事業	140,933,660 （うち繰越明許 34,591,700）	継続	環境保全，景観向上，防災対策等の観点から公園機能の充実を図るとともに，市民の憩いの場や交流の場，健康づくりの場として安全で快適な活用を図るため，都市公園93か所の維持管理を行った。 遊具や施設については，公園施設長寿命化計画に基づき5公園11基の遊具の更新を行うとともに定期的な巡回や点検等による修繕箇所の早期発見と対応により事故を未然に防止し，安全な施設の運用に努めた。 また，良好な環境の維持を図るための除草や樹木剪定等を適切に実施した。	建設部 都市計画課
			今後の取組		
				公園遊具等施設の補修や更新，樹木の剪定等を計画的に進め，誰もが安全で快適に利用できるよう維持管理に努める。 また，公園施設長寿命化計画の更新を令和8年度に実施し，公園施設長寿命化計画に基づく遊具交換等を計画的に進め，公園利用者の更なる安全性確保及び更新コストの縮減に努める。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	上水道施設維持管理業務	420,401,515	継続	配水池・ポンプ場などの機器や配水管等の適正な維持・管理を実施したほか，水道水の安定供給を図るため，富ケ丘・鷹乃杜・石積地区の配水管の耐震化工事，穀田橋添架水道管本設工事を実施した。 また，水道事業者等の広域的な連携の一環として，県内外12事業者と共同発注した，衛星を活用した漏水調査業務の実施により，39か所の漏水を発見し，有収率の向上に努めた。	水道事業 上下水道課
			今後の取組	給水管の鉛管解消と併せた配水管の耐震化工事を引き続き実施するほか，経年による配水池やポンプ場設備の更新工事を計画的に実施し，今後とも安全・安心な水道水を安定的に供給するため，水質管理の徹底と水道施設の適切な維持管理や計画的な施設・管路等の更新を推進する。 また，強靭で持続可能な上水道システム構築のため，館山配水池の耐震診断を実施する。 8月1日からの「水の週間」に富谷配水池をブルーライトアップさせ，水の大切さや健全な水循環について啓発を行う。	
4	下水道施設維持管理業務	211,812,757	継続	汚水管渠やポンプ場について随時点検・清掃を行い，施設の適切な維持管理に努めたほか，事故防止と施設の長寿命化を図るため，マンホールポンプ場5か所の更新工事と老朽化した管渠施設の状態把握のための調査を行った。 また，富谷宿観光交流ステーション（とみやど）で下水道の広報ツール「マンホールカード」の無料配布を行い，下水道事業への啓発活動を行った。	建設部 上下水道課
			今後の取組	成田第1汚水中継ポンプ場の電気設備の改築工事や，下水道管渠の更生工事を予定しているほか，地下に埋設された管路施設の状態を把握するため，管渠のテレビカメラ調査を実施する。 また，下水道サービスを将来にわたり安定的に提供するため，施設の適切な維持管理による長寿命化と計画的な更新に努める。	
5	合併処理浄化槽設置事業	6,632,145	継続	公共用水域の水質保全を維持するため，公共下水道処理区域外における合併処理浄化槽の設置及び維持管理費用の一部を補助した。 補助実績件数は，合併処理浄化槽の設置2件，維持管理346件であった。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組	生活排水による水質汚濁を防止し，公共用水域の水質保全を図るため，水洗化率の向上と適正な維持管理を促す。合併処理浄化槽の設置及び維持管理に関する補助を継続する。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
6	やすらぎパークとみや整備事業	38,802,500	継続	市営墓地については，令和5年12月に供用を開始した第1期区画に続き，第2期区画を整備し使用者の募集を行った。令和6年度末時点の区画総数1,228区画に対し，使用区画数は532区画であった。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組	これまでの整備により，墓地使用を待機していた市民の需要を満たすことができたことから，空き区画については随時受付に移行し，使用促進を図っていく。 また，第3期区画の整備については，少子高齢化の進展に伴い多様化する埋葬に対する社会的ニーズを見極めながら進めていく。	
7	市営墓地管理事業	40,894,664 ※利子・積立金を含む	新規	故人を偲ぶ厳かな空間を保つため，墓域内の除草・清掃等の環境美化に努めたほか，使用者からの申請に基づく墓石の建立や納骨等に関する受付事務，使用料・管理料の徴収等を適正に行った。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組	将来にわたり健全な会計運営を維持するため，市営墓地の認知度向上に取り組み，空き区画の使用促進を図る。 パークゴルフ場との連携した維持管理を通じて墓域内の景観を保ち，市民のやすらぎと交流の場を提供する。	

※R6市営墓地特別会計決算書において，No.7「市営墓地管理事業」は，「利子」及び「市営墓地等管理運営積立金」を統合したものです。

【自然環境・公園】

・緑豊かな自然環境を保全しながら，積極的に活用します。

・自然環境を次世代に継承していくため，市民との協働による適切な維持管理に努めます。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">大亀山森林公園
維持管理事業</td><td rowspan="2">24,474,361</td><td>継続</td><td>大亀山森林公園の持続的な魅力向上を図るため，NPO法人SCRを主体として，年間を通してのイベント開催（12回）や，管理棟内に「もしもしcafé」を設けて軽食の提供を行うとともに，やすらぎパークとみやとの一体的な活用を推進した。
施設については，公園施設長寿命化計画に基づき管理棟内壁・LED照明・衛生陶器の改修を行った。
また，大亀山森林公園の魅力である緑豊かな環境の維持を図るため，除草や支障木伐採等を実施した。
利用者の安全を確保するため，施設や遊具の巡回点検による問題箇所の早期発見と対応により，事故を未然に防止し，安全な施設の運用に努めた。</td><td rowspan="2">建設部
都市計画課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
レクリエーション拠点施設である大亀山森林公園について，引き続き，豊かな自然との調和を図りながら，誰もが安全で快適に利用できるよう，園内の環境整備と施設等の適正な維持管理に努める。
大亀山森林公園の活性化のため，NPO法人SCRを主体として，年間を通してのイベント開催や，管理棟内に「もしもしcafé」を設けて軽食の提供を行うとともに，やすらぎパークとみやとの一体的な活用を推進する。
また，指定管理者制度導入に向けて，引き続き検討を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">河川維持管理
事業</td><td rowspan="2">22,605,569</td><td>継続</td><td>河川の災害防止と環境保持のため，準用河川沼田川の堆積土砂の撤去や，調整池等19か所の除草を実施した。
また，河川清掃等に協力をいただいている河川愛護会の活動に対し，地域貢献の側面から参加者225人への謝意として報償金を支出した。</td><td rowspan="2">建設部
都市整備課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
引き続き，「緊急浚渫推進事業債」を活用し，大規模な浸水被害等を防止するため，継続して準用河川の堆積土砂の撤去，防災調整池の除草及び施設の修繕を実施し，適切な維持管理に努める。</td></tr>
</table>

第１章　創造性豊かな教育環境のまちを創ります

【教育・青少年健全育成】

・心身ともに健やかで豊かな人間性を育む教育を推進します。

・学校，家庭，地域が連携し，子どもを守り育てる体制を構築します。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額(円)</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">不登校特例校西成田教室運営・維持管理事業</td><td rowspan="3">11,509,122</td><td rowspan="2">拡充</td><td>開設3年目は，計18人（1年：5人，2年：5人，3年：8人）の生徒が在籍した。
また，卒業生については，令和6年度も引き続き，全日制を含めて全員が進学することができた。
標準授業時数1,015時間を確保し，学びの保障を担保した独自カリキュラムで少人数指導により運営している。総合的な学習の時間を重視しており，NPO法人SCRとの連携による体験学習に加え，市内企業への工場見学を実施するなど校外学習の充実を図った。
特に，2年間在籍していた生徒1人が自信をつけ，本来の在籍校へ戻れたことは，大きな成果となった。
富谷中学校西成田教室の教育環境の改善を図るため，狭隘化がみられた管理室の増築工事を行い，施設の適正な維持管理に努めた。</td><td rowspan="3">教育委員会
教育部
教育総務課
学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒一人ひとりの多様性を認め，少人数授業により学ぶ楽しさや成長する喜びを味わわせることで，子どもの「学びの保障」とともに社会的な自立を支援する新たな場として，学校や教育支援センター等と連携しながら，誰一人取り残さない教育の実現を目指す。
特に，総合的な学習の時間の充実に向けて，新たな連携先（受入先）を拡大しながら，様々な活動を提供できる環境整備を強化していく。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">いじめ問題対策推進事業</td><td rowspan="3">88,056</td><td rowspan="2">継続</td><td>いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題対策調査委員会の合同会議を2回開催し，いじめ対策全般に関して，専門的な知見からの指導助言をいただいた。
生徒指導担当者会やいじめ・不登校担当者会を開催し，全教職員でいじめへの意識を高め，組織的に対応することの重要性を改めて確認した。
令和6年度より全中学校全学級で子どもの権利条約を関連付けた「学級憲章」を導入し，お互いを認め合う関係づくりの構築に努めた。
また，心の変調をいち早く把握するためのツールとして「心の健康観察アプリ」を試行導入した。</td><td rowspan="3">教育委員会
教育部
学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">引き続き，上記協議会等での指導助言を踏まえ，スクールロイヤーなどの外部講師による研修会の充実など，適切な対応スキルの習得に努める。
学級憲章を全小学校高学年全学級まで拡大するほか，心の健康観察アプリを全小中学校で本格導入し，特に未然防止への対策を強化していく。</td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	スクールカウンセラー事業	404,772	継続	専門的な知識・経験を持ったスクールカウンセラーを全小中学校（富谷中学校西成田教室を含む）に配置し，児童生徒のみならず，保護者や教員などからの相談に幅広く対応した。それぞれの悩みや問題行動等の改善に向けて，よりきめ細やかな支援に取り組んだ。 なお，小学校では1,503件，中学校では854件の相談があった。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
				学校における生徒指導体制との効果的な連携を図りながら，悩みを抱えている児童生徒や保護者に対して，寄り添い支援や助言を丁寧に行い，個々に応じた具体的な改善に取り組む。 また，スクールソーシャルワーカーや教育支援センター等との日常的な連携を強化しながら，迅速かつ適切な支援を行う。	
4	スクールソーシャルワーカー事業	2,711,035	継続	専門的スキルを有する2人のスクールソーシャルワーカーを配置し，小中学校を定期的に巡回しながら，児童生徒が抱える家庭環境などの様々な問題や学校が抱える生徒指導上の多様な課題について，関係機関と連携しながら多面的な支援と個別支援を重視した働きかけを行った。 また，教育支援センターのスーパーバイザーや不登校専任の相談員，支援員等とも連携を強化しながら，不登校等児童生徒及び保護者等の支援にも努めた。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
				児童生徒の抱える様々な問題への対応や心のケアのため，教育支援センターに加え，保健福祉部等の関係機関との連携を更に充実させながら，諸課題等の解決に向けた巡回相談や家庭訪問等による支援に努める。 また，引き続き，様々な状況や環境の変化に伴う児童生徒の心の健康にも目を向け，各学校と連携したより効果的な支援を進める。	
5	教育支援センター運営事業	21,596,160	継続	不登校傾向などの学校生活に何らかの困難を抱える児童生徒に対して，富谷中学校西成田教室などと情報共有しながら，学校復帰や自立支援に向けた適切な支援を行った。 センターでは，2人のスーパーバイザー，教育指導員及び教育相談員各1人のほか，7人の支援員を含む計11人体制で，スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と日常的な連携を図りながら，小中学校での学習支援や家庭訪問，保護者等への教育相談など多面的な支援の強化・充実を図った。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
				多様な学びの機会の重要な受け皿の一つとして，個々の児童生徒に寄り添った支援を充実していく。 また，各小中学校や保護者等との情報共有にも重点を置いて，個別最適な支援を提供しながら，誰一人取り残さない教育の実現に向けた支援の拡充を図る。 特に，不登校については，様々な要因が複雑に関連している場合が多いことから，保健福祉部との連携を更に強化し，円滑かつ迅速に福祉的な支援につなげる体制を構築する。	

No.	事業名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
6	学校給食センター運営・維持管理事業	660,822,556	継続	物価高騰の変動を注視しながら，学校給食摂取基準に準拠した安全安心な学校給食の提供に努めた。 また，子どもにやさしいまちづくりの一環として令和5年度より導入した学校給食費の完全無償化を契機として，試食会等を通して，地域全体で子どもを守り育てていく風土の醸成に努めた。 さらに，学校給食は「生きた教材」であるという考え方のもと，市食育推進会議と連携した動画制作など積極的な食育を推進した。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組 学校給食費の無償化については，本来「国策」として実施すべきという考え方から，市長会や教育長会などを通して，引き続き，国への要望活動を強化していくとともに，子どもにやさしいまちづくりの実現に向けた重要なツールとして，より多くの市民が参加しやすい試食会の検討のほか，SNS等を積極的に活用しながら，その意義を広く発信していく。	
7	学校給食費支援事業	371,406	継続	令和5年度からの学校給食費の完全無償化導入に伴い，市内に住所を有し，学校給食センターが提供する給食以外を利用している児童生徒の保護者に対し，学校給食費相当額の一部又は全部を補助した。 実績としては，特別支援学校等で9件，371,406円であった。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組 特別支援学校など心身等の状況により市立小中学校に在籍していない児童生徒や食物アレルギー等による完全弁当の児童生徒の保護者に対して，所要の補助金を確実に交付する。	
8	中学校部活動地域展開	359,000	継続	令和5年8月に設置した，学校部活動等地域展開検討協議会を2回開催した。本市における学校部活動の地域展開の現状について，中学校新入生保護者説明会において説明し周知を図るとともに，学校部活動の地域展開を行っている自治体への行政視察を行った。 また，学校部活動の受け皿としての地域クラブの育成を図るため，富谷市地域スポーツクラブ・地域文化芸術クラブ設立支援補助金及び認定制度の事業説明会を行った。 令和6年度は，7団体の地域クラブを認定した。	教育委員会 教育部 学校教育課 生涯学習課
				今後の取組 当協議会を中心にしながら，本市の地域性を踏まえた円滑な移行に必要な人材（受け皿）の育成・確保や，短期的・中期的な移行ロードマップ，将来的な運営体制の構築などの協議を継続し進めていくとともに，児童生徒・保護者・教員・関係団体等への丁寧な説明を行っていく。	

※R6一般会計当初予算において，No.1「不登校特例校西成田教室運営・維持管理事業」は教育総務課「不登校特例校西成田教室維持管理事業」及び学校教育課「不登校特例校西成田教室運営事業」を統合したものです（R5補正のうえ繰越した「富谷中学校西成田教室整備事業」を含む）。No.8「中学校部活動地域展開」は生涯学習課「スポーツ団体育成・人材育成事業」の一部を計上したものです。

第２編　教育と子育て環境を誇るまち！

【教育・国際交流】

・グローバル社会に順応できる感性と国際理解を深める教育を推進します。

・主体的に学ぶ意欲を高め，確かな学力と創造性を育み，将来社会人として自立するために必要な能力や態度を育成します。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額(円)</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td>1</td><td>外国語指導助手(ALT)活用事業</td><td>23,791,933</td><td>継続</td><td>外国語指導助手（ALT）5人による英語や外国語活動の補助，外国文化の理解促進，外国語によるコミュニケーション等を行った。小中学校のほか，児童クラブ，幼稚園，保育園にも派遣し，外国文化への興味関心を高め，多文化交流を図ることでグローバルな資質の向上に努めた。
また，小中学校の系統的な英語教育のための指導案の作成や全小学校に配置している英語専科教員，英語等支援員との合同情報交換会を実施し，指導に関わる研究や意見交換を行いながら，きめ細やかな指導の向上につなげた。</td><td>教育委員会
教育部
学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">小中学校の外国語活動及び英語教育の充実のため，長年の実績を有するALTのノウハウを生かし，より実践的な研修の充実を図る。
また，担当教職員（中学校英語教員，小学校英語専科教員）や英語等支援員，ALTそれぞれの立場での情報交換の機会を増やしながら，効果的な学習指導の資質向上に努める。
英語教育のみならず，将来の多文化共生社会の実現に向けて，市全体での取組と連動した国際理解教育等の更なる充実を図る。</td><td></td></tr>
<tr><td>2</td><td>中学生海外研修派遣事業</td><td>7,777,124</td><td>継続</td><td>感染予防の観点から渡航を見送った年度を除き，5回目の開催となった。渡航初日の7月24日に台風の影響で予定していた航空機が欠航となり，急遽1日目は仙台で自主研修を行い，7月25日から27日までの2泊3日の日程で，台湾の台北市方面を中心に実施した。研修生25人（各中学校から2年生5人）は，様々な研修を通して，生きた英語に直接触れ合うことができる貴重な機会となった。
事後報告会では，それらの経験によって，英語や異文化への確かな関心や海外で働きたいといった意見があり，キャリア形成にも寄与した。</td><td>教育委員会
教育部
学校教育課</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">将来のグローバル人材の育成，更には多文化共生社会の実現に向けて，外国語や海外への興味関心を高める確かな契機となるための事業全体の検証と改善を行い，渡航でしか得られない学びの質を高める研修となるよう努める。</td><td></td></tr>
</table>

第２章　あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります

【生涯学習】

・市民の創造性や心豊かな人間性を育むための生涯教育環境の整備に努めていきます。

・あらゆる世代の多様なニーズに的確に応じた学習機会を充実していきます。

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	生涯学習推進事業	2,597,168	継続	社会教育委員を委嘱し，本市の事業について助言等を受けながら，より良い生涯学習事業の展開に向けて協議を行った。 また，各公民館で社会教育指導員を中心に生涯学習事業の企画立案等を行いながら，各地域で特色ある取組を推進した。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組	
				社会教育委員の助言を受けるとともに地域の関係者等と情報交換しながら，社会教育・生涯学習の動向を注視し，多様なニーズに対応した事業の推進を図る。	
2	図書館等複合施設整備事業	963,729,903	拡充	令和8年2月までを工期として，令和6年8月8日に施設整備工事を起工した。 また，引き続き「ユートミヤパートナーズミーティング」を開催し，施設の開館に向け，市民パートナーとして積極的に施設の運営にご協力いただく皆さんからの意見を求めるとともに，新築される施設が多くの市民に親しまれる施設となるよう愛称・正式名称を募集し，愛称を「ユートミヤ」，正式名称を「富谷市複合図書館」に決定した。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組	
				本体工事の進捗管理をはじめ，令和8年度当初の開館に向け，図書・備品の購入や複合施設として運営，維持・管理に必要な業務委託等の準備について，遺漏のないよう進めていく。 また，これまでと同様，ユートミヤパートナーズミーティングを開催し，複合施設の市民パートナーとしての活動や組織のあり方について，意見交換等を行う。	

【スポーツ・レクリエーション】

・だれでも，どこでも気軽に親しむことのできる生涯スポーツ・競技スポーツの振興に努めます。

・気軽で親しみやすいスポーツ施設・環境の整備充実を図ります。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額(円)</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">総合運動公園運営・維持管理事業</td><td rowspan="2">93,004,371</td><td>拡充</td><td>長寿命化計画に基づき，利用者の利便性と安全性の向上を図るため，スポーツセンターアリーナの床面改修工事や舞台吊物ワイヤー更新工事などを行ったほか，施設の適切な維持管理・安全管理に努めた。
総合運動公園グランドの整備については，計画的にA・Bグランドの整備を行った。
また，電話や来館せずに施設予約ができるオンライン予約サービスについては，市公式ホームページやSNSでの周知を行い，予約システムの利便性を周知するとともに，利用者の拡大を図った。システム利用実績は年間約3万件で全体の46%となった。</td><td rowspan="2">教育委員会
教育部
生涯学習課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
今後も各施設の定期的な安全点検を行うとともに，スポーツセンター・武道館・テニスコートの照明機器をLEDに改修し，光熱水費の削減を図る。
また，熱中症対策として，Dグランドに屋根付きベンチを設置するほか，スポーツセンター会議室へエアコンの設置を行う。
さらに，オンラインシステムによる施設予約申請を継続的に周知し，利用者の利便性向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">やすらぎパークとみや維持管理事業</td><td rowspan="2">27,842,083</td><td>新規</td><td>4月20日より富谷市パークゴルフ場がオープンし，市内市外を問わず約1万5,000人が利用した。市民がパークゴルフを親しみ，運動を通して健康保持・増進及びコミュニケーションが図れるよう努めた。</td><td rowspan="2">教育委員会
教育部
生涯学習課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
今後，富谷市パークゴルフ場の周知により，市内のパークゴルフ競技人口の増加を図るとともに，より多くの市民に親しまれる施設となるよう努めていく。
また，パークゴルフ競技の啓発及び施設の環境整備を行いながら，利便性の向上に取り組む。</td></tr>
</table>

第３章　伝統と文化を誇れるまちを創ります

【芸術・文化】

・宿場町の歴史と伝統を次世代に継承していく取組を進めます。

・未来へとつないでいく新たな文化力の育成を促進していきます。

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	街道まつり運営事業（再掲）	7,536,255	継続	富谷宿観光交流ステーション（とみやど）をメイン会場に「街道まつり」を開催し，過去最高の23,027人にご来場いただいた。 熊野神社から内ケ崎別邸前までの通りを会場として設定し，新たな取組として，門や灯篭，お休み処など街道らしい装飾の設置，放送局との連携によるラジオイベントの実施など，「街道の歴史を感じる市民参加型のまつり」となることを目指した。 また，地元町内会や関係機関等をメンバーとする実行委員会を中心とし，市民主体による多様なアイデアや意見を取り入れた運営を行った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組 より多くの来場者で賑わうまつりとして，関係機関と連携を図りながら内容の充実を図り，会場の範囲については，各場所が賑わうアイデアを市民主体の協議を行いながら設定していく。 また，効果的かつ効率的な企画運営を行うため，民間事業者への委託を継続し，民間事業者が持つノウハウを最大限活用して実施する。	
2	民俗ギャラリー運営・維持管理事業	4,429,732	継続	塩竈神社博物館の協力で，夏季の特別企画展「富谷の赤羽刀と日本刀展」を開催するなど，年間2,161人が来場した。 企画展に合わせて民俗ギャラリーカードを年1回発行したほか，西成田地区埋蔵文化財調査の現地説明会時の限定民俗ギャラリーカードの発行も行った。 また，要望のあったカードホルダーの作成も行った。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組 民俗ギャラリーの収蔵資料について，紙媒体からデジタル管理化に移行しているが，新たな新資料の寄贈も年々増えているため，適切に保管できる環境を整えていく。 また，令和7年度竣工予定の富谷市複合図書館（ユートミヤ）における地域資料の取扱いなどについて協議していく。	

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	マーチングフェスティバル運営事業	2,500,000	継続	第35回目となるとみやマーチングフェスティバルを開催した。全日本マーチングコンテスト全国大会常連の聖ウルスラ学院英智高等学校をはじめ，とみやマーチングエコーズ，市内小学校の金管バンドなどが演奏演技を披露した。 また，令和5年度に引き続き，インターネット申込によるチケット制を導入し，当日の混雑回避を行うなど，会場内の安全管理に努めた。参加者数は1,141人となり，令和5年度より増加した。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組	
				長年にわたりイベントが続く中で，マーチングを通して子どもたちの育成を行うとともに，このイベントが地域に根付き，地域活性化に寄与するものとなるよう持続的な周知啓発を行っていく。 また，「音楽のまち，マーチングのまち」としての魅力を更に高めていけるよう，市民を巻き込みながら，とみやマーチングエコーズ，小学校金管バンドの活動・育成支援を図る。	
4	埋蔵文化財発掘受託事業（再掲）	290,458,495	新規	成田二期北土地区画整理事業を見据えた約14haの西成田地区計画地内の8か所の埋蔵文化財の本発掘調査を実施した。 文化財保護法に基づく現地での遺跡保存が難しいことから，原因者負担の原則に基づく，記録保存による本発掘調査を行った。主に古代から中世に使われていた土器が出土された。 また，9月には城館跡である「兵六館跡」の現地説明会を開催し，市内外より68人の方が見学に訪れた。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組	
				記録保存による本発掘調査を実施し，本発掘調査での実測平面図の整理を行う。 また，出土した遺物の洗浄，接合，実測，自然科学分析などを行い，令和8年度末に発掘調査報告書の刊行を行うとともに，室内整理報告書執筆に関しても，原因者負担の原則で実施する。	

第４章　地域で子育てを支えるまちを創ります

【子育て支援】

・子育て世代から好まれる環境を創出するため，安心感に包まれる子育て支援サービスを提供します。

・子どもたち自身が安心して過ごせる環境づくりや，子どもの育成を支援する制度の充実を図ります。

No.	事業名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	認可保育所等運営事業	1,756,052,645	拡充	保育施設への入所申請者数が増加する中，保育事業者の理解と協力により，年度当初の定員を拡大し，6年連続待機児童ゼロを達成した。 保育事業者と認可保育園・認定こども園・市立保育所合同会議を開催して情報交換を密にし，安全安心な保育施設運営を行った。 また，太陽光発電を導入する認定こども園に対し，必要な支援を行い保育施設の環境整備に努めた。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組	保育事業者と連携し，保育ニーズに対応した保育環境の充実に努めるとともに，待機児童ゼロの継続と児童福祉の更なる増進に努める。 また，保育士の負担軽減を図るための人材確保や施設整備を予定している認定こども園等に対し，国補助金の活用により，必要な支援を行い，保育環境の整備に努める。	
2	認可外保育所保育料補助事業	12,360,440	継続	保育施設間における保育料の保護者負担の格差是正を図るため，認可外保育施設に通う3歳未満児の保護者に対し，保育料の一部助成を行った。 また，幼児保育無償化により，認可外保育施設に通う3歳以上児の保護者に対し，保育料の償還払いを行った。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組	幼児保育無償化に伴う国からの補助金をもとに，保育料の一部支援を継続し，保護者の経済的負担の軽減に努める。	
3	保育所運営・維持管理事業	184,696,724	拡充	市立保育所の安定的な運営及び施設の維持管理を行い，適切な保育環境の確保や職員研修等を通じた保育の質の向上に努めた。 待機児童ゼロを継続するため，保育士の確保に努めた。 また，不審者対策強化のため，宮城県市町村振興総合補助金を活用し，各保育所に防犯カメラを設置した。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組	適切な保育環境の確保，保育の質の向上に努めるとともに，待機児童ゼロの継続及び保育事業の充実を図るため，必要な人材の確保に努める。 また，こども誰でも通園制度の実施に向けて，体制を整備する。	

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
4	病児・病後児保育室運営事業	40,733,400	継続	就労している保護者の児童が病気，又は病気回復期にあり，集団保育が困難な場合において，委託・広域利用施設の計3か所の病院・診療所で，一時預かり保育を実施し，保護者の子育てと就労等の両立の支援を行うことにより，児童の健全育成に寄与した。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				引き続き，病児・病後児保育の環境を確保し，保護者の子育てと就労等の両立の支援を行い，児童の健全育成に努める。 また，実施施設と連携し，事業の周知や利便性の向上に努める。	
5	子育て支援事業	20,378,733	継続	とみや子育て支援センター（とみここ）において，離乳食教室やすくすく相談，怒鳴らない子育て講習等の事業を開催し，年齢月齢を問わず相談できる場を提供し，子育ての不安解消を図った。 また，月齢・発達状況を考慮した親子の遊びの場や，転入して間もない親子が集い交流するウェルカムパーティー，子どもの心の発達に関する講話やパパ講座，子どもの救命救急講座などの子育て講座を開催し，子どもが健やかに育つために家族や地域が子育てに前向きに取り組めるための支援を行った。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				今後も子どもが健やかに育つための一助として育児に対する保護者のニーズを的確に捉え，教室や育児相談等をはじめとし，父親の育児参加を促せる講座の継続開催及び，とみここを生かした交流の機会並びに気軽に相談できる環境整備に努める。 また，各種事業において，こども家庭庁が推進する子どもの生涯にわたるウェルビーイングの向上を目指す「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」の周知啓発を図る。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額(円)</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">妊産婦支援事業</td><td rowspan="2">43,327,342</td><td>拡充</td><td>健やかな妊娠期を過ごし，安心して出産を迎えるとともに，産後の母子が健やかに過ごせるよう，とみや子育て支援センター（とみここ）にて，母子健康手帳の交付と妊産婦健診の助成，低所得の妊婦に対する初回産科受診費用助成事業などの経済的支援を行った。
また，妊娠期の栄養や健康について，父親も育児に関心が持てるようプレママ・プレパパ学級を実施した。
妊娠後期には，妊婦全員に対し電話や訪問等で体調確認するほか，支援が必要な妊産婦については，個々の状況に応じ訪問や相談を細やかに実施した。
産後ケア事業は，宮城県医師会及び宮城県助産師会との集合契約により，利用施設が増加した。
また，利用上限回数を10回から15回に拡大するとともに，新たに訪問型を追加するなど拡充に努めた。</td><td rowspan="2">保健福祉部
子育て支援課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
産後ケア事業は，より多くの産婦が利用しやすいよう自己負担額を2割から1割に引き下げるとともに，これまで15 回であった利用上限回数を，類型ごと7回ずつ計最大21回に拡大して実施する。
また，利用施設についても，新たに宮城県済生会みやぎ乳児院を追加し，更なる利便性の向上を図る。
引き続き，妊娠から出産，産後までを健やかに過ごせるよう，切れ目のない包括的支援に努める。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">7</td><td rowspan="2">経観児ケア事業</td><td rowspan="2">4,425,471</td><td>継続</td><td>発達に課題がある子どもと保護者を対象に，発達の特徴を共有し，子どもの特徴に合わせた関わりができるよう発達相談や遊びの教室，勉強会等を開催した。
発達相談事業は相談ニーズが高いことから，公認心理師・臨床心理士による検査及び相談の回数を増やして実施した。
また，対象児の就学等に際しては，教育部局との連携により，切れ目のない適切な就学支援に努めた。</td><td rowspan="2">保健福祉部
子育て支援課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組
保護者や支援者が子どもへの理解を深め，発達に課題がある子どもの育児における困り感の軽減や，子どもが適切な療育や支援を受けられるよう，発達検査の実施を含めた相談の充実を図っていく。
発達相談事業での個別の相談に加え，子どもの発達について不安を感じている保護者や，すでに支援等を受けている子どもの保護者を対象とした専門的な勉強会を開催していく。
教育部局も含め関係機関との連携のもと，引き続き支援に努める。</td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
8	放課後児童クラブ運営事業	271,325,187	拡充	待機児童の解消を図るため，計画的にサテライトを実施したことにより，2年連続で待機児童ゼロとなった。 保護者の負担軽減を図るため，長期休業期間の注文弁当の提供を本格実施した。 不審者対策強化のため，宮城県市町村振興総合補助金を活用し，各児童クラブに防犯カメラを設置した。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			利用申請が定員を上回ることが見込まれる富谷，富ケ丘，成田小学校児童クラブについては，引き続き，学校の余裕教室等を利用したサテライトを実施し，待機児童の解消を図る。		
9	放課後児童クラブ整備事業	421,256,112	新規	小学校のプレハブ教室を利用しての運営が続いていた東向陽台小学校児童クラブについて，明石台東地区の開発に伴い，利用児童の増加が見込まれるため，新築建替工事を実施し，定員を180人から240人に拡大した。 また，成田小学校児童クラブの利用児童の増加に伴い，定員を拡大するための増築に係る実施設計を行った。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			宅地造成により利用児童の増加が見込まれる，成田小学校児童クラブについて，増築工事を実施し，定員を拡大する。		
10	子ども医療費助成事業	358,708,765	継続	子どもの疾病の早期治療につなげるとともに，子育て世代の保護者の経済的負担の軽減を図るため，令和2年10月診療分から所得制限を撤廃したことに加え，令和5年10月診療分から18歳年度末までの子を持つ保護者に対し，子ども医療費の完全無償化を実施した。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			子どもにやさしいまちづくりの推進に寄与するため，引き続き，子どもの適切な医療機会の確保と子育て世代の保護者の経済的負担の軽減を図る。 また，全国一律の保障制度とすることや，国県補助金の適用や適用範囲の拡大について，継続して国に要望する。		
11	地域子どもの居場所づくり支援事業	450,000	拡充	子どもの健やかな育成のため，地域で安心して過ごせる居場所づくりの推進を図ることを目的とし，こども食堂を開設又は運営する団体に対し，補助枠を拡大するなどの見直しを行い，2団体に運営補助を行った。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			今後も市内で子どもの居場所づくり事業を実施する団体の運営や，新規で事業を開始する団体の開設の補助を行い，子どもが安心して過ごせる居場所づくりの推進を図っていく。		

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
12	乳児見守りおむつ等お届け便事業	6,937,300	継続	子育てしやすい環境づくりに向けて，子育て世帯の精神的及び経済的負担軽減を図るとともに，安心して子どもを産み育てる地域を推進するため，乳児を養育している家庭を訪問し，見守りと声掛けを行いながら，おむつ等の支給を実施した。支援を要する対象者に対しては，保健師等の専門職による訪問指導や面談等を行い，継続的な支援を実施した。 また，ニーズに合わせ品目を拡大し，利便性の向上に努めた。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				おむつ等の支給と併せて，研修を受けたスタッフによる見守りと声掛けにより乳児を養育する家庭の孤立を防ぐとともに，引き続き，保健師等専門職との連携により，より一層安心して子育てできる環境づくりに努める。	
13	子育て家庭支援事業	189,442	新規	保護者の疾病や冠婚葬祭などにより，子どもの養育ができないときに宮城県済生会で3歳未満児を一定期間預かる子育て短期支援事業を実施した。 また，不安や負担を抱えている子育て家庭等に子育て世帯訪問支援員が訪問し，家事や子育て等を直接支援する事業を行った。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				子育て短期支援事業については，引き続き，宮城県済生会に委託を行い実施する。子育て世帯訪問支援事業についても，不安や負担を抱える子育て家庭等に子育て世帯訪問支援員を派遣し，家事や子育て等に対し直接支援を行っていく。 また，両事業について，こども家庭センター設置に伴い，より母子保健と児童福祉が連携し，サポートプランの作成を行い，子ども及びその家族の福祉の向上に努める。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額(円)</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">14</td><td rowspan="3">子ども・子育て支援事業</td><td rowspan="3">2,605,350</td><td rowspan="2">拡充</td><td>子ども・子育て会議を年4回開催し，委員から意見聴取を行い，「富谷市こども計画～とみやこどもにやさしいまちプラン～」を策定した。また，第二期子ども・子育て支援事業計画の実績，子どもにやさしいまちづくりの推進，新たな子育て支援施策等の推進について意見を聴取した。
子どもにやさしいまちづくり事業については，全庁横断的に子どもにやさしいまちづくりを推進するよう職員の理解促進と意識醸成を図るため研修会を実施した。
併せて，「子どもにやさしいまちづくり事業実践行動計画」実践目標に基づき，各部署において，子どもの意見を聴き，まちづくりに活かす取組を行い，「子どもにやさしいまちづくり事業取組評価」及び当該評価「子ども向け版」を作成し，市公式ホームページにおいて公表した。
また，ユニセフ日本型「子どもにやさしいまちづくり事業実践自治体」第2期承認手続きを行うとともに，令和7～9年度版「子どもにやさしいまちづくり事業実践行動計画」を新たに策定した。
さらに，本市の子どもにやさしいまちづくり事業についての取組として，「ユニセフ第2回東アジア・太平洋地域子どもにやさしいまち会議」や東京都主催のこどもシンポジウム「TEENS SQUARE」等に参加し，国内外に向けて本市の取組を発信した。</td><td rowspan="3">保健福祉部
子育て支援課</td></tr>
<tr><td>今後の取組</td></tr>
<tr><td>「富谷市こども計画～とみやこどもにやさしいまちプラン～」の実施及び評価を行い，子ども・子育て会議を開催し，委員に意見を聴取する。
ユニセフ日本型「子どもにやさしいまちづくり事業実践自治体」として，令和7～9年度版「子どもにやさしいまちづくり事業実践行動計画」に基づき，引き続き職員の意識醸成を図り，全庁横断的な取組の継続を推進していく。
また，こども家庭庁が推進する子どものウェルビーイングの向上を目指す「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」の周知啓発に向けて事業を展開していく。
さらに，子どもの権利が守られ，乳幼児期からひとりの人間として尊重されるよう，子どもの権利に関する条例（仮称）を制定し，子どもにやさしいまちづくりのより一層の推進を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">15</td><td rowspan="3">出産・子育て応援事業</td><td rowspan="3">40,646,448</td><td rowspan="2">継続</td><td>全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう，一貫した相談体制と様々なニーズに対し必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」及び出産育児に係る経済的負担軽減を図る「出産・子育て応援給付」を一体的に実施した。</td><td rowspan="3">保健福祉部
子育て支援課</td></tr>
<tr><td>今後の取組</td></tr>
<tr><td>妊娠期から子育て期まで一貫して行う「伴走型相談支援」と，経済的支援の「出産・子育て応援給付事業（令和7年度以降に妊娠届のあった妊婦は「妊婦のための支援給付事業」にて対応）」の周知を図り，効果的で円滑な運営に努める。</td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額(円)	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
16	不妊検査費・不妊治療費助成事業	2,668,880	新規	不妊に悩む夫婦や子どもを望む夫婦の経済的負担の解消を図るため，不妊検査及び保険診療となる不妊治療と併せて実施された先進医療の費用の一部助成を行った。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			妊娠を望む夫婦の支援のため，引き続き事業を継続し，少子化対策の一助とする。		
17	幼児教育事業	24,208,139	拡充	公民館プレイルーム利用者からの拡充ニーズもあり，保育士を各館1人から各館2人の計10人（富谷中央公民館を除く）に増員し，プレイルームの開室日数を週4日から週5日に，開室時間を9時30分から11時30分・13時から14時30分の3時間30分から，9時から17時の8時間にそれぞれ利用拡大を図った。	教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		
			今後も子育て世代及び児童が気軽に安心して利用できる環境の充実を図る。		

第３編　元気と温かい心で支えるまち！

第１章　あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちを創ります

【高齢者支援】

・高齢者が住みなれた地域で生涯安心して暮らせる環境づくりを推進します。

・高齢者の心と身体の健康と生きがいのある生活を支援します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	福祉健康センター管理事業	24,414,355	継続	富谷市社会福祉協議会を指定管理者として業務を委託し，高齢者の介護予防拠点施設として健康増進やレクリエーションなど総合的に提供し，効果・効率的な事業や教室を実施した。 利用者は年々増加傾向で推移しており，令和6年度は延14,378人と令和5年度と比較し，4,694人の大幅増となった。 令和5年5月より開始した「センターカフェ事業」のほか，児童との「世代間交流事業」を再開するなど事業展開を図りながら，安全・安心に配慮した施設管理及びセンター運営に努めた。 また，「指定管理者制度導入施設における評価実施手順書」に基づき，管理運営状況について適正な評価に努めた。 施設の適切な維持管理を図るため，公共施設等総合管理計画に基づく，「保健・福祉施設長寿命化計画（個別施設計画）」を令和7年3月に策定した。 【指定管理期間】 令和4年度から令和8年度（5年間）	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				介護予防の拠点施設として指定管理者との連携を密に図り，高齢者施策を推進するとともに，生きがい・健康づくりの機会の創出と継続に努め，利用促進と事業展開を図る。 施設の老朽化については適宜点検を実施し，必要な修繕・改修を行うとともに，「保健・福祉施設長寿命化計画（個別施設計画）」に基づき，適切な維持管理に努める。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
2	高齢者交流事業	1,089,749	継続	高齢者の社会参加や交流の推進，介護予防の一助となることを目指し，「ゆとりすとクラブ・サロン」の運営を支援した。代表者会では企画・運営について横展開を図るとともに，各地域において「健康相談・体力測定」「移動研修」等を実施し，フレイル予防の啓発及び外出機会の創出を支援した。 地域活動の担い手となる「地域サポーター」の養成と活動へのつなぎを行い，地域づくりの重要性の啓発及び自助・互助の推進に努めた。 元気・元気高齢者応援事業「とうみやの杜園芸クラブ」は，広報紙にて特集記事を掲載するなど活動の啓発を行い，意欲の向上を促進した。 花や野菜などの成果物は，市内の高齢者福祉施設や富谷宿観光交流ステーション（とみやど）などに提供し，地域交流と社会参加の機会とした。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				「ゆとりすとクラブ・サロン」については，町内会や富谷市社会福祉協議会と連携し，「地域で地域を支える活動の推進」やデータに基づいたフレイル予防・介護予防へつながる継続的な活動を推進する。 また，新たな担い手の育成や地域における支え合いの意識の醸成に向けて，研修会や地域ケア圏域会議等にて地域活動の魅力や意義を発信し，具体的な活動につながるよう支援を強化する。 元気・元気高齢者応援事業「とうみやの杜園芸クラブ」では，世代や立場を超えた住民間の交流も視野に入れた活動を推進していく。 また，SNSの活用を積極的に図りながら，交流や社会参加の場，食育推進事業の一翼を担う場としての充実を図る。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	地域包括支援センター運営事業	78,415,400	継続	保健福祉総合支援センターは，基幹型・機能強化型地域包括支援センターとして，各圏域の地域包括支援センターを統括し，総合調整，地域支援事業や認知症施策の推進，権利擁護業務を担うとともに，運営の後方支援に取り組んだ。 また，多様化・複雑化する世帯の支援や困難事例について，関係機関や地域包括支援センターと共に連携対応した。 保健福祉総合支援センター運営協議会では，国の指標をもとに，地域包括支援センターの適正，公正かつ中立な運営について評価・点検を行い，改善が必要な部分については，計画的に是正を図った。 また，第一層協議体として，介護予防に資する通いの場の拡大・促進について協議・意見交換を実施し，取組の推進を図った。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組 基幹型・機能強化型地域包括支援センターとして，各地域包括支援センターの統括と支援の役割を担い，地域支援事業の推進や生活支援体制の整備，認知症対策等の推進に向けて協働・連携を図る。 重点施策に応じた地域課題の共有，解決に向けた検討を行うための協議体（運営推進会議）を核とし，地域の支援体制の強化及び社会資源の構築に努める。 多様化・複雑化する地域課題や困難事例に対して，地域包括支援センターと連携を強化しながら対策を協議・展開していく。	
4	地域と施設の支え合い事業	413,487	継続	市内の介護老人福祉施設及び介護老人保健施設において，地域とつながり，地域との連続性を持ち，自分らしく生活できる環境づくりを目指し，施設コーディネーターと施設サポーターによる寄り添いボランティア活動を実施した。 令和6年度より事業主体を富谷市社会福祉協議会に移行し，社会福祉協議会活動事業費補助金（市内福祉団体の育成に必要な負担金補助及び交付金）を交付するとともに，サポーターの養成等においても運営を支援した。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組 施設入所者との寄り添い活動を通して，心のケア及び地域に開かれた施設運営や介護環境の向上を目指し，社会福祉協議会活動事業費補助金の交付やサポーター養成・育成等において側面的支援を継続する。 令和5年度までのモデル事業を踏まえ，中長期的な目標として，施設が実施主体として活動できるよう，富谷市社会福祉協議会と共に支援を行う。	

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
5	高齢者補聴器購入費助成事業	820,000	継続	加齢性の難聴により日常生活に支障のある高齢者に対し，補聴器の利活用を通して社会参加を促し，認知症やフレイル等の予防に資することを目的として，補聴器購入費助成事業を実施した。2万円を上限とし，41件の助成を行った。 事前相談時には，基本チェックリストをもとに健康状態の聞き取りを行い，必要とされる支援へとつなぐ機会とした。 また，介護予防事業等で本事業の普及啓発を実施した。	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
			より利用しやすい制度に向けて，対象者要件の緩和及び申請方法の簡素化を図る。 また，対象者にはアンケート調査を実施し，事業の効果について分析を行う。引き続き，本事業を通して補聴器を必要とする方の社会参加を促し，フレイル等の予防の一助となるよう，周知啓発に努めていく。		
6	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	1,716,406	拡充	健康寿命の延伸を図ることを目的に，高齢者の医療・介護データ等の分析により健康課題を把握し，専門職による疾病予防や介護予防等のアプローチを行う事業を，富ケ丘・日吉台圏域で実施した。 ポピュレーションアプローチでは，身体的フレイルリスクの高い方を対象に，筋力トレーニング教室，オーラルフレイル予防，生活習慣病重症化予防などの健康教育を実施したほか，新たな取組として参加者の筋肉量等の測定を実施し，転倒リスク等の身体状況を見える化することで，フレイル予防への行動変容を促した。 ハイリスクアプローチでは，1年間医療機関及び健診受診歴がない健康状態不明者に対し，健康状態・生活状況の確認や保健指導を実施し，必要時適切なサービス等へつなげた。	保健福祉部 健康推進課
			今後の取組		
			これまでの富ケ丘・日吉台圏域のほか，圏域を拡大し，富谷・あけの平圏域においても実施する。 ポピュレーションアプローチは，後期高齢者健診の質問票から，身体的フレイルリスクの高い方を抽出し，参加者の筋肉量等を測定するほか，足指の握力測定を実施し，転倒リスク等の身体状況を見える化することで，フレイル予防への行動変容を促していく。 ハイリスクアプローチは，各圏域の地域包括支援センターと情報共有しながら，特にリスクが高いケースについては早急に対応していく。		

※R6一般会計決算書において，№2「高齢者交流事業」は「一般介護予防事業」として，№4「地域と施設の支え合いモデル事業」は「保健福祉総合支援センター運営事業」の一部として，№5「高齢者補聴器購入費助成事業」は「高齢者在宅生活支援事業」の一部として計上しています。

第３編　元気と温かい心で支えるまち！

【健康・保健】

・生涯を通して，健康で心豊かな生活を送れるよう，健康維持・増進に取り組む環境づくりを進めます。

・子どもから高齢者まで，あらゆる世代の健康意識を高め，市民主体の健康づくりを促進します。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	住民検診事業	152,530,008	拡充	受診機会の確保及び受診率向上のため，休日・夜間健（検）診，胃がん検診における再勧奨や未検者検診の実施，子宮頸がん検診・乳がん検診の特定年齢対象者への無料検診，乳がん検診時の乳幼児見守りサービスの実施，胃がん検診・乳がん検診のがん検診センターでの検診を行った。 また，関係機関等の協力のもと，早期発見・早期治療の周知啓発を行った。 精密検査対象者へは，受診勧奨及び受診状況の把握を行い，早期治療及び重症化予防を図った。 成人歯周病疾患健診について，令和6年度は，対象年齢に20歳，30歳を加え，さらに20歳は無料とするなど，若年世代からの歯周疾患の早期発見・早期治療につながるよう，環境整備に努めた。	保健福祉部 健康推進課
				今後の取組	
				これまでの取組を継続するほか，新たに，基本健診及びそれに付随する検診，乳がん検診の未検者検診の実施により，受診機会の確保及び受診率向上を図る。 また，大腸がん精密検査時における利便性向上を図るなど，検診団体等との連携により，疾病の早期発見・早期治療，重症化予防に努める。 さらに，電子申請による検診申込について，一部検診において試行的に導入する。 なお，胃がん検診については，令和8年度からの内視鏡検査導入に向け，胃内視鏡検診運営委員会を立ち上げ，専門医による検討を行う。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
2	健康づくり事業	932,193	継続	第2期健康推進計画について，令和7年度から令和18年度までを計画期間として，策定した。 健康づくり啓発事業については，運動習慣の確立につながるきっかけづくりを目的に，令和6年度はしんまち地区において,子どもから大人まで幅広い世代が参加できる「謎解きウォークラリー」を実施し，子ども・働き世代が中心に参加した。 また，県アプリ「みやぎ健康ウォーク」との連携により，期間中の歩数上位者にインセンティブを提供した。 運動教室は，運動を始めるきっかけづくりとなるよう，令和5年度から引き続き，ヨガや新たに太極拳やリズム体操等を取り入れ実施した。 産官学医連携事業は，東北大学，宮城県眼科医会，富谷市が連携協定を締結し，当該取組の一環としてイオン富谷店に東北大学病院サテライト「まちかど健康ラボ」が開設された。東北大学が同様の拠点を商業施設に設けるのは初めてであり，買い物ついでに気軽に，目や全身の健康状態を本格的・包括にチェックできる体制が構築された。 また，「知ってお得な健康情報＆塩ecoキャンペーン」については，令和6年度はイオンモール富谷にて実施し，高血圧・高血糖予防を目的としたフードモデルの展示や健康相談，各種測定等を行った。	保健福祉部 健康推進課
				今後の取組	
				第2期健康推進計画の基本理念である「あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちづくり」を目指し，庁内連携組織である健康づくり推進ネットワーク会議なども活用しながら，健康づくりへの意識向上や，より良い生活習慣の確立に向けて，広報紙やSNS等を活用した周知啓発や，事業実施に努めていく。 取組の一つとして，県デジタル身分証アプリを活用し，「謎解きウォークラリー」への参加者や平均歩数達成者に対し，「みやぎポイント」を付与することで，健康づくりへのきっかけづくり，維持継続を目指す事業の実施を検討する。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td>3</td><td>国民健康保険
健康づくり事業</td><td>7,994,785</td><td>継続</td><td>国保被保険者に対しては，特定健康診査，保健指導，各種検診料助成を実施し，疾病の予防や早期発見に努めるとともに，後発医薬品の利用促進や医療費通知により，医療費適正化の意識向上を図った。
受診勧奨事業では，郵送や電話等にて受診勧奨を行い，よりハイリスクな方（HbA1cが8.0%以上）には必ず訪問にて受診勧奨を行い，受診につながるようなアプローチを行った。
高血糖対策としては，血糖の有所見者に対し，血液検査や運動・栄養講話，希望者には個別栄養相談を行った。腎症重症化予防事業については，黒川医師会の協力のもと，受診勧奨及び保健指導を行った。
また，令和6年12月のマイナンバーカード健康保険証利用本格開始にあたっては，混乱が生じないよう周知に努めた。</td><td>保健福祉部
健康推進課</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">国保保健事業については，引き続き第3期国保データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画に基づき事業を展開し，実施評価を行う。
特定健康診査については，受診機会の確保及び受診率向上に向け，未健者健診を実施するほか，みなし健診制度の導入も図る。
また，特定保健指導実施率向上に向け，健診時の実施体制見直しや利用勧奨を強化し，イベント型特定保健指導等を実施する。
医療機関受診勧奨対策としては，対象者にフォローアップブックを送付するほか，高血糖対策として，糖尿病予防教室を開催し，疾病の重症化予防を図る。併せて，特にリスクが高い方へのアプローチを強化していく。
医療費の適正化に向けては，引き続き後発医薬品の利用促進を図るほか，重複受診対象者に薬剤師による助言をもとに服薬指導を実施していく。</td><td></td></tr>
<tr><td>4</td><td>感染症予防事業</td><td>88,249,671</td><td>拡充</td><td>感染症予防の観点から，予防接種法に基づき，高齢者インフルエンザ，肺炎球菌，新型コロナウイルスに係るワクチン接種を実施，接種費用の一部助成を行うことで，希望する方が安心して接種を受けることができる環境整備に努めた。
帯状疱疹ワクチン予防接種費用の一部助成について，帯状疱疹の発症予防及び健康の保持増進への寄与を目的として，令和5年度に引き続き実施した。</td><td>保健福祉部
健康推進課</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">引き続き，高齢者インフルエンザ，肺炎球菌，新型コロナウイルスに係るワクチン接種のほか，令和7年度より新たに定期接種に加えられた高齢者帯状疱疹ワクチン接種について，予防接種法に基づき実施する。
なお，感染症拡大時期においては，基本的な感染対策の周知啓発もあわせて行う。
また，帯状疱疹ワクチン接種任意接種対象者に対する接種費用の一部助成について引き続き実施する。</td><td></td></tr>
</table>

【医療】

・地域医療・救急医療体制の充実を図ります。

・国民健康保険制度の適切な運営を図ります。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	地域医療推進事業	48,663,239	継続	公立黒川病院の安定的な運営及び維持管理に要する費用の一部を負担するとともに，医師会及び地域の医療機関と連携して休日当番医事業を行い，市民の医療環境整備に努めた。 また，世代に応じた救急電話相談窓口を周知し，傷病等発症時の市民の不安解消と救急医療機関の適正な利用を促進した。	保健福祉部 健康推進課
				今後の取組	
				市民が安心して地域医療サービスを受けられるよう，黒川医師会及び黒川3町村との連携強化を図る。	
2	総合病院誘致事業	336,470,715	継続	宮城県が推進する病院再編にあたり，県や設置者等の協議の進展を見守りつつ，本市への誘致実現に向けた取り組みの一環として，病院立地の候補地について，購入予定面積の約80%を取得した。 なお，未契約である残り20%部分についても，共有地権者33人中30人から，土地売買契約書に記名押印をいただいている状況にある。	保健福祉部 健康推進課
				今後の取組	
				救急医療など地域の医療的課題解消を目指すとともに，富谷・黒川4市町村及び地域の医療機関等が連携することにより，地域の医療提供体制の向上と医療資源の最適活用を図る。 東北労災病院の富谷市移転が断念されたが，救急・急性期を担う総合病院がない本市はじめ，救急搬送時間が長時間化している富谷・黒川地域の住民の生命・健康を守るために，本市において，総合病院の誘致を公募により取り組む。 この取組により，富谷・黒川4市町村が公立黒川病院，黒川医師会と連携し，誘致病院を含めた「医療連携支援等プラットフォーム」を構築し，富谷・黒川地域全体の医療提供体制の向上と医療資源の最適活用につなげる「新たなモデル」とする。	

※R6一般会計当初予算において，No.1「地域医療推進事業」は「黒川地域行政事務組合（病院運営）負担金事務」及び「黒川地区休日当番医事業」を統合したものです。

第２章　高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちを創ります

【障がい者支援】

・障がい者が自分らしい生活を営める環境づくりを進めます。
・障がい者を地域で支援する体制を確立し，障がい者を抱える家族への支援に取り組みます。

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	地域生活支援事業	48,736,251	継続	障がい者（児）がその有する能力及び適性に応じ，自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう，地域の特性や利用者の状況に応じた福祉サービスの給付を行った。 「基幹相談支援事業」を富谷市・黒川地域で委託し，主任相談支援専門員及び医療的ケア児等コーディネーターの配置を継続したことにより，地域の相談支援体制の強化及び富谷市・黒川郡内町村と協働した自立支援協議会の運営等により障がい者等の支援体制の整備に寄与した。 また，庁舎内に設置している「富谷市障がい者等相談支援窓口」は，乳幼児期から成人期における，未診断の不適応ケース相談が多い状況であり，ライフステージに応じた勉強会などを拡充した。 富谷市・黒川地域で委託している「障害者等緊急時支援体制整備事業」については，グループホームへの入居について前向きに捉える機会につながるなどの効果があった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				「基幹相談支援事業」のうち「基幹相談支援センター機能強化事業」が，重層的支援体制整備事業（包括的相談支援事業）へ移管となったことから，複合的課題等を含む案件については，多機関協働事業者へのつなぎ等を行っていく。	
2	障がい者就労支援事業	17,041,652	継続	地域活動支援センターについては，得意分野を活かした生産活動，日常・社会生活能力の向上を目的とした活動，地域住民やボランティアと連携した社会参加など積極的に事業展開をした。 また，一人ひとりの将来の希望や生活課題等確認し，個別支援計画の作成と定期的にモニタリングを実施し支援を行った結果，就労継続支援Ｂ型事業所へ1人，就労移行支援事業所へ1人の方が移行した。 市の取組としては，「指定管理者選定委員会」を設置，審査を行い，令和7年度から5年間にわたる協定書締結等の準備を行った。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				地域活動支援センターについては，障がいがあり，ひきこもり状態にある方が，第一歩を踏み出す通いの場としての機能も展開する。 また，「地域活動支援センター運営事業」のうち月1回実施している余暇的支援事業「地域活動支援センター機能強化事業」が，重層的支援体制整備事業（包括的相談支援事業）へ移管となったことから，利用者自身が熟年期を迎え，ご家族の高齢化が課題にもなっているため，多機関協働事業者とも連携を図っていく。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	精神障害者地域生活支援事業	7,851,343	拡充	本市で初めてとなる，ひきこもり状態にある方の支援ニーズを把握し，今後の支援・施策展開へ活用することを目的とした「ひきこもりに関する生活状況アンケート調査」を市内全世帯を対象に実施した。 調査結果の分析は，県及び学識経験者の参画のもと関係機関との協議の場を設け，多角的な視点から意見交換を実施した。 また，アンケート調査を通して，個別支援を希望された方々には，アウトリーチによる支援も含めた個別相談対応を継続して実施した。 併せて，年4回精神科医による「ひきこもり医師相談会」及び毎月「ひきこもり支援チーム定例会」を開催し，関係機関と情報共有しながら，個別支援の進捗管理や課題整理等を行った。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				支援につながっていない方々もいることから，引き続き広報紙や市公式ホームページにおいて，相談会の案内などを随時行い周知を行う。 啓発活動として，ひきこもりに対する正しい理解を深めることを目的に，市民向け研修会を開催する。	
4	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム	431,920	新規	県と共催にて，市民への普及啓発事業「心の健康づくりフォーラム」を開催し，基調講演及びパネルディスカッションを行い，158人の参加があった。 さらに，厚生労働省が推進する「心のサポーター養成研修」を三役及び管理職全員，課長補佐級職員が受講した。 なお，地域福祉課保健師，社会福祉士が「心のサポーター指導者研修」を受講した。 また，在宅精神障害者及び精神保健に関する課題を抱える方の早期発見・治療及び再発防止，保健医療福祉サービスの適切な利用の助言等の支援を目的とした精神科医による「こころの相談（精神保健福祉相談）」を開始し，延べ12人の相談があった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				「心のサポーター養成研修」については，こころの不調や精神疾患に関する正しい知識と理解を持ち，家族や同僚等に対して傾聴を中心とした支援を行うことが目的であるため，市民と関わる機会の多い方々に受講いただき，市民の身近な相談窓口となれるよう心のサポーターを養成していく。	

※R6一般会計当初予算において，№2「障がい者就労支援事業」は「地域活動支援センター運営事業」として計上しています。

【障がい者・高齢者支援】

・高齢者や障がい者の外出を支援し，交通面から生活を支えていきます。

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	高齢者・障がい者交通対策事業（高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」(高齢者)）	27,598,466	継続	高齢者の外出支援・社会参加を図るため，70歳以上で交通機関の利用が可能な方及び，60歳以上の運転免許返納者の方を対象として，申請による身分証明付きIC乗車証「とみぱす」を交付するとともに，円滑な運営に努めた。 令和5年10月より各出張所での入金申請受付が開始され，令和6年度の入金件数は2,457件となり，令和5年度と比較し99件の増と年々増加傾向で推移している。 令和6年度末の交付者総数は3,279人で令和5年度から177人の増，交付率は41.0%となった。	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組	新規対象者に対して個別案内を送付し円滑な交付申請に努めるとともに，広報紙やSNS発信，市公式ホームページを通じて，引き続き，制度の周知を行い，交付率の向上を図る。	
2	高齢者・障がい者交通対策事業（高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」(障がい者））	2,894,880	継続	障がい者の外出支援・社会参加を図るため，18歳以上の障害者手帳所持の方を対象として，申請により，身分証明付きIC乗車証「とみぱす」を交付するとともに，円滑な運営に努めた。 令和6年度末の交付者総数は424人，交付率は30.6%となった。交付率の上昇の理由は，令和6年度実績より対象者数の考えを改め，過去にとみぱすを返還した方及びタクシーチケット利用者等を除くこととしたためである。	保健福祉部 地域福祉課
			今後の取組	引き続き，新規対象者に対して個別案内を送付し円滑な交付申請に努めるとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて制度の周知を徹底し，交付率の向上を図る。	
3	高齢者・障がい者交通対策事業（重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業）	2,368,388	継続	重度障がい者等の日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため，タクシー利用料金の一部を助成するとともに，円滑な運営を行った。取組としては，更新交付手続きを，利用者の負担軽減を図るため自動更新制とし来所から郵送対応へ切り替えた。 令和6年度末の交付者総数は166人で，交付率は20.0%となった。	保健福祉部 地域福祉課
			今後の取組	引き続き，新規対象者へ制度の周知徹底を図るとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて利用促進を図る。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
4	高齢者・障がい者交通対策事業（重度心身障がい者等自動車燃料費助成事業）	3,144,363	継続	重度心身障がい者等の日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため，自動車燃料券の一部を助成するとともに，円滑な運営を行った。取組としては，更新交付手続きを，利用者の負担軽減を図るため自動更新制とし来所から郵送対応へ切り替えた。 令和6年度末の交付者総数は175人で，交付率は33.6%となった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				引き続き，新規対象者へ制度の周知徹底を図るとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて利用促進を図る。	

第３章　身近なコミュニティがみんなの支えになるまちを創ります

【家族コミュニティ】

・三世代が安心して暮らせる環境づくりを進めます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	認可保育所等運営事業（再掲）	1,756,052,645	拡充	保育施設への入所申請者数が増加する中，保育事業者の理解と協力により，年度当初の定員を拡大し，6年連続待機児童ゼロを達成した。 保育事業者と認可保育園・認定こども園・市立保育所合同会議を開催して情報交換を密にし，安全安心な保育施設運営を行った。 また，太陽光発電を導入する認定こども園に対し，必要な支援を行い保育施設の環境整備に努めた。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				保育事業者と連携し，保育ニーズに対応した保育環境の充実に努めるとともに，待機児童ゼロの継続と児童福祉の更なる増進に努める。 また，保育士の負担軽減を図るための人材確保や施設整備を予定している認定こども園等に対し，国補助金の活用により，必要な支援を行い，保育環境の整備に努める。	
2	認可外保育所保育料補助事業（再掲）	12,360,440	継続	保育施設間における保育料の保護者負担の格差是正を図るため，認可外保育施設に通う3歳未満児の保護者に対し，保育料の一部助成を行った。 また，幼児保育無償化により，認可外保育施設に通う3歳以上児の保護者に対し，保育料の償還払いを行った。	保健福祉部 子育て支援課
				今後の取組	
				幼児保育無償化に伴う国からの補助金をもとに，保育料の一部支援を継続し，保護者の経済的負担の軽減に努める。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	保育所運営・維持管理事業（再掲）	184,696,724	拡充	市立保育所の安定的な運営及び施設の維持管理を行い，適切な保育環境の確保や職員研修等を通じた保育の質の向上に努めた。 待機児童ゼロを継続するため，保育士の確保に努めた。 また，不審者対策強化のため，宮城県市町村振興総合補助金を活用し，各保育所に防犯カメラを設置した。	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			適切な保育環境の確保，保育の質の向上に努めるとともに，待機児童ゼロの継続及び保育事業の充実を図るため，必要な人材の確保に努める。 また，こども誰でも通園制度の実施に向けて，体制を整備する。		
4	高齢者・障がい者交通対策事業(高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」(高齢者))（再掲）	27,598,466	継続	高齢者の外出支援・社会参加を図るため，70歳以上で交通機関の利用が可能な方及び，60歳以上の運転免許返納者の方を対象として，申請による身分証明付きIC乗車証「とみぱす」を交付するとともに，円滑な運営に努めた。 令和5年10月より各出張所での入金申請受付が開始され，令和6年度の入金件数は2,457件となり，令和5年度と比較し99件の増と年々増加傾向で推移している。 令和6年度末の交付者総数は3,279人で令和5年度から177人の増，交付率は41.0%となった。	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
			新規対象者に対して個別案内を送付し円滑な交付申請に努めるとともに，広報紙やSNS発信，市公式ホームページを通じて，引き続き，制度の周知を行い，交付率の向上を図る。		
5	高齢者・障がい者交通対策事業(高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」(障がい者))（再掲）	2,894,880	継続	障がい者の外出支援・社会参加を図るため，18歳以上の障害者手帳所持の方を対象として，申請により，身分証明付きIC乗車証「とみぱす」を交付するとともに，円滑な運営に努めた。 令和6年度末の交付者総数は424人，交付率は30.6%となった。交付率の上昇の理由は，令和6年度実績より対象者数の考えを改め，過去にとみぱすを返還した方及びタクシーチケット利用者等を除くこととしたためである。	保健福祉部 地域福祉課
			今後の取組		
			引き続き，新規対象者に対して個別案内を送付し円滑な交付申請に努めるとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて制度の周知を徹底し，交付率の向上を図る。		

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
6	高齢者・障がい者交通対策事業（重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業）（再掲）	2,368,388	継続	重度障がい者等の日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため，タクシー利用料金の一部を助成するとともに，円滑な運営を行った。取組としては，更新交付手続きを，利用者の負担軽減を図るため自動更新制とし来所から郵送対応へ切り替えた。 令和6年度末の交付者総数は166人で，交付率は20.0%となった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				引き続き，新規対象者へ制度の周知徹底を図るとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて利用促進を図る。	
7	高齢者・障がい者交通対策事業（重度心身障がい者等自動車燃料費助成事業）（再掲）	3,144,363	継続	重度心身障がい者等の日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため，自動車燃料券の一部を助成するとともに，円滑な運営を行った。取組としては，更新交付手続きを，利用者の負担軽減を図るため自動更新制とし来所から郵送対応へ切り替えた。 令和6年度末の交付者総数は175人で，交付率は33.6%となった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
				引き続き，新規対象者へ制度の周知徹底を図るとともに，広報紙や市公式ホームページを通じて利用促進を図る。	
8	企業誘致事業（再掲）	28,236,007	継続	立地支援としては，3社に対して企業立地奨励金2,639万円を交付した。誘致活動としては，宮城県企業立地セミナーに参加し，宮城県と連携を図りながら，本市の工業用地をPRした。 また，市内への製造業誘致に向けて，産学官が連携した「とみや つなぎ つながれ みちのく協議会（T3みちのく協議会）」を設立し，活動内容の検討を行った。 市内企業への取組としては，マッチングや情報交換の場となるビジネス交流会の開催や，「富谷市企業向けメールマガジン」の配信を行い，新たなビジネスの創出や事業拡充を支援した。 また，黒川高等学校にて黒川地域産業説明会を黒川地域の4市町村合同で開催し，市内企業の雇用支援を行った。	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
				企業誘致については，宮城県による誘致活動と連携を図りながら，令和7年6月に市街化区域に編入された成田二期北工業用地への誘致施策に取り組んでいく。 誘致の際には，本市の立地環境や企業立地奨励金などの優遇制度を積極的にPRするとともに，T3みちのく協議会において施策を検討し，施策を展開していく。 また，市内立地企業への支援として，定期的な企業訪問やメールマガジンの活用，ビジネス交流会の実施など，更なる市内企業間のネットワーク構築と本市での新たなビジネスの創出を目指す。	

【地域コミュニティ】

・地域の方を地域の方が支える仕組みづくりを進めます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	高齢者交流事業（再掲）	1,089,749	継続	高齢者の社会参加や交流の推進，介護予防の一助となることを目指し，「ゆとりすとクラブ・サロン」の運営を支援した。代表者会では企画・運営について横展開を図るとともに，各地域において「健康相談・体力測定」「移動研修」等を実施し，フレイル予防の啓発及び外出機会の創出を支援した。 地域活動の担い手となる「地域サポーター」の養成と活動へのつなぎを行い，地域づくりの重要性の啓発及び自助・互助の推進に努めた。 元気・元気高齢者応援事業「とうみやの杜園芸クラブ」は，広報紙にて特集記事を掲載するなど活動の啓発を行い，意欲の向上を促進した。 花や野菜などの成果物は，市内の高齢者福祉施設や富谷宿観光交流ステーション（とみやど）などに提供し，地域交流と社会参加の機会とした。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				「ゆとりすとクラブ・サロン」については，町内会や富谷市社会福祉協議会と連携し，「地域で地域を支える活動の推進」やデータに基づいたフレイル予防・介護予防へつながる継続的な活動を推進する。 また，新たな担い手の育成や地域における支え合いの意識の醸成に向けて，研修会や地域ケア圏域会議等にて地域活動の魅力や意義を発信し，具体的な活動につながるよう支援を強化する。 元気・元気高齢者応援事業「とうみやの杜園芸クラブ」では，世代や立場を超えた住民間の交流も視野に入れた活動を推進していく。 また，SNSの活用を積極的に図りながら，交流や社会参加の場，食育推進事業の一翼を担う場としての充実を図る。	

※R6一般会計当初予算において，No.1「高齢者交流事業」は「一般介護予防事業」として計上しています。

【地域活動】

・地域福祉を支え，担う人材の育成を推進していきます。

・地域で支援を必要としている方々が相談できる体制や事業推進体制を整備していきます。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">自治振興事業
（再掲）</td><td rowspan="3">18,143,662</td><td>継続</td><td>明石台第十町内会が設立し，市内49町内会となった。
地域振興を図ることを目的として，町内会へ補助金を交付し，地域活動の充実・強化を図った。
また，講座やワークショップを通して町内会運営における課題解決の一助とし，町内会活動の更なる活性化を図ることを目的として町内会交流会を実施した。</td><td rowspan="3">総務部
市民協働課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">町内会活動に対する支援を通じ，地域住民相互の親睦や地域の人材育成を促進し，町内会の活性化を図る。
また，町内会交流会等を今後も継続することで，町内会運営における課題の把握に努め，市内及び全国の町内会活動の優れた取組事例の共有を図り，各町内会の特色や自主性を尊重した支援に継続的に努めていく。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">重層的支援体制整備事業移行準備事業</td><td rowspan="3">9,549,956</td><td>継続</td><td>複雑化・複合化した課題に対応し，世代や属性を問わない包括的な支援体制を構築するため，相談支援・参加支援・地域づくりに向けた支援を一体的に実施する，重層的支援体制整備事業への移行準備事業を実施した。
本事業は，庁内連携体制構築事業及び多機関協働事業に加え，実務職員を含めたグループワーク及び勉強会や理解促進のための研修会を実施し，包括的な相談支援体制の整備や地域課題等を関係者間で共有することを通じて，事業の深化を図った。
また，令和7年度からの本体事業の実施に向けて，「重層的支援体制整備事業実施計画」を策定した。
【事業期間】
令和4年度から令和6年度（3年間）</td><td rowspan="3">保健福祉部
長寿福祉課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">令和7年度からの本体事業への移行を踏まえ，多機関協働事業に必要となる，アウトリーチ等支援事業及び参加支援事業，地域づくり事業の円滑な実施を図る。
また，「重層的支援体制整備事業実施計画」に基づき，分野横断的な包括的支援の体制を強化し，チーム支援を進める。</td></tr>
</table>

第４編　市民の思いを協働でつくるまち！

第１章　日常生活が安全で包まれたまちを創ります

【防災・救急・消防】

・自助・共助・公助の連携体制を強化し，防災・減災体制を確立します。

・救急・消防体制の連携強化を図り，安全・安心なまちづくりを推進します。

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	自主防災組織育成推進業務	-	継続	地域における防災力の向上を図るため，県との共催による宮城県防災指導員養成講習及びフォローアップ講習を開催し，地域における防災リーダーの育成に努めた。 当該指導員について新たに11人が認定を受け，令和6年度末時点で累計298人となった。	総務部 防災安全課
				今後の取組 引き続き，県との共催による宮城県防災指導員養成講習等を開催し，地域における防災リーダーの育成に努める。 併せて，災害時においては地域の実情に応じ，きめ細やかな対応が必要となることから，自主防災組織未設立の町内会に対し，設置に向けた働きかけを行う。	
2	黒川地域行政事務組合（消防）負担金事務	636,959,000	拡充	黒川地域行政事務組合において4市町村共同で事務処理を行う消防事務について，その費用を負担した。 消防本部新庁舎建設工事の進捗については，令和8年度からの供用開始に向け，令和6年4月1日に工事着工した。4月23日には安全祈願祭を開催，6月12日には住民説明会を開催し，工事は順調に推移している。 また，令和6年度における富谷市内への消防出動状況については，火災6件，救急2,109件，救助18件となっている。	総務部 防災安全課
				今後の取組 引き続き，消防事務に係る費用を負担するとともに，令和8年度からの消防本部新庁舎供用開始に向け，黒川地域行政事務組合及び関係町村と協議を進める。	
3	住宅宅地震災対策事業	4,370,600	継続	大規模地震による家屋倒壊等の被害を最小限に抑えるため，昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断に4件，改修工事に3件の助成を行った。 耐震診断は平成15年度の事業開始から累計で192件，改修工事は平成17年度の事業開始から累計で60件となった。 危険ブロック塀の除却調査については所有者から依頼のあった4件の調査を行い，結果を通知した。 また，除却事業については，補助申請のあった2件の交付手続を行い，平成15年度の事業開始から累計で106件となった。 各種事業の市民への周知については，広報紙，市公式ホームページへの掲載，チラシの配布などを行った。	建設部 都市計画課
				今後の取組 引き続き，昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断と耐震改修工事を促進する。事業の実施にあたっては，地元町内会との連携や広報紙・市公式ホームページ等による周知を図る。 通学路や避難路の沿道を中心に，危険性のあるブロック塀等の除却を促進するため，補助事業の周知を図る。	

※R6一般会計当初予算において，№1「自主防災組織育成推進業務」は「災害対策総務事務」として計上しています。

【防犯・交通安全・消費生活】

・安全で住みよい地域づくりに向けて，防犯体制と交通安全対策を充実・強化していきます。

・消費生活者の安全･安心の確保を促進していきます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新･継･拡	事業内容及び成果	担当課
1	防犯設備整備事業	2,933,883	継続	犯罪のない安全安心なまちづくりを推進するため，令和5年度に引き続き，市町村振興総合補助金を活用し，犯罪抑止に効果的な防犯カメラ5台の設置を行った。 設置場所の選定にあたっては市民からの要望箇所等も参考とし大和警察署と協議の上，効果的な場所を選定した。 なお，防犯カメラの設置台数は累計で39台となり，録画された映像を捜査情報として警察へ提供することで，事件解決，犯人特定等の手がかりとなっている。	総務部 防災安全課
				今後の取組	
				安全･安心なまちづくりを推進するため，大和警察署と協議の上，防犯カメラの設置場所を選定し，防犯カメラを5台増設するとともに，「富谷市公共施設等における防犯カメラの設置･運用に関する要綱」の規定に基づき適切に管理･運用する。	
2	防犯対策総務費	913,000	拡充	特殊詐欺被害の防止を図るため，70歳以上の方を対象とした特殊詐欺対応電話機購入費用の一部補助事業については，35件の補助金の交付を行い，令和3年度からの累計で103件となった。 また，全国的に発生している住居侵入強盗被害等の状況を踏まえ，令和7年2月から県内で初めて実施した防犯対策用品購入費用の一部補助事業については，141件の補助金の交付を行った。 併せて，犯罪被害者等支援条例に基づき，1件の傷病支援金の交付を行った。	総務部 防災安全課
				今後の取組	
				安全･安心なまちづくりを推進するため，広報紙や市公式ホームページ等を活用し，各補助制度の周知に努める。 また，犯罪被害者等への支援についても犯罪被害者等支援条例に基づき総合的に推進する。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	空き家対策事業	630,174	継続	空家等対策計画に基づき，市内にある空き家の適正管理について指導・助言を行ったほか，空き家セミナーの開催を通じて空き家管理に関する制度や問題点等について講師より講義いただくとともに，専門家による無料相談会を実施した。 また，空家等対策協議会を開催し，管理不全に陥っている3物件に対する特定空家等の認定について審議を行った。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				空き家の所有者が自らの責任で適切に管理できるよう，空き家セミナーの開催や関連情報の提供を通じて管理不全に陥らないよう予防対策に努める。 また，不適切な管理により近隣住民に危害が及ぶ可能性が高いと判断される物件については，空家等対策協議会の審議を経て，適切に認定・勧告等の法的措置を行う。	
4	自転車用ヘルメット購入費補助金	423,800	新規	道路交通法の改正により，自転車運転者のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い，ヘルメット着用を推進し，自転車乗車中の転倒事故時における頭部への被害軽減及び交通安全意識の向上を図るため，令和6年度より自転車用ヘルメット購入費の一部助成を開始し，222件，423,800円の助成を行った。	総務部 防災安全課
			今後の取組		
				引き続きヘルメット着用を推進し，市民の交通安全意識向上を図るため，自転車用ヘルメット購入費の一部助成を行う。	
5	道路交通安全施設整備事業	60,483,891	継続	防護柵，カーブミラー，区画線及び道路照明灯の交通安全施設の適切な設置や補修を行い，道路利用者の安全を確保した。 また，令和6年度の生活道路や通学路の安全対策として，杜乃橋や東向陽台地区にカラー舗装，大清水，明石台，太子堂地区にハンプを設置した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
				引き続き，道路利用者の声や学校関係者の意見を反映させながら，生活道路や通学路の安全対策を推進する。 道路照明灯については，国の交付金を活用して点検業務を実施するほか，国道占用物の照明灯のLED化工事を推進しLED化率100%を目指す。	

※R6一般会計当初予算において，No.4「自転車用ヘルメット購入費補助金交付業務」は「交通安全対策総務事務」の一部として計上しています。

【人権尊重・男女共同】

・人権尊重の意識の啓発に努め，多様な絆で結ばれた地域の実現を目指します。

・活き活きとした社会の実現に向けて，男女共同参画を進めていきます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	人権教育・相談等事業	1,009,140	継続	市内小学校2校において，子ども人権教室を行うとともに，街道まつりやイオン富谷店等での啓発活動を通して，人権教育の推進と人権尊重の意識の高揚を図り，人権擁護委員制度の周知にも努めた。 相談窓口の開設においては，電話による相談についても継続して実施し，相談機会を確保するとともに，SNSや市公式ホームページ等で相談窓口の周知を図った。 法律相談については，利用実績を考慮して開催回数を変更し，ニーズに即した事業の実施に努めた。	総務部 市民協働課
				今後の取組	
				人権擁護委員と連携しながら，イオン富谷店等での各種啓発活動を通して人権尊重の意識啓発に努めるとともに，関係機関と連携して引き続き相談体制の充実強化に努める。 相談窓口の開設においては，対面相談に加え，電話相談を継続して行い，相談機会の確保に努めるとともに，広報紙やSNS，市公式ホームページ等でも広く相談窓口の周知を図る。	

第４編　市民の思いを協働でつくるまち！

第２章　持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります

【環境衛生】

・３Ｒ（リデュース・リユース・リサイクル）の推進が，豊かな自然環境や良好な居住環境として享受される（リターン）資源循環型の環境にやさしい４Ｒのまちづくりを推進します。

No.	事業名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	一般廃棄物収集運搬処理事業	266,721,635	継続	家庭から排出される廃棄物を可燃物，資源物，粗大ごみ等，16種類に分別・収集することにより，効率的な処理及びリサイクルの推進に取り組んだ。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				資源循環型社会の実現に向け，市民の理解が進んでいることもあり，1人当たりのごみの排出量が年々減少していることから，更なる減量化と正しい分別廃棄を推進するため周知・啓発に努める。 また，収集運搬や処理過程での発火事故を防止するため，市役所及び清掃センター窓口のみで回収していた小型充電式電池について，回収拠点を各公民館に拡充し，円滑な収集運搬の実現と市民の利便向上を図る。	
2	松森工場共同整備事業	80,502,139	継続	仙台市との協定に基づき，仙台市松森工場の修繕及び維持管理費用のほか，基幹改良工事等に要する経費を負担した。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				仙台市松森工場は供用開始から20年が経過しており，適正稼働を維持するため各種修繕工事が必要となっている。 本市の廃棄物を処理する施設でもあることから，今後も仙台市と協議・調整の上，施設の延命化に必要な措置を講じていく。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td rowspan="3">最終処分場廃止事業</td><td rowspan="3">10,231,100</td><td>新規</td><td>平成16年度をもって廃棄物の埋立処分を終了している「桜田最終処分場」について，法令で定める廃止基準に適合させる工事を施工するために必要な実施設計業務を行った。</td><td rowspan="3">市民生活部
生活環境課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施設計に基づき，最終処分場の適正廃止に向けた工事を施工するとともに，宮城県と協議・調整しながら終了及び廃止届出を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">4</td><td rowspan="3">リサイクル推進事業</td><td rowspan="3">9,184,073</td><td>継続</td><td>回収したビン・缶・ペットボトルなどの資源物を適正に売払したほか，粗大ごみ，複合素材ごみ，小型家電等については，清掃センター内で手選別を行うなどし，効果的に再資源化を図った。
また，使用済ペットボトルを新たなペットボトルに再生させる「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定をサントリーグループと締結した。広報紙等を通じて，この取組を広く周知することで，ごみの再資源化の意識向上と，二酸化炭素の排出抑制に関する理解促進を図った。</td><td rowspan="3">市民生活部
生活環境課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">ペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定に基づき，令和7年4月より市内の家庭から排出される使用済ペットボトルを新たなサントリー製飲料用ボトルに再生する処理へ変更することを通じ，ペットボトルを製造する過程で生じる二酸化炭素の排出の削減に寄与する。（新たな石油由来原料から製造する場合と比較して約60%のCO_2削減が期待できる。）
今後も，循環型社会の実現に向けた取組や情報を広報紙やSNS等を通じて発信し，廃棄物の再資源化率の向上を目指す。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">5</td><td rowspan="3">空き家対策事業（再掲）</td><td rowspan="3">630,174</td><td>継続</td><td>空家等対策計画に基づき，市内にある空き家の適正管理について指導・助言を行ったほか，空き家セミナーの開催を通じて空き家管理に関する制度や問題点等について講師より講義いただくとともに，専門家による無料相談会を実施した。
また，空家等対策協議会を開催し，管理不全に陥っている3物件に対する特定空家等の認定について審議を行った。</td><td rowspan="3">市民生活部
生活環境課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">空き家の所有者が自らの責任で適切に管理できるよう，空き家セミナーの開催や関連情報の提供を通じて管理不全に陥らないよう予防対策に努める。
また，不適切な管理により近隣住民に危害が及ぶ可能性が高いと判断される物件については，空家等対策協議会の審議を経て，適切に認定・勧告等の法的措置を行う。</td></tr>
</table>

【省エネルギー・自然エネルギー】

・環境にやさしいシティブランド化に向けて，環境負荷軽減への取組を推進します。

・エネルギーを地域で生み出し，地域で活用するエネルギー地産地消について検討していきます。

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">ゼロカーボンシティ推進事業</td><td rowspan="3">3,551,158</td><td rowspan="2">継続</td><td>令和6年3月に策定した地球温暖化対策実行計画をもとに，公民館の照明のLED化や建築物エネルギー消費性能基準に適合した仕様で東向陽台小学校児童クラブを整備するなど，公共施設の省エネ化に取り組んだ。
また，地球温暖化に伴う気温上昇による熱中症対策として，公共施設10か所，民間施設2か所をクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）として指定した。
ゼロカーボンに向けた普及啓発としては，イオンモール富谷を会場にFCバスの展示・試乗会やEV車の試乗会等の実施，街道まつりでは，ゼロカーボンブースを出展し，子ども向けに燃料電池自動車学習キット工作体験及びFCVを展示し，水素エネルギーの普及啓発を実施した。
また，本市ゼロカーボン特設ホームページに子ども向けページを追加するとともに，市内小学校に配布するためのパンフレットを作成し，子どもへの周知啓発を実施した。
そのほか，職員向けに脱炭素社会に関する知識の向上や取組の必要性について学ぶ研修会を実施した。</td><td rowspan="3">企画部
企画政策課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">本市地球温暖化対策実行計画に基づき，小中学校や公民館のLED化や新築する公共施設のZEB化を推進し，全庁的にゼロカーボンの推進に取り組むとともに，引き続き，国の補助事業（地域脱炭素の推進のための交付金）の活用に向けた情報収集を行う。
また，各種普及啓発事業及びFCバス運行を継続的に行い，子どもを中心に，市民と共にゼロカーボンの達成に向けた機運醸成を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">地域水素サプライチェーン継続実証事業</td><td rowspan="3">12,414,530</td><td rowspan="2">廃止</td><td>令和4年度からの3年間の継続事業の最終年度として，水素製造，既存物流網を活用した配送・回収，純水素燃料電池の活用といった水素サプライチェーンの運用を行い，BCP対応，水素輸送方法の効率化について実事業及び実運用を念頭にした評価・検証を行った。
水素製造等の設備について，経年劣化等による故障が生じたため，委託費用の範囲内で実証内容を調整し，メンテナンスを実施した。
また，令和6年度は10件，41人の視察を受け入れた。（令和4年度からの3年間の累計:53件，290人）</td><td rowspan="3">企画部
企画政策課</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組</td></tr>
<tr><td colspan="2">水素吸蔵合金や既存物流網を活用することで，輸送にかかるコスト削減・効率化を図った水素サプライチェーンの富谷モデルについては，一定の成果を得たことから，平成29年度から行ってきた8年間の実証事業を終了とする。
今後は，他自治体において実施している富谷モデルをベースとした水素の取組について，情報を収集するなど，ゼロカーボンの取組の中で，水素エネルギー利活用の調査・研究を継続する。</td></tr>
</table>

第３章　健全なまちづくりに向けてみんなが協働するまちを創ります

【市民参加・協働】

・市民参加と市民協働を進めるため，市民と行政をつなぐ情報共有を徹底していきます。

・市民と行政のパートナーシップを構築するとともに，住民主体の多様な活動を支援していきます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	広報・広聴事業	18,673,726	拡充	広報とみやを毎月発行し，子どもを含めた市民参加コーナーを設け，読みやすく分かりやすい紙面となるよう取り組んだ。視覚障がい者を対象とした広報とみや音声版では希望者全員に毎月送付したほか，広報紙の印刷製本にかかる二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする「カーボン・オフセット」を継続した。 また，自主財源確保のため，有料広告を継続して実施した。 市公式ホームページは，市民の関心が高い「休日当番医」情報をトップページ内に掲載し，情報を取得しやすくするとともに，組織別連絡先一覧に各課のメールアドレスを明記するなど，分かりやすいホームページに努めた。 3年目を迎えた広報戦略プロジェクトでは，ソーシャルメディアガイドラインや情報発信ルールブックを策定し，各部にタブレット端末を配置するとともに，SNSのフォロワーを増やすキャンペーンも実施した。 また，職員一人一人の広報意識の向上を図るため，管理職を含めた職員向けの研修会を開催した。 毎月定例記者会見を開催して，市の施策・イベントについて報道機関へ情報を提供し，テレビや新聞等により積極的に市をPRした。 広聴事業では，「ちょっと聞いて私の声」を実施し，市民の方よりいただいたメールと手紙の305件のご意見を広く市政へ反映し，市民参加・市民協働のまちづくりを推進した。	市長公室
				今後の取組 職員の広報意識向上のため，外部講師により職員向けの研修会を開催する。SNSのフォロワー数を増やすキャンペーンを継続し，他のツールと連携しながら，市政情報や市の魅力等を市内外へ発信する。SNS発信数が増えてきたことから，受け取りたい情報を選択できるLINEのセグメント配信を導入し，SNSを効果的に活用した情報発信に努める。 広報とみやは，引き続き，市民の関心が高いテーマを掲載するとともに，広告掲載を実施し収入確保に努める。 また，視覚障がい者等に配慮した広報とみやの音声版も継続して作成するとともに盲ろう者へ意向確認を行い，さらなる情報のバリアフリー化を図る。 市公式ホームページは，職員の操作研修を実施し，掲載する情報及び更新頻度の増加を図り，継続して改善を行うとともに，年間を通して広告事業を展開し収入確保に努める。 記者会見は継続して毎月開催し，市の施策等の情報を報道機関へ提供して市を積極的にPRする。 広聴事業の「ちょっと聞いて私の声」を継続し，引き続き市民の声を取り入れながら，市民参加・市民協働のまちづくりを推進する。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
2	市民協働推進事業	209,400	継続	とみやわくわくミーティングは，小学生や高校生を対象としたものを含め，幅広い世代の参加により4回開催した。まちづくりに関わるテーマについて情報共有や交流を図り，市民の声が届くまちづくりの推進に寄与した。 また，参加者から出された意見やアイデアを庁内で共有し，施策等への反映に努めるとともに取組状況を市公式ホームページに掲載することにより，市民への情報共有を図った。 また，富谷市協働のまちづくり推進審議会の答申を受け，公民館の市民センター化に向けて，公民館と連携して協議を重ねた。 さらに，市民活動交流会を開催し，市民協働への理解促進，交流機会の創出を図った。	総務部 市民協働課
			今後の取組	とみやわくわくミーティングは，まちづくりに関わる様々なテーマを設定し，多くの市民が参加しやすい場づくりに一層努めるとともに，参加者からいただいた意見やアイデアについて庁内共有化を図り，反映状況を市公式ホームページに掲載するなど市民との情報共有に継続して努めていく。 公民館の市民センターへの移行に併せて，市民活動団体の登録基準や活動場所の提供等，具体的支援内容について定めていく。 また，新たに市民活動相談会を実施し，市民の公益的な活動を支援していく。	
3	自治振興事業	18,143,662	継続	明石台第十町内会が設立し，市内49町内会となった。地域振興を図ることを目的として，町内会へ補助金を交付し，地域活動の充実・強化を図った。 また，講座やワークショップを通して町内会運営における課題解決の一助とし，町内会活動の更なる活性化を図ることを目的として町内会交流会を実施した。	総務部 市民協働課
			今後の取組	町内会活動に対する支援を通じ，地域住民相互の親睦や地域の人材育成を促進し，町内会の活性化を図る。 また，町内会交流会等を今後も継続することで，町内会運営における課題の把握に努め，市内及び全国の町内会活動の優れた取組事例の共有を図り，各町内会の特色や自主性を尊重した支援に継続的に努めていく。	
4	町内会館整備事業	29,928,834	継続	あけの平一丁目会館スロープ設置工事，成田七丁目会館屋根他改修工事，東向陽台第一会館屋根改修工事，ひより台一丁目会館改修工事を実施し，老朽化した町内会館の計画的な整備を図った。 三ノ関会館については，町内会と協議を行い，国による竹林川の河道掘削等による改善状況を注視していくこととした。	総務部 市民協働課
			今後の取組	日吉台三丁目会館屋根他改修工事を行うとともに，老朽化等で改修が必要な町内会館については計画的に改修を行っていく。 三ノ関会館については，引き続き国による河道掘削等の取組を注視しながら，状況を見守っていく。	

【行財政経営】

・持続可能な行財政運営に向けて，健全で透明性のある行財政経営を推進していきます。

・効率的で効果的な行政運営に向けて，市職員の意識改革と組織改革を進めていきます。

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
1	債権一元管理事業	30,226,380	継続	単年度整理を推進し，現年収納率の維持向上を図った。 また，滞納繰越分については，段階的催告を実施し，担税力に応じた滞納整理を進め，収入未済額の縮減を図った。 前年度との比較で，収入未済額は755万8千円減少し，収納率は98.97%と0.09ポイント上昇した。 なお，市有債権管理については，裁判手続きによる債権回収や，所管課と合同訪問催告を実施するなど，取組を拡大した。 また，管理回収に関する研修を通じ，知識向上やヒアリング時に情報共有を図り，自主財源確保に向けた取組を推進した。	市民生活部 税務課
			今後の取組		
			納税者の利便性向上のため，口座振替の積極的な勧奨と，地方税共通納税システムによる納付対象債権の拡大を図る。 滞納者対応については，滞納の累積化を抑止するため，効率的な財産調査を実施し，滞納形態に応じた滞納整理を進める。 なお，市有債権については，債権管理における全庁的な業務遂行能力の維持向上を図り，債権回収を強化する取組を継続的に実施する。	
2	長期総合計画推進事業	7,576,172	拡充	本市総合計画及び国土利用計画，地方創生総合戦略，人口ビジョンが，令和7年度で終期を迎えるため，次期総合計画ほか各種計画の策定作業を行った。 策定にあたっては，市民アンケート調査，施策分野別ヒアリング，市民ワークショップの実施により，多様な立場の幅広い世代の市民から意見を聴取し，総合計画審議会の審議を経て，第2次総合計画・基本構想案への反映を行った。	企画部 企画政策課
			今後の取組		
			引き続き，総合計画審議会や市民参加型事業の実施により，市民の意見を聴取し，第2次総合計画等へ反映するとともに，各種計画の改定作業を行っていく。	

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
3	ふるさと納税推進事業	128,705,227	継続	ふるさと納税による財源確保と地場産品のPRによる地域経済の活性化を図るため，新たな返礼品を追加するとともに，寄附申し込み専用ポータルサイトの2サイト追加やサイト内での特集広告，カタログへの返礼品掲載，各種広告の実施に取り組んだ。 また，PR手法についてもWeb広告への掲出を充実させ，シティブランドの向上を図った。 寄附件数は平成29年度からポータルサイトの活用により8年連続で増加し，令和6年度は対前年度比569万8千円増の2億5,941万9千円となった。	企画部 財政課
			今後の取組		
				引き続き，更なる寄附額の増加につなげるため，体験型の返礼品を加えるなど，充実を図るとともに，各種Webサイト広告について効果的な広告を展開していく。	
4	基幹系システム運用事業	109,298,863	継続	システム全般（ハード・ソフト・ネットワーク）の維持管理を行い，適切な運用及びセキュリティ対策を実施し，村田町及び加美町と共同で行っている基幹系システム（自治体クラウド）の安定した稼動・運用を図った。（標準化システム移行に向け令和6年度で終了。） また，国が進めるデジタル基盤整備（共通化）及びDX推進に向けて，J-LIS主催の地方自治情報化推進フェアに参加し，各講演やベンダーからの情報収集に努めた。	総務部 総務課 情報デジタル化推進室
			今後の取組		
				新たに開始した非標準準拠システムに合わせた運用を注視し，安定した稼働を図る。 また，年度途中に切り替わる「標準化システム」における，運用面が変更される業務等においては，各課及びベンダーと情報連携を密にし，安定した運用の継続に取り組む。 さらに，国が進めるデジタル基盤整備（共通化）及びDX推進に向けて，今後も積極的な情報収集に努めていく。	
5	基幹系システム改修事業	436,943,936 （うち繰越分 176,881,936）	拡充	当初計画していた標準化システム移行の1段階目となる非標準準拠システムの確実な稼働に向けて，定期的に標準化システム移行検討部会を開催し，課題解決や情報の共有等を図り基幹系システムの移行が完了した。	総務部 総務課 情報デジタル化推進室
			今後の取組		
				最終目的である標準化システムへの移行に向けて，標準化システム移行検討部会を継続し，各業務において運用に向けた詳細な確認等（独自の運用）ができるようベンダーとの情報連携を密にしながら，スムーズな移行作業（令和8年度稼働予定）に取り組む。 また，非標準準拠システムの稼働に合わせて，コンビニ交付システムの構築及び運用テスト等を行い，確実な安定稼働に向けて取り組む。 なお，標準化システム移行に伴う改修経費については，デジタル基盤改革支援補助金を活用し，財政負担軽減に努める。	

<table>
<tr><th>No.</th><th>事 業 名</th><th>R6決算額（円）</th><th>新・継・拡</th><th>事業内容及び成果</th><th>担当課</th></tr>
<tr><td>6</td><td>職員スキルアップ事業</td><td>2,976,106</td><td>拡充</td><td>新規採用職員に対しては，一年を通して市職員として職務遂行に必要な知識及び接遇の習得を目的とした研修を実施し，段階的に実務のスキルアップを図った。
令和4，5年度に続き，階層別に接遇研修を実施することで全庁的な接遇力の向上に努めたほか，適切な入札業務等の理解を深めるために，入札談合の防止に向けた職員研修を実施した。また，新たに地方公務員法研修を実施し，改めて法令遵守等に対する職員一人ひとりの倫理観の向上を図った。
管理職に対しては所属課内のチーム力の向上を図るコミュニケーション研修や，メンタルヘルス研修を実施し，ラインケアの知識を深めるとともに職場環境の整備に努めた。
外部研修については，市町村アカデミーなどの外部研修機関を積極的に活用し，職員の専門知識を高めることで，質の高い市民サービスの提供に努めた。
また，通年の研修派遣として宮城県に2人，J-LIS（新規）に1人を派遣し人材の資質向上に努めた。</td><td>総務部
総務課
人事組織
管理室</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">引き続き，職制に応じた研修を通して，職員一人ひとりの資質向上に努めるほか，研修派遣，市町村アカデミー等を活用し，より専門性の高いスキルと幅広い視野を養うことで，行政運営の質を高め，住民生活の利便性向上を図る。
また，今後はDX研修やカスタマーハラスメント研修を実施することで，環境変化やそれに伴い多様化する市民ニーズに対し，自ら考え，柔軟に対応できる職員の育成に努める。</td><td></td></tr>
<tr><td>7</td><td>組織マネジメント事業</td><td>13,848,210
（うち繰越分
680,900）</td><td>継続</td><td>全国自治体間で公務員試験への応募者数の減少が課題となっている状況下において，本市としてはより多くの方に応募いただける取組として，新たに職員採用パンフレットを作成するとともに，各種就職セミナーに参加するなど，本市で働くことの魅力発信に努めた。
併せて，社会人採用を継続的に行うなど幅広い選考を行い，人材確保に努めた。
組織体制の更なる強化を進めるため，部課長ヒアリングや職員の業務・配置に関する意向確認を実施した。職員個人の意向調査については，職員の仕事への意識確認も踏まえ，職員のモチベーションの維持に努めた。
定時退庁日の実施やゴールデンウィーク，夏季休暇，年末年始休暇に合わせた連続休暇取得を促進する等，職員のワーク・ライフ・バランスの充実を図った。
なお，夏季休暇については，付与日数を3日から5日へ拡大し，福利厚生の充実に努めた。</td><td>総務部
総務課
人事組織
管理室</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後の取組</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">質の高い市民サービスを提供するため，機動性と柔軟性に富んだ組織体制を整備し，効果的・効率的な人事配置により職員のモチベーションの維持に努める。
また，子育てや介護など職員の多様な働き方に対し，組織全体でワーク・ライフ・バランスの取組を推進し職員が働きやすい環境を目指す。</td><td></td></tr>
</table>

No.	事 業 名	R6決算額（円）	新・継・拡	事業内容及び成果	担当課
8	マイナンバー普及促進事業	21,692,298	継続	令和6年度末におけるマイナンバーカードの保有枚数は43,799枚，令和6年1月1日時点の人口に対する保有枚数率は83.6%であり，全国平均，県平均を上回り，県内では最も高い保有状況となった。令和6年12月から開始したマイナンバーカードの特急発行など，新たなマイナンバー関連業務についても適切な運用に努め，月2回の総合窓口延長時間帯において，カード申請・更新の受付や交付を行うとともに，交付においては休日交付を月1回（年間12回）行った。 マイナンバーカードを利用することにより可能となる，各種証明のコンビニ交付や転出届のオンライン提出について，市公式ホームページやSNSでの周知を強化してカード利用の普及促進を行い，各種証明のコンビニ交付数は対前年度約1.28倍の16,680件となった。	市民生活部 市民課
				今後の取組	
				マイナンバーカードの利便性の周知を図り，市民の利便性向上と自治体事務処理の効率化に取り組むとともに，増え続けるマイナンバー関連業務に対応するための体制整備の検討を進める。	

※R6一般会計当初予算において，No.1「債権一元管理事業」は「徴収事業」として，No.6「職員スキルアップ事業」は「職員研修事業」として，No.7「組織マネジメント事業」は「人事（給与）管理事業」として，No.8「マイナンバー普及促進事業」は「J-NET運用事業」として計上しています。

3. 予算執行実績資料集

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業一覧

（単位：円）

No.	事業名	事業費
1	定額減税及び定額減税補足給付金支給事業	426,954,721
2	住民税非課税世帯等物価高騰対策支援事業	17,850,000
3	住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援事業	91,654,468
4	令和６年度　住民税非課税世帯等物価高騰対策支援事業	128,481,651
5	令和６年度　住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援事業	30,253,425
	全５事業　計　①	695,194,265

財源内訳	地方創生臨時交付金　②	578,116,637
	差引　一般財源　③＝①－②	117,077,628

市長公室

項　目	1．一般管理 （2款1項1目）	担　当	秘書広報担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 6,947,000	円 5,636,162	円	円	円	円	円 5,636,162

事業名	秘書事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

関係各課との連絡体制のもと，市長・副市長のスケジュール・交際費の管理を適正に行い，市政にかかる行事等の確実かつ円滑な業務遂行を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交際費

市長交際費支出基準に従い，適切に交際費を執行した。

交際費主な内訳　（単位：件）

項　目	R6	R5
祝　儀	86	86
香　典	24	17
供花・花環	1	6
賛助金・協賛金	1	1
会　費	41	30
見 舞 い	5	2
そ の 他	36	38
合　計	194	180

2 旅費

市長の主な出張

・5月22日　仙台北部道路整備促進・図書館等複合施設に関する要望活動
・6月11日～6月12日　東北市長会要望行動，全国市長会議
・11月26日～11月27日　東北市長会要望行動，仙台北部道路建設促進期成同盟会要望活動
・12月5日～12月8日　宮城県市長会台湾訪問
・2月4日　宮城県企業立地セミナーin Nagoya

3 宮城県市長会議

春・秋に会議を開催し，各市の要望事項を取りまとめ，国・県へ要望活動を実施。

○春の市長会議

期　日　令和6年4月25日
要望等案件　決議2件，各市からの要望47件
富谷市要望案件
・医療費助成制度の充実強化について
・GIGAスクール構想実現に係る各種支援について
・学校給食費の無償化について
・県央地域の交通網の整備について

○秋の市長会議

期　日　令和6年8月29日
要望等案件　決議2件，各市からの要望47件
富谷市要望案件
・介護保険制度の充実について
・医療費助成制度の充実強化について
・GIGAスクール構想実現に係る各種支援について
・学校給食費の無償化について
・県央地域の交通網の整備について

項　目	2．文書広報（2款1項2目）	担　当	秘書広報担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－１ 住民参加・協働		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 19,282,000	円 18,673,726	円	円 228,621	円	円 428,098	円 18,017,007

事業名	広報・広聴事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

広報とみや・LINE・フェイスブック・インスタグラム等のSNSを活用して，市政情報等を発信するとともに富谷市を積極的にPRします。また，市民に市政への理解と積極的な市政参加を促します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 広報とみや発行事業

広報とみやは毎月1回発行。行政区長を通じて全戸へ配布。

(1)発行内容

○令和6年度　ページ単価@2.09円(税込)

No.	発行日	発行部数	ページ数
688	5月1日	21,300	28
689	6月1日	21,300	28
690	7月1日	21,300	28
691	8月1日	21,300	24
692	9月1日	21,300	28
693	10月1日	21,300	28
694	11月1日	21,350	38
695	12月1日	21,350	32
696	1月1日	21,350	24
697	2月1日	21,350	24
698	3月1日	21,400	28
699	4月1日	21,400	44
印刷経費		15,786,397円	

○令和5年度　ページ単価@1.95円(税込)

No.	発行日	発行部数	ページ数
676	5月1日	21,100	28
677	6月1日	21,100	28
678	7月1日	21,050	28
679	8月1日	21,050	28
680	9月1日	21,050	28
681	10月1日	21,100	28
682	11月1日	21,100	38
683	12月1日	21,100	32
684	1月1日	21,200	28
685	2月1日	21,200	24
686	3月1日	21,250	28
687	4月1日	21,300	40
印刷経費		14,816,182円	

○令和6年度発行別冊

・11月（令和5年度富谷市決算・事業報告）
　（市長への手紙「ちょっと聞いて私の声」）
・12月（除雪・融雪する道路）
・4月　（令和7年度市の予算と事業）

(2)各月特集記事（主なテーマ）

R6	特集記事「タイトル」
5月	地球温暖化ストップ!!みんなで目指そうゼロカーボンシティ！
6月	備えて安心！火災からいのちを守る防火への備え
7月	夏休みはリニューアルした大亀山森林公園で遊ぼう！
8月	市民の声を生かした複合施設（図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーション）いよいよ着工へ！
9月	富谷市の中学生が描く希望と未来
10月	人・まち・企業の輪が地域発展の未来を築く
11月	住民同士で支え合う町内会活動とその絆
12月	「子どもの権利」について考えよう
1月	新春対談　全ての子どもたちの未来のために子どもにやさしいまちづくり
2月	生涯元気に！健康長寿のカギを握るフレイル予防
3月	支える力・つなぐ心　民生委員・児童委員、主任児童委員を知っていますか？
4月	正しく分別して大切な資源をリサイクル！

(3)広報Fan（広報とみや愛読者）

計　86人（令和6年度：7人）

(4)広報とみや音声版

令和5年10月号より，情報のバリアフリー化を図ることを目的として，視覚障がい者等に配慮した「広報とみや音声版」を発行し，広報とみやの内容を一部抜粋し録音した音声版ＣＤを作成した。身体障害者手帳（区分：視覚）1～3級の方で，事前に行ったアンケートにて音声版を希望した方へ毎月送付した。あわせて，市内6公民館図書室での貸出や市公式ホームページに掲載した。

・配布人数　計13人（令和6年度末）

(5)カーボン・オフセットの導入

ゼロカーボンシティ実現に向けた取組として，広報とみや令和5年12月号より広報紙の印刷製本にかかる二酸化炭素の排出量を算出し，相当分をその削減活動等に支援することで，排出量を実質ゼロにする「カーボン・オフセット」を導入した。

（単位：kg,円）

項目	R6	R5	比較 R6-R5
CO2排出量(総量)	51,148	21,442	29,706
金額	152,240	57,420	94,820

※令和5年度の数値は，令和5年12月号から令和6年4月号（5カ月分）までの合計。

(6)広報とみや広告掲載

地域経済活性化と自主財源確保のため，広報とみや広告事業を令和5年度から実施した。今後も広報とみや広告事業において，継続した収入確保に努める。

（単位：者,円）

項目	R6	R5	比較 R6-R5
掲載事業者	6	1	5
広告掲載料	425,000	150,000	275,000

2 SNSによる情報発信

市公式SNSにより，市政に関する情報を即時に情報発信。SNSによる情報発信強化のため，フォロワー数増加や認知度向上を目的に，フォローアップキャンペーンを実施した。

(1)登録者数（フォロワー数）　（単位：件）

項　目	R6	R5	比較 R6-R5
LINE（友だち登録数）	12,943	11,878	1,065
インスタグラム	3,792	3,095	697
フェイスブック	2,974	2,944	30
X	2,326	2,188	138

(2)情報発信数　（単位：件）

項　目	R6	R5	比較 R6-R5
LINE（トーク）	428	336	92
インスタグラム	260	269	△ 9
フェイスブック	462	486	△ 24
X	307	334	△ 27

(3)LINEスタンプ

第1弾　平成31年4月24日販売開始　計642件　（令和6年度：30件）　販売

第2弾　令和4年4月4日販売開始　計253件　（令和6年度：38件）　販売

3 広報掲示板整備事業

令和6年6月　成田七丁目会館広報掲示板（新設工事）

4 広聴事業「ちょっと聞いて私の声」

広聴事業の一環として，直接市民の方々の声を行政運営に反映する制度として実施

(1)方法　手紙形式の専用意見用紙を広報へ折込（広報とみや11月号に折込）
市役所総合窓口，武道館，各公民館に専用用紙と投函ボックスを設置
※電子メール（みやぎ電子申請サービス）でも随時受付

(2)対応　手紙・メールは全て市長が確認し，市としての考えや対応内容等を直接回答

件数　（単位：件）

区分	R6	R5	比較 R6-R5
手紙	143	133	10
メール	162	108	54
計	305	241	64

5 記者会見

定例記者会見（月1回），議会前に記者発表（年4回・うち2回は定例記者会見内）を実施

(1) 定例記者会見・議会に関する記者発表　（単位：件）

R6	主な案件	件数
4月24日	とみやはちみつプロジェクト採蜜式の開催	7
5月29日	「富谷市こころの健康づくりフォーラム」の開催～精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けて	9
6月4日	とみやブルーベリーサポーターズ結成式の開催 令和6年度6月補正予算・予算外議案の概要	4
6月27日	国立大学法人東北大学×宮城県眼科医会×富谷市「暮らしに寄りそう健康未来社会への取組」に向けた連携協定及び東北大学COI-NEXT「まちかど健康ラボ」オープニングセレモニーの開催	5
7月31日	富谷市新複合施設（図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーション）愛称・正式名称募集	7
8月27日	「森の公園ツリーハウスプロジェクト」2024年度日本環境共生学会 学会賞 環境活動賞 受賞 令和6年度9月補正予算・予算外議案・令和5年度決算の概要	10
9月27日	東京都こどもシンポジウム「TEENS SQUARE」への招待参加	9
10月30日	11月20日は世界子どもの日「とみやわくわく子どもミーティング」の開催	8
11月22日	富谷市新複合施設（図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーション）愛称・正式名称決定及び贈呈式の開催 令和6年度12月補正予算・予算外議案の概要	8
12月26日	秋田県横手市との災害時相互応援協定の締結	8
1月29日	第28回図書館を使った調べる学習コンクール実施団体総務大臣賞の受賞	6
2月13日	令和6年度2月補正予算・令和7年度当初予算・予算外議案の概要	3
2月26日	市道穀田三ノ関線開通式の開催	6
3月26日	～富谷市独自支援策～割増商品券事業「とみや応援3割増商品券」の販売	7

(2) 報道機関投げ込み件数

令和6年度　51件

（やすらぎパークとみやグランドオープン記念式典の開催，「多文化共生フォーラムin富谷」の開催，「T3みちのく協議会」設立総会の開催～とみや つなぎ つながれ みちのく協議会～ほか）

項　目	3．情報化推進 （2款1項7目）	担　当	秘書広報担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－１ 住民参加・協働		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,176,000	円 2,175,250	円	円	円	円 235,000	円 1,940,250

事業名	地域情報化推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市公式ホームページを適正に管理・運用し，積極的に市政情報等を発信することによって，全国へ富谷市をPRします。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市公式ホームページ運営事業

項目	R6	R5	比較 R6-R5
1日当たりの訪問者数(ページビュー数)	5,984	5,634	350

※PV(ページビュー)：訪問者がサイト内でページにアクセスした数

2 SNSによる情報発信　　※再掲

市公式SNSにより，市政に関する情報を即時に情報発信。SNSによる情報発信強化のため，フォロワー数増加や認知度向上を目的に，フォローアップキャンペーンを実施した。

(1)登録者数（フォロワー数）　　（単位：件）

項目	R6	R5	比較 R6-R5
LINE（友だち登録数）	12,943	11,878	1,065
インスタグラム	3,792	3,095	697
フェイスブック	2,974	2,944	30
X	2,326	2,188	138

(2)情報発信数　　（単位：件）

項　目	R6	R5	比較 R6-R5
LINE（トーク）	428	336	92
インスタグラム	260	269	△ 9
フェイスブック	462	486	△ 24
X	307	334	△ 27

(3)LINEスタンプ

第1弾　平成31年4月24日販売開始
計642件　（令和6年度：30件）　販売

第2弾　令和4年4月4日販売開始
計253件　（令和6年度：38件）　販売

3 市公式ホームページ管理

広報紙とともに情報発信の核である市公式ホームページは，LINEやフェイスブックなどのSNSと連携しながら富谷市の魅力を市内外へPRする重要なツールと位置付けている。

市公式ホームページに関するアンケート調査を実施し，市民の関心が高い「休日当番医」情報をトップページ内へ掲載し，情報を取得しやすくするとともに，組織別連絡先一覧に各課のメールアドレスを明記するなど，分かりやすいホームページに努めた。

4 バナー広告掲載

自主財源確保と地域経済活性化のため，市公式ホームページに掲載するバナー広告を実施しており，今後も継続した収入確保に努める。

（単位：者，円）

項目	R6	R5	比較 R6-R5
掲載事業者	4	7	△ 3
広告掲載料	235,000	270,000	△ 35,000

項　目	4．諸費 （2款1項12目）	担　当	秘書広報担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 955,000	円 907,259	円	円	円	円	円 907,259

事業名	市政功労者表彰事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

自治，保健衛生，産業，統計，教育文化，民生，消防防災，その他各分野において，多年にわたり市の発展に寄与した個人・団体の功績をたたえ，表彰規則・市政功労表彰要綱に基づき，表彰状等を贈呈します。

Ⅱ実施内容及び実績

栄典・表彰関係

1 叙勲（富谷市上申者）

高齢者叙勲（地方自治功労）　1 人

令和6年秋の叙勲（地方自治功労）　1 人

2 富谷市功労者表彰

(1) 特別功労表彰・市政功労表彰（富谷市表彰規則に基づく表彰）

表彰式　令和6年富谷市功労者表彰式（令和6年11月3日，富谷市役所）

表彰区分／功労区分	R6	R5
自治功労	2人	8人
統計功労	0人	0人
消防防災功労	1人	7人
民生功労	2人 1団体	3人 1団体
産業功労	2人	0人
教育文化功労	8人	1人
保健衛生功労	0人	0人
善行功労	3人	2人
特別功労	1人 1団体	0人
治安功労	0人	1人
合　計	19人・2団体	22人・1団体

(2) 富谷市職員表彰

宮城県市長会永年勤続職員表彰（勤続30年表彰）　職員　11 人表彰

富谷市功労表彰（自治功労・勤続20年表彰）　職員　1 人表彰

企　画　部
企画政策課

項　目	5．企画 （2款1項6目）	担　当	行政経営担当 地域経営担当 地方創生担当 交通政策推進担当

総合計画	第1編　暮らしを自慢できるまち！　3－1　公共交通 第4編　市民の思いを協働でつくるまち！　3－2　行財政経営

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 174,974,000	円 174,291,232	円 3,710,300	円 1,950,000	円	円 12,200,304	円 156,430,628

事業名	①企画調整事務（市政運営関係）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各部課の施策，その他重要な事務事業について，全庁的な周知と協力の確保などの総合的な連絡調整を行い，市政運営の円滑化を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 庁議

(1)政策推進会議（49回実施）

①構成　市長，副市長，教育長，教育次長，部長，会計管理者，局長，市長公室長，課長等

②開催　原則毎週月曜日

※議会対応（一般質問）政策推進会議は別途開催。

③周知徹底　全職員へ会議議事録を周知し，情報共有と意思統一を図る。

事業名	②企画調整事務（市政懇談会）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市の総合計画・後期基本計画に基づく市政運営の概要を市民に報告するとともに，市民の意向の的確な把握を行い，より良い市政運営を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 とみや市政懇談会

市政運営の報告とともに，市民の意向を把握するため，下記1会場で開催した。

会場	開催日	時間	参加人数
東向陽台公民館	令和6年11月30日	9：30～11：00	17人

2 町内会等要望

(1)下記町内会からの要望書に対し，現地調査などを行ったうえで，書面により回答した。

町内会名	回答日	主な要望内容
日吉台一丁目町内会	令和7年2月26日	道路環境，公園整備，交通安全対策など　9件

(2)下記協議会からの要望等に対し，現地調査などを行ったうえで，協議会役員会にて回答した。

協議会名	回答日	主な要望内容
西成田地区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	令和7年1月18日	道路環境，交通安全対策，イノシシ対策など 26件

事業名	③企画調整事務（土地利用対策事業関係）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

国土法・公拡法に基づく届出・申出を受け，土地の投機的取引や地価の高騰を抑制するとともに，土地利用の計画的推進を図り，秩序ある整備と公共の福祉の増進に資することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 土地売買等届出事務事業

(1)国土利用計画法第23条に係る土地売買等届出件数　　7件

（市街化区域　2,000㎡以上，市街化調整区域　5,000㎡以上の土地取引の届出）

※届出の内，1件は契約から2週間を経過した届出（無届取引）のため，注意を行った。

2 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等事務事業
(1)公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項に係る事務処理　4件
（土地を譲渡しようとする場合の届出）
(2)公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項に係る事務処理　0件
（地方公共団体等に対する土地の買取り希望の申出）

事業名	④企画調整事務（しんまち活性化関係）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

宿場町「しんまち地区」を文化的，歴史的な地域資源として最大限活用し，地域の方に愛され，多くの人が行き交う場所にするため，官民が連携したプロジェクトの企画運営を実施するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 しんまち活性化プロジェクト（事業費：918,652円）　※産業観光課との連携事業

(1)富谷しんまち活性化協議会の構成
しんまち地区の住民を中心とする市民，大学，市内事業者の代表者等で構成。
市民代表12人，アドバイザー7人，顧問10人への委員委嘱。

(2)協議会の実施内容

回数	開催日	内容
第1回	令和6年7月9日	委員委嘱，R6事業説明，地域連携イベントについて
第2回	令和6年11月28日	実施報告，地域連携イベント，街道まつりについて

(3)ワーキンググループの開催
①地域まつりワーキンググループ
しんまち地区の歴史・文化的行事の伝承を目指した取組。

開催日		実施イベント	誘客数
令和6年5月3日 ～6日		しんまちゴールデンウィーク イベント	5,581人
令和6年8月17日		納涼しんまち盆踊り大会	1,483人
令和6年10月20日 ～31日		とみやどハロウィン	1,020人
令和7年1月13日		しんまち新春福祭り	1,965人

②地域資源ワーキンググループ
歴史的な建物や伝統を引き継ぎ，地域資源として活用することを目指した取組。

開催日		実施イベント	参加者
令和6年10月6日		富谷宿 街道まつり	23,027人

③道路環境ワーキンググループ
しんまち通り（県道西成田宮床線の一部）の歩行者の安全確保等，道路環境整備を目指した取組。
※令和6年度は開催なし。

(4)先進地視察
しんまち地区における将来のまちづくりに向けた事業を検討していくためのアイディアを創出することを目的とした先進地の視察。

視察日		視察場所
令和7年3月10日 ～11日		神奈川県小田原市 小田原城付近・歴史的保存地区等

(5)情報発信推進事業
①しんまちのホームページでの情報発信
②SNS（Facebook，Instagram）での情報発信
③ARアプリによるしんまち各スポットの紹介

事業名	⑤長期総合計画推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市のまちづくりの指針として策定した「富谷市総合計画」において，市の将来像「住みたくなるまち日本一」を掲げた。その実現に向けて実施する各種事業の進捗管理を行うもの。
また，現行計画が令和7年度で終了するため，市制施行10周年を迎える令和8年度を始期とする，新たなまちづくりの指針となる「第2次総合計画」を策定するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市総合計画の概要

平成28年第3回定例会において「富谷市総合計画基本構想」議決（平成28年9月15日）

（計画期間）

(1)	基本構想	平成28年度から令和7年度までの10年間
(2)	前期基本計画（平成29年2月策定）	平成28年度から令和2年度までの5年間
	後期基本計画（令和3年3月策定）	令和3年度から令和7年度までの5年間
(3)	第1次実施計画（平成29年3月策定）	平成29年度から令和元年度までの3年間
	第2次実施計画（平成30年3月策定）	平成30年度から令和2年度までの3年間
	第3次実施計画（平成31年3月策定）	令和元年度から令和3年度までの3年間
	第4次実施計画（令和2年3月策定）	令和2年度から令和4年度までの3年間
	第5次実施計画（令和3年3月策定）	令和3年度から令和5年度までの3年間
	第6次実施計画（令和4年3月策定）	令和4年度から令和6年度までの3年間
	第7次実施計画（令和5年3月策定）	令和5年度から令和7年度までの3年間
	第8次実施計画（令和6年3月策定）	令和6年度から令和8年度までの3年間
	第9次実施計画（令和7年3月策定）	令和7年度から令和9年度までの3年間

2 第2次富谷市総合計画の策定

(1)富谷市総合計画審議会の開催

第1回審議会　令和6年 8月20日　会長の選任，第2次富谷市総合計画の策定概要
第2回審議会　令和6年12月16日　富谷市の現状及び課題，第2次富谷市総合計画の将来像及び基本目標案
第3回審議会　令和7年 3月 5日　第2次富谷市総合計画・基本構想案
※オブザーバーとして市内中学生が参加（第2回：2人、第3回：2人）

(2)富谷市まちづくりアンケート調査の実施

市民のまちづくりに関する意識・ニーズ等を把握し，計画策定の基礎資料とするもの。
調査期間　令和6年9月27日～11月5日
調査対象　市内にお住まいの18歳以上の市民2,000人を無作為抽出
調査方法　郵送による配布，郵送もしくはWebによる回収
回収数　　1,226票（郵送767票，Web459票）※回収率　61.3%

(3)施策分野別団体ヒアリング調査の実施

市内で事業活動を行う事業者・団体等の課題やニーズ等を把握し，計画策定の基礎資料とするもの。
調査期間　令和6年11月6日～11月19日（うち5日間）
調査対象　商工業・農業・教育・福祉・地域コミュニティなどの分野で活動する9事業者・団体等

(4)富谷市の未来について考える市民ワークショップの開催

今後の市のあるべき姿等について自由に話し合える場を設け，意見を計画策定の基礎資料とするもの。

回数	開催日	会場	参加人数
第1回	令和6年12月21日	富谷市役所	27人
第2回	令和7年 1月11日	東向陽台公民館	28人
第3回	令和7年 2月 9日		27人

3 富谷市国土強靭化地域計画の進捗管理

・令和7年度国土強靭化地域計画関連事業一覧を作成し，市ホームページにて公表

事業名	⑥広域行政推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各構成自治体間の広域行政に関する共通課題の解決に向け，広域行政計画の策定，相互に連絡調整を必要とする事項の調査及び審議並びに国，県及び関係機関への要望等を行い，より効果的な行政を推進することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 仙台都市圏広域行政推進協議会（根拠法令：地方自治法第252条の2）

(1)構成 ○6市7町1村（仙台市，塩竈市，名取市，多賀城市，岩沼市，富谷市，亘理町，山元町，松島町，七ヶ浜町，利府町，大和町，大郷町，大衡村）
○委員（首長），幹事（関係課室長），事務局（仙台市）

(2)内容 ①会議関係
ア　北部ブロック幹事会（令和6年4月17日　大和町役場，令和7年3月10日　書面開催）
イ　幹事会（令和6年7月2日，令和7年1月7日（すべて書面開催））
ウ　第103回総会（令和6年7月26日 宮城県自治会館）
エ　第104回総会（令和7年1月24日 仙台市役所）

②事業関係
ア　要望活動:宮城県，国土交通省東北地方整備局（令和6年8月28日）
イ　どこでもパスポート発行事業
ウ　第6次仙台都市圏広域行政実施計画策定

2 黒川圏広域行政推進協議会

(1)構成 ○1市2町1村（富谷市，大和町，大郷町，大衡村）
○委員（首長），幹事（関係課長），事務局（大和町）

(2)内容 ①会議関係
ア　幹事会（令和6年4月17日，令和6年8月8日，令和6年10月8日　大和町役場）
イ　第81回協議会（令和6年6月24日 遠藤旅館）

②事業関係
ア　幹事会視察研修（令和6年11月28日　名取市役所，利府町役場）
・公共交通（AIデマンドの導入）について等

3 仙台市・富谷市広域行政協議会

(1)構成 ○仙台市，富谷市
○委員（両首長及び議会議員各市7人，富谷市関係部長4人，仙台市関係局長4人），幹事（富谷市関係課室長7人，仙台市関係部長4人），事務局（仙台市）

(2)内容 ①会議関係
ア　幹事会（令和6年5月2日 書面開催）
イ　常任委員会（令和6年5月23日 仙台市役所）
ウ　総会（令和6年7月18日 仙台市役所）

②事業関係
ア　仙台北部道路の機能強化の要望（4車線化及び富谷JCTのフルジャンクション化ほか）
幹線道路網の整備促進の要望
（仙台三本木線現道拡幅の早期着手）
（塩釜吉岡線富谷市石積地内の路線延伸）
（宮沢根白石線の未整備区間（富谷市明石地内）の整備促進）
イ　要望活動：宮城県，国土交通省東北地方整備局（令和6年8月28日）
ウ　調査研究視察：兵庫県神戸市、丹波篠山市（令和6年11月5～6日）
※地域ブランド力の向上，交流人口の拡大，シティプロモーションの取組を視察

4 仙台北部道路建設促進期成同盟会（会長：富谷市長）

(1)構成 ○1市3町1村（富谷市，利府町，大和町，大郷町，大衡村）
○会員（首長，議会議長），幹事（関係課長），事務局（富谷市）

(2)内容 ①会議関係
ア　幹事会（令和6年6月7日 富谷市役所，令和6年8月26日 書面開催）
イ　総会（令和6年7月9日　富谷市役所）
ウ　意見交換会（令和6年7月9日 富谷市役所）※総会終了後
・講話「仙台北部道路を中心とした最近の話題」
国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所長　田中誠柳氏

②事業関係
ア　仙台北部道路の機能強化の要望（4車線化及び富谷JCTのジャンクションフル化ほか）
イ　要望活動（地元要望，中央要望）
・東北地方整備局（令和6年10月3日）
・仙台河川国道事務所，東日本高速道路㈱東北支社（令和6年10月7日）
・財務省，国土交通省，県選出等国会議員，東日本高速道路㈱本社（令和6年11月27日）

ウ　関連事業
・道路整備促進期成同盟会全国協議会
「第45回通常総会」（令和6年5月15日）
・全国高速道路建設協議会第60回総会（令和6年7月3日）
・仙台都市圏自動車専用道路整備促進期成会総会（令和6年7月31日）
・宮城県道路協会総会（令和7年3月7日）書面開催

○「富谷JCTのジャンクションフル化」及び「高速道路の暫定2車線区間の4車線化」について（国土交通省）
・暫定2車線区間の優先整備区間に選定（令和元年9月10日）※仙台北部道路「利府JCT～富谷IC」
・4車線化着手候補箇所に選定（令和3年3月5日）※仙台北部道路「利府しらかし台IC～富谷JCT」区間
・4車線化事業許可（令和3年3月30日）※仙台北部道路「利府しらかし台IC～富谷JCT」区間
・ジャンクションフル化事業許可（令和6年3月27日）

5 国道4号拡幅改良（4車線）建設促進期成同盟会
(1)構成 ○7市5町1村（大崎市，白石市，栗原市，仙台市，名取市，岩沼市，富谷市，蔵王町，大河原町，村田町，柴田町，大和町，大衡村）
○会員（首長，関係議長），幹事（関係課長），事務局（大崎市）
(2)内容 ①会議関係
ア　総会（令和6年7月12日 アインパルラ浦島（大崎市））
②事業関係
ア　要望活動（地元要望，中央要望）
・東北地方整備局，仙台河川国道事務所（令和6年7月24日）
・県選出国会議員，国土交通省，財務省，内閣府，内閣官房（令和6年7月30日）
・県選出国会議員，国土交通省，自由民主党（令和6年11月13日）

6 県道大衡仙台線建設促進協力会
(1)構成 ○1市1町1村（富谷市，大和町，大衡村）
○会員（首長，議会議長），幹事（関係課長），事務局（大衡村）
(2)内容 ①会議関係
ア　幹事会（令和6年4月15日　大衡村役場，令和6年5月15日　書面開催）
イ　総会（令和6年5月20日 大衡村役場）
②事業関係
ア　要望活動：宮城県，宮城県仙台土木事務所（令和6年6月10日）

7 緑の未来産業都市くろかわ建設推進協議会（会長：富谷市長）
(1)構成 ○宮城県，1市2町1村（富谷市，大和町，大郷町，大衡村）
○会員（首長，議会議長，宮城県仙台地方振興事務所長），幹事（関係課長），事務局（富谷市）
(2)内容 ①会議関係
ア　総会（令和6年8月1日）書面開催

事業名	⑦移住支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

宮城県及び県内市区町村との連携による移住・定住施策を実施し，市内への移住・定住促進を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 移住支援金支給事業
(1)概要
宮城県及び県内の全市町村実施の事業。東京圏への過度な一極集中の是正及び県内の中小企業等における人手不足の解消を目的として，首都圏からの移住者に対して一定の条件の下，デジタル田園都市国家構想交付金を活用した支援金を支給するもの。
(2)移住元要件
過去10年間のうち，通算5年以上かつ直近1年以上，東京23区内に在住，または東京圏（埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県（一部地域を除く））に在住し，東京23区内への通勤をしていた方。
(3)移住先要件
5年以上県内に定住する意思の確認のほか，次のいずれかの要件に該当する方。
①登録法人へ就業
②起業支援金を活用して起業
③プロフェッショナル人材事業又は先導的人材マッチング事業を利用して就業（専門人材）
④現在の業務をテレワークに切り替えて移住
(4)支給金額
2人以上の世帯の場合100万円，単身の場合は60万円の移住支援金を支給。
また，18歳未満の世帯員の方が一緒に移住される場合は，1人につき支給金額が100万円加算される。
なお，交付する支援金の負担率は，国1/2，県1/4，市1/4となっている。

(5)令和6年度実績

当事業に係る問い合わせ 7件。

支給件数	支給総額	世帯／単身の別	起業／就業等の別
2件	2,600,000円	世帯1件　単身1件	テレワーク2件

2 移住相談事業

都市圏からの移住・定住に向けて，WEBを活用したオンライン相談の実施や移住イベントに参加し，相談者の興味のある，仕事・暮らし・観光などの様々な情報を発信し，富谷市で暮らすことの興味関心を高め，移住促進を図った。

(1)みやぎ移住・交流フェア

令和6年11月17日に，東京交通会館にて県内全市町村の参加により開催され，本市ブースにて一般来場者との移住相談を実施し，27組が来場した。

(2)常設オンライン相談

富谷市への移住に興味のある方との相談の場を「Zoom」を利用して開設し，オンライン相談を実施している。なお，オンライン相談の予約ページや予約システムは宮城県で整備し，各市町村が利用している。

事業名	⑧地域水素サプライチェーン継続実証事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

環境省事業「地域連携・低炭素水素技術実証事業」の採択を受け，本事業を通して富谷市総合計画に掲げる「地球環境への貢献につなぐエネルギー地産地消のまちづくり」を推進するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 環境省事業 地域連携・低炭素水素技術実証事業

(1)概要

株式会社日立製作所，丸紅株式会社，みやぎ生活協同組合及び富谷市が共同申請した，環境省事業地域連携・低炭素水素技術実証事業「富谷市における既存物流網と純水素燃料電池を活用した低炭素水素サプライチェーン実証事業（以下「実証事業」）」が，平成29年8月1日付けで採択を受ける。（東北で初めて，全国で6例目）

環境省委託事業としては令和3年度をもって終了となったが，令和4年度からは新たに本市が主体となり，環境省の補助事業を活用して継続実施し，各種データの収集・分析，BCP対策としての水素混焼発電機の連続運転など，本サプライチェーンの社会実装に向けた実証を行った。また，令和6年度は継続実証事業の終期を迎えたため，平成29年度からの実証事業内容を取りまとめた。

(2)実施期間・事業費

実施期間：令和6年4月3日～令和7年2月13日

総事業費：12,410,090円

補助金額： 8,273,000円（補助率2/3）

事業名	⑨ゼロカーボンシティ推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを達成する「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて，市全体が一体となった地球温暖化対策の取組を推進するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市地球温暖化対策実行計画 進行管理

(1)概要

令和6年3月に，2050年ゼロカーボンを見据えて，その中間目標年度の2030年に向けた具体的な施策や取組方針を定めた富谷市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）（以下，「実行計画」という。）を策定した。令和6年度は，各主体の対策に関する進捗管理，個々の対策・施策の達成状況や課題の評価について整理した。

(2)実施期間・総事業費

実施期間：令和6年11月19日～令和7年3月21日

総事業費：495,000円

2 燃料電池（FC）バスの路線への導入

(1)概要

令和2年度末から，宮城県内初の取組として宮城交通株式会社富谷営業所に導入されたFCバス（県内で1台のみ）は，新富谷ガーデンシティ線や泉ケ丘大富線などで路線バスとして継続して運行され，本市が取り組んでいる水素利活用のPRにも寄与している。

(2)実施内容

①FCバスの運行（1日6路線）

年間運行日数：320日

年間走行距離：36,999km

年間輸送人員：43,702人

②水素エネルギーの普及啓発

イベント・セミナー名	開催日	内容
イオンモール富谷 FCバス展示イベント （ゼロカーボンイベントと同時実施）	令和6年8月17日	FCバスの仕組みや水素エネルギーの再エネ効果等の啓発を目的とした展示及び試乗体験を実施。 ※来場者数：約120人 その他，各企業・団体の協力を得て，ゼロカーボンにつながるイベントを合同で開催した。

(3)実施期間・総事業費

実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

総事業費：1,460,000円

3 ゼロカーボン普及啓発事業

(1)概要

2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを達成する「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて，市民・事業者向けの啓発イベント及びセミナーを実施した。また，本市のゼロカーボンの取組を広く市民に周知するため，専用のwebサイトにて，ゼロカーボンマガジンを4回更新し啓発を行った。

(2)実施内容

イベント・セミナー名	開催日	内容
ゼロカーボンイベント 「楽しみながらゼロカーボン！」 （FCバス展示イベントと同時実施）	令和6年8月17日	各企業・団体の協力を得て，ゼロカーボンにつながるイベントを合同で実施。 （うちエコ診断，リフォーム相談，発電体験コーナー，EV車試乗体験等） ※来場者数：約120人
日本計画行政学会第47回 全国大会スペシャルセッション 参加	令和6年9月6日	「『世界気候エネルギー首長誓約』の首長たちの挑戦―地方自治体が率先する気候政策―」をテーマとしたパネルディスカッションに市長が参加。富谷市の取組を発信した。
富谷宿街道まつり ゼロカーボンブース出展	令和6年10月6日	「水素エネルギー」をテーマとしたゼロカーボンブースを出展。子ども向け実験工作体験や FCV（燃料電池自動車） の展示を実施した。 ※来場者数：約200人
富谷市地球温暖化対策 職員研修会	令和7年3月19日	職員の脱炭素社会に関する知識の向上や取組の必要性について学ぶ研修会を実施。 ※参加人数：24人

(3)実施期間・総事業費

①富谷市ゼロカーボン専用webサイト運営・管理業務等

実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

総事業費：721,160円

②富谷市ゼロカーボン普及啓発業務（子ども向けリーフレット・webページ制作）

実施期間：令和7年1月22日～令和7年3月31日

総事業費：440,000円

4 クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）指定

極端な高温時における熱中症による重大な健康被害の発生を防止するため，市内公共施設10か所，民間施設2か所をクーリングシェルターに指定した。

※健康推進課と連携して実施。

事業名	⑩企業版ふるさと納税推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市の地方創生プロジェクトの推進を目的として，企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）による寄附促進の取組を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）による寄附推進事業

(1)制度概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は，国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った際に，法人関係税の一部控除が受けられる仕組み。

なお，本制度を活用して寄附ができるのは，寄附自治体外に本社がある企業に限られる。

(2)寄附対象事業

・富谷市図書館整備計画（令和2年度～令和4年度）

・富谷市まち・ひと・しごと創生推進計画（令和5年度～令和7年度）

(3)寄附実績

	寄附件数	寄附金額
令和2年度	0件	0円
令和3年度	0件	0円
令和4年度	1件	500,000円
令和5年度	1件	1,000,000円
令和6年度	6件	2,850,000円

事業名	⑪多文化共生事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内の企業誘致を強化していることにより，外国人の就業者・移住者の増加が見込まれることから，市民の方に多文化共生について興味を持っていただく機会の創出や，多文化共生に向けた取組を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 多文化共生フォーラムin富谷

(1)実施状況

・開催日時：令和6年11月9日

・場所：富谷市役所　市民交流ホール

・参加者：78人

・共催：宮城県，富谷市，（公財）宮城県国際化協会，宮城県人権啓発ネットワーク協議会

(2)内容

①基調講演

・テーマ：多文化共生って何だろう？

・講師：岩手大学国際教育センター教授　松岡洋子氏

②トークセッション

・テーマ：みんなで考える富谷市の未来と多文化共生

・パネリスト：宮城県台湾同郷会会長・宮城県台湾婦女会会長 曽根昭蓉氏
株式会社ジェー・シー・アイ　黄湘芸氏
（公財）宮城県国際化協会 総括マネージャー　大泉貴広氏
富谷市長　若生裕俊

・コーディネーター：宮城県経済商工観光部国際政策課 課長　高橋征史氏

(3)総事業費

周知用チラシ・ポスターデザイン・作成業務　110,000円

事業名	⑫市民バス運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

民間路線バスと連携し，市内における交通不便地域の解消と，公共施設などへの移動手段の確保のため，市民バスを運行するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市民バスの運行状況と利用状況　（単位：便，人）

	延べ運行便数		延べ利用者数			1便当たり利用者数		1日運行便数	
	R6	R5	R6 利用者総数	R6 （うち無料乗車証利用者）	R5	R6	R5	R6	R5
①北部黒川病院線	2,187	2,187	8,381	6,845	8,509	3.8	3.9	9	9
②西部循環線	3,645	3,645	51,041	40,581	44,520	14.0	12.2	15	15
③南部循環線	2,916	2,916	32,435	23,399	29,617	11.1	10.2	12	12
④東部循環線	243	243	1,402	1,236	1,694	5.8	7.0	1	1
⑤大亀山森林公園線	972	972	1,803	1,759	1,526	1.9	1.6	4	4
⑥大亀成田線※	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0
合　計	9,963	9,963	95,062	73,820	85,866	9.5	8.6	41	41
比較　R6-R5	0		9,196			0.9		0	

※ 大亀成田線は，令和2年10月よりデマンド型交通の運行に伴い休止している。

2 市民バスの運行委託状況

(1)富谷市民バス運行業務委託（59,796,000円／令和6年度分）

委 託 先：仙台富士交通株式会社
委託期間：令和5年4月1日～令和8年3月31日（3年間）
使用車両：小型マイクロバス3台（25人乗り），乗合小型バス3台（32～40人乗り※立席含む）
運 行 日：月曜日～金曜日（祝日，年末年始は除く。）

3 市民バス使用料（運賃収入）　（単位：円）

	R6	R5	比較　R6-R5
使用料（総額）	1,881,934	1,636,690	245,244
回数・定期券販売分	477,500	373,500	104,000
乗車時払い分	1,404,434	1,263,190	141,244

※運賃（乗車1回につき）：大人（中学生以上）100円，小人（小学生）　50円

4 市民バス無料乗車証の交付　（単位：人）

対象者	R6	R5	比較　R6-R5	
70歳以上の方※1	597	588	9	※H20.7～実施
障がいをお持ちの方※1	191	204	△ 13	〃
遠距離通学児童(教育委員会認定)	356	388	△ 32	※H21.4～実施
避難者支援※1	0	0	0	※H23.4～実施
運転免許証返納者(60歳以上)※2	3	2	1	※H21.4～実施
合　計	1,147	1,182	△ 35	

※1新規対象者にのみ交付（有効期限なし）
※2申請時に随時交付（有効期限なし）

5 市民バスアンケートの調査実施（令和6年11月1日～11月30日）

(1)回収方法：市民バス車内，市役所総合窓口・各出張所・公民館，福祉健康センター，Webほか
（回答者 154人(紙面86，Web68)）
(2)調査概要：市民バスに関するニーズ調査を実施し意見や要望などを集約

6 富谷市地域公共交通活性化協議会の開催

(1)構　成：市長(会長)，宮城大学，宮城交通株式会社，仙台富士交通株式会社，宮城県タクシー協会，町内会，健康推進委員会，ユネスコ協会，シルバー人材センター，東北運輸局宮城運輸支局，町内会長，東北地方整備局，宮城県，宮城県仙台土木事務所，大和警察署，仙台市，大和町，富谷市社会福祉協議会，小学校，中学校
(2)内　容：「富谷市地域公共交通計画(案)」について
「富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)」の進捗状況について
(3)開催日：令和6年6月28日，令和6年10月1日，令和6年11月27日，令和7年3月11日（全4回）

事業名	⑬新公共交通システム推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

仙台市泉中央駅との基幹公共交通の整備をはじめとする交通環境の整備のため，「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」第5条に基づき，交通事業者や関係団体，地域住民等から構成する「地域公共交通活性化協議会」での協議を経て「富谷市地域公共交通計画」を策定する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 令和6年度　富谷市地域公共交通計画策定業務（委託金額 7,920,000円）

(1)委 託 先：株式会社エイト日本技術開発東北支社

(2)業務期間：令和6年5月29日から令和7年3月21日まで

(3)委託内容：「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に定める「富谷市地域公共交通計画」の策定

2 富谷市地域公共交通活性化協議会の開催

(1)構　成：市長(会長)，宮城大学，宮城交通株式会社，仙台富士交通株式会社，宮城県タクシー協会，東北運輸局宮城運輸支局，東北地方整備局仙台河川国道事務所，宮城県，宮城県仙台土木事務所富谷市社会福祉協議会，大和警察署，仙台市，大和町，市内小・中学校，公共交通利用者（町内会長，健康推進委員会会長，ユネスコ協会会長，シルバー人材センター会員，PTA会長等）

回数	開催日	内容
第1回	令和6年6月28日	（１）会長及び副会長の選任 （２）富谷市地域公共交通活性化協議会の設置について （３）富谷市地域公共交通計画の位置づけ及び関連する計画 （４）富谷市地域公共交通計画を構成する項目 （５）計画策定のスケジュール （６）本計画策定の関連事業「共創・MaaS実証プロジェクト」について
第2回	令和6年10月1日	（１）富谷市地域公共交通計画 の概要 （２）公共交通に関する現状と課題の整理 （３）公共交通に関する目標及び基本方針（案） （４）今後のスケジュール
第3回	令和6年11月27日	（１）富谷市地域公共交通計画（素案）について （２）パブリックコメントの実施方針について
第4回	令和7年3月11日	（１）「富谷市地域公共交通計画（案）」について （２）「富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）」の進捗状況について

事業名	⑭市民バス乗り継ぎ運行事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

実証運行を踏まえ「イオン富谷店」を拠点とした市民バスと民間路線バスとの乗り継ぎ運行事業を実施することで，仙台市区間との公共交通の利便性向上を図り，既存のバスの維持確保及び拡充を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 内容

市民バスまたはデマンド型交通から「イオン富谷店」を乗り継ぎ拠点として，民間路線バスに乗り継いで泉中央駅まで乗車する場合に，往復の乗り継ぎ乗車券を発行し，イオン富谷店から泉中央駅の路線バスの区間を通常より低額な負担額で乗車可能とする乗り継ぎ運行事業を実施するもの。

2 期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

3 運行委託事業者及び運行内容

(1)委 託 先：宮城交通株式会社

(2)運 行 日：平日のみ（月～金曜日）

(3)運行区間：宮城交通・上桜木大清水線（イオン富谷店～泉中央駅）

4 利用者負担額

・大人（中学生以上）片道100円（通常料金 片道390円　※R7.3.1から運賃改定により片道440円）

・小人（小学生以下），障がい者 片道50円（通常料金 片道200円　※R7.3.1から運賃改定により片道220円）

※市民バス車内にて往復乗車補助券を交付，未就学児は無料。

5 利用実績（往復乗車補助券利用枚数）　（単位：枚）

	R6	R5	比較　R6-R5
大人	3,903	3,746	157
小人・障がい者	257	148	109
合計	4,160	3,894	266

6 委託料　（単位：円）

	R6	R5	比較　R6-R5
運賃補填額	1,188,180	1,108,540	79,640

事業名	⑮デマンド型交通運行事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民バスの代替手段となる新たな交通網の形成を目指し，市内の東部及び北部区域を対象に，買物や通院等の移動を支える「地域の足」として，デマンド（予約乗合）型交通を運行するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 内容

市内の東部区域（市民バス「大亀成田線」）及び北部区域(市民バス「北部黒川病院線」)沿線を対象にデマンド型交通の運行を実施。（使用車両：トヨタ・ノア「ウェルジョイン」3台）

2 実施期間

(1)実証運行:令和2年10月1日～令和4年3月31日（1年6か月）
(2)本格運行:令和4年4月1日～

3 デマンド型交通運行業務委託（10,074,169円／令和6年度分）

(1)委託先：社会福祉法人富谷市社会福祉協議会
(2)委託期間：令和5年9月1日～令和8年3月31日（2年7か月）
(3)運 行 日：月曜日～金曜日（祝日，年末年始は除く。）
(4)運行便数：北部区域 8便／日（1台），東部区域 16便／日（2台）

4 デマンド型交通車両賃貸借（2,178,000円／令和6年度分）

(1)契約先：株式会社トヨタレンタリース宮城
(2)賃貸借期間：令和5年9月1日～令和8年3月31日（2年7か月）
(3)賃貸借車両：トヨタ・ノア「ウェルジョイン」(3台)
(4)乗車定員：6人(運転手除く)

5 登録者数　（単位:人）

区域別	R6	R5	比較　R6-R5
北部区域	18	16	2
東部区域	81	91	△ 10
合　　計	99	107	△ 8

（単位:人）

種別	R6	R5	比較　R6-R5
70歳以上	76	79	△ 3
中学生以上	14	15	△ 1
障がい者	7	10	△ 3
小学生	2	3	△ 1
合　　計	99	107	△ 8

6 利用実績　（単位:人）

	R6	R5	比較　R6-R5
利用人数	1,756	1,733	23
1日平均値	7.2	7.1	0.1

7 使用料（運賃収入）　（単位:円）

	R6	R5	比較　R6-R5
使用料（総額）	167,900	159,200	8,700
回数券販売分	119,000	114,000	5,000
現金	48,900	45,200	3,700

※運賃（乗車1回につき）：大人（中学生以上）200円，小人（小学生）100円，障がい者は無料。
70歳以上，60歳以上の運転免許返納者は100円。

事業名	⑯地方創生推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

現在，日本が直面する人口減少や若者の東京一極集中に起因して地域活力の低下が危惧されている。その課題を克服すべく国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案し策定した「富谷市地方創生総合戦略」に基づき，地域の魅力づくり等に資する事業を実施するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 地方創生の取組に係る効果検証の実施について

内容：地方創生総合戦略及び地方創生各種交付金事業について，基本目標や重要業績評価指標（KPI）に対する検証を実施。

構成：富谷市総合計画審議会

2 デジタル田園都市国家構想交付金の活用について

(1) 地方創生推進タイプ：14,883,465円

【交付対象事業の名称】
①富谷市初の地域商社を中心として「地域資源」をコーディネートする「とみやシティブランド」創出事業
【交付金額】
4,000,000円
【担当課】
産業観光課

【交付対象事業の名称】
②「荷宿（NIYADO）」未来ビジネス共創推進プロジェクト
【交付金額】
10,883,465円
【担当課】
産業観光課

(2) 地方創生拠点整備タイプ：該当事業なし

(3) デジタル実装タイプ：5,210,300円

【交付対象事業の名称】
①陥没予防マップによる市民の防災力向上事業
【交付金額】
1,500,000円
【担当課】
都市整備課

【交付対象事業の名称】
②衛星を活用した漏水調査事業
【交付金額】
3,710,300円
【担当課】
上下水道課

3 第2次富谷市地方創生総合戦略（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）の取組状況

(1)基本目標1　地域の魅力を活かした雇用の場の創出

数値目標	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
新規雇用者数250人（累計）	－	142人	→	242人（累計384人）	→	131人（累計515人）	→	102人（累計617人）

重要業績評価指標（KPI）	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
新規誘致・操業企業数5社(累計)	－	1社	→	2社（累計3社）	→	2社（累計5社）	→	1社（累計6社）
市の支援による起業・創業の実現25社(累計)	－	17社	→	10社（累計27社）	→	11社（累計38社）	→	19社（累計57社）
プレミアムスクール受講者数50人(延べ)	－	10人	→	70人（累計80人）	→	60人（累計140人）	→	—（累計140人）

(2)基本目標2　とみやシティブランドの創出・発信による交流人口の拡大

数値目標	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
交流人口の増加16万人	54,645人	182,172人	→	187,791人	→	198,534人	→	197,760人

重要業績評価指標（KPI）	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
富谷宿観光交流ｽﾃｰｼｮﾝへの年間来場者数10万人	－	155,891人	→	163,828人	→	182,710人	→	171,206人
新たな特産品の開発2品(累計)	－	0品	→	0品	→	1品	→	0品（累計1品）
空き家利活用促進事業を活用した売買等件数10件（累計）	1件	2件（累計3件）	→	1件（累計4件）	→	1件（累計5件）	→	1件（累計6件）

(3)基本目標3　まちの未来を育てる環境の充実

数値目標	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
子育てに対する市民満足度50.0%	45.4% ※	－	→	－	→	－	→	43.4%
学校教育に対する市民満足度30.0%	26.4% ※	－	→	－	→	－	→	22.1%

重要業績評価指標（KPI）	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
図書館利用登録者数15,000人	8,100人	8,879人	→	9,322人	→	9,690人	→	10,146人
保育園待機児童数0人	0人 ※	0人	→	0人	→	0人	→	0人
審議会等委員への女性登用率50%維持	50.0% ※	51.5%	→	53.5%	→	54.8%	→	52.9%

※…令和2年度の数値を使用

(4)基本目標4　すべての世代が安心して暮らすことができる魅力的なまちの創造

数値目標	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
市民の定住意向の割合90.0%	88.0% ※	－	→	－	→	－	→	84.7%

重要業績評価指標（KPI）	基準値(R1)	実績値(R3)		実績値(R4)		実績値(R5)		実績値(R6)
市民バス年間利用者数92,000人	88,247人	87,566人	→	91,652人	→	85,866人	→	95,062人
デマンド型交通年間利用者数1,000人	－	1,524人	→	1,508人	→	1,733人	→	1,756人
認知症学びの講座受講者数4,500人(累計)	2,462人	463人（累計3,292人）	→	459人（累計3,751人）	→	558人（累計4,309人）	→	676人（累計4,985人）
ゆとりすとクラブ・サロンの開催箇所数26箇所	22箇所	23箇所	→	23箇所	→	23箇所	→	23箇所
市民協働による公共インフラ維持管理団体数15団体	3団体	5団体	→	4団体	→	5団体	→	5団体
省エネ・環境保全の市民満足度20.0%	14.1% ※	－	→	－	→	－	→	13.5%

※…令和2年度の数値を使用

事業名	⑰行政改革推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

複雑・多様化する行政課題へ対応するため，行政改革基本方針・改革工程表を基に行政改革を実施し，市総合計画の推進及び将来像の実現を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 第3次富谷市行政改革基本方針，改革工程表の推進・進捗管理

事業目的達成のため，令和5年度に策定した「第3次富谷市行政改革基本方針」及び「改革工程表」を基に，各取組の推進及び進捗管理を行った。これらの取組概要については，市広報紙やホームページなどを通し，市内外へ情報発信している。

(1)行政改革基本方針及び改革工程表の進捗管理

① 行政改革基本方針（計画期間：令和6年度から令和8年度までの3年間）
本市の現況や課題を整理し，行政改革の指針として，3つの基本方針・8つの政策目標から構成

② 行政改革改革工程表（計画期間：令和6年度から令和8年度までの3年間）
基本方針に沿い，計画的かつ積極的に行政改革を推進していくため，具体的な項目及び内容から構成

③ 進捗管理（令和6年度実績）※令和7年3月末時点　（単位：件）

基本方針	◎	○	△	×	計
1　行政経営能力の向上	3	6	0	0	9
2　市民参画と協働の推進	0	2	0	0	2
3　持続可能な財政運営	2	7	0	0	9
計	5	15	0	0	20

◎：計画より進んでいる　○：計画どおり　△：やや遅れている　×：計画に着手していない

【計画より進んでいる実施項目】
業務効率及び成果を意識した業務の推進，ワークライフバランスの推進，子どもから高齢者まで全ての市民目線に立った行政運営，財政支出の適正化，その他歳入確保策の検討・推進

(2)業務改善等職員提案制度の実施

職員が積極的に市民サービスの向上，事務の合理化・能率化，執務環境の改善など，業務改善について意見を提案できる業務改善等職員提案制度を実施した。今年度より，「業務改善提案」と「業務改善報告」に分けて募集を行い，新規提案のほかに，各所属で実際に実施して事務事業の合理化や経費節減などが図られた取組を募集した。

①提案期間　令和6年7月5日から令和7年3月31日まで
②提案方法　みやぎ電子サービス又は提案箱への投函
③提案件数　業務改善提案　8件
　　業務改善報告　1件

項　目	６．指定統計（２款５項１～４目）		担　当			行政経営担当	
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営						
予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 1,828,000	円 1,818,272	円	円 1,779,972	円	円	円 38,300

事業名	①統計管理事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

統計思想の普及，統計事務の研究・改善，会員相互の親睦を図ることを目的に設置している富谷市統計調査員協議会を支援し，統計事業の円滑な実施を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市統計調査員協議会の運営
(1)会員数　　13人（R7.3.31時点）
(2)市補助金額　35,000円
(3)活動状況　総会，役員会，研修会などの開催

事業名	②統計調査員確保対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市へ委託される総務省所管統計調査に，積極的に取り組んでいただく登録調査員を広く募集し，安定した調査員の確保を図る。また，統計調査員協議会員や登録調査員を対象に研修を行い，実務の知識を深め，調査結果の精度を上げることを目的とするもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 登録調査員募集事業
(1)応募者 0人
(2)内　容 富谷市統計調査員協議会には属さないが，優先的に調査員を引き受ける人員を確保するもの。
※登録調査員数　31人（R7.3.31時点）

2 各種統計資料の提供
令和6年版みやぎ手帳を富谷市統計調査員協議会員へ提供

3 広報活動
市ホームページに登録調査員の募集記事を掲載し，統計調査全体の調査員確保の安定を図った。

事業名	③全国家計構造調査

Ⅰ事業の趣旨（目的）

家計における消費，所得，資産及び負債の実態を総合的に把握し，世帯の所得分布及び消費の水準，構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とするもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 調査対象

基本調査　東向陽台二丁目・明石台八丁目，鷹乃杜四丁目
簡易調査　東向陽台一丁目，大清水一丁目

2 調査期日　令和6年10月1日現在

3 対象世帯と回収率

・調査世帯

基本調査対象　24世帯
簡易調査対象　24世帯

4 調査員の活動

・調査員・指導員数

基本調査　指導員　1名　調査員　2名
簡易調査　指導員　1名　調査員　2名

・調査員業務　調査票の配布，回収，インターネットでの回答の依頼

・調査員説明会

基本調査　会場：富谷市役所会議室　日程：令和6年7月29日
簡易調査　会場：富谷市役所会議室　日程：令和6年8月29日

5 広報活動

広報とみや令和6年8月号から11月号の掲載により，調査協力と周知を図ったほか，調査区に該当する行政区長あて調査周知文書の送付，調査対象世帯あて封書の送付を行い，調査協力を求めた。
また，市ホームページへの掲載により，調査についての周知を図った。

事業名	④国勢調査調査区設定

Ⅰ事業の趣旨（目的）

国勢調査調査区の画定に先立ち，基本単位区の点検及び修正を行うことを目的とするもの。

Ⅱ実施内容及び実績

・設定調査区数　313(前回比＋16)

事業名	⑤農林業センサス

Ⅰ事業の趣旨（目的）

全国の農林業の生産構造や就業構造，農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし，農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し，提供することを目的とするもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 調査対象　農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い，生産又は作業に係る面積・頭羽数が一定規模以上の「農林業生産活動」を行う者(組織の場合は代表者)

2 調査期日　令和7年2月1日現在

3 市内調査対象事業所　調査客体候補者名簿 527枚　　調査票 182枚

4 調査員・指導員の活動

(1)調査員・指導員数	指導員　1名　調査員　17名
(2)調査員業務	調査票の配布，回収，インターネットでの回答の依頼
(3)調査員説明会	会場：富谷市役所　会議室 日程：令和7年1月15日,16日

5 広報活動

広報とみや令和7年1月号への掲載により，調査協力と周知を図った。

企画部
財政課

項　目	7．財産管理（2款1項5目）	担　当	管財担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	130,709,000	124,061,604		388,000		9,798,063	113,875,541

事業名	①公有財産維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

庁舎，けやき館などの建物について，各種点検結果に基づき適正な維持管理を行うことで施設の長寿命化を図る。また，公共公益施設用地について，周辺の良好な居住環境の維持や町内会行事等での活用を視野に，除草等を行い，適正な維持管理に努めるとともに，未利用地の売却や貸出しによる歳入の確保に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 庁舎維持管理

（単位：千円，％）

			R6	対前年度伸び率	R5	対前年度伸び率	R4	対前年度伸び率
1.庁舎維持管理業務			40,298	△ 0.1	40,340	0.2	40,255	△ 6.1
内訳	庁舎管理業務		38,676	0.0	38,676	0.0	38,676	△ 6.5
内訳	敷地除草剪定業務		1,622	△ 2.5	1,664	5.4	1,579	5.2
2.光熱水費等			35,898	9.3	32,840	0.3	32,734	34.8
内訳	電　気	料　金	29,245	10.3	26,525	1.0	26,260	46.1
内訳	電　気	使用量(Kwh)	842,452	0.7	836,430	△ 6.0	889,818	7.4
内訳	水　道	料　金	1,828	2.1	1,791	△ 3.1	1,849	17.2
内訳	水　道	使用量(㎥)	4,093	1.0	4,053	△ 2.2	4,143	21.0
内訳	電　話	料　金	4,770	6.3	4,487	△ 2.3	4,592	△ 2.0
内訳	灯　油	料　金	55	48.6	37	12.1	33	△ 29.8
内訳	灯　油	使用量(ℓ)	488	34.8	362	2.5	353	△ 27.7
合　計			76,196	4.1	73,180	0.3	72,989	8.7

2 公有財産維持管理（上記1を除く）【対象施設：けやき館，旧ひより台汚水処理場，バス車庫等】

（単位：千円，％）

			R6	対前年度伸び率	R5	対前年度伸び率	R4	対前年度伸び率
1.公有財産維持管理業務			5,855	1.1	5,793	10.7	5,231	△ 2.4
内訳	公共公益用地除草業務		2,258	△ 0.2	2,263	△ 1.3	2,292	3.3
内訳	公共施設除雪業務		3,597	1.9	3,530	20.1	2,939	△ 6.4
2.光熱水費等			2,067	12.9	1,831	7.6	1,702	23.4
内訳	電　気	料　金	1,792	15.6	1,550	7.7	1,439	28.8
内訳	電　気	使用量(Kwh)	45,616	7.9	42,269	1.8	41,508	△ 2.1
内訳	水　道	料　金	275	△ 2.1	281	6.8	263	0.4
内訳	水　道	使用量(㎥)	166	20.3	138	17.9	117	15.8
合　計			7,922	3.9	7,624	10.0	6,933	2.9

3 財産等使用許可（賃貸借）　　（単位：件，千円）

		R6	R5	R4
行政財産使用許可	許可件数	25	20	19
	使用料	20,986	15,149	15,273
普通・行政財産貸付契約	賃貸借件数	25	28	18
	賃貸料	8,701	8,925	4,239
基金財産貸付契約	賃貸借件数	8	8	3
	賃貸料	1,992	3,383	1,825
合　計	件数	58	56	40
	金額	31,679	27,457	21,337

4 その他
・固定資産台帳システムデータ更新業務　　1,760 千円

事業名	②入札契約事務・物品管理事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

入札，契約は，競争性・透明性・客観性を高めた適正かつ経済的な執行が行えるよう努める。物品管理は，公用車の日常点検を徹底すること，共通物品等の市場の動向に合わせた単価契約を行うことで適正な管理や経費の削減に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 入札契約
（1）富谷市契約等審査委員会開催数　35 回　　入札開催数　22 回
（2）入札件数及び落札率　　（単位：件，%）

	一般競争入札		指名競争入札		合計	
	件数	落札率	件数	落札率	件数	落札率
R6	199 (13)	91.3	3	81.0	202	91.3
R5	205 (14)	78.1	4	65.9	209	77.9

※（ ）内は総合評価落札方式により入札した件数
※令和6年度の不調・不落件数は12件（一般競争入札12件）
※落札率については，不調・不落件数を除いて算出

（3）業種毎の入札件数及び落札率　　（単位：件，%）

		一般競争入札		指名競争入札		合計	
		件数	落札率	件数	落札率	件数	落札率
R6	工事	76	94.0	0	0.0	76	94.0
	業務	96	81.1	3	81.0	99	81.1
	物品	19	76.0	0	0.0	19	76.0
	賃貸借	8	41.1	0	0.0	8	41.1
	計	199	91.3	3	81.0	202	91.3
R5	工事	82	77.7	2	65.9	84	77.3
	業務	77	76.4	2	93.6	79	76.4
	物品	31	82.1	0	0.0	31	82.1
	賃貸借	15	85.6	0	0.0	15	85.6
	計	205	78.1	4	65.9	209	77.9

※落札率については，不調・不落件数を除いて算出

2 ガソリン等単価契約の状況　　（単位：円／1ℓ当たり年平均単価）

	R6	R5	R4
ガソリン	162.56	158.74	154.86
	165.46	159.48	154.62
軽　油	135.91	132.01	127.87
	135.83	134.39	127.87
灯　油	109.08	99.35	95.35
	114.65	102.55	95.69
A 重 油	107.43	97.46	97.57
	—	—	—

※数値上段は契約金額を契約回数で除した値

※数値下段は支出済額を年間消費量で除した値（当課所管分）

3 共用車の状況　　（単位：台，千円，ℓ）

	R6	R5	R4
保有台数	14	14	17
燃料費（ｶﾞｿﾘﾝ・軽油）	1,064	1,016	983
燃料使用量	6,695	8,422	6,480

4　庁舎内コピー機等の使用状況

（1）庁舎内コピー機使用状況【コピー機8台の合計】　（単位：千円，枚，％）

	R6	対前年度伸び率	R5	対前年度伸び率	R4	対前年度伸び率
使用料（トナー代含）	3,954	4.3	3,791	△ 0.9	3,827	△ 13.5
使用枚数	1,675,505	5.3	1,590,795	△ 5.2	1,677,798	△ 10.8

（2）庁舎2Ｆカラー印刷機使用状況　（単位：千円，枚，％）

	R6	対前年度伸び率	R5	対前年度伸び率	R4	対前年度伸び率
使用料	1,874	0.0	1,874	0.0	1,874	0.0
インク代	1,227	△ 16.2	1,465	△ 42.9	2,567	1.3
合計	3,101	△ 7.1	3,339	△ 24.8	4,441	0.7
使用枚数	1,546,994	△ 11.7	1,751,062	△ 19.6	2,178,173	31.1

5 物品購入

（1）コピー用紙購入　　4,393 千円

うちＡ4サイズ　（単位：千円，枚，％）

	R6	対前年度伸び率	R5	対前年度伸び率	R4	対前年度伸び率
金　額	4,071	11.0	3,669	10.7	3,314	29.4
枚数	4,750,000	△ 2.1	4,850,000	2.6	4,725,000	6.3

（2）庁用備品購入（職員用椅子，ワゴン等）　　1,525 千円

項　目	8．企画　（2款1項6目）	担　当	財務担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 136,000,000	円 128,705,227	円	円	円	円	円 128,705,227

事業名	ふるさと納税推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ふるさと納税制度の施行に伴い，富谷市のまちづくりに共感を持つ方（寄附者）からふるさと納税（寄附金）を募り，「住みたくなるまち日本一」のまちづくりに資することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 ふるさと納税寄附実績

（単位：件，円）

	R6	R5	比較　R6-R5
寄附件数	11,032	10,328	704
寄附金額	259,419,000	253,721,500	5,697,500
返礼件数	12,922	11,262	1,660
返礼品金額	74,397,677	73,553,364	844,313

2 ふるさと納税返礼品

・「牛ハラミたれ仕込み」や「ショコラリング」，「ずんだ羊羹」などを新たに追加し，返礼品として人気のある「牛たん」や季節限定の「冷凍ブルーベリー」のほか，市内の特産品をPRしつつ，寄附を募った。

3 ふるさと納税を募集する際の取組

・「ふるさとチョイス」や「楽天ふるさと納税」に加え，「Amazonふるさと納税」，「アイリスプラザふるさと納税」を新たに追加し，計14個のポータルサイトにより募集したもの。

4 寄附金の使途毎の寄附件数・金額

（単位：件，円）

寄附金の使途	寄附件数	寄附金額
(1)子どもにやさしいまちづくり事業	7,262	164,944,000
(2)富谷市民図書館基金事業	415	9,262,000
(3)とみやスイーツ基金事業	340	6,350,000
(4)自治体におまかせ	3,015	78,863,000
計	11,032	259,419,000

総務部
総務課

項　目	9．一般管理 （2款1項1目）	担　当	人事組織管理担当 総務管理担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3－2 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 571,607,000 （うち繰越分 681,000）	円 540,767,570 （うち繰越分 680,900）	円	円 1,458,757	円	円 14,956,042	円 524,352,771

事業名	①職員研修事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

自治体として年々増大する行政需要に適切に対応するため，これまで以上に職員の資質向上及び意識改革の必要性が増しています。このことから，限られた財源や人的資源の中で，本市の独自性を発揮し，創造的かつ効果的な行政施策やサービスを市民に提供していくため，富谷市人材育成基本方針や職員研修計画をもとに職員の資質向上を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 職場内研修

（単位：人，日）

研　修　名	R6		R5		比較 R6-R5	
	人数	実施日数	人数	実施日数	人数	実施日数
一般職員研修　※詳細は下記のとおり	271	7	242	7	29	0
新規採用職員研修　※詳細は下記のとおり	147	11	145	10	2	1
合　計	418	18	387	17	31	1

令和6年度一般職員研修の内訳

（単位：人，日）

内　容	人数	実施日数
1　入札談合の防止に向けた職員研修	108	1
2　管理職研修（チーム力を支えるコミュニケーション術）	29	1
3　接遇研修	14	1
4　事務実務研修	33	1
5　地方公務員法研修	43	1
6　接遇研修（クレーム対応）	12	1
7　メンタルヘルス研修	32	1
合　計	271	7

令和6年度新規採用職員研修の内訳（新規採用職員 17人）

（単位：人，日）

内　容	人　数	実施日数
1　市長講話	16	1
2　新規採用職員研修	17	1
3　接遇研修	17	1
4　事務基本実務研修	14	1
5　防災教育	14	1
6　目標設定個別面談	17	1
7　事務レベルアップ研修Ⅰ	14	1
8　国家公務員との意見交換会	8	1
9　事務レベルアップ研修Ⅱ	13	1
10　年度末個別面談	17	2
合　計	147	11

2 職場外研修（宮城県市町村職員研修所主催）　　（単位：人）

区分	研修名	年度	市長公室	企画部		総務部			市民生活部			保健福祉部				経済産業部		建設部			会計課	議会事務局・監査員事務局	教育部			合計	比較R6-R5
				企画政策課	財政課	総務課	防災安全課	市民協働課	市民課	税務課	生活環境課	長寿福祉課	地域福祉課	子育て支援課	健康推進課	産業観光課	農林振興課	都市整備課	都市計画課	上下水道課			教育総務課	学校教育課	生涯学習課		
階層別研修	新規採用職員研修	R6	1	1		1				2		1	1	5				1							1	14	△ 3
		R5	1	1	1		1		1	2	1		1	3	1	1	1			1				1		17	
	一般職員研修Ⅰ	R6	1			1		1	1		1			2	1			1							1	10	△ 7
		R5				1				1		2	1	7	1	1	1	1		1						17	
	一般職員研修Ⅱ	R6		1	1	1			1		1	1		4		1							1		1	13	△ 5
		R5		1		1			1	2			3	3	1			1		1			1		3	18	
	監督者研修Ⅰ	R6									1			3		1										5	△ 4
		R5	1	1	1				1	1				2		1									1	9	
	監督者研修Ⅱ	R6				1								1					1		1					4	1
		R5														1								1	1	3	
	管理者研修Ⅰ	R6		1																						1	△ 4
		R5				1		1						2			1									5	
	管理者研修Ⅱ	R6							1					1	1						1	1				5	0
		R5	1					1				1											1		1	5	
	管理者研修Ⅲ	R6																								0	△ 2
		R5											1	1												2	
専門研修	市町村等職員給与制度等研修会	R6				2																				2	1
		R5				1																				1	
	新任税務職員研修	R6								6																6	2
		R5								4																4	
	契約事務研修	R6			1													1								2	2
		R5																								0	
	研修担当職員研修	R6				1																				1	0
		R5				1																				1	
	条例・規則作成研修（基礎）	R6																								0	△ 1
		R5				1																				1	
	地方公務員法講座	R6																								0	△ 1
		R5				1																				1	
	タイムマネジメント研修	R6								5																5	5
		R5																								0	
	ぐんぐん伸びるコーチング研修	R6				1																				1	1
		R5																								0	
	SNSを活用した情報発信力向上研修	R6	1																							1	1
		R5																								0	
	研修指導者フォロー研修	R6																								0	△ 1
		R5				1																				1	
合計		R6	3	3	2	8	0	1	3	13	3	2	1	16	2	2	0	3	1	0	2	1	1	0	3	70	△ 15
		R5	3	3	2	8	1	2	3	10	1	3	6	18	3	4	3	2	0	3	0	0	2	2	6	85	

（再掲）　　（単位：人，日）

研修名	R6		R5		比較 R6-R5	
	人数	実施日数	人数	実施日数	人数	実施日数
階層別研修	52	23	76	25	△ 24	△ 2
専門研修	18	11	9	9	9	2
合計	70	34	85	34	△ 15	0

3 派遣研修（その他の主催）　　（単位：人，日）

研修名	主催	R6		R5		比較 R6-R5	
		人数	実施日数	人数	実施日数	人数	実施日数
行政のデジタル化の推進	市町村アカデミー			1	5	△ 1	△ 5
使用料等の債権回収				1	5	△ 1	△ 5
訴訟と行政不服審査の実務				1	5	△ 1	△ 5
DX時代の農業戦略～データ農業と地域ブランド～		1	5			1	5
住民税課税事務		1	9			1	9
公共交通とまちづくり		1	5			1	5
全国地域づくり人財塾		1	3			1	3
教育現場のDX		1	5			1	5
監査事務		1	7			1	7
定年延長とシニア人材の活用推進	国際文化アカデミー			1	3	△ 1	△ 3
自治体財政運営の理論と実際～自治体財政診断のノウハウ～		1	3			1	3
官民協働ワークショップ	宮城県公務研修所			1	3	△ 1	△ 3
合計		7	37	5	21	2	16

4 国家公務員地方自治体実地体験

本市の現場を見て，生の声を聞き，実務を体験することにより，地方自治体が担う業務や地域の実態，住民ニーズ等について理解を深め，国と地方との関係について考えることを目的とし，研修派遣を受入れるもの。

(1) 受入期間　　令和6年6月11日（火）～6月13日（木）
(2) 受入人数　　2人

5 研修派遣

職員の意識改革や資質向上及び高度で専門的な知識，技術の習得を図るため，宮城県等への研修派遣を実施。

(1)研修派遣先及び派遣人数
①宮城県：2人
②地方公共団体情報システム機構（J-LIS）：新規1人
※ 予算科目上は，人事（給与）管理事業として計上

事業名	②人事（給与）管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

組織の最適化及び効果的・効率的な人事配置により市民サービスの向上に努めるとともに，職員の適切な就業管理や給与支給を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市特別職給料等審議会の開催

(1) 委員：10名
(2) 開催日（諮問）：令和6年12月19日
(3) 答申：令和7年1月9日

2 給与計算事務委託業務

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
委託料	5,301,890	5,131,885	170,005

※会計年度任用職員分を含む

3 職員採用試験業務委託

(1) 実施内容

試験区分・職種
① 上級（行政・土木・建築・保健師）
② 中級（保育士・司書）
③ 初級（行政・土木・建築）
④ 社会人経験者（行政・土木・建築・保育士・司書）
⑤ 任期付職員（運転手・交通政策・地域防災マネージャー）
※⑤は市独自の試験にて実施

(2) 委託料

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
市町村職員採用統一試験経費	597,584	353,047	244,537
個別実施（追加実施）委託料	450,208	280,786	169,422
合　計	1,047,792	633,833	413,959

(3) 受験者数及び採用者数

（単位：人）

項目＼年度	R6		R5		比較 R6-R5	
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数
上級・行政	57	1	54	2	3	△ 1
上級・土木	5	1	2	1	3	0
上級・建築	5	0	1	0	4	0
上級・保健師	13	3	7	1	6	2
上級・社会福祉士			3	1	△ 3	△ 1
中級・保育士	10	0	9	0	1	0
中級・栄養士			7	3	△ 7	△ 3
中級・司書	44	1			44	1
初級・行政	25	2	24	3	1	△ 1
初級・土木	1	0	2	0	△ 1	0
初級・建築	1	1	0	0	1	1
社会人経験者・行政	30	3	53	1	△ 23	2
社会人経験者・土木	1	1	3	1	△ 2	0
社会人経験者・建築	0	0	0	0	0	0
社会人経験者・社会福祉士			5	1	△ 5	△ 1
社会人経験者・保育士	5	3	5	3	0	0
社会人経験者・司書	15	1			15	1
任期付・発掘調査員			2	2	△ 2	△ 2
任期付・運転手	3	2			3	2
任期付・交通政策	1	1			1	1
任期付・地域防災マネージャー	1	1			1	1
合　計	217	21	177	19	40	2

4 職員採用に係る広報事業

(1)職員採用パンフレット作成業務　　（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較　R6-R5
委託料	482,900	199,100	283,800
印刷製本費	396,000	0	396,000
合計	878,900	199,100	679,800

※R6のうち一部はR5の繰越明許費（委託料482,900円，印刷製本費198,000円）

(2)各種就職セミナー等への参加　　（単位：人）

事業名	主催	実施日	会場	参加者数
令和６年度第１回 宮城県内市町村等合同就職セミナー	宮城県	5月10日(金)	宮城県庁	85
インターンシップ&キャリア発見フェア "ジモト"貢献を考えるトークセッション ～自治体編～	㈱マイナビ	12月1日(日)	仙台国際センター	60

5 宮城県町村会非常勤職員公務災害補償保険

（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較　R6-R5
保険料	881,990	728,120	153,870

事業名	③職員健康管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

職員の健康を確保するため健康診断を実施するとともに，職員個々の健康管理・メンタルケアに対する意識向上を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 職員定期健康診断等受診者数

（単位：人，％）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
定期健康診断	236	237	△ 1
人間ドック	123	116	7
その他医療機関	5	4	1
合計	364	357	7
受診対象者	364	357	7
未受診者	0	0	0
受診率	100.0	100.0	0
対象者数（各年4月1日）	367	360	7

2 会計年度任用職員等定期健康診断受診者数(受診希望者に対して実施)

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
受診者数	156	156	0

3 成人病健康診断受診者数

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
胃がん検診	51	45	6
大腸がん検診	90	86	4
乳がん検診	88	81	7
子宮がん検診	100	94	6
前立腺がん検査	94	82	12
腹部超音波検査	128	132	△ 4
喀痰検査	68	58	10
骨密度測定検査	167	159	8

4 ストレスチェック受検者数

（単位：人，％）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
受検者数	374	376	△ 2
対象者数	387	379	8
受検率	96.6	99.2	△ 2.6

5 労働安全衛生法に基づく産業医

川村　武　氏（宮城県予防医学協会健診センター所長）

6 富谷市職員安全衛生規程に基づく精神科医

伊藤　正和　氏（医療法人社団眞友会　きぼうの杜診療所）

事業名	④総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市の業務遂行上に生じた損害賠償責任に総合的に対応するため，賠償補償保険へ加入し行財政運営の円滑な推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 全国町村会総合賠償補償保険

(1) 保険料　　5,028,288円

(2) 保険金受取件数　　（単位：件）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
賠償責任保険	1	2	△ 1
補償保険	1	0	1
合　計	2	2	0

事業名	⑤情報公開・個人情報保護事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市政運営の透明性の向上を図るため，市が保有する情報の公開に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1 情報公開等請求開示状況

（単位：件）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
情報公開条例関係開示請求件数	234(0)	178(0)	56(0)
個人情報の保護に関する条例関係開示請求件数	3(0)	2(0)	1(0)

※情報公開条例関係の開示請求件数は，書面による請求件数
（　）内の数字は，不服申立の件数

項　目	１０．文書広報（２款１項２目）	担　当	法令・総務管理担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 21,426,000	円 19,726,003	円	円	円	円	円 19,726,003

事業名	①法令事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

法令等改正情報提供システムを活用し，条例等の審査を的確に実施するとともに，弁護士顧問契約を締結し複雑・多様化する行政問題等を迅速かつ適切な解決に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1 例規集加除整備

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
例規集加除追録代	275,000	275,000	0
例規ｼｽﾃﾑ更新ﾃﾞｰﾀ作成料	1,320,000	1,320,000	0
例規執務ｼｽﾃﾑ使用許諾料	858,000	858,000	0

2 法令集加除整備

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
法令集加除追録代	468,450	484,509	△ 16,059
法令改廃情報提供ｼｽﾃﾑ使用許諾料	330,000	330,000	0
自治体法務ﾅﾋﾞ使用許諾料	221,760	132,000	89,760
自治体法務ｻｰﾋﾞｽ使用許諾料	311,520	224,400	87,120

3 弁護士顧問契約

（単位：円，件）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
弁護士顧問契約	契約金額	660,000	660,000	0
	相談件数	21	28	△ 7

事業名	②文書管理事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

文書保存ファイルを作成し，行政文書の適切な保存・管理を行うとともに，保存年限の経過した行政文書については廃棄処理を行い，文書管理事務の適切かつ円滑な推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 文書保存ファイルの作成

保有在庫減少に伴う購入。前回購入は令和元年。

（単位：円）

項目＼年度	文書保存ファイルの作成	
	契約金額	作成部数
R6	202,400	50mm幅　500冊　　80mm幅　500冊
R5	0	実績なし
比較 R6-R5	202,400	

事業名	③文書等郵送事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

庁内統一の封筒を印刷し，利用することにより事務の合理化を図ります。また，各課の公文書郵送料を負担し，時間外に郵送をする場合は切手による対応を行うなど，柔軟で敏速な処理に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1 文書等郵送

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
公文書発送用封筒代	1,515,250	1,504,800	10,450
公文書郵送料（後納郵便，切手代等）	12,227,561	10,996,326	1,231,235

項　目	１１．情報化推進　（２款１項７目）	担　当	情報デジタル化推進担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 662,852,000 （うち繰越分 181,140,000）	円 640,665,498 （うち繰越分 176,881,936）	円 235,973,000	円	円	円	円 404,692,498

事業名	①基幹系システム運用事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住民情報の異動処理や税業務，国保業務，福祉・衛生等業務について，基幹系システムにおける運用により行政事務の効率化に努めます。また，システムトラブルによる住民への影響を防ぐためシステム全般の管理と必要な保守を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要内容

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
専用線通信料	1,577,778	1,562,880	14,898
ハード（機器）賃貸・保守	104,049,223	101,595,122	2,454,101
コンビニ交付導入等負担金	2,818,000	2,818,000	0

2　基幹系システム機器一覧

機器名	保有台数（設置場所）
ホストコンピュータ	1台（電算室）
税申告支援サーバー	1台（電算室）
日本語ラインプリンタ	1台（電算室）
端末機（住基系ノートPC）	91台（本庁：69台，出先：22台）
レーザープリンタ	29台（本庁：18台，出先：11台）
無停電電源装置	1台（電算室：1台）
ＯＣＲ装置	2台（会計課）（税務課）
住基システム待機系サーバー	1台（電算室）
ネットワーク機器（ルータ・ハブ等）	一式
子育て支援システムサーバー機器	1台
基幹系ファイルサーバー	1台
基幹系仮想サーバー	1台

3　他課保有システム一覧

所管課	システム名
市民課	住民記録ネットワークシステム，戸籍システム，外国人管理システム
税務課	滞納管理システム，申告補助システム
長寿福祉課	介護保険システム，後期高齢者医療保険システム
地域福祉課	障害福祉システム，生活保護システム

事業名	②基幹系システム改修事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

２箇年計画としている標準化システム移行業務の１段階目である「非標準準拠システム」への移行を確実に行い，標準化システム移行への準備を進めます。
関係法令の改正等に対応するためのプログラム改修および業務運用上必要なプログラム等の改修を行い，確実かつ効率的な業務の遂行を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要内容

業務主管課	業務名	内　　容
関係各課	標準化システム移行	標準化システム移行検討部会を設置し，標準化システムに向けた１段階目となる「非標準準拠システム」への移行作業等を進めた
子育て支援課	児童扶養手当	支給額及び所得制限限度額の改正に伴う改修

2 決算額　（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
標準化システム移行	434,516,236 （うち繰越分 175,774,236）	0	434,516,236
基幹系システム修正等	2,427,700 （うち繰越分 1,107,700）	14,405,600	△ 11,977,900

事業名	③内部情報システム運用事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「財務会計システム」・「積算システム」等のほか，庁内グループウェアシステムの運用により事務処理の円滑化・簡素化に努めます。また，ＬＧＷＡＮを運用し，地方公共団体が発信する電子文書等についての秘密の保持，安全確保を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要内容　（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
内部ネットワーク回線使用料等	2,168,111	1,679,040	489,071
ＬＧＷＡＮ通信料	409,200	409,200	0
内部情報構築・システムサポート	21,333,136	3,241,392	18,091,744
グループウェア使用料	3,590,400	598,400	2,992,000
工事積算システム賃借等	4,882,900	5,702,400	△ 819,500
ＬＧＷＡＮ機器賃借	798,600	798,600	0
文字起こし使用料・賃貸借	924,000	880,000	44,000
J-LIS地方公共団体情報化推進フェア参加経費	53,700	0	53,700

事業名	④パソコンリース等事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

職員用パソコンの導入及びネットワークを利用した全庁的な情報システム（メール・プロキシ・ファイルサーバー等）の整備を図り，事務の効率化・簡素化に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要内容

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
消耗品購入	902,600	838,410	64,190
修繕料	209,110	209,000	110
インターネット回線使用料	882,330	895,188	△ 12,858
ハード（機器）等賃貸	34,295,588	27,554,916	6,740,672
備品・ライセンス購入	2,651,330	2,652,332	△ 1,002

2　年度末保有台数等

（単位：台，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
サーバー	5	5	0
ノートPC	567	515	52
プリンタ	36	36	0
リース料（各年度決算額）	34,295,588	27,554,916	6,740,672

事業名	⑤電子申請事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住民サービスの向上に努めるため，選定された事務手続きに関してインターネットによる申請を可能とする「みやぎ電子申請サービス」について，県及び各市町村共同での運用を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　事業費内訳　　（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
施設予約システム構築	0	4,229,500	△ 4,229,500
電子申請サービス	486,530	290,400	196,130

※施設予約サービスの運用は生涯学習課

2　電子申請サービス申請項目及び月別申請件数　　（単位：件）

申請項目名＼年度	申請件数 R6	申請件数 R5	比較 R6-R5
給水使用開始届	222	359	△ 137
給水使用中止届	452	161	291
犬の登録事項変更申請	15	2	13
犬の死亡届	55	31	24
公文書公開請求	23	12	11
出生連絡票	87	41	46
一般競争入札参加資格申請等（事業者向け）	43	94	△ 51
スイーツフェアフォトキャンペーン（夏・秋）	0	19	△ 19
読んで答えて　広報とみやクイズ	182	254	△ 72
ちょっと聞いて　私の声	158	105	53
アンケート調査等（住民向け）※	2,870	1,588	1,282
職員内部利用　※	315	493	△ 178
合計	4,422	3,159	1,263

（単位：件）

月＼年度	申請件数 R6	申請件数 R5
4月	107	84
5月	275	80
6月	279	71
7月	225	108
8月	973	154
9月	164	191
10月	228	1,263
11月	165	288
12月	174	168
1月	864	370
2月	570	234
3月	398	148
合計	4,422	3,159

※R6年度主な利用内容

アンケート調査等（住民向け）	職員採用試験，富谷市新複合施設愛称・正式名称募集等
職員内部利用	アンケート（研修・行革・セキュリティ自己点検等）等

事業名	⑥マイナンバー制度対応事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

社会保障・税・災害対策の分野で効率的に情報を管理し，行政の効率化及び住民の利便性を高めるため，番号法に基づき，必要なシステム改修を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要事業　　（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
マイナンバー制度対応改修	9,539,904	8,882,104	657,800
使用料及び賃借料	967,560	967,560	0
負担金	6,977,000	3,101,000	3,876,000

事業名	⑦情報セキュリティ対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

番号法の施行により，安全管理措置を含めた情報セキュリティ研修の実施及び番号制度関係事務の内部監査実施報告の実施状況について，国の個人情報保護委員会へ報告等を行うとともに，県が運営する自治体情報セキュリティクラウドに参加し，番号制度施行やサイバーテロ等への対策を強化し，個人情報流出・漏えい防止を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　主要事業

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
情報セキュリティ対策業務	2,013,000	2,222,000	△ 209,000
運用保守負担金	1,337,700	1,354,600	△ 16,900

項　目	１２．選挙 （２款４項１～２目）	担　当	選挙管理委員会
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 25,787,000	円 24,939,377	円 0	円 22,393,570	円 0	円 0	円 2,545,807

事業名	①選挙管理委員会運営事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

公職選挙関係法令の規定に基づき，選挙人及び在外選挙人の登録・抹消等，選挙管理委員会の権限に属する事項について審議するとともに，選挙人名簿登録者及び在外選挙人名簿登録者の適切な管理を図ります。
また，公益財団法人明るい選挙推進協会及び宮城県選挙管理委員会と連携し，選挙啓発の一環として明るい選挙の推進や若年層に対する出前講座の開催により，選挙への投票参加，政治意識の向上を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　選挙管理委員会の主な開催概要

年月日	審議事項
令和 6年 6月 3日（月）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について（定時登録），選挙人名簿から抹消すべき者の決定について
令和 6年 9月 2日（月）	富谷市公職選挙執行規程の一部改正について，選挙人名簿に登録すべき者の決定について（定時登録），選挙人名簿から抹消すべき者の決定について，在外選挙人名簿から抹消すべき者の決定について，裁判員候補者予定者の選定について，検察審査員候補者予定者の選定について
令和 6年12月 2日（月）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について（定時登録），選挙人名簿から抹消すべき者の決定について
令和 7年 3月 3日（月）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について（定時登録），選挙人名簿から抹消すべき者の決定について，在外選挙人名簿に登録すべき者の決定について，選挙人名簿の登録を行う日の変更について

2　定時登録者数

（単位：人）

項目／年度	6月定時登録			9月定時登録		
	男	女	計	男	女	計
R6	20,760	21,827	42,587	20,753	21,794	42,547
R5	20,676	21,722	42,398	20,594	21,661	42,255
比較　R6-R5	84	105	189	159	133	292

項目／年度	12月定時登録			3月定時登録		
	男	女	計	男	女	計
R6	20,777	21,817	42,594	20,835	21,869	42,704
R5	20,609	21,700	42,309	20,681	21,768	42,449
比較　R6-R5	168	117	285	154	101	255

3　明るい選挙推進事業

(1) 明るい選挙ポスター・標語コンクールへの応募

市内小中学校への選挙啓発ポスター及び標語コンクールへの応募依頼を行ったもの。

①　応募者数

ア　ポスター

（ア）　小学校･･･　　1人

（イ）　中学校･･･　　29人

イ　標語

（ア）　小学校･･･　　28人

（イ）　中学校･･･　　17人

（単位：人）

項目 / 年度	ポスター			標語		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
R6	1	29	30	28	17	45
R5	4	37	41	32	0	32
比較　R6-R5	△ 3	△ 8	△ 11	△ 4	17	13

4 選挙出前講座

年度	学校	学年	人数	実施日	内容
R6	宮城県富谷高等学校	2年	280人	令和7年1月28日（火）	講座・模擬投票
R5	宮城県富谷高等学校	2年	246人	令和6年2月1日（木）	講座・模擬投票

事業名	②衆議院議員選挙費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

衆議院議員総選挙について，適正な選挙事務執行を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 選挙期日等

(1)　選挙期日　　令和 6年10月27日

(2)　公示日　　令和 6年10月15日

(3)　期日前投票期間　　令和 6年10月16日～ 同月26日（11日間）

(4)　衆議院解散日　　令和 6年10月 9日

2 選挙管理委員会の主な開催概要

年月日	審議事項
令和　6年10月11日（金）	投票所の決定について他15案件
令和　6年10月14日（月）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について（選挙時登録）他1案件
令和　6年10月15日（火）	投票立会人の変更について他1案件
令和　6年10月27日（日）	投票管理者職務代理者の変更について他3案件

3 投票率等

（単位：人）

項目 / 年度	有権者数		
	男	女	合計
R6	20,748	21,796	42,544
R3	20,453	21,393	41,846
比較　R6-R3	295	403	698

（単位：人）

項目 / 年度	当日投票者数(不在者,在外含)			期日前投票者数			合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
R6	8,031	8,116	16,147	3,737	3,880	7,617	11,768	11,996	23,764
R3	8,856	9,217	18,073	3,404	3,590	6,994	12,260	12,807	25,067
比較　R6-R3	△ 825	△ 1,101	△ 1,926	333	290	623	△ 492	△ 811	△ 1,303

（単位：%）

項目 / 年度	当日投票率(不在者,在外含)			期日前投票投票率			合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
R6	38.71	37.24	37.95	18.01	17.80	17.90	56.72	55.04	55.86
R3	43.30	43.08	43.19	16.64	16.78	16.71	59.94	59.87	59.90
比較　R6-R3	△ 4.59	△ 5.84	△ 5.24	1.37	1.02	1.19	△ 3.22	△ 4.83	△ 4.04

総　務　部
防災安全課

項　目	１３．一般管理 （２款１項１目）	担　当	危機管理担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 218,000	円 202,540	円	円	円	円	円 202,540

事業名	①防災総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

道路交通法に基づく，安全運転管理者及び副安全運転管理者を選任するとともに，各種団体に対する負担金を支払うこと。

Ⅱ実施内容及び実績

1 黒川地区安全運転管理者事業主会	37,000円
2 宮城県山岳遭難防止対策協議会大和支部	45,000円
3 安全運転管理者講習会 ・令和6年8月1日　5人参加	22,500円
4 （公社）みやぎ被害者支援センター	51,700円
5 黒川地区安全運転管理者会	15,000円
6 富谷地域安全運転管理者協議会	1,000円
7 黒川地区暴力団追放対策協議会	29,000円

項　目	１４．交通安全対策 （２款１項８目）	担　当	危機管理担当
総合計画	第４篇 市民の思いを協働でつくるまち！ １－２ 防犯・交通安全・消費生活		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 6,417,000	円 4,517,506	円	円 160,000	円	円	円 4,357,506

事業名	①交通安全対策総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

より効果的な交通安全対策の推進と効果的な業務の運用を図るとともに，交通安全推進車を適正に維持・管理すること。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交通安全推進車の維持管理（1台）　243,875円

2 黒川地区交通安全推進連絡協議会負担金　63,000円

3 富谷市自転車用ヘルメット購入費補助金交付事業（222件）　423,800円

事業名	②交通安全啓発・教育事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民一人ひとりに交通安全意識の普及・高揚を図るとともに，児童・生徒などに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけること。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交通安全運動の推進

(1)春の交通安全県民総ぐるみ運動（4月6日～4月15日）

①出動式

日　時：令和6年4月5日（金）7:00～7:30
場　所：富谷市役所市民交流ホール
参加者：交通安全機関・団体　約160人

②シートベルト着用・飲酒運転等根絶キャンペーン

日　時：令和6年4月5日（金）7:45～
内　容：市内主要セーフティ交差点にて，シートベルトの着用や飲酒運転の根絶を呼びかけ，交通事故防止を図った。

③関係機関等による街頭交通安全広報

日　時：令和6年4月8日（月），4月11日（木）7:15～8:15
内　容：市内主要セーフティ交差点にて，通学児童・生徒への指導，通行車両への啓発などを実施。

(2)秋の交通安全県民総ぐるみ運動（9月21日～9月30日）

①出動式

日　時：令和6年9月20日（金）7:00～7:30
場　所：富谷市役所市民交流ホール
参加者：交通安全機関・団体　約160人

②シートベルト着用・飲酒運転等根絶キャンペーン

日　時：令和6年9月20日（金）7:45～
内　容：市内主要セーフティ交差点にて，シートベルトの着用や飲酒運転の根絶を呼びかけ，交通事故防止を図った。

③関係機関等による街頭交通安全広報
日　時：令和6年9月24日（火），9月26日（木）7:15～8:15
内　容：市内主要セーフティ交差点にて，通学児童・生徒への指導，通行車両への啓発などを実施。

④富谷市高齢者交通安全教室の開催
日　時：令和6年9月25日（水）16:00～
場　所：富谷自動車学校
参加者：24人（明石台第五町内会，成田第一町内会，成田第三町内会，富ケ丘こだま会，東向陽台長生会，きらら中部，黒川地区シルバードライバーズクラブ，富谷市社会福祉協議会，富谷市シルバー人材センター）
内　容：高齢化社会への本格的な移行に伴い，高齢者が交通事故に遭遇する機会が急増していることや，秋口以降の夕暮れから夜間に重大事故が多発すること等を踏まえ高齢者を対象に，夕暮れ時の注意点や交通マナー等を再認識するための機会を設けた。実施内容としては，脳トレアプリ・運転シミュレーター体験や警察署員による講話，自動車学校職員による屋外での講習を実施した。

(3)その他
①交通安全推進車を活用した巡回広報活動，交通安全協会との連携
②黒川地区交通安全協会市内支部長懇談会
日　時：令和6年12月16日（月）　13:30～
場　所：富谷市役所302～303会議室
参加者：黒川地区交通安全協会市内支部長9人
内　容：各支部での交通安全に関する取組みや交通危険箇所について意見交換を行い，大和警察署交通課長より最近の事故状況や冬季の運転の注意事項について講話をいただいた。

(4)交通安全意識の高揚に向けた黄色い帽子等の交付数（令和7年度新入学児童等対象）
①幼稚園児黄色い腕章の交付（340枚）　92,400円
②新入学児童黄色い帽子の配布（557個）　450,334円

2 交通安全教育の実施（令和7年度新入学児童対象）
・新入学児交通安全教育用リーフレットの配布（557冊）　62,370円

3 交通事故発生件数（1月1日～12月31日）　（単位：件，人）

	人身事故	死者数	負傷者数	物損事故
R6	77	0	85	1,043
R5	86	1	112	897
比較 R6－R5	△ 9	△ 1	△ 27	146

宮城県警察本部「令和7年版わたしのまちからマナーアップ」より

・令和6年6月26日　交通死亡事故ゼロ1年達成　宮城県警本部長賛辞
・令和6年11月7日　交通死亡事故ゼロ500日達成　宮城県知事褒状，宮城県警本部長褒状

事業名	③交通安全指導員設置・運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各地域の実情に即した人員を確保するとともに，指導員一人ひとりの交通安全知識の習得と技術の向上を図ること。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交通安全指導員による活動

(1)3月現在指導員数　（単位：人）

	男性	女性	計
R6	6	5	11
R5	5	5	10
比較 R6-R5	1	0	1

(2)出動延回数　（単位：回）

	定時出動	特別出動	その他	計
R6	574	93	68	735
R5	609	120	68	797
比較 R6-R5	△ 35	△ 27	0	△ 62

(3)幼稚園及び小・中学校の児童生徒等に通学時における安全通行を指導
(4)幼稚園及び小・中学校による交通安全教室等における安全指導
(5)各種催事における道路交通の安全確保

2 交通安全指導員訓練の実施

(1) 令和6年度第1回交通安全指導員訓練

日　時：令和6年4月3日(水)18:00～

場　所：東向陽台公民館

内　容：春の交通安全運動に向けての実施要領の確認や交通安全指導員の技術及び知識の習得を図った。

(2) 令和6年度第2回交通安全指導員訓練

日　時：令和6年9月17日(火)18:30～

場　所：富谷中央公民館

内　容：秋の交通安全運動に向けての実施要領の確認や交通安全指導員の技術及び知識の習得を図った。

事業名	④交通安全推進団体助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

交通安全推進団体への助成

Ⅱ実施内容及び実績

1 関係団体への助成

黒川地区交通安全協会市内10支部（各30,000円）　300,000円

※令和6年9月 明石台支部設立

項　目	１５．防犯対策 （２款１項９目）	担　当	危機管理担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ １－２ 防犯・交通安全・消費生活		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 8,017,000	円 5,046,883	円	円 1,000,000	円	円	円 4,046,883

事業名	①防犯活動推進団体助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

多様な手段を用いて情報提供に努めるとともに，防犯に関する啓発情報をお知らせし，市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図る。
また，富谷市防犯協会と連携し，各種防犯啓発事業を展開するとともに，地域住民や学校，大和警察署等と強力に連携し，犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指す。

Ⅱ実施内容及び実績

1 防犯意識の普及・高揚
(1)地域安全情報の提供
(2)警察署及び関係機関・団体と連携し，市ホームページ等にて市内の犯罪発生状況等をお知らせし，地域安全情報の提供に努めた。
(3)富谷市安全安心メールを活用した，不審者情報の発信や防犯に関する啓発を実施。

2 防犯協会への助成

（単位：円）

	R6	R5	比較　R6-R5
防犯活動推進団体助成事業	1,200,000	1,200,000	0

3 富谷市防犯協会の活動
(1)防犯活動用品の支給
内　容：各地域で実施している自主防犯活動用の用品を配布するもの。
配布物：防犯ベスト　49着

(2)新入学1年生・防犯ブザー配布
内　容：小学新1年生へ防犯ブザーを配布するもの。
配布物：防犯ブザー　525個（新1年生・小学校8校）

(3)富谷市青色防犯パトロール講習会
日　時：令和6年11月14日（木）18:30～
場　所：富谷市役所　302～304会議室
参加者：35人
内　容：青色防犯パトロールの活動について

(4)青色回転灯付車両の貸出
・青色回転灯付車両　9台（富谷市役所公用車，公民館公用車も含む）
・利用回数　26回
・利用団体　しんまち地域防犯見回り隊
町上町内会
あけの平一丁目町内会

(5)「年末年始特別警戒出動式」参加

年末年始特別警戒が12月15日から1月7日まで開催されるにあたり，黒川地区内の関係団体が一同に会し，士気の高揚を図ったもの。

日　時 ： 令和6年12月11日（水）14:00～

場　所 ： 大和町総合体育館

【犯罪発生状況】（1月1日～12月31日）　（単位：件）

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	総数
R6	1	11	81	11	1	3	108
R5	0	16	73	13	4	27	133
比較 R6-R5	1	△ 5	8	△ 2	△ 3	△ 24	△ 25

宮城県警察本部　刑法犯認知・検挙状況（市区町村別）令和6年中【確定値】より

事業名	②防犯設備整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市町村振興総合補助金を活用し，防犯カメラを設置することにより，安全安心なまちづくりを更に推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 防犯カメラ設置工事　　2,767,050 円

・各中学校区の防犯カメラ設置状況　（単位：台）

	富谷	富谷第二	東向陽台	日吉台	成田	その他	計
R6累計	7	7	7	7	7	4	39
R5累計	6	6	6	6	6	4	34
比較 R6-R5	1	1	1	1	1	0	5

※その他は成田アンダーパス分

事業名	③防犯対策総務費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

特殊詐欺対策電話装置等の購入費用の一部補助制度に加え，新たに防犯対策用品の購入費用の一部補助制度を創設し，犯罪被害の防止に関する施策を推進する。

また，犯罪被害者等支援条例に基づき支援金を交付し，犯罪被害者等の支援を総合的に推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 特殊詐欺対策電話装置等購入費補助金交付状況（単位：件，円）

	交付件数	交付金額
R6	35	175,000
R5	47	235,000
比較 R6-R5	△ 12	△ 60,000

2 防犯対策用品購入費等補助金交付状況　※令和7年2月から制度開始

交付件数：141件，交付金額：638,000円

3 犯罪被害者等支援条例による支援金交付状況（単位：件，円）

	交付件数	交付金額	種類
R6	1	100,000	傷病支援金
R5	1	100,000	傷病支援金
比較 R6-R5	0	0	

項　目	１６．諸費 （２款１項１２目）	担　当	危機管理担当

総合計画	第４篇 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２　行財政経営

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 39,000	円 30,855	円 26,000	円	円	円	円 4,855

事業名	自衛官募集事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

自衛官を募集すること。
※地方自治法第２条第９項第１号に規定する第１号法定受託事務

Ⅱ実施内容及び実績

１ 市ホームページにて自衛官募集記事を掲載
２ 入隊予定者激励会の実施，記念品の贈呈
３ 募集広報のための物品製作，設置

募集実績　（単位：人）

	R6	R5	比較 R6-R5
受験者数	9	25	△ 16
入隊者数	3 (R7入隊)	8 (R6入隊)	△ 5

項　目	１７．消防・防災対策 （９款１項１～６目）	担　当	危機管理担当
総合計画	４編　市民の思いを協働でつくるまち！　１－１　防災・救急・消防		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 727,127,000	円 700,622,033	円	円 8,481,000	円 16,800,000	円 257,855	円 675,083,178

事業名	①黒川地域行政事務組合（消防）負担金事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

常備消防である黒川消防本部との連携を強化し，火災・救急・災害時の協力体制を確立することで，住民の生命財産を守る。（黒川地域行政事務組合規約第3条第7号（組合の共同処理する事務）及び第16条第2項第3号（経費の支弁方法）に基づき，負担する。）

Ⅱ実施内容及び実績

1 負担金

（単位：円）

	R6	R5	比較　R6-R5
黒川地域行政事務組合負担金（消防費）	636,959,000	576,620,000	60,339,000

2 出動状況

（単位:件）

	火災	救急	救助	計
R6	6	2,109	18	2,133
R5	8	2,139	23	2,170
比較 R6-R5	△ 2	△ 30	△ 5	△ 37

事業名	②消防総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

宮城県消防協会及び同黒川地区支部などの関係機関との連携を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 負担金

（単位：円）

	R6	R5	比較 R6-R5
（公財）宮城県消防協会負担金	118,000	119,000	△ 1,000
（公財）宮城県消防協会黒川地区支部負担金	49,500	46,410	3,090

2 子どもの救命・救急講座の開催

日　時：令和6年10月30日（水）10:00～
場　所：とみや子育て支援センター
参加者：11人
内　容：富谷消防署員による心肺蘇生法（乳児・幼児），ＡＥＤ使用方法等についての講習

事業名	③消防団員設置・運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

消防組織法に基づき，消防団員の確保に努め多種多様な災害に対処するための資質向上を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 消防団員の入退団状況　（単位：人）

年度	年度末 団員数（充足率）	年度中		
		入団者	退団者	増減
R6	138 （ 77.1%）	3	6	△ 3
R5	141 （ 78.8%）	2	15	△ 13
比較 R6-R5	△ 3 （ △1.7%）			

2 消防団員の出動状況　（単位：回，人）

年度別	出動区分（延回数）					出動区分（延人数）				
	火災等	演習・訓練	予防啓発	その他	計	火災等	演習・訓練	予防啓発	その他	計
R6	2	34	142	12	190	10	696	614	90	1,410
R5	6	27	154	17	204	34	721	625	129	1,509
比較 R6-R5	△ 4	7	△ 12	△ 5	△ 14	△ 24	△ 25	△ 11	△ 39	△ 99

3 令和6年度　火災等発生状況　（単位：人）

	発生日	種別	場所	出動人員
1	6月4日	建物火災	ひより台二丁目	1
2	9月4日	車両火災	志戸田平成南	0
3	10月1日	車両火災	明石台五丁目	0
4	10月28日	車両火災	富谷清水仲	0
5	11月20日	建物火災	富ケ丘二丁目	0
6	2月16日	建物火災	成田四丁目	0
7	3月8日	建物火災	富ケ丘一丁目	1

出動人員は，出動した富谷市消防団員の数

4 全国火災予防運動

・令和6年 秋の火災予防運動（11月9日～11月15日）　出動延べ 113人
・令和7年 春の火災予防運動（ 3月1日～ 3月 7日）　出動延べ 102人

5 消防演習・操法大会

・令和6年度富谷市消防団消防演習
令和6年6月9日（日） 10:00～12:00
会場：富谷市総合運動公園
参加者：富谷市消防団，県議会議員，大和警察署長，富谷消防署長，元消防団長，女性防火クラブ連合会長，富谷市議会議員，行政区長など

・令和6年度宮城県消防協会黒川地区支部消防操法大会
令和6年6月9日（日） 13:30～15:00
会場：富谷市総合運動公園
参加者：黒川4市町村消防団，黒川4市町村長，県議会議員，黒川消防本部消防長，大和警察署長，富谷消防署長，元消防団長，女性防火クラブ連合会長，富谷市議会議員，行政区長など

事業名	④防火活動推進団体助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

火災予防の知識の普及徹底及び防火思想の向上を図るため，各地区において防火活動事業を実施する女性（婦人）防火クラブに対し，助成金を交付するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 女性（婦人）防火クラブに対する活動補助金の交付

(1)富谷市女性防火クラブ連合会　110,000 円
(2)地区女性（婦人）防火クラブ（15団体）　528,000 円

2 女性防火リーダー研修会の開催

(1)日　　時：令和6年11月25日（月）14:00～
(2)場　　所：富谷市役所 3階会議室
(3)参 加 者：地区女性（婦人）防火クラブ（14クラブ）24人
(4)内　　容：講話　「地域防災力の向上」について
講師　宮城県消防学校教育部地域防災力向上指導員

※富谷市女性防火クラブ連合会は，令和6年度の活動をもって解散

事業名	⑤消防ポンプ維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

有事の際に適切に対応するため，消防ポンプ車，小型動力消防ポンプ付軽積載車などの維持管理を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 消防ポンプ自動車，小型動力消防ポンプ付軽積載車，救助資機材搭載車，広報車の車検・燃料費・修繕等

・消防団配備車両台数　※令和6年度末現在　（単位：台）

ポンプ車	軽積載車	小型可搬ポンプ	救助資機材搭載車	広報車	計
2	14	0	1	1	18

事業名	⑥消防施設維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

適正な消防施設，設備を維持することにより，有事の際に適切に対応するため。

Ⅱ実施内容及び実績

1 消火栓・防火水槽標識等修繕　1，370，600 円

・消防水利現況　（単位：基）

年度	消火栓	防火水槽
R6	482	268
R5	481	268
比較 R6-R5	1	0

事業名	⑦石油貯蔵施設立地対策等交付金基金費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

消防ポンプ自動車購入（令和7年度）に係る石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用した基金積立。

Ⅱ実施内容及び実績

1 基金積立　8，490，147 円

合計　25，420，227 円

事業名	⑧水防事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

重要水防箇所となっている竹林川を主として，水害から住民の生命・財産を守り，被害を最小限に抑える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 重要水防箇所（竹林川）合同点検実施

期　日：令和6年6月17日（月）

参加者：国土交通省北上川下流河川事務所，富谷消防署，
富谷市防災安全課，富谷市消防団　計11人

事業名	⑨災害対策総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

災害発生時の迅速な対応に備えるため，災害発生に備えた地域防災計画や各種マニュアルの作成。
災害時の情報収集に有効となる震度情報ネットワーク，衛星携帯電話等の維持管理。
地域防災力の向上を図るための，自主防災組織の結成及び活動支援の実施。
地域防災計画に基づく災害協定の締結。

Ⅱ実施内容及び実績

1 安全安心メールの運用

・防災や防犯等の情報を，一斉に多くの市民の携帯電話等へ配信するサービス

（単位：人，件）

年度	登録者	配信数					
		防災	交通安全	防犯	気象	職員情報	計
R6	5,729	72	0	24	41	0	137
R5	5,524	69	1	20	44	0	134
比較 R6-R5	205	3	△ 1	4	△ 3	0	3

2 災害協定の締結

(1)「災害時における応急仮設住宅（移動式木造住宅）の建設に関する協定」
相手方：（一社）日本ムービングハウス協会
協定日：令和6年7月4日
場　所：富谷市役所

(2)「災害時における相互応援に関する協定」
相手方：秋田県横手市
協定日：令和7年1月22日
場　所：横手市役所

事業名	⑩防災啓発事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住民の防災に対する正しい防災知識の普及及び意識の高揚を図る。
（※防災訓練の実施。各地域での防災訓練に対する支援）

Ⅱ実施内容及び実績

1 職員防災勉強会の開催

・令和6年度職員防災勉強会（新規採用職員を対象に実施）
日　　時：令和6年4月3日(水)　15:50～16:20
内　　容：非常勤務体制，災害時における職員の役割について

2 総合防災訓練の実施

・令和6年度富谷市総合防災訓練
日　　時：令和6年11月10日(日)　8:00～9:00
場　　所：富谷市役所，各町内会館，各公民館
対象地区：富谷市全域
内　　容：MCA無線機による通信訓練，町内会等毎の安否確認訓練

3 公開型地図情報配信システム（富谷・黒川地区わがまちマップ）による避難所位置等の情報発信

事業名	⑪防災用情報通信設備等維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

防災情報の収集伝達及び災害時の通信手段として，的確かつ有効に運用できるよう情報通信設備機器の適正管理を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 負担金

（単位：円）

	R6	R5	比較 R6-R5
地域衛星通信ネットワーク管理負担金	361,900	321,200	40,700

2 利用料

（単位：円）

	R6	R5	比較 R6-R5
MCA防災行政無線利用料	2,555,520	2,519,220	36,300

3 MCA防災行政無線操作卓サーバ賃貸借　3,960,000 円

4 MCA防災行政無線スピーカー更新

(1) MCA防災行政無線スピーカー更新工事　5,489,000 円 …①

(2) MCA防災行政無線スピーカー更新工事設計業務委託等　924,000 円 …②

（単位：円）

事業費（①+②）			6,413,000
	財源	緊急防災・減災事業債	6,400,000
		一般財源	13,000

事業名	⑫防災用備蓄物品等整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内避難所などへの備蓄倉庫の設置，備蓄物品の維持管理を行うことで，宮城県沖地震等の大規模災害に備える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 防災備蓄品の購入

(1) 備蓄消耗品（アルファ米，保存水，マスク，簡易ベッド等）　1,884,451 円

(2) 備蓄備品（発電機，スポットエアコン）　286,960 円

2 岩手県大船渡市における大規模火災に伴う支援

・紙おむつ，生理用品等の備蓄品の支援を実施。

事業名	⑬国民保護計画推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）に基づき，国民保護計画を推進するための事業を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 手数料

（単位：円）

	R6	R5	比較 R6-R5
全国瞬時警報システム(J-ALERT)設備保守点検	418,000	418,000	0

事業名	⑭防災センター運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域住民の自主的な防災活動の拠点として，災害に強いまちづくりに寄与するため防災センターの維持管理を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設利用状況

（単位：件，人，円）

使用区分	使用件数	使用人数	使用料
鷹乃杜町内会	156	1,958	200,678
一般	31	310	40,790
公用	68	2,820	
R6 計	255	5,088	241,468
R5 計	244	5,721	164,145
比較 R6-R5	11	△ 633	77,323

2 空調設備設置工事

(1) 空調設備設置工事（前払金）　10,472,000 円

（契約額　26,180,000 円）…①

(2) 空調設備設置工事設計業務委託　2,640,000 円　…②

（単位：円）

事業費（①+②）			28,820,000
	財源	緊急防災・減災事業債	26,100,000
		一般財源	2,720,000

※緊急防災・減災事業債

令和6年度分　10,400,000円

令和7年度分　15,700,000円

総　務　部
市民協働課

項　目	１８．一般管理 （２款１項１目）	担　当	市民協働担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－１　市民参加・協働		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 24,155,000	円 24,072,151	円	円 982,000	円	円	円 23,090,151

事業名	①行政区長事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

行政区長を通じて行政の円滑な運営及び市民との連絡協調を図るとともに，行政区長の任務を円滑に遂行するため，行政区長会議等を開催する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 行政区長報償金（年額分）

(1)算出根拠　　8月末行政区世帯数×650円＋平均割200,000円

(2)報償金支出状況　　（単位：円）

行政区名	支　出　額		比較	行政区名	支　出　額		比較
	R6	R5	R6-R5		R6	R5	R6-R5
熊谷	245,500	246,150	△ 650	あけの平三丁目	612,750	607,550	5,200
町上	477,550	479,500	△ 1,950	大清水一丁目	482,750	484,050	△ 1,300
町中	246,800	245,500	1,300	大清水二丁目	359,900	359,900	0
町下	583,500	581,550	1,950	日吉台一丁目	515,900	513,300	2,600
一ノ関	225,350	225,350	0	日吉台二丁目	618,600	617,300	1,300
二ノ関	235,100	233,800	1,300	日吉台三丁目	383,300	385,900	△ 2,600
三ノ関	307,250	300,100	7,150	杜乃橋一丁目	432,050	428,150	3,900
太子堂	581,550	566,600	14,950	杜乃橋二丁目	490,550	491,200	△ 650
志戸田	268,900	269,550	△ 650	東向陽台第一	694,650	691,400	3,250
穀田	218,200	220,150	△ 1,950	東向陽台三丁目	500,300	502,250	△ 1,950
原	224,050	224,050	0	東向陽台ｻﾆｰﾊｲﾂ	313,100	309,850	3,250
大童	219,500	218,200	1,300	明石台第一	489,900	488,600	1,300
今泉	235,100	233,800	1,300	明石台第二	412,550	412,550	0
大亀	218,850	218,200	650	明石台第三	603,650	600,400	3,250
石積	228,600	227,950	650	明石台第五	643,300	643,300	0
明石	235,100	233,150	1,950	明石台第六	436,600	436,600	0
西成田	246,800	246,150	650	明石台第七	396,950	467,800	△ 70,850
ひより台一丁目	798,650	799,300	△ 650	明石台第八	352,750	335,850	16,900
ひより台二丁目	528,900	513,300	15,600	明石台第九	448,300	425,550	22,750
とちの木	526,950	522,400	4,550	明石台第十	333,250	0	333,250
富ケ丘南部	853,900	863,000	△ 9,100	上桜木	565,300	561,400	3,900
富ケ丘北部	783,050	773,950	9,100	成田第一	859,750	857,800	1,950
鷹乃杜	931,250	928,650	2,600	成田第二	877,300	877,300	0
あけの平一丁目	495,750	493,150	2,600	成田第三	905,250	887,700	17,550
あけの平二丁目	549,050	540,600	8,450	合計	23,193,900	22,789,800	404,100

2 研修会

個人情報の取り扱いに関する研修会

【実施日】　3月26日（第4回行政区長会議後に実施）

【対　象】　行政区長　　【参加人数】　43名

【内　容】　町内会における個人情報の取り扱いについて

事業名	②市民協働推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の声が届く市政運営を進めるとともに，市民や団体，企業など多様な主体と協働によるまちづくりを推進するため，まちづくりの担い手となる人材や団体の育成・支援，協働の仕組みの構築を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 とみやわくわくミーティング

(1)開催回数等　（単位：回，人）

区分	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	4	4	0
参加者数	50	49	1

(2)開催内容等　（単位：人）

月　日	内　　容	参加者数	会　場	担当課
8月26日	富谷の食について ～食べることの楽しさ・大切さを伝えていくには～	12	学校給食センター	教育部 学校教育課
10月3日	大亀山森林公園について ～地域に愛される公園にするには～	8	大亀山森林公園管理棟（亀亀館）	建設部 都市計画課
11月20日	子どもにやさしいまちづくりについて ～私たちが考える　とみやの未来～	16	富谷市役所	保健福祉部 子育て支援課
1月28日	若者にとっての選挙について ～若者の選挙への関心を高めるには～	14	富谷高等学校	富谷市選挙管理委員会
合計（4回）		50		

2 市民協働関係交流会

（単位：人）

月　日	事　業　名	内　　容	参加者数	会　場
12月12日	市民活動交流会	テーマ：市民協働のまちづくりについて ～わくわくつながり、さらに広がる活動の輪～ ファシリテーター：宮城大学 准教授 佐々木秀之 氏 講　師：NPO法人 ふうどばんく東北AGAIN 副代表理事　富樫　花奈 氏 内　容：事例紹介・活動体験・座談会 対　象：市民活動をされている方	17	ふうどばんく東北AGAIN

3 富谷市協働のまちづくり推進審議会

月　日	内　　容
5月30日	第6回富谷市協働のまちづくり推進審議会
6月25日	第7回富谷市協働のまちづくり推進審議会（答申：市民の公益的な活動への具体的な支援について）

項　目	１９．自治振興 （２款１項１０目）	担　当	市民協働担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－２　地域コミュニティ　３－３　地域活動 第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－１　市民参加・協働		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 76,740,000 （うち繰越分 19,685,000）	円 54,635,407 （うち繰越分 10,037,940）	円	円	円	円 4,000,000	円 50,635,407

事業名	①自治振興事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各町内会の事業活動への支援を行い，地域住民相互の親睦融和と人材育成を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 地域振興費補助金

(1)算出根拠

交付対象経費	算出根拠
町内会の運営に要する経費	3月末行政区世帯数×　650円＋平均割　85,000円

(2)補助金交付状況　（単位：円）

町内会名	交付額 R6	交付額 R5	比較 R6-R5	町内会名	交付額 R6	交付額 R5	比較 R6-R5
熊谷	130,500	131,150	△ 650	あけの平三丁目	495,150	494,500	650
町上	365,150	355,400	9,750	大清水一丁目	369,050	369,700	△ 650
町中	131,150	129,850	1,300	大清水二丁目	244,900	243,600	1,300
町下	465,900	464,600	1,300	日吉台一丁目	400,900	400,900	0
一ノ関	110,350	110,350	0	日吉台二丁目	504,250	503,600	650
二ノ関	120,100	118,150	1,950	日吉台三丁目	269,600	271,550	△ 1,950
三ノ関	190,950	189,000	1,950	杜乃橋一丁目	315,750	314,450	1,300
太子堂	466,550	445,750	20,800	杜乃橋二丁目	374,900	376,200	△ 1,300
志戸田	153,900	153,900	0	東向陽台第一	582,250	576,400	5,850
穀田	103,850	104,500	△ 650	東向陽台三丁目	387,250	387,900	△ 650
原	109,050	108,400	650	東向陽台サニーハイツ管理組合	198,100	195,500	2,600
大童	105,150	103,200	1,950	明石台第一	374,250	374,250	0
今泉	120,100	118,150	1,950	明石台第二	296,900	293,650	3,250
大亀	103,850	103,200	650	明石台第三	491,900	487,350	4,550
石積	112,300	114,250	△ 1,950	明石台第五	528,300	529,600	△ 1,300
明石	118,150	118,150	0	明石台第六	322,250	322,250	0
西成田	132,450	128,550	3,900	明石台第七	280,000	346,300	△ 66,300
ひより台一丁目	685,600	682,350	3,250	明石台第八	232,550	210,450	22,100
ひより台二丁目	404,800	400,250	4,550	明石台第九	328,750	279,350	49,400
とちの木	411,950	411,950	0	明石台第十	205,250	100,000	105,250
富ケ丘南部	744,750	743,450	1,300	上桜木	448,350	443,150	5,200
富ケ丘北部	657,650	662,850	△ 5,200	成田第一	742,800	745,400	△ 2,600
鷹乃杜	818,200	818,200	0	成田第二	769,450	763,600	5,850
あけの平一丁目	381,400	376,850	4,550	成田第三	781,150	783,100	△ 1,950
あけの平二丁目	430,150	428,850	1,300	合計	17,517,950	17,334,050	183,900

2 町内会交流会　（単位：人）

月　日	内　容	参加者数	会　場
11月28日	テーマ：町内会は地域のわ（和・輪） ～私たちの暮らしを「わ」でつなぐ～ 講　師：地域活性化・まちづくりコンサルタント 合同会社フォーティR&C　代表　水津　陽子 氏 内　容：講座，ワークショップ 対　象：市内町内会運営に携わる方	45	富谷市役所

事業名	②町内会館維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

町内会館の適切な維持管理に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 小破修繕等

（単位：円）

会　館　名	内　　容	事業費
明石台会館	玄関スロープ修繕	308,000
大亀会館	グリストラップ蓋修繕	45,100
日吉台一丁目会館	窓枠修繕	192,500
大亀会館	濡れ縁交換	149,600
大亀会館	勝手口階段修繕	135,300
あけの平コミュニティセンター	窓枠・雨樋修繕	154,000
成田五丁目会館	白蟻消毒業務	392,510
日吉台一丁目会館	白蟻消毒業務	451,000
合計		1,828,010

2 火災保険

（単位：円）

49町内会館保険料	640,617

事業名	③町内会館整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

コミュニティ活動の拠点となる町内会館の整備を図る。また，老朽化した町内会館の計画的な建て替え及び改修を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

工事請負費

（単位：円）

事　業　名	事　業　費		うち現年	うち繰越明許費
あけの平一丁目会館スロープ設置工事	工事請負費	1,192,400	－	1,192,400
成田七丁目会館屋根他改修工事	工事請負費	3,362,700	－	3,362,700
東向陽台第一会館屋根改修工事	工事請負費	5,482,840	－	5,482,840
ひより台一丁目会館大規模改修工事	工事請負費	19,889,100	19,889,100	－
合計			19,889,100	10,037,940

事業名	④コミュニティ助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

一般財団法人自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業を活用し，地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより，地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する。

Ⅱ実施内容及び実績

一般コミュニティ助成

（単位：円）

町内会名	内　　容	補助金額
成田第一町内会	カラオケ音響機器，テレビほか	1,500,000
明石台第八町内会	エアコン，パソコン，冷蔵庫ほか	2,500,000
合計		4,000,000

項　目	２０．諸費 （２款１項１２目）	担　当	市民協働担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　１－３　人権尊重・男女共同		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,042,000	円 1,905,863	円	円 14,680	円	円	円 1,891,183

事業名	①男女共同参画社会推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

男女共同参画社会の形成による活き活きとした社会の実現に向け，富谷市男女共同参画基本計画に基づき，普及啓発や相談会の開催等により意識の高揚を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 審議会等における女性の登用推進状況　（単位：機関，人，%）

基準日 4月1日	地方自治法に基づく審議会等区分	審議会等数	女性委員を有する審議会等数	全体委員数	女性委員数	女性委員割合
R6	第180条の5に基づくもの	5	4	20	7	35.0
	第202条の3に基づくもの	22	21	241	131	54.4
	合計	27	25	261	138	52.9
R5	第180条の5に基づくもの	5	4	20	6	30.0
	第202条の3に基づくもの	19	19	199	114	57.3
	合計	24	23	219	120	54.8
比較 R6-R5	第180条の5に基づくもの	0	0	0	1	5.0
	第202条の3に基づくもの	3	2	42	17	△ 2.9
	合計	3	2	42	18	△ 1.9

委員会等【地方自治法　第180条の5に基づくもの】
・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・農業委員会・固定資産評価審査委員会
審議会等【地方自治法　第202条の3に基づくもの】
・都市計画審議会・社会教育委員・国民健康保険運営協議会・文化財保護審議会
・学校給食センター運営審議会等

2 相談・啓発事業
(1)夫婦の問題や離婚等に関する相談受付（人権相談として対応）
(2)女性のための相談会開設（女性相談員が対応）
(3)市広報紙への啓発記事掲載，ポスター等の掲示，リーフレットの配布
(4)市町村男女共同参画地域推進プログラムに係る啓発事業　※県共催事業
【実施日】　12月19日
【対　象】　市役所職員及び市議会議員　　【参加人数】　78名
【内　容】　LGBT研修会

事業名	②消費者行政推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

複雑・多様化する消費者問題に対して，迅速かつ適切な対応を図るとともに，健全な消費生活の啓発を図り，消費者被害の未然防止を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

相談窓口の開設状況

【開設日】毎週月・木曜日　　【消費生活相談員】1人

(1)相談受付状況　　（単位：回，件，人）

	開催回数	相談件数				男女別相談者内訳		
		来庁	電話	インターネット相談等	合計	男性	女性（夫婦を含む）	不明
R6	92	32	64	1	97	33	63	1
R5	96	17	47	0	64	26	36	2
比較 R6-R5	△ 4	15	17	1	33	7	27	△ 1

(2)相談内容　　（単位：件，%）

内容・項目	R6		R5		比較 R6-R5
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
解約／クーリング・オフ	47	48.5	13	20.3	34
通信／インターネット関連サービス	18	18.6	18	28.1	0
工事／建築／加工／修理サービス	12	12.3	5	7.8	7
多重債務／借金	3	3.1	3	4.7	0
賃貸	1	1.0	5	7.8	△ 4
健康器具／健康食品／娯楽品	1	1.0	1	1.6	0
保険／クレジット／金融関連サービス	0	0.0	7	10.9	△ 7
架空請求	0	0.0	1	1.6	△ 1
被服品	0	0.0	0	0.0	0
行政サービス	0	0.0	0	0.0	0
マルチ商法	0	0.0	0	0.0	0
その他消費生活相談以外	15	15.5	11	17.2	4
合計	97	100.0	64	100.0	33

事業名	③人権教育・相談等事業，行政・生活相談事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各種相談所の開設，人権教室や街頭啓発などの活動への支援を行い，人権を尊重した地域社会づくりの推進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 人権教育等

(1)子ども人権教室

月　日	対　象
7月9日	成田小学校　4年生
9月10日	東向陽台小学校　2年生

(2)人権啓発活動

月　日	内　容	場　所
6月12日	「人権擁護委員の日」啓発活動	特別養護老人ホーム杜の風
10月6日	富谷宿「街道まつり」街頭啓発	しんまち通り
11月26日	「人権週間」街頭人権啓発活動	イオン富谷店

2 人権・行政・生活相談

(1)相談受付状況

（単位：回，件，人，組）

	開催回数	相談件数			男女別等相談者内訳		
		来庁	電話	合計	一人男性	一人女性	夫婦・親子・友人等
R6	24	84	10	94	28	51	15
R5	24	73	14	87	25	62	0
比較 R6-R5	0	11	△ 4	7	3	△ 11	15

※ 富谷市社会福祉協議会と連携し，「人権・行政・生活相談」を開催した。（月2回原則第1･3水曜日）
・人権擁護委員：9人（法務省）・行政相談委員：2人（総務省）・生活相談員：2人（市社協）
※ 宮城県行政書士会と合同相談会（月1回，原則第1水曜日）
※ 宮城県司法書士会と合同相談会（月1回，原則第3水曜日）

(2)相談内容

（単位：件，%）

内容・項目	R6		R5		比較 R6-R5
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
遺言や相続に関すること	60	63.8	50	57.5	10
家族や親類との問題/不安/介護	11	11.7	8	9.2	3
トラブル（近隣/友人/職場）	8	8.5	9	10.3	△ 1
土地/登記/不動産に関すること（相続を除く）	5	5.3	1	1.2	4
借金に関すること（多重債務/友人や親類間の賃借等）	5	5.3	3	3.4	2
配偶者からのＤＶ（身体的/精神的/言葉）	3	3.2	0	0	3
離婚に関すること（ＤＶを起因としたものを除く）	1	1.1	7	8	△ 6
行政に関する相談/要望	1	1.1	1	1.2	0
生活全般（生活の維持/将来の不安など）	0	0	8	9.2	△ 8
消費生活に関すること（契約トラブル等）	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	94	100.0	87	100.0	7

3 法律相談

(1)相談受付状況

（単位：回，件，人）

	開催回数	相談件数			男女別相談者内訳		
		来庁	電話	合計	男性	女性	不明
R6	12	86	4	90	38	52	0
R5	24	99	8	107	37	70	0
比較 R6-R5	△ 12	△ 13	△ 4	△ 17	1	△ 18	0

※ 仙台弁護士会に委託し，「法律相談」を開催した。（月1回原則第4金曜日）
※ 実績により，月2回から月1回の開催に変更

(2)相談内容

（単位：件，%）

内容・項目	R6		R5		比較 R6-R5
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
遺言／相続	38	42.2	38	35.5	0
離婚	12	13.3	16	15.0	△ 4
債権／債務	9	10.0	13	12.1	△ 4
宅地／土地	5	5.6	10	9.3	△ 5
家族トラブル	5	5.6	5	4.7	0
契約	5	5.6	0	0.0	5
近隣トラブル	4	4.4	11	10.3	△ 7
金銭トラブル	1	1.1	2	1.9	△ 1
その他	11	12.2	12	11.2	△ 1
合計	90	100.0	107	100.0	△ 17

4 更生保護

社会を明るくする運動

月日	内容	場所
7月4日	社会を明るくする運動　内閣総理大臣メッセージ伝達式・広報活動	富谷市役所ほか
7月～8月	社会を明るくする運動作文コンテスト	各小中学校

市民生活部
市　民　課

項　目	２１．出張所 （２款１項１１目）	担　当	出張所（５所）
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 54,247,000	円 51,063,980	円 1,258,000	円	円	円 5,501,750	円 44,304,230

事業名	出張所運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の利便性向上を図るため，戸籍，住基及び諸証明事務及び他種業務について迅速かつ正確に業務を遂行します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 住民基本台帳届出

（単位：件）

出張所	年度	転入	転出	転居	出生	世帯変更等	計
東向陽台	R6	29	126	7	19	15	196
	R5	44	158	12	24	20	258
	R4	58	161	14	25	21	279
	比較 R6－R5	△ 15	△ 32	△ 5	△ 5	△ 5	△ 62
富ケ丘	R6	15	50	7	2	5	79
	R5	24	70	15	6	7	122
	R4	30	92	10	1	14	147
	比較 R6－R5	△ 9	△ 20	△ 8	△ 4	△ 2	△ 43
あけの平	R6	6	41	3	3	5	58
	R5	7	32	7	3	1	50
	R4	19	49	6	0	2	76
	比較 R6－R5	△ 1	9	△ 4	0	4	8
日吉台	R6	11	35	2	0	3	51
	R5	10	59	9	1	3	82
	R4	15	75	12	6	10	118
	比較 R6－R5	1	△ 24	△ 7	△ 1	0	△ 31
成田	R6	35	158	14	9	7	223
	R5	28	205	10	18	8	269
	R4	67	277	26	11	9	390
	比較 R6－R5	7	△ 47	4	△ 9	△ 1	△ 46
計	R6	96	410	33	33	35	607
	R5	113	524	53	52	39	781
	R4	189	654	68	43	56	1,010
	比較 R6－R5	△ 17	△ 114	△ 20	△ 19	△ 4	△ 174

2 戸籍届出

（単位：件）

出張所	年度	出生	死亡	婚姻	離婚	転籍	その他	計
東向陽台	R6	19	0	0	1	50	2	72
	R5	26	0	0	0	22	2	50
	R4	25	0	0	1	29	0	55
	比較 R6－R5	△ 7	0	0	1	28	0	22
富ケ丘	R6	3	0	0	2	8	4	17
	R5	6	0	0	0	6	1	13
	R4	2	0	0	1	11	4	18
	比較 R6－R5	△ 3	0	0	2	2	3	4
あけの平	R6	3	0	0	0	5	0	8
	R5	3	0	0	0	5	1	9
	R4	0	0	0	0	4	0	4
	比較 R6－R5	0	0	0	0	0	△ 1	△ 1
日吉台	R6	0	0	1	0	9	1	11
	R5	1	0	0	0	5	0	6
	R4	8	0	0	0	1	1	10
	比較 R6－R5	△ 1	0	1	0	4	1	5
成田	R6	10	0	1	0	23	6	40
	R5	19	0	1	0	22	0	42
	R4	13	0	1	0	22	0	36
	比較 R6－R5	△ 9	0	0	0	1	6	△ 2
計	R6	35	0	2	3	95	13	148
	R5	55	0	1	0	60	4	120
	R4	48	0	1	2	67	5	123
	比較 R6－R5	△ 20	0	1	3	35	9	28

3 納税等取扱状況

（単位：件，円）

区分	年度	市税等		水道料		その他		計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
東向陽台	R6	2,344	39,921,872	60	773,212	1,782	5,459,621	4,186	46,154,705
	R5	2,493	39,695,066	68	793,089	1,286	13,307,045	3,847	53,795,200
	R4	2,651	41,246,385	78	1,108,327	507	3,497,112	3,236	45,851,824
	比較R6-R5	△ 149	226,806	△ 8	△ 19,877	496	△ 7,847,424	339	△ 7,640,495
富ケ丘	R6	3,547	42,398,475	372	4,183,909	1,111	3,082,521	5,030	49,664,905
	R5	3,571	43,005,125	427	4,779,229	838	9,555,802	4,836	57,340,156
	R4	3,850	47,857,700	438	4,767,958	388	2,350,076	4,676	54,975,734
	比較R6-R5	△ 24	△ 606,650	△ 55	△ 595,320	273	△ 6,473,281	194	△ 7,675,251
あけの平	R6	2,762	32,864,180	244	2,797,714	707	1,961,105	3,713	37,622,999
	R5	2,834	33,254,236	256	2,806,543	542	5,441,464	3,632	41,502,243
	R4	3,101	38,637,700	309	3,542,711	375	2,112,148	3,785	44,292,559
	比較R6-R5	△ 72	△ 390,056	△ 12	△ 8,829	165	△ 3,480,359	81	△ 3,879,244
日吉台	R6	1,338	20,975,734	107	1,547,400	521	1,994,415	1,966	24,517,549
	R5	1,465	23,228,760	128	1,885,675	478	5,798,375	2,071	30,912,810
	R4	1,611	25,948,544	164	2,573,245	287	1,764,571	2,062	30,286,360
	比較R6-R5	△ 127	△ 2,253,026	△ 21	△ 338,275	43	△ 3,803,960	△ 105	△ 6,395,261
成田	R6	3,123	56,475,900	187	2,638,382	972	5,585,506	4,282	64,699,788
	R5	3,145	56,483,941	208	2,745,612	928	12,953,882	4,281	72,183,435
	R4	3,189	59,512,500	214	3,031,979	726	4,102,551	4,129	66,647,030
	比較R6-R5	△ 22	△ 8,041	△ 21	△ 107,230	44	△ 7,368,376	1	△ 7,483,647
計	R6	13,114	192,636,161	970	11,940,617	5,093	18,083,168	19,177	222,659,946
	R5	13,508	195,667,128	1,087	13,010,148	4,072	47,056,568	18,667	255,733,844
	R4	14,402	213,202,829	1,203	15,024,220	2,283	13,826,458	17,888	242,053,507
	比較R6-R5	△ 394	△ 3,030,967	△ 117	△ 1,069,531	1,021	△ 28,973,400	510	△ 33,073,898

4 各種証明交付状況

（単位：件，円）

区分		交付件数			手数料
		有料	無料	計	
東向陽台	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	460	3	463	216,300
	戸籍附票の写し	30	0	30	9,000
	住民（除）票の写し	2,183	0	2,183	654,900
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		1	1	
	印鑑登録	169	1	170	50,700
	印鑑証明	1,701	1	1,702	510,300
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	742	78	820	222,600
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	148	147	295	44,400
	R6計	5,433	231	5,664	1,708,200
	R5計	6,126	140	6,266	1,957,850
	R4計	6,798	196	6,994	2,169,200
	比較 R6−R5	△ 693	91	△ 602	△ 249,650
富ケ丘	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	416	6	422	197,000
	戸籍附票の写し	21	0	21	6,300
	住民（除）票の写し	1,049	4	1,053	314,700
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		6	6	
	印鑑登録	76	0	76	22,800
	印鑑証明	858	0	858	257,400
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	345	60	405	103,500
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	85	8	93	25,500
	R6計	2,850	84	2,934	927,200
	R5計	3,515	81	3,596	1,158,650
	R4計	3,583	109	3,692	1,152,650
	比較 R6−R5	△ 665	3	△ 662	△ 231,450
あけの平	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	219	3	222	100,650
	戸籍附票の写し	12	0	12	3,600
	住民（除）票の写し	611	1	612	183,300
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		0	0	
	印鑑登録	62	0	62	18,600
	印鑑証明	601	0	601	180,300
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	268	37	305	80,400
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	49	8	57	14,700
	R6計	1,822	49	1,871	581,550
	R5計	2,249	46	2,295	736,200
	R4計	2,363	68	2,431	769,400
	比較 R6−R5	△ 427	3	△ 424	△ 154,650

区分		交付件数			手数料
		有料	無料	計	
日吉台	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	194	3	197	90,600
	戸籍附票の写し	12	0	12	3,600
	住民（除）票の写し	767	0	767	230,100
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		0	0	
	印鑑登録	47	0	47	14,100
	印鑑証明	532	0	532	159,600
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	264	24	288	79,200
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	100	0	100	30,000
	R6計	1,916	27	1,943	607,200
	R5計	2,336	46	2,382	753,600
	R4計	2,632	57	2,689	828,750
	比較 R6−R5	△ 420	△ 19	△ 439	△ 146,400
成田	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	492	10	502	230,400
	戸籍附票の写し	39	0	39	11,700
	住民（除）票の写し	2,071	0	2,071	621,300
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		9	9	
	印鑑登録	166	0	166	49,800
	印鑑証明	1,408	1	1,409	422,400
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	1,013	63	1,076	303,900
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	127	20	147	38,100
	R6計	5,316	103	5,419	1,677,600
	R5計	6,505	120	6,625	2,070,750
	R4計	7,603	142	7,745	2,378,150
	比較 R6−R5	△ 1,189	△ 17	△ 1,206	△ 393,150
計	戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	1,781	25	1,806	834,950
	戸籍附票の写し	114	0	114	34,200
	住民（除）票の写し	6,681	5	6,686	2,004,300
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明	0	16	16	
	印鑑登録	520	1	521	156,000
	印鑑証明	5,100	2	5,102	1,530,000
	税証明（軽自車検用納税証明含む）	2,632	262	2,894	789,600
	その他（身分証明・記載事項証明ほか）	509	183	692	152,700
	R6計	17,337	494	17,831	5,501,750
	R5計	20,731	433	21,164	6,677,050
	R4計	22,979	572	23,551	7,298,150
	比較 R6−R5	△ 3,394	61	△ 3,333	△ 1,175,300

5月別取扱状況（出張所）　（単位：件）

出張所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6計	R5計	比較R6-R5
東向陽台	住基届出	20	26	11	18	13	15	13	11	7	11	12	39	196	258	△ 62
	戸籍届出	2	5	4	4	4	30	9	5	1	3	2	3	72	50	22
	納税等	266	697	405	463	288	267	583	274	333	211	223	176	4,186	3,847	339
	各種証明	470	465	510	523	447	576	648	477	343	338	387	480	5,664	6,266	△ 602
	各種届出	271	258	208	245	204	461	403	218	210	186	286	337	3,287	2,774	513
	計	1,029	1,451	1,138	1,253	956	1,349	1,656	985	894	749	910	1,035	13,405	13,195	210
富ケ丘	住基届出	7	6	8	10	4	3	8	2	9	6	5	11	79	122	△ 43
	戸籍届出	2	1	0	0	3	2	4	1	1	0	1	2	17	13	4
	納税等	305	872	417	603	382	377	609	281	438	287	265	194	5,030	4,836	194
	各種証明	281	211	340	296	182	194	239	214	196	270	206	305	2,934	3,596	△ 662
	各種届出	221	182	158	208	158	259	276	180	157	146	160	182	2,287	2,211	76
	計	816	1,272	923	1,117	729	835	1,136	678	801	709	637	694	10,347	10,778	△ 431
あけの平	住基届出	7	5	6	3	2	3	3	5	3	5	2	14	58	50	8
	戸籍届出	3	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	8	9	△ 1
	納税等	247	740	317	498	256	276	377	239	251	178	207	127	3,713	3,632	81
	各種証明	165	176	200	209	144	132	132	128	107	147	146	185	1,871	2,295	△ 424
	各種届出	132	135	107	92	90	154	152	112	89	104	119	147	1,433	1,269	164
	計	554	1,057	631	802	493	565	664	484	451	435	474	473	7,083	7,255	△ 172
日吉台	住基届出	5	6	6	5	7	1	3	4	1	1	4	8	51	82	△ 31
	戸籍届出	2	3	2	1	2	0	0	0	1	0	0	0	11	6	5
	納税等	152	314	151	272	147	152	192	136	153	105	116	76	1,966	2,071	△ 105
	各種証明	205	178	233	197	102	149	163	120	128	106	147	215	1,943	2,382	△ 439
	各種届出	106	81	97	108	54	136	85	58	62	55	106	136	1,084	901	183
	計	470	582	489	583	312	438	443	318	345	267	373	435	5,055	5,442	△ 387
成田	住基届出	20	24	16	22	10	14	10	17	6	7	20	57	223	269	△ 46
	戸籍届出	0	4	1	3	3	6	4	8	2	0	3	6	40	42	△ 2
	納税等	258	937	415	518	293	283	462	219	388	177	189	143	4,282	4,281	1
	各種証明	454	431	619	656	413	454	378	370	346	362	389	547	5,419	6,625	△ 1,206
	各種届出	231	239	193	221	160	461	271	170	144	140	192	336	2,758	2,355	403
	計	963	1,635	1,244	1,420	879	1,218	1,125	784	886	686	793	1,089	12,722	13,572	△ 850

出張所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6計	R5計	比較R6-R5
計	住基届出	59	67	47	58	36	36	37	39	26	30	43	129	607	781	△ 174
	戸籍届出	9	14	8	8	13	38	17	14	6	4	6	11	148	120	28
	納税等	1,228	3,560	1,705	2,354	1,366	1,355	2,223	1,149	1,563	958	1,000	716	19,177	18,667	510
	各種証明	1,575	1,461	1,902	1,881	1,288	1,505	1,560	1,309	1,120	1,223	1,275	1,732	17,831	21,164	△ 3,333
	各種届出	961	895	763	874	666	1,471	1,187	738	662	631	863	1,138	10,849	9,510	1,339
	計	3,832	5,997	4,425	5,175	3,369	4,405	5,024	3,249	3,377	2,846	3,187	3,726	48,612	50,242	△ 1,630
1日平均	住基届出	3	3	2	3	2	2	2	2	1	2	2	6	2	3	△ 1
	戸籍届出	0	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1
	納税等	58	170	85	107	65	71	101	57	78	50	56	36	79	77	2
	各種証明	75	70	95	86	61	79	71	65	56	64	71	87	73	87	△ 14
	各種届出	46	43	38	40	32	77	54	37	33	33	48	57	45	39	6
	計	182	287	220	236	161	231	229	162	168	149	177	187	200	206	△ 6
月別業務日数		21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	243	0

※ 取扱事務主管課別主な事務内容

取扱事務主管課		主な事務内容
市長公室		・広報紙配布
企画部	企画政策課	・市民バス（時刻表配布・回数券販売・定期券販売）
総務部	防災安全課	・鷹乃杜防災センター使用許可　・特殊詐欺対策電話装置等購入補助金受付 ・自転車用ヘルメット購入費補助金受付　・防犯対策用品購入費補助金受付
	市民協働課	・行政区長諸連絡取り次ぎ
市民生活部	市民課	・戸籍届出受付　・住民異動届受付　・印鑑登録等受付 ・各種証明交付　・建築等新築届出書受付　・住居表示板の交付 ・マイナンバーカード申請受付
	税務課	・原動機付自転車（新規・変更・廃車）申告受付　・軽自動車税減免申請受付 ・市税等口座振替申請受付　・市税等の収納
	生活環境課	・飼犬登録（登録証交付・変更届・死亡届・狂犬病予防注射済証交付）受付 ・生ごみ処理機補助金（交付申請・実績）受付　・粗大ごみ処理手数料券販売 ・集団資源回収助成金（交付申請・実績）受付　・合併浄化槽補助金交付申請受付 ・市営墓地使用申請受付　・ペット合葬墓地使用申請受付
保健福祉部	長寿福祉課	・介護保険（認定更新，負担限度額認定申請）受付　・介護保険証再交付申請受付 ・とみぱす入金申請受付
	地域福祉課	・心身障害者医療費（新規・変更）申請受付　・生活保護診療依頼書発行 ・各種障害者手帳（新規・取下・再交付）申請受付　・とみぱす入金申請受付 ・地域生活支援事業利用及び給付申請書受付 ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請受付
	子育て支援課	・予防接種券交付　・インフルエンザワクチン接種助成申請受付　・保育料の収納 ・母子父子家庭医療費受給資格（変更・助成）申請受付 ・児童手当（認定請求・消滅届・変更届・現況届等）受付 ・子ども医療費（新規・変更・助成・再交付）申請受付 ・第3子給付金申請受付　・児童クラブ利用料の収納 ・子育て世帯への臨時特別給付金申請受付 ・乳児見守りおむつ等お届け便事業利用申請書兼同意書受付
	健康推進課	・住民検診申込書の配布，受付 ・国民健康保険（被保険者証等各種申請・療養費・葬祭費支給申請等）受付 ・国民年金（資格取得・免除・付加給付）受付 ・後期高齢者医療（被保険者証再交付・高額療養費・葬祭費支給申請等）受付 ・予防接種券（インフルエンザ・新型コロナウイルス）交付 ・帯状疱疹予防接種費用助成受付
経済産業部	農林振興課	・レクリエーション農園申込受付　・農業者年金受給権者現況届受付
	産業観光課	・とみや応援３割増商品券購入券配布　・新年祝賀会申込書・会費受付
建設部	都市計画課	・都市公園内行為許可申請受付　・成田西公園テニスコート使用許可申請等受付 ・市営住宅入居者募集案内配布
	上下水道課	・給水使用開閉栓届　・水道料金の収納
教育委員会	教育総務課	・奨学金返納受付　・幼稚園入園案内等配布
	学校教育課	・転入時就学通知書の発行　・区域外就学届受付
	生涯学習課	・転入時二十歳を祝う会案内状交付

項　目	２２．戸籍住民基本台帳 （２款３項１目）	担　当	総合窓口担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２　行財政経営		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 155,545,000 （うち繰越分 29,049,000）	円 115,019,721 （うち繰越分 5,412,000）	円 19,163,000	円 38,000	円	円 13,219,610	円 82,599,111

事業名	①戸籍住基等事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住民基本台帳法や戸籍法に基づき，適法性・専門性・公平性などを確保しつつ，身分を公証する重要な記録管理と運用に努めます。市民と接する窓口業務においては，正確かつ迅速な窓口対応に努め，市民満足度の向上と窓口サービスの効率化を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 住民基本台帳人口及び世帯数（3月末現在）　（単位：世帯，人，%）

区分	世帯数	人口			人口伸び率（対前年度）
		総数	男	女	
R6	20,817	52,411	25,766	26,645	0.1
R5	20,543	52,378	25,764	26,614	0.3
R4	20,237	52,215	25,708	26,507	△ 0.3
比較 R6-R5	274	33	2	31	-

2 外国人人口（住民基本台帳人口 表1の内数）　（単位：人，%）

区分	人口			人口伸び率（対前年度）
	総数	男	女	
R6	270	136	134	12.5
R5	240	126	114	3.9
R4	231	118	113	5.5
比較 R6-R5	30	10	20	-

3 人口動態（住民基本台帳人口）　（単位：人）

区分	純増減数	自然増減			社会増減		
		増減数	出生	死亡	増減数	転入等	転出等
R6	33	△ 82	309	391	115	1,876	1,761
R5	163	△ 75	301	376	238	2,115	1,877
R4	△ 159	△ 94	305	399	△ 65	1,937	2,002
比較 R6-R5	△ 130	△ 7	8	15	△ 123	△ 239	△ 116

4 住民基本台帳届出（外国人含む）　（単位：件）

区分	転入	転出	転居	世帯変更等	出生	死亡	記載修正	計
R6	1,264	1,482	261	199	309	391	2,257	6,163
R5	1,352	1,494	298	231	301	376	2,110	6,162
R4	1,258	1,554	276	199	305	399	2,239	6,230
比較 R6-R5	△ 88	△ 12	△ 37	△ 32	8	15	147	1

5 住民基本台帳届出（外国人）　（単位：件）

区分	転入	転出	転居	世帯変更等	出生	死亡	法務省通知修正	計
R6	85	59	13	1	2	0	81	241
R5	69	65	5	2	1	0	76	218
R4	77	60	13	14	0	1	88	253
比較 R6-R5	16	△ 6	8	△ 1	1	0	5	23

6 本籍数及び本籍人口　（単位：戸，人，%）

区分	本籍数	本籍人口	本籍人口伸び率（対前年度）
R6	15,311	40,875	1.2
R5	15,046	40,405	1.0
R4	14,832	40,005	0.6
比較 R6-R5	265	470	-

7 戸籍届出　（単位：件）

区分	総数	届出			他市町村から送付
		計	本籍人	非本籍人	
出　生	416	308	120	188	108
死　亡	439	379	237	142	60
婚　姻	454	129	85	44	325
離　婚	118	64	51	13	54
転　籍	361	280	279	1	81
その他	249	148	124	24	101
R6	2,037	1,308	896	412	729
R5	1,803	1,189	809	380	614
R4	1,744	1,186	813	373	558
比較 R6-R5	234	119	87	32	115

8 戸籍処理状況　（単位：件）

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	戸籍の再製外	計
R6	462	197	0	659
R5	377	163	1	541
R4	327	201	4	532
比較 R6-R5	85	34	△ 1	118

9 戸籍の附票処理状況　（単位：件）

区分	附票の記載	附票の消除	計
R6	3,465	197	3,662
R5	3,098	163	3,261
R4	3,204	201	3,405
比較 R6-R5	367	34	401

10 犯歴事務　（単位：件）

区分	登録関係	閉鎖関係	犯歴照会	身上調査	計
R6	30	29	229	210	498
R5	29	33	259	264	585
R4	14	28	250	210	502
比較 R6-R5	1	△ 4	△ 30	△ 54	△ 87

11 各種証明交付状況（総合窓口分）　（単位：件，円）

区分	交付件数			手数料
	有料	無料	計	
戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	5,906	1,983	7,889	3,354,500
戸籍附票の写し	613	845	1,458	183,900
住民（除）票の写し	7,843	932	8,775	2,352,900
市制施行に伴う住所・本籍変更証明		10	10	
住民基本台帳閲覧	4	9	13	50,700
印鑑登録	1,136	1	1,137	340,800
印鑑証明	3,515	2	3,517	1,054,500
税証明（軽自車検用納税証明含む）	853	25	878	255,900
その他（身分証明・記載事項証明ほか）	484	456	940	145,200
マイナンバーカード再発行	241	78	319	208,800
R6計	20,595	4,341	24,936	7,947,200
R5計	18,942	3,832	22,774	6,756,250
R4計	19,542	3,247	22,789	6,893,250
比較 R6-R5	1,653	509	2,162	1,190,950

12 仮ナンバー貸出状況　（単位：件，円）

区分	件数	手数料
R6	368	276,000
R5	454	340,500
R4	421	315,750
比較 R6-R5	△ 86	△ 64,500

※H28.10.10（市制施行）より運用開始

13 各種証明交付状況（コンビニ分）　（単位：件，円）

区分	交付件数			手数料
	市内	市外	計	
戸籍諸証明	582	740	1,322	594,900
戸籍附票の写し	35	89	124	37,200
住民票の写し	4,212	2,972	7,184	2,155,200
住民票記載	315	204	519	155,700
印鑑証明	4,019	2,267	6,286	1,885,800
税証明	839	406	1,245	373,500
R6	10,002	6,678	16,680	5,202,300
R5	7,588	5,367	12,955	4,090,800
R4	6,021	3,701	9,722	3,047,100
比較 R6-R5	2,414	1,311	3,725	1,111,500

※H29.4.1より運用開始

14 総合窓口延長時間帯来庁者等状況（単位：人）

区分	17:30～19:00		実施期間
	総数	1日平均	
R6	256	10.7	R6.4. 1～R7.3.17
R5	154	7.3	R5.5.15～R6.3.18

※第１・３月曜日に実施
（ただし月曜日が休日の時は，その翌日）

15 月別取扱状況（総合窓口分）　（単位：件）

	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R5実績	比較
総合窓口	住基届出	336	276	201	244	259	224	253	244	244	243	247	528	3,299	3,270	29
	戸籍届出	92	91	84	103	103	126	92	93	97	98	91	90	1,160	1,069	91
	各種証明等	2,029	1,850	1,794	2,236	1,869	2,593	2,154	1,984	1,977	1,856	2,074	2,279	24,695	22,631	2,064
	計	2,457	2,217	2,079	2,583	2,231	2,943	2,499	2,321	2,318	2,197	2,412	2,897	29,154	26,970	2,184
1日平均	住基届出	16	13	10	11	12	12	12	12	12	13	14	26	14	13	1
	戸籍届出	4	4	4	5	5	7	4	5	5	5	5	5	5	4	1
	各種証明等	97	88	90	102	89	136	98	99	99	98	115	114	102	93	9
	計	117	105	104	118	106	155	114	116	116	116	134	145	121	110	11
月別業務日数		21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	243	0

16 戸籍電算システム等費用　（単位：円）

項　目	年　額
戸籍電算システム保守点検業務（R6.4～R6.11まで）	2,381,940
戸籍電算システム機器賃借料（R6.4～R6.11まで）	144,441
戸籍電算システムソフト使用料（R6.4～R6.11まで）	1,782,000
戸籍電算システムクラウド利用料及び機器賃貸借料（R6.12～R7.3まで）	2,435,070
戸籍証明コンビニ交付クラウドサービス利用料	3,564,000
戸籍電算システム標準化関連改修業務	2,376,000
計	12,683,451

事業名	②Ｊ－ＮＥＴ（住基ネット）運用事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

有効期限のあるマイナンバー（個人番号）カードの適正な運用に努め，住民の利便性向上と自治体事務処理の効率化を図ります。また，マイナンバーカード交付の推進をするとともに，諸証明のコンビニ交付の制度周知を図り，住民の利便性向上に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1 住基ネットワークシステム関連費用　（単位：円）

項　目	年　額
住基ネットワークシステム機器等保守業務	3,905,033
住基ネットワークシステム初期構築業務	2,970,000
住基ネットワークシステム等賃貸借	3,837,852
マイナンバーカード申請補助端末賃貸借	176,880
計	10,889,765

2 マイナンバーカード交付等　（単位：人，枚，％）

区分／年度	人口	保有枚数（年度末時点）	人口に対する保有枚数率
R6	52,418（R6.1.1時点）	43,799	83.6%
R5	52,399（R5.1.1時点）	43,253	79.0%

※保有枚数：現に保有されているカードの枚数（交付枚数から死亡や有効期限切れなどにより廃止されたカードの枚数を除いたもの）

※昨年度まで交付者数・交付率を実績としていたが，国の公表方法に合わせて，保有枚数・保有枚数率を実績として掲載することに改めた。

項　目	２３．住居表示 （２款３項２目）	担　当	総合窓口担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　３－２行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 52,000	円 13,266	円	円	円	円	円 13,266

事業名	住居表示事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「住居表示に関する法律」に基づき，下記の市内住居表示地区（５地区）内の建物に順序よく住居番号を付番し，土地の地番によらない方法で分かりやすい住所の表示に努め，管理運営を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

１新築家屋等への住居番号の付番状況（住居表示に関する法律による）　（単位：件）

住居表示地区	実施年月日	R6	R5	R4	比較　R6-R5
東向陽台	昭和52年 9月 1日	9	18	10	△ 9
富ケ丘	昭和53年 7月 1日	65	36	18	29
鷹乃杜	昭和54年 9月 1日	9	15	9	△ 6
太子堂	昭和62年10月 1日	5	21	6	△ 16
とちの木	平成14年10月 7日	7	8	1	△ 1
計		95	98	44	△ 3

市民生活部
税　務　課

項　目	２４．一般管理 （２款１項１目）	担　当	住民税担当
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 428,083,000 （うち繰越分 61,123,000）	円 426,954,721 （うち繰越分 59,994,721）	円 309,877,093	円	円	円	円 117,077,628

事業名	定額減税及び定額減税補足給付金支給事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

賃金上昇が物価高に追いついていない国民の負担を緩和し，物価上昇を十分に超える持続的な賃上げが行われる経済の実現を目指す観点から，定額減税を実施し，定額減税しきれない金額を給付することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 定額減税

(1)対象者数，減税額　　（単位：人，円）

対象者数	減税額
25,001	250,078,192

2 定額減税補足給付金（調整給付）

(1)対 象 者：定額減税しきれない納税義務者
(2)申請期間：令和6年8月23日～令和6年10月31日
(3)給 付 額：住民税及び所得税（推計）で定額減税しきれない金額の合計（1万円未満の金額は切り上げ）
(4)対象人数，給付額　　（単位：人，円）

対象人数	給付額
9,430	406,960,000

項　目	２５．税務総務　（２款２項１目）	担　当	住民税担当 固定資産税担当 保険税担当 収納対策室

総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 167,108,000	円 165,835,916	円	円 86,654,387	円	円 1,006,300	円 78,175,229

事業名	税務総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

公平で公正な課税を推進するため，職員資質の向上を図る。また，税情報の適正な記録管理，各種の諸証明請求に対する迅速な対応に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 各種証明及び閲覧等業務

各種証明及び閲覧等件数　（単位：件，円）

区分	交付件数			手数料
	有料	無料	計	
固定資産税諸証明	877		877	263,100
住民税諸証明	596	0	596	178,800
納税証明	294		294	88,200
閲覧	168	0	168	50,400
租税特別措置法関係証明	301		301	391,300
価格決定通知		121	121	
軽自動車納税証明		563	563	
その他の証明	115		115	34,500
R6計	2,351	684	3,035	1,006,300
R5計	2,315	991	3,306	1,050,500
R4計	2,219	1,363	3,582	993,700
比較 R6-R5	36	△ 307	△ 271	△ 44,200

2 負担金　388千円

(1) 仙台北税務署管内地区税務協議会（4千円）
(2) 宮城県軽自動車等運営協議会（285千円）
(3) （財）資産評価システム研究センター正会員会費（90千円）
(4) 東北都市税務協議会（9千円）

項　目	２６．賦課徴収 （２款２項２目）	担　当	住民税担当 固定資産税担当 保険税担当 収納対策室
総合計画	第４編 市民の思いを協働でつくるまち！ ３－２ 行財政経営		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 106,265,000 （うち繰越分 9,765,000）	円 92,076,980 （うち繰越分 9,492,450）	円	円	円	円 820,800	円 91,256,180

事業名	①徴収事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

納税意識の高揚を図るとともに収納率向上による自主財源の確保に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

徴収事業　　30,226千円

税目別収納状況　　（単位：円，%）

区　分		調定額	対前年伸び率	収納額	対前年伸び率	収入未済額	対前年伸び率	収納率 R6	収納率 R5	収納率 R4
現年度分	市民税	3,256,965,481	△ 5.41	3,244,717,720	△ 5.23	12,247,761	△ 36.88	99.62	99.44	99.54
	個人市民税	2,944,344,381	△ 6.03	2,932,725,620	△ 5.84	11,618,761	△ 37.65	99.61	99.41	99.52
	法人市民税	312,621,100	0.89	311,992,100	0.94	629,000	△ 18.16	99.80	99.75	99.75
	固定資産税	2,812,264,200	3.38	2,803,398,852	3.34	8,865,348	18.58	99.68	99.73	99.70
	軽自動車税(環境性能割)	9,203,000	26.80	9,203,000	26.80			100.00	100.00	100.00
	軽自動車税(種別割)	136,914,800	3.81	136,202,176	3.96	712,624	△ 19.11	99.48	99.33	99.52
	市たばこ税	303,826,678	△ 3.04	303,826,678	△ 3.04			100.00	100.00	100.00
	入湯税	7,520,730	△ 2.19	7,520,730	△ 2.19			100.00	100.00	100.00
	計	6,526,694,889	△ 1.46	6,504,869,156	△ 1.38	21,825,733	△ 21.38	99.67	99.58	99.63
滞納繰越分	市民税	45,160,014	△ 0.02	15,858,585	9.71	29,301,429	△ 4.60	35.12	32.00	37.75
	個人市民税	44,121,914	△ 0.15	15,302,585	9.59	28,819,329	△ 4.65	34.68	31.60	36.68
	法人市民税	1,038,100	5.82	556,000	12.96	482,100	△ 1.36	53.56	50.18	76.35
	固定資産税	21,783,428	△ 30.31	6,475,448	△ 58.47	15,307,980	△ 2.29	29.73	49.88	27.22
	軽自動車税	1,777,607	1.93	538,591	△ 17.41	1,239,016	13.49	30.30	37.40	36.03
	計	68,721,049	△ 12.09	22,872,624	△ 25.50	45,848,425	△ 3.42	33.28	39.27	33.63
現年＋滞納 合計		6,595,415,938	△ 1.59	6,527,741,780	△ 1.49	67,674,158	△ 10.05	98.97	98.88	98.76
参考　R5		6,701,816,191	2.40	6,626,583,784	2.52	75,232,407	△ 7.05			

※収納額には，還付未済額を含む。
※収入未済額は，不納欠損前の数値。

重点項目

1 口座振替制度利用の勧奨及び多様な納税環境の整備。〔表1-1〕〔表1-2〕
2 未納者への督促状，催告書の発送。〔表2〕
3 滞納者への訪問，窓口来庁等による納税指導と滞納処分。〔表3-1〕〔表3-2〕〔表3-3〕
4 滞納処分の執行停止。〔表4〕
5 不納欠損処分の実施。〔表5〕
6 宮城県地方税滞納整理機構への移管。〔表6〕
7 滞納者の納税及び滞納状況，その他納税者に関する情報と収納の適正管理。〔表7〕
8 移管事案に関する所管課への事務ヒアリング及び債権管理の助言。〔表8〕
9 移管債権に係る債務者への催告，訪問，窓口来庁等による納付指導，法的措置の調査。〔表9-1〕〔表9-2〕
10 広報とみや等を活用し，納期内納税，滞納額の早期納付について周知・啓発。
11 滞納者の納税意識や担税力に応じた納付指導。
12 納税促進及び滞納処分などに必要な知識，技能を高めるための研修会等への参加。

1 納税環境の整備状況

(1) 口座振替申込み状況〔表1-1〕　(単位：件，%)

税目	口座振替依頼書		WEB口座振替		合計
	件数	割合	件数	割合	件数
市・県民税	237	78.0	67	22.0	304
固定資産税	535	84.9	95	15.1	630
軽自動車税	125	72.7	47	27.3	172
国民健康保険税	232	87.9	32	12.1	264
介護保険料	193	94.6	11	5.4	204
後期高齢者医療保険料	245	98.4	4	1.6	249
R6合計	1,567	86.0	256	14.0	1,823
R5合計	1,728	90.5	181	9.5	1,909
比較 R6-R5	△ 161		75		△ 86

※申込み不備件数は含まず。

(2) 普通徴収収納の状況〔表1-2〕　(単位：件，%)

税目	納付書（市役所及び金融機関）		納付書（コンビニ）		納付書（スマホ決済）		口座振替		共通納税		合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数
個人市・県民税	2,248	13.5	6,409	38.5	179	1.1	4,411	26.5	3,384	20.4	16,631
固定資産税	7,521	9.7	18,797	24.1	490	0.6	36,769	47.2	14,291	18.4	77,868
軽自動車税	1,471	8.8	8,239	49.1	66	0.4	3,114	18.6	3,878	23.1	16,768
国民健康保険税	5,143	15.1	10,503	30.9	271	0.8	13,785	40.5	4,326	12.7	34,028
小計	16,383	11.3	43,948	30.2	1,006	0.7	58,079	40.0	25,879	17.8	145,295
介護保険料	3,232	74.03	7	0.16	1	0.02	1,126	25.79			4,366
後期高齢者医療保険料	3,821	48.86	11	0.14	0	0.00	3,988	51.00			7,820
R6合計	23,436		43,966		1,007		63,193		25,879		157,481
R5合計	27,065		45,408		1,268		61,009		24,867		159,617
R4合計	45,353		45,995		3,652		62,882				157,882
比較 R6-R5	△ 3,629		△ 1,442		△ 261		2,184		1,012		△ 2,136

2 督促状等文書発送の状況〔表2〕　(単位：件)

区分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
督促状	15,807	16,155	16,012	△ 348
催告書	2,910	3,613	2,318	△ 703
合計	18,717	19,768	18,330	△ 1,051

3 税目別滞納者の状況

(1) 滞納繰越〔表3-1〕　(単位：人，者)

区分	市民税			固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	介護保険料	後期保険料	計
	特徴	普徴	法人						
R6	45	470	6	260	137	536	112	41	1,607
R5	58	468	12	269	132	595	141	49	1,724
R4	49	475	6	322	154	641	160	57	1,864
比較 R6-R5	△ 13	2	△ 6	△ 9	5	△ 59	△ 29	△ 8	△ 117

※税目毎の滞納者数は，各年度合計（延）人数で，不納欠損前の数値。

(2) 現年度〔表3-2〕　(単位：人，者)

区分	市民税			固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	介護保険料	後期保険料	計
	特徴	普徴	法人						
R6	98	344	12	201	94	284	46	26	1,105
R5	91	327	14	160	97	258	51	27	1,025
R4	88	296	13	160	77	262	84	25	1,005
比較 R6-R5	7	17	△ 2	41	△ 3	26	△ 5	△ 1	80

※税目毎の滞納者数は，各年度合計（延）人数で，不納欠損前の数値。

(3)滞納処分の状況〔表3-3〕　　(単位：件，円)

区分		R6	R5	R4	比較 R6-R5
交付要求	件数 ①	13	12	14	1
	配当件数	6	9	2	△ 3
	配当額(a)	204,221	723,523	268,500	△ 519,302
参加差押件数 ②		0	1	1	△ 1
差押	不動産差押 ③	0	0	0	0
	債権差押等 ④	74	67	63	7
	配当件数	98	76	86	22
	配当額(b)	5,465,647	4,137,680	6,630,386	1,327,967
	内公売	0	0	123,248	0
配当額合計(a)+(b)		5,669,868	4,861,203	6,898,886	808,665
滞納処分件数合計①+②+③+④		87	80	78	7

4 滞納処分執行停止の状況〔表4〕　　(単位：人，者，円)

区分	人数	処分額			
		R6	R5	R4	比較 R6-R5
市民税	31	2,746,873	1,927,433	2,394,686	819,440
個人	28	2,419,773	1,879,064	2,264,686	540,709
法人	3	327,100	48,369	130,000	278,731
固定資産税	6	1,886,400	2,781,600	2,519,700	△ 895,200
軽自動車税	14	242,609	119,300	249,007	123,309
国民健康保険税	25	5,124,148	4,481,690	5,929,486	642,458
介護保険料	14	662,100	948,945	1,813,259	△ 286,845
後期高齢者医療保険料	4	155,200	440,500	322,000	△ 285,300
合計	94	10,817,330	10,699,468	13,228,138	117,862

※税目毎の執行停止者数は，合計（延）人数。

5 不納欠損処分の状況〔表5〕　　(単位：人，者，円)

区分	人数	処分額			
		R6	R5	R4	比較 R6-R5
市民税	33	2,116,499	5,003,421	2,053,730	△ 2,886,922
個人	32	2,080,499	4,955,052	1,923,730	△ 2,874,553
法人	1	36,000	48,369	130,000	△ 12,369
固定資産税	24	2,329,300	1,506,284	931,562	823,016
軽自動車税	14	171,300	195,100	138,000	△ 23,800
国民健康保険税	52	4,228,301	7,533,153	4,938,899	△ 3,304,852
介護保険料	26	780,645	1,508,686	1,538,873	△ 728,041
後期高齢者医療保険料	12	284,800	262,400	384,500	22,400
合計	161	9,910,845	16,009,044	9,985,564	△ 6,098,199

※税目毎の人数は，根拠法令該当条項毎の合計（延）人数。

6 宮城県地方税滞納整理機構への移管状況〔表6〕

(1)移管状況　　(単位：人，円，%)

区分	徴収移管の内容		収納実績		収納率
	人数	金額	人数	金額	
R6	40	13,938,736	36	9,711,948	69.68
R5	40	9,631,987	37	7,519,600	78.07
R4	40	23,016,876	39	12,424,834	53.98
比較 R6-R5	0	4,306,749	△ 1	2,192,348	

(2)宮城県地方税滞納整理機構負担金　　120千円

7 情報と収納の適正管理

(1)滞納管理システム保守業務・賃貸借料　　5,750千円

(2)償還金〔表7〕　　(単位：件，円)

区分		件数	金額
R6 償還金	市・県民税	271	6,844,662
	法人市民税	85	7,070,600
	軽自動車税	4	26,100
	固定資産税	5	18,300
	合計	365	13,959,662

8 債権管理業務

(1) 主な取組み

①債権管理事務担当者向け研修会の実施。
②債権管理事務に関する債権所管課への事務ヒアリングの実施。
③債権管理に関する債権所管課への情報提供を実施。
④市債権全般における一斉催告の協力要請。
⑤裁判所へ強制執行（預金）の申立てを実施。
⑥市町村アカデミー等の債権回収研修にて市の事例発表。

(2) 移管事案に関する実績

①移管引受債権の状況〔表8〕

（単位：件，円）

所管課	債権名	R6		R5		比較 R6-R5	
		引受件数	金額	引受件数	金額	引受件数	金額
教育総務課	奨学資金貸付金	10	1,885,700	11	3,745,000	△ 1	△ 1,859,300
長寿福祉課	災害援護資金貸付金	9	9,497,304	12	11,407,718	△ 3	△ 1,910,414
子育て支援課	保育所保育料	0	0	0	0	0	0
合　　計		19	11,383,004	23	15,152,718	△ 4	△ 3,769,714

②移管後の納付指導等の状況〔表9-1〕

（単位：件，円，%）

所管課	債権名	引受事案		納付約束		効果率 B/A
		件数	金額 A	件数	金額 B	
教育総務課	奨学資金貸付金	10	1,885,700	10	1,885,700	100.00
長寿福祉課	災害援護資金貸付金	9	9,497,304	9	9,497,304	100.00
子育て支援課	保育所保育料	0	0	0	0	0.00
R6合計		19	11,383,004	19	11,383,004	100.00
R5合計		23	15,152,718	23	15,152,718	100.00
比較 R6-R5		△ 4	△ 3,769,714	△ 4	△ 3,769,714	

③移管後の収納状況〔表9-2〕

（単位：件，円，%）

所管課	債権名	引受事案		納付済額		収納率 C/A
		件数	金額 A	件数	金額 C	
教育総務課	奨学資金貸付金	10	1,885,700	10	1,608,900	85.32
長寿福祉課	災害援護資金貸付金	9	9,497,304	6	1,534,079	16.15
子育て支援課	保育所保育料	0	0	0	0	0.00
R6合計		19	11,383,004	16	3,142,979	27.61
R5合計		23	15,152,718	16	3,537,611	23.35
比較 R6-R5		△ 4	△ 3,769,714	0	△ 394,632	

事業名	②個人住民税（市・県民税）・法人市民税 固定資産税・軽自動車税・諸税賦課事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市財政の基盤である税財源の確保は，最重要な課題であると認識し，課税客体の正確な把握及び基礎データ収集・整備を図り，公平で公正な課税に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市税の課税（構成）状況

調定金額による構成比率（滞納繰越分除く）　（単位：%）

区　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
個人市民税	45.1	47.3	47.1	△ 2.2
法人市民税	4.8	4.7	4.9	0.1
固定資産税	43.1	41.1	40.9	2.0
軽自動車税	2.2	2.1	2.1	0.1
市たばこ税	4.7	4.7	4.9	0.0
入　湯　税	0.1	0.1	0.1	0.0
合　　計	100.0	100.0	100.0	

2 個人住民税賦課事業　　26,095千円

(1)賦課業務

①未申告者に対する申告指導の実施。（未申告発送人数：年2回　　574人）
②市外被扶養者の所得調査の実施。（調査対象人数：年1回　580人）
③住宅借入金（住宅ローン）等特別税額控除件数。（1,982件）
④市受付申告書等データの国税への電子送信。（2,280件）
⑤定額減税対応に伴う基幹システム改修業務。【繰越明許費分】（9,492千円）

(2)個人市民税の課税状況

①納税義務者数（課税状況調）　（単位：人）

区　分		R6	R5	R4	比較 R6-R5
所得割納税義務者	給　与	20,220	21,238	20,866	△ 1,018
	営　業	689	761	746	△ 72
	農　業	8	11	8	△ 3
	その他	2,088	2,510	2,519	△ 422
	分離課税	264	216	206	48
	合　計	23,269	24,736	24,345	△ 1,467
均等割納税義務者	給　与	23,013	22,793	22,410	220
	営　業	871	891	887	△ 20
	農　業	13	14	10	△ 1
	その他	3,630	3,507	3,497	123
	合　計	27,527	27,205	26,804	322

②課税額（調定金額）　（単位：円）

区　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
課税額	2,944,344,381	3,133,246,242	3,040,915,282	△ 188,901,861

(3)所得申告相談の状況　（単位：件，人，日）

区　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
申告件数	3,673	3,782	3,789	△ 109
従事職員数	308	343	376	△ 35
申告日数	26	26	26	0
1日平均申告件数	141.3	145.5	145.7	△ 4.2
1日平均従事職員数	11.8	13.2	14.5	△ 1.4

(4) 地方税電子申告支援サービス業務　　2,534千円

電子申告状況　　(単位：件)

区　　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
給与支払報告書	26,478	27,092	24,783	△ 614
公的年金等支払報告書	18,048	18,433	18,480	△ 385
所得税申告書	9,374	9,604	10,010	△ 230
法人市民税（申告書）	1,309	1,286	1,289	23
法人市民税（設立届出等）	183	160	167	23
固定資産税（償却資産）	705	641	588	64

(5) 地方税共同機構負担金　　3,725千円

(6) 共通納税納付状況

納付件数及び納税額　　(単位：件，円)

区　　分	R6		R5		比較 R6-R5	
	件数	納税額	件数	納税額	件数	納税額
個人住民税（特別徴収）	8,940	470,520,600	7,367	334,984,400	1,573	135,536,200
法人市民税	390	116,385,800	399	131,898,900	△ 9	△ 15,513,100

3 法人市民税賦課事業　　132千円

(1) 法人市民税の賦課業務

①申告書，設立・異動届など資料の適切な管理。

②未申告法人に対する申告指導の実施。

(2) 法人市民税の課税状況

①納税義務者数（課税状況調）　　(単位：者)

区　　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
均等割納税義務者	1,133	1,108	1,052	25
法人税割納税者	427	404	407	23

②課税額（調定金額）　　(単位：円)

区　　分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
課税額	312,621,100	309,858,000	318,114,200	2,763,100

4 固定資産税賦課事業　　23,596千円

(1) 固定資産税の賦課業務

①登記異動通知，実地調査等による課税客体の把握。

②納税義務者の相続等に伴う現所有者（法定相続人等）の把握。

③固定資産基礎資料修正及び土地評価業務委託（13,968千円）令和6年度～令和9年度までの4か年事業。

④登記履歴管理システム使用許諾（370千円）令和5年度～令和10年度までの6か年事業。

⑤富谷市固定資産鑑定評価業務。（250千円）

(2) 固定資産税の課税状況

①納税義務者数（概要調書）　　(単位：人，%)

区　　分		R6	R5	R4	比較 R6-R5
納税義務者	土地	17,032	16,841	16,635	191
	家屋	16,665	16,430	16,242	235
	償却資産	524	529	528	△ 5
	合　計	34,221	33,800	33,405	421
構成比	土地	49.8	49.8	49.8	
	家屋	48.7	48.6	48.6	
	償却資産	1.5	1.6	1.6	

②課税額（調定金額）　　(単位：円，%)

区　　分		R6	R5	R4	比較 R6-R5
課税額	土地	1,054,102,800	984,091,400	932,530,900	70,011,400
	家屋	1,371,457,000	1,356,086,100	1,322,719,800	15,370,900
	償却資産	386,704,400	380,182,900	389,134,500	6,521,500
	合　計	2,812,264,200	2,720,360,400	2,644,385,200	91,903,800
構成比	土地	37.5	36.2	35.3	
	家屋	48.8	49.8	50.0	
	償却資産	13.7	14.0	14.7	

(3)家屋調査の状況（概要調書）　　（単位：棟）

区分		R6	R5	R4	比較 R6-R5
木造家屋	新築	235	175	178	60
	増築	2	4	4	△ 2
	計	237	179	182	58
非木造家屋	新築	119	106	103	13
	増築	0	1	1	△ 1
	計	119	107	104	12
合計		356	286	286	70

5 軽自動車税賦課事業　　2,171千円

(1)軽自動車税の賦課業務

①課税台帳の適切な管理により納税義務者の正確な把握を実施。

②廃車，譲渡，転出などに伴う，異動時の届出等の指導及び周知。

(2)軽自動車税の課税状況

①課税台数（課税状況調）　　（単位：台）

区分		税率（円）		R6		R5		R4		課税分比較
		～H26	H27～	課税	非課税	課税	非課税	課税	非課税	R6-R5
原動機付自転車	(50cc)	1,000	2,000	995	1	1,051	1	1,075	1	△ 56
	(90cc)	1,200	2,000	105	0	106	0	107	0	△ 1
	(125cc)	1,600	2,400	474	1	461	1	444	1	13
	(ミニカー)	2,500	3,700	22	0	21	0	18	0	1
軽二輪自動車		2,400	3,600	778	0	755	0	742	0	23
軽三輪自動車		3,100	3,900	1	0	1	0	1	0	0
軽自動車（乗用自家用）		7,200	10,800 ＊	11,408	118	11,157	116	10,937	110	251
軽自動車（乗用営業用）		5,500	6,900 ＊	11	0	6	0	2	0	5
軽自動車（貨物自家用）		4,000	5,000 ＊	1,496	47	1,504	43	1,495	42	△ 8
軽自動車（貨物営業用）		3,000	3,800 ＊	97	0	103	0	86	0	△ 6
小型特殊自動車農耕用		1,600	2,400	317	0	324	0	329	0	△ 7
小型特殊自動車その他		4,700	5,900	195	2	173	1	137	1	22
二輪小型自動車		4,000	6,000	950	0	948	0	889	0	2
合計				16,849	169	16,610	162	16,262	155	239

※＊は軽課・重課があることを示し，煩雑を避けるため基本的な税率を表示している。

※非課税欄は非課税・減免台数を表示している。

②課税額（調定金額）　　（単位：円）

区分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
課税額	146,117,800	139,147,700	134,141,600	6,970,100

(3)ご当地ナンバー交付実績　　（単位：枚，％）

排気量	R6			R5			R4			比較 R6-R5	
	ナンバープレート交付総数	うち，ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち，ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち，ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち，ご当地ナンバー
50cc	103	19	18.4	109	30	27.5	154	46	29.9	△ 6	△ 11
90cc	14	5	35.7	13	3	23.1	23	12	52.2	1	2
125cc	70	31	44.3	67	26	38.8	80	28	35.0	3	5
合計	187	55	29.4	189	59	31.2	257	86	33.5	△ 2	△ 4

(4)軽自動車税環境性能割徴収取扱費負担金　　363千円

6 諸税賦課事業

(1)市たばこ税の課税状況（調定金額）　　（単位：本，円）

区分	税率	適用日	R6	R5	R4	比較 R6-R5
売渡本数	6,552円/1,000本	R3.10.1～	46,371,593	47,824,006	47,976,076	△ 1,452,413
課税額			303,826,678	313,342,889	314,339,248	△ 9,516,211

(2)入湯税の課税状況（調定金額）　　（単位：人，円）

区分	税率	R6	R5	R4	比較 R6-R5
利用者数	日帰り70円/1人1日	107,439	109,850	100,995	△ 2,411
課税額		7,520,730	7,689,500	7,069,650	△ 168,770

7 東日本大震災関連事業

(1)復興産業集積区域における固定資産税課税免除の状況　　(単位：件，円)

区分	R6	R5	R4	比較 R6-R5
対象件数	6	7	8	△ 1
課税免除額	13,351,200	20,390,600	31,898,300	△ 7,039,400

(2)課税免除額の内訳　　(単位：件，円)

区分	R6		R5		R4		比較 R6-R5	
	件数	課税免除額	件数	課税免除額	件数	課税免除額	件数	課税免除額
土　地	1	71,400	2	255,700	2	254,800	△ 1	△ 184,300
家　屋	2	4,114,100	2	5,866,700	4	13,108,400	0	△ 1,752,600
償却資産	6	9,165,700	7	14,268,200	8	18,535,100	△ 1	△ 5,102,500

8 国民健康保険税，介護保険料，後期高齢者医療保険料事業

各特別会計実績報告書による。

市民生活部
生活環境課

項　目	２７．社会福祉総務 （３款１項１目）	担　当	環境対策担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－２　地域コミュニティ		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 747,000	円 746,075	円	円	円	円	円 746,075

事業名	墓地埋葬法第9条に係る事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

墓地，埋葬等に関する法律第9条第1項の規定に基づき，死体の埋葬又は火葬を行うものがいないとき又は判明しないときは死亡地の市町村長が埋・火葬を実施する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 墓地，埋葬等に関する法律第9条第1項の規定に基づき火葬執行する死体の検案料　79千円
2 墓地，埋葬等に関する法律第9条第1項の規定に基づき火葬執行した遺骨の保管料　162千円
3 相続財産清算人選任の申立てに係る事務手数料等　506千円

項　目	２８．環境衛生 （４款１項３目）	担　当	環境対策担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　２－１　環境衛生		
	第１編 暮らしを自慢できるまち！　４－２ 住宅・公園・上下水道		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 47,132,000	円 46,441,328	円 220,000	円	円	円	円 46,221,328

事業名	①環境衛生総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

環境衛生事務の推進に係るもの，環境対策の新たな課題などに対し，適正に管理・対応することで環境衛生行政を総合的に推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 黒川食品衛生協会富谷支部補助金　31千円
2 参考図書（新規・追録），ウェブ書籍使用料　114千円
3 公用車（軽トラック）維持管理　229千円
4 事務補助員の雇用（会計年度任用職員1人）　2,313千円
5 地球温暖化対策啓発冊子印刷（増刷）　347千円

事業名	②合併処理浄化槽設置事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

公共下水道処理区域外の区域について，生活排水による水質汚濁を防止し，生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与するため，汲み取り・単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換普及促進に努める。
生活排水の浄化機能のある合併処理浄化槽の設置を促進するため，設置に要する経費に対し補助金を交付し，設置者の負担の軽減を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 合併処理浄化槽設置事業

(1) 新規設置基数（補助対象分）　（単位：基）

人槽＼年度	R6	R5	R4	比較 R6-R5
5人槽	2	2	0	0
7人槽	0	0	4	0
10人槽	0	0	0	0
合　計	2	2	4	0

(2) 補助金交付額　（単位：円）

人槽＼年度	R6	R5	R4	比較 R6-R5
5人槽（ 570,000）	1,140,000	1,140,000	0	0
7人槽（ 712,000）	0	0	2,848,000	0
10人槽（1,057,000）	0	0	0	0
合　計	1,140,000	1,140,000	2,848,000	0

※ 人槽の（ ）内は，各人槽の限度額

(3) 合併処理浄化槽の普及状況及び普及率　（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	R4	比較 R6-R5 増減	比較 R6-R5 伸び率
A. 行政人口（R7. 3. 31）	52,411	52,378	52,215	33	0.1
B. 合併処理浄化槽区域人口	1,503	1,535	1,565	△ 32	△ 2.1
C. 合併処理浄化槽人口	1,245	1,270	1,300	△ 25	△ 2.0
D. 合併処理浄化槽普及率（区域内） C/B	82.8	82.7	83.1	0.1	—
E. 合併処理浄化槽普及率（全人口） C/A	2.4	2.4	2.5	0.0	—

※ 合併処理浄化槽設置の普及状況については，処理人口普及率で表示している。

2 合併処理浄化槽維持管理費補助事業

(1) 補助金交付明細　（単位：件，%，円）

人槽＼内訳	対象件数 ①	申請件数 ②	申請割合 ②／①	補助金単価 ③	補助金交付額 ②×③
5人槽	38	33	86.8	13,000	429,000
7人槽	183	175	95.6	15,000	2,625,000
10人槽	139	129	92.8	17,000	2,193,000
集会施設	9	9	100.0	—	168,000
合　計	369	346	93.8	—	5,415,000

事業名	③公害対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

公害防止に関する対策を計画的に推進し，市民の健康を保護するとともに生活環境の保全に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1　自動車騒音常時監視業務　　517千円

(1)　実施日　　令和6年10月28日～10月29日

(2)　測定場所（令和6年度調査分）

番号	路線名	評価区間番号	評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	区間延長
1	西成田宮床線	2021-62100-1	富谷市穀田	富谷市富谷	0.7km

※国からの法定受託事務であり，自動車騒音の状況及び対策の効果等を把握するため，年間を通じて平均的と想定される状況の調査を継続的に行うものである。24時間365日の調査をするものではなく，市内の主要道路について，年度毎のローテーションにより調査を行う。

2　河川水質検査業務　　389千円

(1)　採水月　　6，7，8，10，12，2月　（計6回）

(2)　採水箇所　　市内8か所

3　騒音・振動規制法及び公害防止条例に基づく届出件数

(1)　騒音規制法に基づく特定建設作業実施届出件数　　7件

(2)　振動規制法に基づく特定建設作業実施届出件数　　4件

(3)　騒音規制法に基づく特定施設設置届出件数　　5件

(4)　振動規制法に基づく特定施設設置届出件数　　4件

事業名	④空地雑草除去指導事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

主に住宅団地の空き地の所有者又は管理者に対して，空き地に繁茂した雑草又は枯草を除去するよう指導し，住民の安全性及び快適性を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

空地雑草除去指導事務

雑草等の除去通知　　104千円

（単位：件）

項目／年度	区画件数	発送件数	回答内訳			回答率
			自主管理	斡旋依頼	計	
R6	283	126	42	70	112	88.9%
R5	252	129	32	80	112	86.8%
R4	257	130	34	77	111	85.4%
比較　R6-R5	31	△ 3	10	△ 10	0	2.1%

事業名	⑤防疫薬剤配布事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ハエや蚊の発生を抑制し，日本脳炎・デング熱等の伝染病を予防する。

Ⅱ実施内容及び実績

市内清掃用防疫薬剤の購入　　3,391千円
1　発泡錠剤　　4,100袋（１袋／5ｇ入×5錠）
2　粒剤　　517袋（１袋／500g）

（単位：区）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
行政区数	49	48	47	1
配布希望行政区数	30	29	31	1

事業名	⑥空き家対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

空き家対策及び空家予防対策を行うことにより，防災・防犯・衛生・景観など地域の生活環境の保全・向上を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1　空家等対策協議会時委員謝礼　　338千円
・第1回　令和6年 6月 7日開催　　出席委員 9人
・第2回　令和6年10月23日開催　　出席委員 7人
・第3回　令和7年 2月10日開催　　出席委員10人
2　空き家関連ＧＩＳデータ更新業務委託　　220千円　（GISデータ使用契約は総務課主管）
3　空き家所有者意向調査等郵便料　　6千円
・意向調査票送付件数　72件（2年毎に実施）
4　空き家対策消耗品　　10千円
5　空き家セミナー講師謝礼（4人分）　　57千円
・令和7年1月18日開催　　参加者27人　個別相談7人

事業名	⑦黒川地域行政事務組合負担金事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

火葬業務及びし尿処理業務の広域的処理に要する費用の負担。

Ⅱ実施内容及び実績

黒川地域行政事務組合負担金
1　火葬場運営（黒川浄斎場）　　15,974千円
2　し尿処理（環境衛生センター）　　14,964千円

○負担金額の推移　　（単位：千円）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
火葬場	15,974	14,978	13,990	996
し尿処理	14,964	13,199	9,705	1,765
合　計	30,938	28,177	23,695	2,761

項　目	２９．狂犬病予防　（４款１項４目）	担　当	環境対策担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　２－１　環境衛生		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 3,634,000	円 3,523,783	円	円	円	円 3,523,783	円 0

事業名	狂犬病予防事業　飼主・飼犬マナーアップ推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

狂犬病の発生とその蔓延を予防し，これを撲滅することによって，公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。また，ペット飼養のマナー向上を推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1　登録及び狂犬病予防注射頭数　（単位：頭，％）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
登 録 頭 数	3,331	3,279	3,227	52
予防注射猶予頭数	86	95	95	△ 9
予防注射頭数	2,324	2,418	2,446	△ 94
注 射 率	71.6	75.9	78.1	△ 4.3

※ 予防注射頭数は，動物病院で接種した数と下表集合注射との合計。
※ 注射率は，登録頭数から予防注射猶予頭数を除いた頭数で算出。

2　上記注射頭数のうち集合注射による頭数（委託料：2,811千円）　（単位：頭）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
集合注射頭数	1,081	1,126	1,156	△ 45

3　犬のしつけ方教室
(1)日　時　　令和6年10月5日(土)13：00～15：00
(2)場　所　　富ケ丘公民館
(3)参加者　　39人（飼犬7頭）

4　ふん放置防止啓発　　72千円
看板設置4基

項　目	３０．清掃総務（４款２項１目）	担　当	廃棄物対策担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　２－１　環境衛生		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 61,095,000	円 58,841,521	円	円	円	円 702,947	円 58,138,574

事業名	①清掃総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

一般廃棄物の適正排出に向けた啓発，廃棄物処理に関する新たな課題などに対し，適正に管理・対応することで廃棄物対策行政を総合的に推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1　環境美化・衛生事業の推進

(1)　環境美化市民行動の日

①　一斉清掃活動「春のクリーン作戦」　　令和6年 4月14日(日)実施

②　一斉清掃活動「秋のクリーン作戦」　　令和6年10月20日(日)実施

（単位：ｔ，人）

項目＼年度		R6	R5	R4	比　較 R6-R5
収集量	燃えるごみ	25.9	22.0	12.5	3.9
	資源ごみ	2.2	2.6	1.2	△ 0.4
	不燃ごみ	18.6	14.6	10.4	4.0
	合　計	46.7	39.2	24.1	7.5
参加人数		13,745	9,813	5,300	3,932

(2)　日曜清掃　　5月～12月の第1または第2日曜日に実施（秋のクリーン作戦を除く）

①　実施地区　：32町内会／49町内会

②　日曜清掃収集量

（単位：ｔ）

項目＼年度		R6	R5	R4	比　較 R6-R5
収集量	燃えるごみ	31.9	36.8	36.4	△ 4.9
	不燃ごみ	26.6	23.6	25.2	3.0
	合　計	58.5	60.4	61.6	△ 1.9

(3)　収集地区毎ごみ収集カレンダー全戸配布　　600千円

2　不法投棄防止関係業務

(1)　不法投棄防止看板設置　　（設置5件）

(2)　不法投棄監視ウィーク巡回パトロール　　（令和6年5月30日～6月5日　市内一円）

(3)　不法投棄廃棄物の年間回収量　4.01ｔ　　（前年　5.47t）

※集積所に出されたルール違反ごみを含む。

事業名	②生ごみ処理容器等設置助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

家庭から排出される生ごみの減量を推進することで，ごみ全体の減量化，再資源化に対する意識の高揚を図る。

Ⅱ実施内容及び実績　　536千円

1　電気式生ごみ処理機補助状況

（単位：人，円）

項目＼年度	助成者数	補 助 額
R6	22	536,400
R5	17	440,000
R4	13	306,800
比較 R6-R5	5	96,400

事業名	③集団資源回収助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

活動を通じたリサイクル意識の向上を図ることにより，限りある資源の有効利用を促進するとともに，地域のコミュニティづくりに資する。

Ⅱ実施内容及び実績　　653千円

集団資源回収奨励金交付事業　　（単位：ｔ，円）

項目／年度	登録団体数	資源回収量	奨　励　金
R6	33	217	652,806
R5	36	246	736,731
R4	40	268	805,007
比較 R6-R5	△ 3	△ 29	△ 83,925

事業名	④環境衛生推進員会議運営事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の生活環境の保全及び環境衛生思想の普及並びに環境美化の促進を図るとともに，市の環境衛生事業の効果的な推進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

・ 環境衛生推進員会議の開催（年2回）
　環境衛生推進員総数　　49 人

（単位：人，%）

回数／項目	第1回	第2回
開 催 日	令和6年5月16日	令和6年9月25日
内　　容	環境衛生事業についての説明	3Rに関する講演
出席者数	46　(2)	36　(0)
出 席 率	93.9	73.5

※（　）内は出席者のうち，代理出席者数

・環境衛生推進員会議開催に係る報償金　　592千円

事業名	⑤ごみ集積所整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

町内会等が行うごみ集積所の整備等に要する経費に対して補助金を交付し，衛生的で利便性の高いごみ集積所の整備を促進する。

Ⅱ実施内容及び実績

ごみ集積所整備費等助成事業
【補助金交付町内会：12町内会】　　2,423千円

1　更新事業　　（単位：件，円）

項目／年度	補助金交付件数	補　助　額	備　　考
R6	7	1,238,000	集積所更新7件
R5	6	873,000	集積所更新6件
比較 R6-R5	1	365,000	

2　修繕事業　　（単位：件，円）

項目／年度	補助金交付件数	補　助　額	備　　考
R6	5	1,185,000	集積所修理5件
R5	7	1,171,000	集積所修理7件
比較 R6-R5	△ 2	14,000	

項　目	３１．ごみ処理 （４款２項２目）	担　当	廃棄物対策担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　２－１　環境衛生		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 613,641,000	円 581,564,139	円	円	円	円 98,429,835	円 483,134,304

事業名	①清掃センター管理棟運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

清掃センターの管理運営を適切に行うとともに，一般廃棄物の収集量等各種データ管理を行い，処理の効率化を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

富谷市清掃センター管理棟運営・維持管理に係る主な費用

1	事務補助員の雇用（会計年度任用職員1人）	2,345千円
2	除草業務委託	484千円
3	トラックスケール保守点検業務	495千円

事業名	②一般廃棄物収集運搬処理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「一般廃棄物処理計画」に従い，効率的な一般廃棄物の収集運搬・中間処理・処分を行い，一般廃棄物を適正に処理する。

Ⅱ実施内容及び実績

1　ごみの収集状況

(1)　ごみの収集回数

①	可燃ごみ	2～3回／週	②	資源1種	2回／月
③	資源2種	2回／月	④	資源3種	1回／週
⑤	粗大ごみ	随時（戸別収集・自己搬入）			

(2)　ごみの収集量　（単位：ｔ）

項目＼年度	R6	R5	R4	比較 R6-R5
可燃ごみ	13,226	13,484	14,346	△ 258
資源ごみ(1・2・3種)	2,081	2,128	2,170	△ 47
粗大ごみ(事業者収集分)	266	277	315	△ 11
直接搬入ごみ	1,010	856	905	154
合　計	16,583	16,745	17,736	△ 162
人口(10月1日基準，人)	52,356	52,268	52,315	88
1人1日当たり排出量(g)	868	878	929	△ 10
ごみ集積所数(箇所)	947	929	913	18

※　1人1日当たり排出量の算定にあたっての人口は，各種調査の関係により各年度10月1日を基準とし，外国人登録者数を含んだ数値で算出。

(3)　収集運搬業務

①生活ごみ収集運搬等業務委託	261,096千円
②物価高騰による燃料代分追加契約	1,898千円

2　ごみの処理状況　（単位：ｔ）

項目＼年度	R6	R5	R4	比較 R6-R5
焼却量（仙台市委託）	14,329	14,403	15,232	△ 74
埋立量（仙台市委託）	271	248	339	23
資源化量	1,983	2,094	2,165	△ 111
合　計	16,583	16,745	17,736	△ 162

事業名	③粗大ごみ処理施設運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「一般廃棄物処理計画」に従い，粗大ごみ等の資源化を図るため，粗大ごみ処理施設の適正な維持管理を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

粗大ごみ処理施設運営・維持管理に係る主な費用

1	電気料金	5,411千円
2	粗大ごみ処理施設修繕	23,777千円
3	フォークリフト等備品点検・修繕	1,906千円
4	粗大可燃物運搬業務	6,078千円
5	業務補助員の雇用（会計年度任用職員2人）	5,252千円

事業名	④リサイクル推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

リサイクル推進のための適正処理を行い，循環型社会の構築に資する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 リサイクル推進事業に係る主な費用

(1)	業務補助員の雇用（会計年度任用職員1人）	2,316千円
(2)	資源物再生品運搬業務	3,238千円
(3)	使用済乾電池・蛍光管の処理処分・運搬業務	1,948千円
(4)	容器包装リサイクル法に基づく再商品化業務	545千円
(5)	小型家電回収運搬業務	77千円

(6) 廃食用油リサイクル業務

① 業 務 名　使用済み天ぷら油試験回収事業
② 試験回収地区　鷹乃杜，富ケ丘，成田
③ 試験回収期間　令和6年4月1日～令和7年3月31日
④ 地区別回収量

（単位：ℓ）

地 区 別	R6	R5	R4	比 較 R6-R5
鷹乃杜地区	320	310	350	10
富ケ丘地区	610	610	640	0
成 田 地区	1,100	1,140	1,170	△ 40
合 計	2,030	2,060	2,160	△ 30

2 資源化量及び資源化率

(1) 一般廃棄物処理量　16,583ｔ … (A)　（※ R5の一般廃棄物処理量＝　16,745t ）

(2) 資源化量及び資源化率

（単位：ｔ，％）

資 源 化 量	R6		R5		比 較 R6-R5	
	資源化量	資源化率	資源化量	資源化率	資源化量	資源化率
1 市資源化(イ)	1,983	12.0	2,094	12.5	△ 111	△ 0.5
2 集団資源回収（ロ）	218		246		△ 28	
小 計	2,201	13.1	2,340	13.8	△ 139	△ 0.7
3 事業所直接資源化（ハ）	1,243		1,285		△ 42	
合 計	3,444	19.1	3,625	19.8	△ 181	△ 0.7

※ 1) 資源化率1　12.0 % ＝ (イ)÷(A)
2) 資源化率2　13.1 % ＝ ((イ)＋(ロ))÷((A)＋(ロ))
3) 資源化率3　19.1 % ＝ ((イ)＋(ロ)＋(ハ))÷((A)＋(ロ)＋(ハ))

事業名	⑤松森工場共同整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

一般廃棄物（可燃ごみ）の安全で安心した適正処理を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

仙台市松森工場共同処理建設負担金

（単位：千円）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
建設負担金	80,502	67,185	50,943	13,317

事業名	⑥最終処分場廃止事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

桜田最終処分場を安全・適切に廃止するため，検査等を実施する。

Ⅱ実施内容及び実績

1　富谷市最終処分場廃止に係る実施設計業務　　8,423千円
(1)　測量業務
①基準点測量　　3級，4級基準点測量一式
②水準測量　　4級水準測量一式
③路線測量　　中心線，縦断，横断測量他一式
④地形測量　　現地測量一式
(2)　設計業務
適正廃止実施設計　　現地踏査，適正化計画検討，閉鎖実施設計他一式

2　富谷市最終処分場水質検査業務　　438千円
測定箇所：3か所　　敷地内保有水・上流地下水・下流地下水

3　富谷市最終処分場ダイオキシン類等検査業務　　394千円
(1)　測定箇所：2か所／年2回
(2)　測定項目：ダイオキシン(保有水・上流地下水・下流地下水)，埋立地内部温度，発生ガス

4　富谷市最終処分場地盤沈下測定業務　　242千円
(1)　水平移動の確認測定　　4級基準点測量一式
(2)　高低変化の確認測定　　4級水準測量一式

事業名	⑦一般廃棄物処理（仙台市委託分）事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

一般廃棄物（可燃ごみ・不燃ごみ）の安全で安定した適正処理を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

一般廃棄物処理業務（仙台市事務委託分）

（単位：千円）

項目＼年度	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
1 可燃性ごみ焼却処理業務	125,764	88,719	75,534	37,045
2 不燃性ごみ埋立処分業務	5,132	4,535	5,534	597
3 犬猫等死体処理業務	1,529	1,213	1,348	316
合　計	132,425	94,467	82,416	37,958

項　目	３２．市営墓地 （市営墓地特別会計）	担　当	環境対策担当
総合計画	第１編 暮らしを自慢できるまち！ ４－２ 住宅・公園・上下水道		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 80,726,000	円 79,697,164	円	円	円 38,800,000	円 40,897,164	円 0

事業名	①やすらぎパークとみや整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

令和5年12月に第1期の供用を開始した市営墓地について，申込数が多かった一般墓地・芝生墓地を，令和7年2月の供用開始を目指し，第2期として追加で令和6年度中に整備工事を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1　令和6年度　やすらぎパークとみや市営墓地第2期整備工事
　　契約額　38,748千円

事業名	②市営墓地管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市営墓地の管理及び運営を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1　会計年度任用職員人件費等　2,524千円
2　管理用消耗品購入費　300千円
3　通知郵送代等　61千円
4　墓地管理システム保守及び改修業務　416千円

事業名	③利子

Ⅰ事業の趣旨（目的）

令和3～5年度（仮称）やすらぎパークとみや整備に係る起債償還利子。

Ⅱ実施内容及び実績

1　令和6年度利子支払額合計　3,292千円

内訳　令和3年度債分利子　283千円
令和4年度債分利子　901千円
令和5年度債分利子　2,108千円

事業名	④市営墓地等管理運営基金積立金

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市営墓地事業及び富谷市営愛玩動物霊園事業の財政の調整を図り，もってその健全な運営に資するための富谷市営墓地等管理運営基金。

Ⅱ実施内容及び実績

1　積立額合計　188,604千円
令和5年度積立額　154,378千円
令和6年度積立額　34,226千円

保健福祉部
長寿福祉課

項　目	３３．社会福祉総務 （３款１項１目） （３款５項１目）	担　当	社会福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－３　地域活動		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 270,932,000	円 261,205,083	円 13,500,000	円 110,000	円	円 10,402,506	円 237,192,577

事業名	①民生委員推薦等事務

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

民生委員法第8条により，民生委員の選任（委嘱）手続時に候補者の適否を審議する。
民生委員・児童委員の活動の推進を図るため，民生委員児童委員協議会が行う地域への啓発活動や，委員の資質向上を図るための研修会等に要する経費に対して補助金を交付する。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 民生委員推薦会の開催状況

（単位：回，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	2	1	1
推薦者数	2	2	0

※令和4年度一斉改選：任期3年（R4.12.1～R7.11.30）

2 民生委員児童委員協議会への補助金交付状況（民生委員協議会活動事業費補助金）

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
補助金交付額	4,354,080	4,416,640	△ 62,560

3 民生委員・児童委員の状況（各年度末）

（単位：人，日，回，件）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
民生委員・児童委員定数		72	72	0
民生委員・児童委員実数		68	69	△ 1
活動延日数		8,855	8,890	△ 35
訪問延回数		9,168	9,497	△ 329
活動内容	相談・支援件数	787	912	△ 125
	調査各種行事等	8,135	8,356	△ 221

(1)定例会，外部研修等

項　目	内　容
定例会活動 （月1回）	情報交換，事例検討，グループワーク，各種研修会等， 行政区長との情報交換会（避難行動要支援者名簿および個別避難計画についての三者協議）
その他活動	地域福祉支援活動・ボランティアセンター登録 学校との連携（学校訪問，情報交換等），市事業への参画・支援 地域包括支援センターとの連携等
外部研修会	宮城県民生委員児童委員協議会，仙台ブロック民児協連絡協議会等

(2)地域活動等

時　期	内　容
5月～6月	65歳以上一人暮らし，75歳以上二人暮らし高齢者の実態把握 避難行動要支援者名簿更新作業，熱中症予防啓発活動
11月～12月	歳末弁当事業への協力
12月20日	歳末たすけあい募金　贈呈

※富谷市民生委員児童委員協議会「見守り巡回強化月間（5月，12月）」

事業名	②社会福祉総務事務

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

本市所管の社会福祉法人の設立認可及び監査業務を行う。また，日本赤十字社及び東日本大震災関連事務等社会福祉全般に関する業務を取り扱い，進行管理を行う。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 社会福祉法人数

（単位：件）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
年度始の法人数	1	1	0
新規法人数	0	0	0
所轄庁の変更	0	0	0
廃止法人数	0	0	0
年度末の法人数	1	1	0

2 日本赤十字社関係事務

(1)会員募集運動実績

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
個人会員	4,978,685	5,096,725	△ 118,040
法人会員	195,000	195,000	0
合　計	5,173,685	5,291,725	△ 118,040

(2)主な事業

地域奉仕団（町内会等），地域福祉活動，災害支援活動に対する資機材貸出等	・災害用テントの貸出：2件 ・移動炊飯装置の貸出：5件 ・アルファ米の提供　：3件（150食分）
啓発事業	赤十字奉仕団基礎研修会・赤十字防災セミナー（令和6年12月16日開催） 内　容　講話「赤十字のしくみと奉仕団活動」 防災セミナー「ひなんじょ　たいけん」（グループワーク） 参加数　35人（富谷市赤十字奉仕団員（町内会長）11人，富谷高校生24人）

(3)災害義援金・救護金募金運動

（単位：円）

災害名	運動期間	R6実績額	
イスラエル・ガザ人道危機救援金	令和5年11月1日～令和7年3月31日	3,897	
2024年台湾東部沖地震救援金	令和6年4月5日～令和6年6月28日	130,780	
令和6年7月25日からの大雨災害義援金	令和6年8月1日～令和7年3月31日	62,891	
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	令和6年9月25日～令和7年3月31日	60,089	
レバノン人道危機救援金	令和6年10月15日～令和6年12月27日	79	
令和6年沖縄県北部豪雨災害義援金	令和6年12月18日～令和7年3月31日	5,473	
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金※	令和7年3月6日～令和7年6月30日	78,867	※R7.3月末実績
令和6年能登半島地震災害義援金※	令和6年1月9日～令和7年12月26日	353,746	※R7.3月末実績
合　計		695,822	

3 東日本大震災被災者支援（災害援護資金貸付関係）

(1)貸付状況

貸付総件数　67件，貸付総額　98,044,430円，令和6年度新規貸付件数　0件

(2)償還状況 ※利子含む

（単位：円，件）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
年度償還額	8,484,678	11,486,583	△ 3,001,905
未完済者数	36	46	△ 10
未償還額	22,038,177	30,524,270	△ 8,486,093
うち納期限到来未償還額（収入未済額）	14,826,466	15,064,801	△ 238,335

(3)免除状況・・令和6年度該当無し

4 避難行動要支援者名簿

〈個別避難計画策定状況〉

行政区長と民生委員・児童委員及び市の三者で協議し策定（令和6年8月21日，22日，23日実施）

（単位：人）

		R6			R5			比　較 R6-R5		
		個別避難計画策定済	声がけ安否確認	合　計	個別避難計画策定済	声がけ安否確認	合　計	個別避難計画策定済	声がけ安否確認	合　計
登録者(実人数)		178	532	710	177	544	721	1	△ 12	△ 11
内訳	高　齢　者	75	464	539	72	453	525	3	11	14
	要介護4・5	29	11	40	33	5	38	△ 4	6	2
	身体障害者手帳1・2級の第1種	43	27	70	46	48	94	△ 3	△ 21	△ 24
	療育手帳A	11	9	20	10	10	20	1	△ 1	0
	精神障害者保健福祉手帳１級	1	1	2	1	1	2	0	0	0
	そ　の　他	19	20	39	15	27	42	4	△ 7	△ 3

事業名	③社会福祉協議会補助事業

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

社会福祉法第58条に基づき社会福祉協議会に対して補助金を交付することにより，同法第109条に規定する「地域福祉の推進」を図る団体としての安定的な事業運営を支援する。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 富谷市社会福祉協議会への補助金交付内訳（社会福祉協議会活動事業費補助金）

（単位：件，円）

項目＼年度		R6		R5		比　較 R6-R5	
		件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
1	職員人件費	11	28,118,854	11	26,812,264	0	1,306,590
2	事業運営費（事務費等）	-	860,000	-	541,236	-	318,764
3	地域福祉団体交付金	61	1,556,987	52	1,146,500	9	410,487
4	ボランティアセンター事業	-	1,500,000	-	1,500,000	-	0
合　計			32,035,841		30,000,000		2,035,841

※補助限度額 33,660,000円（R5年度 30,000,000円）

2 補助対象主要事業

富谷市連携事業	1 地域福祉活動推進計画 2 権利擁護 3 福祉関係団体支援（遺族会，身障協会，母子福祉会，手をつなぐ育成会ほか）	
社会福祉協議会独自事業	1 子育て支援（子育てサロン「とことこ」） 2 災害体制整備（地域防災訓練協力等） 3 小･中学生の福祉体験学習 4 生活相談 5 各種ボランティア講座 6 障害者相談支援事業所「富谷社協らいふ」	7 社会福祉士の実習生受け入れ 8 日常生活自立支援（まもりーぶ） 9 生活（安定・福祉）資金の貸付 10 車椅子貸与 11 ボランティアセンター運営

3 地域と施設の支え合い活動（社会福祉協議会活動支援補助金）

（単位：人，箇所，円）

活動内容等	R6	R5	比較　R6-R5
施設コーディネーター（実数）	10	12	△ 2
施設サポーター（実数）	22	17	5
実施施設	6	6	0
事業費	413,487	1,046,020	△ 632,533

※令和6年度より委託事業から補助事業へ切り替え。

事業名	④緊急学業支援金貸付事業

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し，生計の維持が困難になることによって学納金が支払えず退学が危ぶまれる学生に対して，協定に基づき社会福祉協議会を通し当面の学業資金として貸付を実施する。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 協定名称　富谷市と富谷市社会福祉協議会における緊急学業支援金貸付金に関する協定書

2 貸付状況　貸付総件数　令和2年度　6件　貸付総額　1,770,000円（270,000円×1人，300,000円×5人）
※受付期間：令和2年6月22日から令和2年8月31日まで

3 償還状況　未償還者　令和6年度 5件

（単位：円）

項　目	R6	R5	比較 R6-R5
年度償還額	344,500	349,500	△ 5,000
繰上償還額	4,500	4,500	0
合　計	349,000	354,000	△ 5,000

4 富谷市社会福祉協議会への補助金交付内訳（社会福祉協議会活動事業費補助金）

（単位：円）

項　目		R6	R5	比較 R6-R5
1	貸付事業調整経費	100,000	100,000	0
2	貸付金振込経費	12,000	12,000	0
合　計		112,000	112,000	0

事業名	⑤地域福祉計画策定事業

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

社会福祉法第107条に基づき，誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう，助け合い・支え合いの取組を行い，幸せな生活を“地域”全体で推進していく社会を実現するために策定した地域福祉計画について，進行管理を行うもの。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 会議開催数及び協議事項

（単位：回）

会 議 名	R6	R5	比較 R6-R5
地域福祉計画検討委員会	1	1	0
地域福祉計画推進本部会議	1	1	0
地域福祉計画推進協議会	1	1	0

協議会委員数　：18人
委嘱期間　　：令和4年9月1日～令和7年8月31日（3年間）
協議事項　　：地域福祉計画・包含計画についての進捗管理及び評価について
地域福祉計画実施目標進捗状況について，今後の取組みについて

2 計画期間
令和3年4月1日～令和9年3月31日まで（6年間）

3 研修会・啓発事業

項　目	内　　容
職員研修	地域福祉に関する理解促進研修会 テーマ　「「地域福祉」が目指す誰もが安心して暮らせるまちづくりとは」 講　師　　東北福祉大学　総合福祉学部　社会福祉学科　教授　関川　伸哉　氏 参加人数　43人（保健福祉部17人　保健福祉部以外26人）

事業名	⑥重層的支援体制整備事業移行準備事業

Ⅰ 事業の趣旨（目的）

複雑化・複合化した課題に対し，市や外部団体，住民など地域の構成員が協働して包括的に支援するため，各課（機関）が単独で行っている「相談支援」「参加支援」「地域づくり」事業を一体的に連携して実施するための仕組みである“重層的支援体制”を整備するための移行準備事業を行うもの。

Ⅱ 実施内容及び実績

1 庁内連携体制構築事業（重層的支援体制整備事業への移行支援事業担当者会議）

会議名	R6	R5	比較 R6-R5
庁内連携会議	1回	4回	△ 3回
グループワーク及び勉強会	3回	5回	△ 2回

庁内連携会議・構成メンバー

区分	事務を所掌する課・機関
高齢分野	保健福祉総合支援センター
障がい分野	地域福祉課
子育て分野	子育て支援課，子育て支援センター
生活困窮分野	地域福祉課（再掲）
その他	健康推進課

2 多機関協働事業（多機関協働事業業務委託）

受託者	一般社団法人パーソナルサポートセンター	
委託金額	R6	9,370,317円
	R5	8,883,606円
人員体制	主任相談支援員，相談支援員（常勤2人）	

業務実績

・新規相談受付18件　・継続相談延べ122件
・重層的支援会議実施回数2回，支援会議実施回数5回
・分野別カンファレンス，支援会議，庁内連携会議等への参画を通じた情報共有（延べ82回）
・多機関協働事業理解促進研修会（令和6年11月26日開催）

項目	内容
実務者研修	「宇和島市における重層的支援体制整備事業の取組」 テーマ　～重層事業をプラットフォームとした多様な取り組みの展望～ 講師　愛媛県宇和島市　保健福祉部高齢者福祉課 課長兼地域包括支援センター所長　岩村　正裕　氏 参加人数　33人（富谷市22人　相談支援機関11人）

3 重層的支援体制整備事業実施計画の策定（令和7年3月）

(1) 計画期間

令和7年4月1日～令和9年3月31日まで（2年間）
※令和9年度より「地域福祉計画」に包含を予定

項　目	３４．保健福祉総合支援センター（３款１項５目）	担　当	高齢者保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－１　高齢者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	63,505,000	11,877,168	0	17,000	0	0	11,860,168

事業名	①保健福祉総合支援センター運営事業

Ⅰ事業の趣旨　（目的）

複雑，多様化している相談に迅速かつ的確に対応するとともに関係機関と連携を図りながら各種事業を展開し，高齢者が住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らせる環境づくりに努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 相談実績

(1)相談件数（高齢者）※夜間等緊急相談　杜の風委託　158,400円/年　（単位：件）

年度＼項目	個別電話相談	事業所電話相談	来所相談	夜間等緊急相談（杜の風委託）	合計
R6	4,676	3,307	1,540	12	9,535
R5	4,653	3,519	1,015	6	9,193
比較 R6-R5	23	△ 212	525	6	342

(2)ケアプラン作成等のための情報開示件数　（単位：件）

年度＼項目	事業者申請（代行申出書分）
R6	1,387
R5	1,326
比較 R6-R5	61

(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

支援者向け研修会　（単位：人，回）

年度＼項目	開催回数	参加者	研修テーマ
R6	2	24	①転倒を考える ②介護に役立つ薬の知識
R5	1	6	①包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
比較 R6-R5	1	18	

※ケアマネ・ケアスタッフ研修定例会は，令和6年度より実施主体が地域包括支援センターへ変更。
市では地域包括支援センター向け研修会を実施。

2 権利擁護事業（ＮＰＯ法人宮城福祉オンブズネット「エール」への委託）

(1)相談件数　（単位：人，件）

年度＼項目	実人数	延件数
R6	4	4
R5	3	3
比較 R6-R5	1	1

(2)相談内容　（単位：人）

年度＼項目（実人数）	虐待	成年後見	債務	その他
R6	0	2	0	2
R5	0	2	0	1
比較 R6-R5	0	0	0	1

3 認知症専門相談（専門医による相談）　（単位：回，人）

年度＼項目	回数	人数	内訳		
			認知症（アルツハイマー型・レビー小体型等）	精神（うつ病・アルコール依存症等）	その他（異常なし等）
R6	11	17	16	0	1
R5	7	10	5	2	3
比較 R6-R5	4	7	11	△ 2	△ 2

4 富谷市高齢者虐待防止連絡協議会

(1) 通報・届出件数と受理会議の判断　（単位：人，件）

年度＼項目	通報・届出件数	受理会議の判断			実人数	備考
		虐待	虐待ではない	虐待の判断に至らず		
R6	28	19	9	0	22	夫婦3組
R5	25	9	16	0	10	夫婦1組
比較 R6-R5	3	10	△ 7	0	12	

(2) 虐待新規相談件数　（単位：人，件）

年度＼項目	実人数	内訳（重複あり）				
		身体的虐待	経済的虐待	心理的虐待	ネグレクト セルフネグレクト	性的虐待
R6	22	12	2	7	2	0
R5	10	8	0	2	1	0
比較 R6-R5	12	4	2	5	1	0

※令和5年度と統計方法を一部変更したため（夫婦はそれぞれ計上など），実人数変動あり。

(3) 代表者会議及び研修会　（単位：人）

開催日	出席者数	内容
R6. 8. 29	46	①令和5年度事業内容・虐待相談状況報告及び令和6年度事業計画の審議 ②研修内容　「高齢者虐待の支援における各機関の役割」 講師　宮城県障害者差別相談センター，宮城県障害者権利擁護センター 所長　鈴木 みゆき氏

(4) 実務者会議　（単位：人，件）

開催日	出席者数	審議件数	終結件数	継続件数	内容
R6. 8. 29	19	22	12	10	関係機関が参集し，助言者のもと，現状確認及び今後の支援方針の検討を実施
R7. 1. 28	14	18	5	13	

※個別支援会議については，随時開催。

5 認知症学びの講座

地域や職域において認知症に関する正しい知識を持ち，認知症になっても住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続けられる地域づくりを推進する。

(1)認知症学びの講座（認知症サポーター養成）　（単位：回，人）

区分	開催回数	参加者数	受講団体
地域	10	133	集いの場，ボランティア団体他
学校	4	492	市内中学校（４校）
職域	3	51	コンビニエンスストア，商工会他
合　計	17	676	

（各地域包括支援センター等実施分　10回　133人を含む）

※令和6年度までの実績（累積数）：4,985人

(2)ステップアップ講座　（単位：回，人）

区分	開催回数	参加者数	実施内容
地域	1	39	認知症高齢者の捜索模擬訓練

6 基幹型・機能強化型地域包括支援センターとしての取組

市内地域包括支援センターとの運営推進会議　（単位：回）

部門	回数	内容
管理者の会	4	地域包括ケアの推進，事業評価を通じた機能強化について等
生活支援コーディネーターの会	6	各包括の取組，進捗状況の共有と施策の推進等
認知症地域支援推進員の会	6	各包括の取組，進捗状況の共有と施策の推進等
権利擁護の会	6	地域課題の共有，対策の検討，主要ケースの支援方針検討等
虐待防止の会	6	主要ケースの進捗確認・支援方針の検討等

7 要介護認定・ケアプランにおける適正化に関すること　（単位：件）

内容		実件数
要介護認定訪問調査に対する事後点検		1,814
ケアプラン点検	住宅改修	117
	福祉用具	136

8 市民後見人フォローアップ研修

対　象　市民後見人候補者名簿登録者，関係機関　（単位：人）

開催日	参加者数	内容
R6.7.12	4	市民後見人としての活動
R6.10.11	8	富谷市の社会資源について
R7.1.10	6	後見活動について

9 成年後見制度利用促進協議会　（単位：人）

開催日	参加者数	参集機関	内容
R7.2.14	19	裁判所，弁護士等専門職団体，市内金融機関等	①成年後見制度の円滑な利用（仙台家庭裁判所） ②県の取組（宮城県） ③日常生活自立支援事業（まもりーぶ）のモデル事業の開始（富谷市社会福祉協議会） ④本市の令和6年度の取組状況及び令和7年度活動方針 ⑤本市における権利擁護に関する課題等

事業名	②保健福祉総合支援センター維持管理

Ⅰ　事業の主旨（目的）

高齢者の保健福祉の向上に寄与し，基幹型・機能強化型地域包括支援センターとして保健福祉総合支援センター及びとうみやの杜の適切な維持管理を行う。

Ⅱ　実施内容及び実績

保健福祉総合支援センター維持管理業務　10,366,292 円

主な維持管理内容　（単位：円）

区分	主な内容	金額
委託料	空調設備改修工事設計業務	2,310,000
	とうみやの杜敷地除草業務	1,210,000
	清掃業務	195,250
使用料及び賃借料	エアコン賃貸借	396,000
	庁用複写機等賃貸借	252,575
その他	修繕料（車検），役務費（保守点検等），光熱水費，使用料等	6,002,467

項　目	３５．老人福祉　（３款３項１目）	担　当	高齢者保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－１　高齢者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	591,333,000	586,029,306	14,291,300	8,685,387	0	3,670,063	559,382,556

事業名	①敬老祝い事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

老人福祉法第５条第３項の規定に基づき敬老の趣旨にふさわしい行事の奨励及び当該行事を通じた地域コミュニティの推進を図るため，地域の高齢者を対象として敬老を祝う行事等を実施する町内会に補助金を交付するとともに，富谷市敬老祝金等支給条例に基づき敬老祝金並びに特別敬老祝金を支給する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 敬老祝い事業補助金

(1) 令和6年度　町内会への補助金交付　（単位：地区，千円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	内容
町内会数	49	48	1	町内会における敬老会の実施や記念品の贈呈など敬老祝いに資する事業の実施に対して補助金を交付。
実施町内会数	46	46	0	
補助金額	14,260	13,240	1,020	

2 敬老祝金支給（対象者：80歳・88歳・90歳・100歳）　（単位：千円，人）

項目＼年度		R6			R5			比較 R6-R5	
年齢区分		贈呈金額	人数	総額	贈呈金額	人数	総額	人数	総額
敬老祝金	80歳	5	383	1,915	5	410	2,050	△ 27	△ 135
	88歳	10	161	1,610	10	166	1,660	△ 5	△ 50
	90歳	20	127	2,540	20	126	2,520	1	20
特別敬老	100歳	300	8	2,400	300	4	1,200	4	1,200
		50	1	50	50	0	0	1	50
計			680	8,515		706	7,430	△ 26	1,085

事業名	②老人ホーム入所措置事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

老人福祉法第11条の規定により，環境上の理由等を総合的に勘案し，在宅において養護を受けることが著しく困難である65歳以上の方に対し，養護老人ホームへの入所等の措置を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 養護老人ホーム入所措置　（単位：人，円）

年度＼項目	措置者数		決算額	備考
	新規	継続		
R6	0	2	5,014,686	年度途中で1人廃止
R5	0	2	4,847,106	
比較 R6-R5	0	0	167,580	

事業名	③一般介護予防事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

高齢者の健康づくりや世代を超えた交流活動の場を，市民が自助・互助のもと運営できるよう支援を行うことにより，地域共生社会の推進を目指す。運営に際し，各種サポーター養成研修等を実施し，担い手の育成と循環に努めると共に，サポーター活動を通した社会参加の推進を目指す。

Ⅱ実施内容及び実績

1 ゆとりすとクラブ・サロン事業について

(1)開催地区・登録者数　（単位：箇所，人）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
開催地区		23	23	0
参加登録者	メンバー	565	566	△ 1
	サポーター	313	313	0
	合計	878	879	△ 1

(2)参加延人数の推移　（単位：人）

圏域＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
富谷中央・あけの平	町上	185	214	△ 29
	町中	128	116	12
	町下	156	184	△ 28
	三ノ関	124	93	31
	志戸田	153	157	△ 4
	明石	112	130	△ 18
	太子堂	402	422	△ 20
	ひより台1	237	275	△ 38
	ひより台2	201	192	9
	あけの平	434	437	△ 3
富ケ丘・日吉台	富ケ丘南部	426	351	75
	富ケ丘北部	197	205	△ 8
	日吉台	161	177	△ 16
	鷹乃杜	149	158	△ 9
東向陽台・成田	成田	309	356	△ 47
	東向陽台第1	451	431	20
	東向陽台3丁目	241	208	33
	サニーハイツ	185	195	△ 10
	明石台1	111	102	9
	明石台2	141	159	△ 18
	明石台3	180	178	2
	明石台5	310	288	22
	明石台6	106	109	△ 3
合計		5,099	5,137	△ 38

(3)主な支援内容

支援内容	支援地区数
健康相談・体力測定	20
講師派遣	2
移動研修	21
活動計画の策定支援・健康講話等	32

(4)ゆとりすとクラブ・サロン代表者会議　（単位：人）

回数	開催日	内容	参加人数
第1回	R6.7.30	代表者顔合わせ，健康相談の結果報告，意見交換　等	20
第2回	R7.1.31	活動まとめ，次年度事業計画，年度末・年度初め事務手続き　等	19
合計			39

2 地域交流ステーションの推進　「街かどカフェ事業」

(1) 開催地区等　（単位：人）

項目 / 地区名	会場	定例開催曜日	1日当たりの概ね利用者数		
			利用者	サポーター	合　計
富ケ丘北部	富ケ丘北部会館	金曜日	35	15	50
富ケ丘南部	富ケ丘南部会館	月曜日	30	5	35
鷹乃杜	鷹乃杜防災センター	火曜日	20	5	25
ひより台一丁目	ひより台一丁目会館	土曜日	16	4	20
明石台第二	明石台第二会館	水曜日	14	5	19
成田第三（新規）	成田第七会館	土曜日または日曜日	15	5	20

※成田第三については，月に1回からの実施のため，「プレ街かどカフェ」と呼称

(2)街かどカフェ運営スタッフ会議　（単位：人）

回数	開催日	内　容	参加人数
第1回	R6.8.6	運営状況の共有，設置基準・補助金について，意見交換等	14
第2回	R7.2.7	運営状況の共有，次年度の体制について，意見交換等	14
合　計			28

3 元気・元気高齢者応援事業

(1) とうみやの杜園芸クラブ　（単位：人）

項目 / 年度	参加者数（実）	新規	退会	延べ参加者数
R6	19	1	3	618
R5	23	1	5	690
比較 R6-R5	△ 4	0	△ 2	△ 72

事業名	④老人クラブ等助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

老人福祉の増進を図るため，老人クラブ連合会及び老人クラブが行う社会奉仕活動，老人教養講座やスポーツ振興事業等健康づくりに必要な経費を補助金として交付する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 老人クラブ会員数　（単位：人）

R6	R5	比　較 R6-R5
425	456	△ 31

2 老人クラブ助成支援事業　（単位：円）

区　分	対象事業	R6	R5	比　較 R6-R5
単位老人クラブ	クラブ運営費	788,500	804,000	△ 15,500
老人クラブ連合会	連合会運営費	228,619	216,825	11,794
老人クラブ連合会 特別事業（定額助成）	広報加入促進事業	308,880	328,790	△ 19,910
	シニアスポーツ大会	324,754	279,643	45,111
	健康講座	888,311	787,469	100,842
	リーダー研修会	60,000	42,000	18,000
合　計		2,599,064	2,458,727	140,337

事業名	⑤高齢者在宅生活支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

事業利用により，要援護高齢者の自立や生きがい・介護予防に資することを目指すと共に，介護保険制度のサービスを補完し，介護する家族の心身の負担の軽減を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 高齢者等生活支援生きがい健康づくり事業について

(1)高齢者等生活支援生きがい健康づくり事業（委託先：社会福祉法人　富谷市社会福祉協議会）

①給食サービス事業　（単位：人，食，円）

年度	利用者数		利用延食数		事業費
R6		147		17,997	11,102,654
	（うち病態食）	12	（うち病態食）	1,557	
R5		169		18,870	10,078,693
	（うち病態食）	12	（うち病態食）	1,389	
比較 R6-R5		△ 22		△ 873	1,023,961
	（うち病態食）	0	（うち病態食）	168	

※ 弁当製造業務委託先 ： 障害者就労支援施設「夢の風とみや」

②歳末弁当提供サービス　（単位：人，円）

年度	利用者数	事業費
R6	552	713,882
R5	495	602,506
比較 R6-R5	57	111,376

③家族介護用品支給事業（紙オムツ）　（単位：人，回，円）

年度	利用者数	利用延回数	事業費
R6	87	605	3,885,386
R5	92	611	3,703,675
比較 R6-R5	△ 5	△ 6	181,711

※ 紙おむつ等配達業務委託先 ： 株式会社ジェー・シー・アイ

④会食交流事業（虹いろ会食サロン）　（単位：人，円）

年度	参加者数	参加延人数	事業費
R6	96	630	669,258
R5	88	567	612,927
比較 R6-R5	8	63	56,331

高齢者等生活支援生きがい健康づくり事業費合計（①～④）（単位：円）

年度	事業費
R6	16,371,180
R5	14,997,801
比較 R6-R5	1,373,379

(2)家族介護者支援事業

①緊急支援ショートステイ事業　（単位：人，日，円）

年度	利用者数（実）	利用日数（延べ）	事業費
R6	3	46	383,180
R5	1	7	58,310
比較 R6-R5	2	39	324,870

※委託施設：22施設

②元気回復ショートステイ事業　（単位：人，日，円）

年度	利用者数（実）	利用日数（延べ）	事業費
R6	38	235	3,502,226
R5	39	246	3,550,203
比較 R6-R5	△ 1	△ 11	△ 47,977

※委託施設：21施設

(3)緊急通報システム事業　（単位：人，円）

年度	利用者数（年度末時点）	事業費	増減の状況	
			新規	廃止
R6	65	3,129,131	8	8
R5	65	3,069,951	11	6
比較 R6-R5	0	59,180	△ 3	2

※委託先：ＡＬＳＯＫあんしんケアサポート株式会社

(4)高齢者補聴器購入費助成事業　（単位：人，円）

年度	助成人数	助成額
R6	41	820,000
R5	57	1,140,000
比較　R6-R5	△ 16	△ 320,000

事業名	⑥低所得者利用者負担対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

介護保険法に基づき，低所得者に対して行う利用負担軽減事業サービスを提供する社会福祉法人に対して，軽減に要した費用の補助を行う。（県補助事業3/4）

Ⅱ実施内容及び実績

1 介護保険低所得者利用負担軽減対策事業　（単位：人，円）

R6		R5		比較 R6-R5		増減理由
人数	事業費	人数	事業費	人数	事業費	
9	0	8	124,640	1	△ 124,640	利用者は増えたものの，要綱に基づく補助要件を満たす事業所が無かったため

事業名	⑦高齢者・障がい者交通対策事業（高齢者）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」を交付することにより，高齢者及び障がい者の社会参加並びに安心安全な移動を支援し，福祉増進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交付対象者数及び交付実績【高齢者】　（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	
対象者数	7,990	7,772	218	
交付者数(①+②-③-④)	3,279	3,102	177	
①既交付	3,082	2,875	207	
②新規	297	286	11	
内免許返納者	5	3	2	※R2～（60歳以上）
③区分変更	21	16	5	
④返還	79	43	36	
交付率	41.0	39.9	1.1	

申請受付：5月，6月に本庁にて6日間実施

※③区分変更は，年度中に各種障害者手帳を取得し「高齢者」から「障がい者」へ変更した数

支援件数及び金額【高齢者】　（単位：件，円）

項目＼年度	R6		R5		比較 R6-R5	
	件数	支援額	件数	支援額	件数	支援額
支援（入金）実績	2,457	24,570,000	2,358	23,580,000	99	990,000

※令和5年10月1日より各出張所での入金申請受付を開始。

2 富谷市交通費助成システム構築及び保守業務

(1)委託先：株式会社アイネス東北支社

(2)委託期間：令和5年3月31日～令和10年9月30日　委託金額：総額11,880,000円（令和6年度分660,000円）

(3)委託内容：利用者管理及び申請管理を行うシステムの構築及び保守

項　目	３６．福祉健康センター（３款３項２目）	担　当	高齢者保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－１　高齢者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	24,486,000	24,414,355				720,351	23,694,004

事業名	福祉健康センター管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

高齢者からの各種相談対応，健康の増進，教養の向上及びレクリエーションのための便宜等を総合的に供与し，もって高齢者が健康で明るい生活が送れるよう適切な運営管理に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 福祉健康センター指定管理委託状況　（単位：円）

指定管理者	社会福祉法人　富谷市社会福祉協議会		
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）		
指定管理料	総額　118,270,000	R6	23,644,000

2 施設利用状況　（単位：人）

年　度	R6	R5	比較　R6-R5
利用者数	14,378	9,684	4,694

3 各事業の実施状況（参加者延人数）

(1) 教養講座　（単位：人）

教室名	R6	R5	比較　R6-R5
あけぼの川柳教室	153	166	△ 13
陶芸体験教室	65	62	3
合　計	218	228	△ 10

(2) 健康増進に関する教室　（単位：人）

教室名	R6	R5	比較　R6-R5
快適ライフ教室	64	63	1
シニアメンズ教室	24	30	△ 6
転ばぬ先の足腰教室	250	287	△ 37
脳力あっぷ教室	29	36	△ 7
楽々クッキング教室	59	56	3
健康運動クラブ	868	812	56
カラダげんきに栄養講座	6	7	△ 1
音楽健康教室	103	86	17
大学生と楽しくレク教室	61	48	13
合　計	1,464	1,425	39

(3) 創造活動　（単位：人）

区　分	R6	R5	比較　R6-R5
染織の会	124	125	△ 1
七宝の会	24	28	△ 4
泥ん好会	104	77	27
陶芸の会	236	237	△ 1
合　計	488	467	21

(4) 交流・地域連携事業　（単位：人）

行事名	R6	R5	比較　R6-R5
富谷小児童クラブ交流会	279	32	247
障がい事業所交流事業	16	30	△ 14
センターカフェ事業	2,086	1,602	484
福祉出前座談会	145	93	52
合　計	2,526	1,757	769

項　目	３７．介護保険 （介護保険特別会計）	担　当	介護保険担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－１　高齢者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 3,313,429,000	円 3,201,416,476	円 543,651,066	円 441,979,332	円	円 1,354,741,593	円 861,044,485

事業名	①認定調査等に要する経費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

要支援・要介護認定申請者を対象とし，介護認定調査員による心身の状況調査及び主治医意見書に基づき実施する一次判定について，迅速かつ適正に行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 要介護・要支援認定調査状況について　（単位：人，％）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度 伸び率
新規申請	525	522	3	0.6
更新申請	1,107	1,331	△ 224	△ 16.8
変更申請	182	159	23	14.5
合　計	1,814	2,012	△ 198	△ 9.8

2 認定調査等費の推移について　（単位：円，％）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度 伸び率
認定調査等費	30,310,933	23,649,997	6,660,936	28.2

事業名	②介護認定審査会に要する経費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

保健・医療・福祉の学識経験者により構成される介護認定審査会において，介護認定審査会資料（一次判定結果，主治医意見書等）に基づき，多角的見地より判断し，適正な要介護等審査判定を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 要介護・要支援認定審査会状況について　（単位：回，件，％）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度 伸び率
審査回数	103	105	△ 2	△ 1.9
審査件数	1,799	1,959	△ 160	△ 8.2
うち簡素化	345	382	△ 37	△ 9.7
審査会以外※	0	57	△ 57	△ 100.0

※審査会以外とは，新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取扱及び転入継続等件数

・運営：黒川地域行政事務組合
・認定審査会委員：40人
・審査会合議体　：8合議体

2 介護認定審査会費の推移について　（単位：円，％）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度 伸び率
負担金	4,730,000	4,135,000	595,000	14.4

事業名	③介護保険給付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

要介護（要支援）状態となった場合において，尊厳を保持しその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう，介護保険サービスを提供し，安心して自分らしく生涯を過ごすことができることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1　高齢者人口等について

(1) 第1号被保険者の推移について（各年度末現在）

（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
65～74歳	6,012	6,221	△ 209	△ 3.4
75～84歳	4,482	4,182	300	7.2
85歳以上	1,542	1,477	65	4.4
合　計	12,036	11,880	156	1.3

(2) 認定者数の状況について（各年度末現在）

（単位：人，%）

項目＼介護度		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	構成割合
R6	1号被保険者	201	255	371	337	241	220	142	1,767	97.7
	65～74歳	27	41	34	41	23	25	26	217	12.0
	75～84歳	103	111	146	98	80	56	48	642	35.5
	85歳以上	71	103	191	198	138	139	68	908	50.2
	2号被保険者	7	4	9	8	5	4	5	42	2.3
	合　計　①	208	259	380	345	246	224	147	1,809	—
R5	1号被保険者	189	233	353	357	226	205	151	1,714	97.9
	65～74歳	25	32	30	46	20	37	28	218	12.5
	75～84歳	91	108	132	116	76	50	47	620	35.4
	85歳以上	73	93	191	195	130	118	76	876	50.0
	2号被保険者	5	5	4	11	4	5	3	37	2.1
	合　計　②	194	238	357	368	230	210	154	1,751	—
比較　(①－②)		14	21	23	△ 23	16	14	△ 7	58	—

(3) 認定者数の推移について（各年度末現在）

（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
1号被保険者	1,767	1,714	53	3.1
65～74歳	217	218	△ 1	△ 0.5
75～84歳	642	620	22	3.5
85歳以上	908	876	32	3.7
2号被保険者	42	37	5	13.5
合　計	1,809	1,751	58	3.3

(4) 第1号被保険者に対する認定者の出現率の推移（各年度末現在）

（単位：%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
65～74歳	1.8	1.8	0.0
75～84歳	5.3	5.2	0.1
85歳以上	7.5	7.4	0.1
全　体	14.7	14.4	0.3

※出現率＝各項目の認定者数÷第1号被保険者の合計数×100で算定

2　介護給付費等について

(1) サービス受給者の状況について

①居宅介護（介護予防）サービス（年間延べ）　（単位：人）

項目＼介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計
1号被保険者	885	1,423	2,992	3,232	1,615	1,042	687	11,876
2号被保険者	35	36	44	70	63	64	35	347
合　計	920	1,459	3,036	3,302	1,678	1,106	722	12,223

②地域密着型（介護予防）サービス（年間延べ）　（単位：人）

項目＼介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計
1号被保険者	24	33	351	516	392	160	134	1,610
2号被保険者	0	0	11	0	0	12	12	35
合　計	24	33	362	516	392	172	146	1,645

③施設介護サービス（年間延べ）　（単位：人）

項目＼種別	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	合　計
1号被保険者	2,213	1,322	0	13	3,548
2号被保険者	3	12	0	0	15
合　計	2,216	1,334	0	13	3,563

④サービス毎の受給者数の推移（年間延べ）　（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度伸び率
居宅介護サービス	12,223	11,463	760	6.6
地域密着型サービス	1,645	1,694	△ 49	△ 2.9
施設介護サービス	3,563	3,519	44	1.3
合　計	17,431	16,676	755	4.5

⑤サービス利用状況の推移ー予防も含むー（年間延べ）　（単位：回，日，件，%）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度伸び率
訪問介護（回）	46,570	41,958	4,612	11.0
訪問入浴介護（回）	1,701	1,654	47	2.8
訪問看護（回）	9,563	8,966	597	6.7
訪問リハビリテーション（回）	6,588	5,510	1,078	19.6
通所介護（回）	45,677	44,554	1,123	2.5
通所リハビリテーション（回）	13,453	13,559	△ 106	△ 0.8
短期入所生活介護（日）	18,375	14,733	3,642	24.7
短期入所療養介護（日）	959	1,059	△ 100	△ 9.4
地域密着型通所介護（回）	2,064	1,779	285	16.0
認知症対応型通所介護（回）	97	23	74	321.7
福祉用具貸与（件）	7,786	7,125	661	9.3
居宅介護支援（件）	11,291	10,676	615	5.8
特定福祉用具購入費（件）	127	113	14	12.4
住宅改修費（件）	111	93	18	19.4
特定入所者　食費（件）	2,899	2,808	91	3.2
特定入所者　居住費（件）	2,954	2,831	123	4.3
高額介護サービス費（件）	5,116	4,862	254	5.2
高額医療合算介護サービス費（件）	274	319	△ 45	△ 14.1

(2) 負担限度額適用認定者の推移（食費・居住費）　（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5	対前年度伸び率
第三段階	274	257	17	6.6
第二段階	122	116	6	5.2
第一段階	10	6	4	66.7
合　計	406	379	27	7.1

(3) 介護給付費等の推移について

①介護給付費（現物給付分）の推移　（単位：円，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
居宅介護サービス給付費	1,080,977,014	988,524,401	92,452,613	9.4
地域密着型介護サービス給付費	345,323,780	347,071,084	△ 1,747,304	△ 0.5
施設介護サービス給付費	1,005,422,580	957,317,155	48,105,425	5.0
居宅介護サービス計画給付費	136,629,913	126,459,417	10,170,496	8.0
介護予防サービス給付費	52,431,082	53,592,078	△ 1,160,996	△ 2.2
地域密着型介護予防サービス給付費	4,690,764	5,364,720	△ 673,956	△ 12.6
介護予防サービス計画給付費	10,228,688	9,402,675	826,013	8.8
審査支払手数料	2,486,880	2,244,408	242,472	10.8
高額介護サービス費	1,783,698	1,735,734	47,964	2.8
特定入所者介護サービス費	89,912,945	88,555,239	1,357,706	1.5
特定入所者介護予防サービス費	46,969	18,556	28,413	153.1
合　計	2,729,934,313	2,580,285,467	149,648,846	5.8

②介護給付費（償還払い分）の推移　（単位：円，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
居宅介護サービス給付費	10,586,308	8,029,405	2,556,903	31.8
介護予防サービス給付費	4,796,124	5,954,135	△ 1,158,011	△ 19.4
高額介護サービス費	58,730,542	54,905,682	3,824,860	7.0
高額介護予防サービス費	9,444	21,574	△ 12,130	△ 56.2
高額医療合算介護サービス費	8,339,809	8,996,629	△ 656,820	△ 7.3
高額医療合算介護予防サービス費	10,799	4,315	6,484	150.3
合　計	82,473,026	77,911,740	4,561,286	5.9

③介護給付費（現物給付分＋償還払い分）合計　（単位：円，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
居宅介護(予防)サービス給付費	1,148,790,528	1,056,100,019	92,690,509	8.8
地域密着型サービス給付費	350,014,544	352,435,804	△ 2,421,260	△ 0.7
施設介護サービス給付費	1,005,422,580	957,317,155	48,105,425	5.0
その他（※）	308,179,687	292,344,229	15,835,458	5.4
合　計	2,812,407,339	2,658,197,207	154,210,132	5.8

※特定入所者介護サービス費及び居宅介護サービス計画給付費等

④地域支援事業費の推移　（単位：円，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5	対前年度伸び率
介護予防・生活支援サービス	87,808,203	80,268,366	7,539,837	9.4
包括的支援・任意事業	99,379,039	98,521,221	857,818	0.9
合　計	187,187,242	178,789,587	8,397,655	4.7

3 介護保険料の調定と収納状況

（単位：円，%）

区分		調定額 A	対前年伸び率	収納額 B	対前年伸び率	還付未済額 C	収納率(B-C)/A R6	収納率(B-C)/A R5
現年度分	特別徴収分	765,780,800	2.10	766,438,200	2.15	657,400	100.00	100.00
	普通徴収分	73,354,100	1.86	71,403,500	2.49	71,200	97.24	96.74
	小計	839,134,900	2.08	837,841,700	2.18	728,600	99.76	99.71
滞納繰越分	普通徴収分	5,950,054	△ 21.34	1,825,239	△ 25.66	0	30.68	32.46
総計		845,084,954	1.87	839,666,939	2.10	728,600	99.27	99.10

4 所得段階別第1号被保険者数

（単位：人，円）

区　分	R6年度末現在 被保険者数	R5年度末現在 被保険者数	比　較 R6-R5	第 9 期 年額保険料 (R6～R8)	第 8 期 年額保険料 (R3～R5)
第1段階	1,232	1,412	△ 180	19,700	20,700
第2段階	852	862	△ 10	27,600	27,600
第3段階	717	727	△ 10	47,300	48,300
第4段階	1,696	1,610	86	58,700	58,700
第5段階（基準）	1,915	1,956	△ 41	69,000	69,000
第6段階	1,776	1,697	79	82,800	82,800
第7段階	1,921	1,872	49	89,700	89,700
第8段階	946	888	58	103,500	103,500
第9段階	436	393	43	113,900	113,900
第10段階	213	301	51	117,300	127,700
第11段階	85			124,200	
第12段階	54			127,700	
第13段階	71	57	14	138,000	138,000
第14段階	122	105	17	155,300	155,300
合　計	12,036	11,880	156		

※R6年度より，保険料段階をR5年度までの第10段階を細分化し，12段階から14段階へ拡大。

5 自己負担割合別の状況（年度末現在）

（単位：人，%）

項目＼年度	R6		R5		比　較 R6-R5	
自己負担割合	2割	3割	2割	3割	2割	3割
人数	85	47	76	39	9	8
65歳以上認定者数(再掲)	1,767		1,714		53	
認定者に対する割合	4.8	2.7	4.4	2.3	0.4	0.4

※認定者数に対する割合は，2割及び3割対象者数を65歳以上の認定者数で除して算定

6 介護保険の利用料及び保険料の減免状況

(1) 介護保険利用料の減免対象者人数及び減免給付費　（単位：人，円）

区分	項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
原発避難者	対象人数	2	0	2
	減免給付費	825,879	0	825,879

(2) 介護保険料の減免対象者人数及び減免保険料　（単位：人，円）

区分	項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
原発避難者	対象人数	5	5	0
	減免保険料	287,100	180,000	107,100

7 住宅改修費等相談件数

(1) 実績　(事前相談件数)　　(単位：件)

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
住宅改修相談件数	117	106	11
特定福祉用具相談件数	136	117	19
合　　計	253	223	30

(2) 受領委任払い登録事業者数　　(単位：事業者)

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
住宅改修登録事業者数	44	40	4
特定福祉用具登録事業者数	29		皆増
合　　計	73	40	33

※R6年度より，特定福祉用具の受領委任払事業者の受付を開始

※年1回登録事業者に対して，適正な住宅改修に向けての研修会を開催

8 事業所への指導・助言・連携

(1) 地域密着型サービス事業所運営推進会議　　(単位：回)

事業所区分	事業所名称	参加回数	書面報告
認知症対応型共同生活介護	グループホームひかりの里	1	6
	グループホームそよかぜ	1	6
	ケアホームいちいの杜	0	6
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	特別養護老人ホーム成田の里	0	3
小規模多機能型居宅介護	杜の家いちい	0	6
看護小規模多機能型居宅介護	複合型サービス事業所富谷あおい	0	6
合　　計		2	33

※「富谷市指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する条例」の規定により，各事業所ごとに設置・開催（おおむね6か月に1回以上）が義務付けられているもの。

(2) 施設における入所判定会議等　　(単位：回)

事業所区分	事業所名称	回数
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	特別養護老人ホーム成田の里	11
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム杜の風	14
	特別養護老人ホームせせらぎの里	10
	特別養護老人ホームアルシュ富谷	0
軽費老人ホーム	ケアハウスいちいの風	1
合　　計		36

※随時会議を含む。

(3) 介護情報連携サイト「富谷市ケア倶楽部」の運用

①サイトの概要

・市と介護事業者の情報共有・提供を効率的に行うことを目的として令和7年1月より運用を開始

・厚生労働省や宮城県からの最新の介護保険情報をサイトに掲載し，情報を共有

・市の介護保険運営等の共有や，サイトを利用した共通アンケートの実施

②事業者登録状況　　(単位：事業者)

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
対象事業者数	76		皆増
登録事業者数	37		皆増

※対象：市より介護サービス指定を受けている事業者及び市内に住所を有する事業者

事業名	④介護保険運営委員会事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

3年を一期とする介護保険事業計画の策定に関する事項，計画の進捗管理に関する事項及びその他介護保険の運営に関する事項を審議することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 介護保険運営委員会

（単位：回）

	R6	R5	比較　R6-R5
開催数	3	4	△ 1

委員数　　：17人
委嘱期間　：令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）

協議事項
【第1回：令和6年7月11日（木）開催】
・令和5年度介護給付実績，介護保険料調定額・収納額・収納率の推移について
・令和5年度介護保険運営事業・高齢者保健福祉事業実績及び令和6年度計画について

【第2回：令和6年11月27日（水）開催】
・令和6年度上半期実績等について
・地域包括ケア「見える化」 システムを活用した地域分析について
・富谷市介護保険事業の推移について

【第3回：令和7年2月6日（木）開催】
・令和7年度介護保険事業計画について
・第10期介護保険事業計画策定に向けた調査について
・介護保険入所系施設における実態把握調査結果について
・介護保険サービスの事業開始及び廃止等について

2 介護保険入所系施設における実態調査及び意見交換会の開催

(1) 調査対象（市内全12施設）
・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）4施設※地域密着型　1施設含む
・介護老人保健施設 2施設
・軽費老人ホーム（ケアハウス）2施設
・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）3施設
・医療特化型有料老人ホーム 1施設
※軽費老人ホーム及び住宅型有料老人ホームについては，定員20人以上の施設を対象に実施。

(2) 調査期間，調査方法
令和6年12月24日から令和7年1月16日まで（24日間）
電子メール配布・電子メール回収による調査

(3) 調査内容
①施設等における入所状況について
②自然災害や感染症対策について
③介護人材の確保，業務効率化・質の向上について

(4) 意見交換会の開催（令和7年1月30日（木）開催）
・入所系施設実態調査の集計結果の報告及び意見交換を実施（8施設参加）

事業名	⑤介護予防・生活支援サービス事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

要支援又は要支援状態となるおそれのある高齢者に対し，住み慣れた地域でできる限り健康で自立した生活を送ることができるよう，多様な社会資源やマンパワーを活用した生活支援サービスを総合的に提供することで，心身機能の維持・向上を図り，要介護状態への移行を防止する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 対象者

(1) 事業対象者：65歳以上で，国の基本チェックリストの回答結果が一定の基準に該当するもの

(2) 要支援認定者：要支援認定（要支援1・2）を受けているもの

（単位：人）

項目／年度	事業対象者	要支援1 認定者	要支援2 認定者
R6	178	208	259
R5	180	194	238
比較 R6-R5	△ 2	14	21

2 筋トレ型通所サービス

（単位：回，人）

対象地区	項目／年度	実施回数	利用者		運動サポーター	
		延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
西部・北部エリア	R6	476	149	5,132	14	476
	R5	479	145	5,381	17	479
	比較 R6-R5	△ 3	4	△ 249	△ 3	△ 3
東部・南部エリア	R6	343	67	2,175	※14	290
	R5	344	70	2,209	13	300
	比較 R6-R5	△ 1	△ 3	△ 34	1	△ 10
明石台・東向陽台エリア（新）	R6	20	5	51	※1	20
合　計	R6	839	221	7,358	28	786
	R5	823	215	7,590	30	779
	比較 R6-R5	16	6	△ 232	△ 2	7

※指定事業者　西部・北部エリア　及び　明石台・東向陽台エリア：（有）ケアオフィス
東部・南部エリア：（医）仙台リハビリテーション病院

※運動サポーター1名は，2つのエリアで活動中のため，エリア別実数は重複計上。合計数は重複計上せず。

※R6年度よりケアオフィスのサテライト会場として明石台・東向陽台エリアを開所。

3 生活支援型訪問サービス

（単位：回，人）

項目／年度	支援延回数	利用者実数	生活支援員実数
R6	1,947	47	41
R5	1,620	47	37
比較 R6-R5	327	0	4

4 予防サービス相当受給者の状況について

サービス受給者（年間延べ）

（単位：人）

サービス種類	年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
訪問介護相当サービス	要支援1	71	68	3
	要支援2	214	191	23
	合　計	285	259	26
通所介護相当サービス	要支援1	288	157	131
	要支援2	552	485	67
	合　計	840	642	198

5 訪問介護・通所介護相当サービス費

（単位：円）

項目／年度	R6	R5	比較 R6-R5
訪問介護相当サービス費	6,447,423	6,219,996	227,427
通所介護相当サービス費	24,066,630	19,285,522	4,781,108
合　計	30,514,053	25,505,518	5,008,535

事業名	⑥地域包括支援センター運営事業

Ⅰ事業の趣旨(目的)

成年後見制度利用促進に係る中核機関として権利擁護事業を推進する。また，保健福祉総合支援センター運営協議会において地域包括支援センターの適正な運営の評価・点検を行い，地域包括ケアの深化・推進に努める。また，委託している3か所の地域包括支援センターとの連携･後方支援により業務の確実な執行を目指す。

Ⅱ実施内容及び実績

1 権利擁護事業実績について

(1) 成年後見人制度　市町村長申立及び後見人等支援実績

(単位：人，円)

年度＼項目	新規	継続	審判請求費用(新規)
R6	1	2	13,880
R5	1	1	29,205
比較 R6-R5	0	1	△ 15,325

(2) 成年後見人制度　本人・親族等申立及び後見人等支援実績

(単位：人)

年度＼項目	本人申立		親族等申立		合計
	新規	継続	新規	継続	
R6	0	4	0	6	10
R5	0	4	0	6	10
比較 R6-R5	0	0	0	0	0

(3) 成年後見人等審判請求費用及び報酬助成実績

(単位：件，円)

年度＼項目	審判請求費用		報酬		助成額合計
	助成件数	助成額	助成件数	助成額	
R6	0	0	1	240,000	240,000
R5	0	0	1	220,000	220,000
比較 R6-R5	0	0	0	20,000	20,000

(4) 成年後見制度研修

対　象	一般市民
内　容	成年後見制度と任意後見制度について
受講者	22人
講　師	弁護士　北林　愛氏

2 保健福祉総合支援センター運営協議会

(単位：回)

年度＼項目	開催数
R6	3
R5	4
比較 R6-R5	△ 1

※協議/報告事項

- 地域包括支援センター運営方針について
- 富谷市高齢者保健福祉計画・第９期介護保険事業計画について
- 地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化について
- 実績（前年度，上半期）及び事業計画（今年度，下半期）について
- 介護予防支援に係るマネジメント業務の一部委託について
- 第一号介護予防支援業務の一部委託について
- 第一層協議体の開催（第２回）　通いの場について

3 地域包括支援センター運営

(1) 相談・訪問実績

(単位：件)

圏域＼項目	R6			R5			比較 R6-R5		
	個別相談	事業所相談	訪問	個別相談	事業所相談	訪問	個別相談	事業所相談	訪問
富谷中央・あけの平	5,024	271	1,173	5,218	181	1,052	△ 194	90	121
富ケ丘・日吉台	5,946	201	1,771	6,678	219	1,180	△ 732	△ 18	591
東向陽台・成田	5,289	221	1,627	4,965	316	1,347	324	△ 95	280
計	16,259	693	4,571	16,861	716	3,579	△ 602	△ 23	992

(2) 介護予防ケアマネジメント

(単位：件)

圏域＼項目	R6				R5				比較 R6-R5			
	介護予防支援		第1号介護予防支援		介護予防支援		第1号介護予防支援		介護予防支援		第1号介護予防支援	
	実数	年間延数	実数	年間延数	実数	年間延数	実数	年間延数	実数	年間延数	実数	年間延数
富谷中央・あけの平	69	614	111	823	63	524	90	823	6	90	21	0
富ケ丘・日吉台	95	719	95	888	98	821	106	884	△ 3	△ 102	△ 11	4
東向陽台・成田	101	873	104	803	88	741	88	691	13	132	16	112
計	265	2,206	310	2,514	249	2,086	284	2,398	16	120	26	116

(3) 地域ケア会議

(単位：回，人)

圏域＼項目	R6				R5				比較 R6-R5			
	生活圏域毎		個別		生活圏域毎		個別		生活圏域毎		個別	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
富谷中央・あけの平	2	29	2	12	2	37	2	12	0	△ 8	0	0
富ケ丘・日吉台	1	7	11	87	2	19	12	79	△ 1	△ 12	△ 1	8
東向陽台・成田	1	41	2	13	3	79	1	8	△ 2	△ 38	1	5
計	4	77	15	112	7	135	15	99	△ 3	△ 58	0	13

(4) 認知症総合支援事業

(単位：人，件，回)

圏域＼項目	認知症地域支援推進員配置数（人）	初期集中支援チーム連携件数（実）	認知症サポーター養成講座		予防・普及啓発講座		認知症カフェ	
			回数	人数	回数	人数	回数	人数
富谷中央・あけの平	1	1	3	37	2	26	15	223
富ケ丘・日吉台	1	0	3	23	2	164	11	111
東向陽台・成田	1	1	3	63	2	44	12	180
計	3	2	9	123	6	234	38	514

(5) 生活支援体制整備事業

(単位：人，件)

圏域＼項目	生活支援コーディネーター配置数（人）	生活支援・介護予防サービス関係コーディネート件数(延)
富谷中央・あけの平	1	51
富ケ丘・日吉台	1	29
東向陽台・成田	1	47
計	3	127

(6) 一般介護予防事業

(単位：回，人)

圏域＼項目		R6		R5		比較 R6-R5	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
富谷中央・あけの平	普及啓発	14	238	8	153	6	85
	予防教室	12	159	12	140	0	19
富ケ丘・日吉台	普及啓発	11	170	13	239	△ 2	△ 69
	予防教室	15	306	12	193	3	113
東向陽台・成田	普及啓発	7	161	6	114	1	47
	予防教室	16	184	17	166	△ 1	18
計	普及啓発	32	569	27	506	5	63
	予防教室	43	649	41	499	2	150

事業名	⑦介護予防普及啓発事業

Ⅰ事業の趣旨(目的)

介護予防に資する基本的な知識を住民へ普及啓発し，現在介護認定を受けていない高齢者が要支援及び軽度の介護認定者とならないように予防していくこと，並びに現在要支援状態の高齢者において，現状を維持し，要介護状態への移行を防止することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 サロン型通所サービス

（単位：回，人）

年度＼項目	実施回数	利用者		ボランティア	
	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
R6	145	38	1,114	33	484
R5	96	33	1,055	28	408
比較 R6-R5	49	5	59	5	76

※委託先：富谷市社会福祉協議会

事業名	⑧地域介護予防活動支援事業

Ⅰ事業の趣旨(目的)

年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく，誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指して，介護予防に資する住民主体の通いの場の活動・ボランティアの人材育成等を効果的に支援することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市生活支援員養成講座

(1) 新規者向け

対　象	講座修了後，市の生活支援型訪問サービスにおいて生活支援員として活動が可能な方
内　容	生活支援において必要な制度の理解，コミュニケーション，応急処置などの講座
修了者	13人

※委託先：富谷市社会福祉協議会　年度内に２日間の研修を２回実施

2 サポーター養成基礎研修

対　象	介護予防や支え合い活動・生きがいづくりに興味関心がある方，地域活動を始めたい方
内　容	講義①：“お互いさま”で支え合う地域づくり 講義②：地域サポーターの“魅力発見”講座 講義③：現役サポーターからの経験談
参加者	14人

※新たな担い手の育成を目指し，地域における支え合い活動に興味関心がある方を募り，基礎的な知識を学ぶ機会及び支え合いの意識を醸成する場として開催。

3 運動サポーター養成研修

(1) 実施内容等

（単位：人）

区分		内容	対象	参加者数
初任者研修		講義，実技	運動サポーター活動に関心のある市民	6
フォローアップ研修		講義，実技，グループワーク	活動中の運動サポーター	11
リーダー研修	1回目	講義，実技(ストレッチの効果)，演習	活動中の運動サポーターのうち1年以上の経験を有する方	3
	2回目	講義，実技，グループワーク		3
リーダーフォローアップ研修		講義，グループワーク	リーダー研修修了者	6
合計				29

※委託先：仙台リハビリテーション病院

(2) 登録・活動状況

（単位：人）

区分	R6	R5	比較 R6-R5
新規養成者数（実）	6	6	0
継続活動者数（実）	28	30	△ 2

事業名	⑨家族介護支援

Ⅰ事業の趣旨(目的)

介護者（将来に介護をする可能性がある者を含む。）が，介護に関する知識・技術・情報を得ることで適切な介護を実施し，介護者・要介護者双方がより良い生活を営めるよう支援する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 認知症の人と家族の会

（単位：人，回）

年度＼項目	実人数	延べ人数	開催数
R6	36	93	12
R5	55	125	12
比較 R6-R5	△ 19	△ 32	0

内容：認知症の人のご家族等介護者・当事者の支援事業。座談・情報交換が主。
※名簿の精査により実人数減

2 介護者教室・交流事業

（単位：人，回）

年度＼項目	延べ人数	開催数
R6	18	2
R5	22	2
比較 R6-R5	△ 4	0

※第1回「1人で抱え込まない介護」をテーマに講話実施。
※第2回「人生会議（ACP）で悔いのない自分らしい生き方を」をテーマに講話を実施。

3 富谷市認知症高齢者等見守り支援事業

（単位：人）

年度＼項目	新規登録者数	延べ登録者数
R6	6	10
R5	4	4
比較 R6-R5	2	6

※令和5年6月から開始。
認知症により行方不明になる恐れのある方に対し，二次元コードシールを交付。

保健福祉部
地域福祉課

項　目	３８．障害者福祉　（３款１項３目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援 ２－２　高齢者・障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 847,068,000	円 808,441,655	円 366,662,000	円 176,096,000	円	円 393,230	円 265,290,425

事業名	①在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障害者に対して，その使用に係る電気料金の一部を助成することにより，呼吸器機能障害者の健康保持と生活の安定を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成（市町村振興総合補助事業）

（単位：人，円）

項目／年度	助成対象者数	助成額
R6	22	597,000
R5	27	684,000
比較 R6-R5	△ 5	△ 87,000

※助成額単価　3,000円／月（定額）

事業名	②自立支援医療給付事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

身体障害者手帳所持者が，日常生活により適合するため，身体の機能障害を軽減，改善するための医療給付を目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

（令和6年3月～令和7年2月診療分）

1 自立支援医療給付事業（更生医療）

(1)給付件数　（単位：人，円）

項目／年度	支給決定実人数	公費負担額
R6	82	31,597,989
R5	78	31,368,140
比較 R6-R5	4	229,849

(2)種類内訳　（単位：人）

区分	新規認定	再認定	合計
肢体不自由	1	0	1
内部障害（腎臓）	6	69	75
肝機能障害	0	2	2
免疫機能障害	1	1	2
そしゃく機能障害	1	1	2
合　計	9	73	82

(3)保険区分別実績　（単位：件，円）

区　分		延件数			公費負担額（医療費支払額）		
		入院	外来・調剤	計	入院	外来・調剤	計
一般	国保	20	391	411	268,140	3,195,670	3,463,810
	社保	28	383	411	499,816	4,717,524	5,217,340
後期高齢		67	637	704	572,879	2,615,532	3,188,411
生活保護		20	95	115	1,982,348	17,746,080	19,728,428
合　計		135	1,506	1,641	3,323,183	28,274,806	31,597,989

(4)所得区分別内訳（医療保険別）　　（単位：件）

区分		生活保護	低所得1	低所得2	中間所得	重度かつ継続			計
						中間所得1	中間所得2	一定所得以上	
自己負担額(円)		0	2,500	5,000	医療保険の上限負担	5,000	10,000	20,000	
一般	国保	0	7	6	0	6	1	0	20
	社保	0	3	3	1	4	14	3	28
後期高齢		0	3	15	0	12	0	0	30
生活保護		4	0	0	0	0	0	0	4
計		4	13	24	1	22	15	3	82

※生活保護受給者：医療費全額（10割）公費負担

※重度かつ継続
（人工透析，抗免疫療法）

事業名	③補装具交付修理事業（一部福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

身体障がい者（児）や難病患者の日常生活又は就学，就労等の向上を図るために，身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完，代替するための用具の交付及び修理を目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 補装具交付修理事業　　（単位：人，件，円）

年度＼項目	区　分	実人数	件　数	公費負担額
R6	身体障害者	57	76	9,829,273
	身体障害児	14	32	7,709,055
	計	71	108	17,538,328
R5	身体障害者	61	82	7,910,835
	身体障害児	14	35	8,568,303
	計	75	117	16,479,138
比較 R6-R5	身体障害者	△ 4	△ 6	1,918,438
	身体障害児	0	△ 3	△ 859,248
	計	△ 4	△ 9	1,059,190

※件数内訳
・交付　53件
・修理　55件

・R6補装具交付修理の主な品目
・・・　車いす　29件
・・・　装具　22件
・・・　補聴器　24件

2 難聴児補聴器購入助成事業（市町村振興総合補助事業）
イヤモールド（片耳）　1 件　13,426 円
高度難聴用耳かけ型（両耳）　1 件　161,261 円　合計　174,687円

事業名	④小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

小児慢性特定疾病児童に対し，日常生活用具を給付することにより，日常生活の便宜を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 日常生活用具給付
紫外線カットクリーム　1 件　31,500円

事業名	⑤障害者支援事務（一部福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

障害者手帳の交付及び各種福祉サービスの調整や障害支援区分の判定を行う。「障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画」の策定及び進行管理を行い，障がい福祉の向上を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 相談・支援事業（年間延件数）

（単位：件）

年度＼項目	電話	来所
R6	4,078	2,398
R5	4,095	2,460
比較 R6-R5	△ 17	△ 62

※相談のほか問合せ件数含む

2 障害者手帳所持者数

(1)身体障害者手帳所持者数（福祉事務所所管）

（単位：人）

等級＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
1級	434	432	2
2級	184	180	4
3級	165	169	△ 4
4級	295	277	18
5級	97	97	0
6級	79	75	4
合　計	1,254	1,230	24

(2)療育手帳所持者数（福祉事務所所管）

（単位：人）

等級＼年度		R6		R5		比較 R6-R5	
		18歳以上	18歳未満	18歳以上	18歳未満	18歳以上	18歳未満
A	（最重度）	24	11	23	7	1	4
	（重　度）	48	16	47	22	1	△ 6
	（中　度）	1	1	0	1	1	0
	（軽　度）	1	0	1	0	0	0
B	（中　度）	56	25	51	24	5	1
	（軽　度）	73	81	65	76	8	5
合　計		203	134	187	130	16	4

3 障害支援区分認定審査会（区分認定審査・判定）

（単位：回，件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
障害支援区分認定審査会開催回数	12	12	0
区分認定者数	86	62	24
自立支援審査会負担金（富谷市分）	388,000	452,000	△ 64,000

※負担金は，前年度実績に基づいて算出。

(1)審査内訳（黒川地域行政事務組合にて運営）

・新規認定：18件　　・区分変更：3件

・更新認定：62件　　・個別審査：3件

(2)認定審査会委員：10人

(3)審査会合議体　：2合議体

4 障がい者施策推進協議会

（単位：回）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催数	3	4	△ 1

委員数　：10人
委嘱期間　：令和6年4月1日～令和9年3月31日
目　的　：障がい者に関する施策の総合的かつ計画的な推進について必要な事項等を調査審議する機関
内　容　：（審議）
・障がい者計画重点方針の評価について
・富谷市第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の評価について
・富谷市第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画　令和5年度事業実績について
・富谷市第2期障がい者計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画における令和6年度上半期事業実績について
・富谷市の障がい福祉施策における現状・課題の整理について
・富谷市第2期障がい者計画における重点施策について

5 障害福祉システム標準化に伴うシステム改修
内　容　：令和8年度の障害福祉システム標準化移行に向けて，地域福祉課にて利用している障害福祉業務システムの文字の標準化・データ移行等を行った。
履行期間　：令和6年9月20日～令和7年2月18日
委託費用　：1,310,000円

事業名	⑥地域生活支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

身体障がい者（児）がその有する能力及び適正に応じ，自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう，地域の特性や利用者の状況に応じた福祉サービスの給付を行うことを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市町村必須事業

(1) 日常生活用具給付等事業　（単位：人，件，円）

年度＼項目	実人数	件数	公費負担額
R6	111	1,067	10,818,593
R5	112	1,042	9,961,827
比較 R6-R5	△ 1	25	856,766

※主な種目
・ストマ装具　874件（実人数82人）
・紙オムツ　174件（実人数17人）

(2) 移動支援事業（委託事業）　（単位：人，回，時間，円，箇所）

年度＼項目	実人数	回数	延利用時間	公費負担額	利用事業所数
R6	23	473	2,102	4,201,143	14
R5	25	547	2,009	4,449,306	16
比較 R6-R5	△ 2	△ 74	93	△ 248,163	△ 2

(3) 意思疎通支援事業

①代読・代筆ヘルパー事業（委託事業）　（単位：人，回，円）

年度＼項目	実人数	回数	公費負担額
R6	2	54	149,521
R5	3	50	137,213
比較 R6-R5	△ 1	4	12,308

②遠隔手話通訳事業
・事業内容
タブレット端末と専用アプリケーションを利用し，聴覚障がい者等と意思疎通を図る。

（単位：人，件）

年度＼項目	実人数	件数
R6	0	0
R5	2	2
比較 R6-R5	△ 2	△ 2

(4) 自発的活動支援事業

① 事業内容： 障がい者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう，障がい者の家族や地域住民等による自発的な取組を支援するための補助金を交付する。

② 実施内容： いっぽの会　中高部「いっぽの会　交流会」　20,000円

内　容：「ピアカウンセリングのためのハンドクリーム作り」
参加者のストレス緩和及びピアカウンセリング。

講　師：ハーバルプラクティショナー　三浦信子氏

参加者：保護者13人

(5) 理解促進研修・啓発事業

①理解促進啓発事業（ヘルプマーク周知活動）

内　容：地域福祉課及び各出張所，保健福祉総合支援センター，とみや子育て支援センターにヘルプマークを配置し随時配布した。

配布個数：102個

(6) 成年後見制度利用支援事業

成年後見人等の報酬助成：実績なし

(7) 成年後見制度法人後見支援事業

・研修会：実績なし

(8) 相談支援事業

相談支援事業業務委託　21,883,985円／年額

①障がい者等基幹相談支援事業（地域生活支援事業：基幹相談支援センター等機能強化事業）

委託先	社会福祉法人宮城県社会福祉協議会（実施事業所：地域支援センターぱれっとよしおか）
委託金額	6,036,900円　※富谷市・黒川圏域4市町村で共同委託のため按分した金額
対象圏域	富谷市・黒川郡の4市町村
体制等	週5日×職員2人（うち1人主任相談専門員・医療的ケア児等コーディネーター）
実施内容	総合的・専門的相談支援，地域の支援体制強化，富谷市・黒川地域自立支援協議会運営等

相談内訳（本市分）　（単位：件）

項目／年度	電話・メール	来所	訪問
R6	253	7	14
R5	51	7	12
比較 R6-R5	202	0	2

※相談内訳件数は本人・家族支援のほか，関係機関との連絡調整も含む

※R6電話件数は，重度障害児1人の対応による増

富谷市・黒川地域自立支援協議会　（単位：回）

項目／年度	全体会議	実務者会議	就労支援ネットワーク会	相談支援ネットワーク会	事務局会議
R6	2	2	2	12	12
R5	2	2	1	12	11
比較 R6-R5	0	0	1	0	1

項目／年度	医療的ケア部会	こども支援ネットワーク会	グループホーム連絡会	精神包括ケア検討会
R6	2	2	3	4
R5	2	1	0	3
比較 R6-R5	0	1	3	1

②障がい者等相談支援事業

委託先	特定非営利活動法人　自閉症ピアリンクセンターここねっと（実施事業所：ふれんず）
委託金額	15,847,085円
対象圏域	富谷市
体制等	週5日×職員2人　※富谷市役所保健福祉部地域福祉課内に設置
実施内容	個別相談，福祉サービス利用援助，専門機関紹介及び連携，富谷市・黒川地域自立支援協議会参加，地域活動支援センター・自立相談支援センターへのスーパーバイズ，セルフプラン利用者支援，ひきこもり支援定例会参加等

相談内訳　（単位：件）

項目／年度	相談支援事業所			
	電話	来所	訪問	関係機関との調整
R6	485	124	130	493
R5	420	79	123	581
比較 R6-R5	65	45	7	△ 88

※相談内訳件数は本人・家族支援のほか，関係機関との連絡調整も含む
※電話にはメール対応を含む
※障害児福祉サービスの新規希望者や個別ケース対応の増加により，電話・来所件数が増加した。
※関係機関との調整は，他の支援会議等の場において課題解決するケースが増えたため減少。

セルフプラン利用者支援
・対象者：障害福祉サービス受給者のうち，担当相談支援専門員がついていない方（セルフプラン対応）
・内　容：本人・家族・関係者への面談・電話等により，現状の生活状況確認及び今後のサービス・支援についての利用意向や必要性について検討し，適切な支援体制の確保等を目指す。
・対応数　（単位：人）

項目／年度	実人数
R6	42
R5	46
比較 R6-R5	△ 4

研修・勉強会内訳　（単位：回）

事業名	内容	回数
乳幼児・学齢　家族教室	子どもに合った支援や関わりについて，保護者向けの研修会を実施	3
乳幼児・学齢　家族サロン	子どもに合った支援や関わりについて知る機会の場を提供（保護者同士のフリートーク）	3
発達障害支援講座	未就学児や学齢期対象の障がい福祉サービス事業所などで発達障がい児に関わる支援者の方を対象とした講座を実施	1
青年期サロン	10代後半～20代を中心とした青年期を対象に，支援ニーズに応じたプログラムを設定し，当事者が定期的に集まることができる場を提供	4

※積極的に研修や勉強会を開催し，障がい理解の促進や個別ケースに対する支援方法の助言等を行い，各種団体や地域と連携を図った。

(9) 手話奉仕員養成研修事業（入門課程及び基礎課程フォローアップ講座）

1 入門課程
① 事業内容：手話で日常会話を行うのに必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成する。
② 委 託 先：一般社団法人　宮城県聴覚障害者協会
③ 研 修 名：令和6年度手話奉仕員養成研修（入門課程）事業
内　　容：相手の簡単な手話が理解でき，手話で挨拶及び自己紹介が可能な程度まで履修する課程。
実施時期：令和6年6月27日～令和6年12月19日
実施回数：22回（44時間）
受講者数：12人，修了者数：12人，延べ登録者数：24人

2 基礎課程フォローアップ講座
① 事業内容：手話奉仕員養成研修の基礎課程修了者を対象に，手話に関する理解をより深め，併せて技術の向上や定着を図る。
② 委 託 先：一般社団法人　宮城県聴覚障害者協会
③ 研 修 名：令和6年度手話奉仕員養成研修（基礎課程（フォローアップ講座））事業
内　　容：手話奉仕員として日常的に必要となるスキルや知識を身につけるための実技及び講義。
実施時期：令和7年3月（令和7年3月6日，13日，27日）
実施回数：3回（9時間）
受講者数：8人

2 市町村任意事業

(1) 訪問入浴サービス事業（委託事業）　（単位：人，回，円，箇所）

項目／年度	実人数	回数	公費負担額	利用事業所数
R6	4	252	3,172,680	3
R5	5	342	4,204,941	3
比較 R6-R5	△ 1	△ 90	△ 1,032,261	0

(2) 日中一時支援事業（委託事業）　（単位：人，回，円，箇所）

項目／年度	実人数	回数	公費負担額	利用事業所数
R6	3	19	64,504	4
R5	1	8	23,560	2
比較 R6-R5	2	11	40,944	2

(3) 地域移行のための安心生活支援(委託事業)

委託先　：社会福祉法人みんなの輪

対象圏域：富谷市・黒川郡の4市町村　本市負担：4,998,400円（4市町村で按分した金額）

実施内容：障害者等緊急時支援体制整備事業　本市登録人員：5人（前年度比較　増減なし）

緊急短期入所　受入件数：1件　受入日数：4日

3 地域生活支援促進事業

障害者虐待防止対策支援事業

障がい者虐待防止連絡協議会代表者会議及び実務者会議（8月6日開催）　38,000円

①代表者会議

・報告：令和5年度事業報告並びに令和6年度事業計画

・研修：「基礎を振り返る　障がい者虐待と支援者としての役割」

講師：宮城県社会福祉士会　常務理事　事務局長　西澤　英之　氏

②実務者会議　（単位：件）

項目／年度	審議件数	終結件数	継続件数
R6	6	4	2
R5	10	6	4
比較 R6-R5	△4	△2	△2

※令和6年度件数内訳：

・終結件数4件…養護者による虐待：身体的虐待2件，心理的虐待1件，経済的虐待1件

・継続件数2件…養護者による虐待：身体的虐待2件

③参集範囲　：　富谷市障がい者虐待防止連絡協議会設置要綱に定める20機関

（弁護士，宮城県障害者権利擁護センター，社会福祉協議会，医療機関，警察署，宮城県塩釜保健所黒川支所，宮城県仙台保健福祉事務所，障害福祉サービス事業所，障害指定特定相談支援事業所，自立相談支援センター等）

富谷市障がい者虐待防止連絡協議会　（単位：人，回）

区　分	R6		R5		比較 R6-R5	
	出席者数	回	出席者数	回	出席者数	回
代表者会議	49	1	41	1	8	0
実務者会議	31	1	30	1	1	0

4 その他

(1) 自動車改造費助成事業

（単位：人，回，円）

項目／年度	実人数	回数	公費負担額
R6	1	1	100,000
R5	4	4	344,200
比較 R6-R5	△ 3	△ 3	△ 244,200

(2) 自動車運転免許取得費助成事業

（単位：人，円）

項目／年度	実人数	公費負担額
R6	2	180,000
R5	1	90,000
比較 R6-R5	1	90,000

(3) 知的障害者グループホーム体験ステイ推進事業（市町村振興総合補助金）

（単位：人，日，円，箇所）

項目／年度	実人数	泊数	公費負担額	利用事業所数
R6	0	0	0	0
R5	0	0	0	0
比較 R6-R5	0	0	0	0

事業名	⑦障害者自立支援給付事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

障がい者の方が，自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう福祉の増進を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

（令和6年3月～令和7年2月サービス提供分）

1 自立支援給付費等の状況

(1)給付実績の推移（2月末現在実人数）　（単位：人）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
身体障がい者	39	49	△ 10
知的障がい者	116	116	0
精神障がい者	92	87	5
難病患者等	3	6	△ 3
障がい児(18才未満)	7	23	△ 16
合　計	257	281	△ 24

※難病患者等において，身体障害者手帳を有している方は身体障がい者でカウント

(2)障害福祉サービス費（介護給付費，訓練等給付費等）の推移　（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
居宅介護	82,396,616	67,039,915	15,356,701
重度訪問介護	27,592,016	28,160,942	△ 568,926
同行援護	523,039	673,158	△ 150,119
行動援護	1,024,296	985,740	38,556
療養介護サービス	9,380,980	9,283,320	97,660
生活介護	143,930,075	131,341,001	12,589,074
短期入所	23,763,069	23,756,376	6,693
施設入所支援	32,574,466	26,929,540	5,644,926
自立訓練(生活訓練) 自立訓練(機能訓練) 宿泊型自立訓練	8,182,428	8,608,863	△ 426,435
就労移行支援 就労移行支援 (養成施設)	29,865,156	30,186,695	△ 321,539
就労継続支援Ａ型	32,328,353	21,579,473	10,748,880
就労継続支援Ｂ型	155,717,267	130,042,123	25,675,144
就労定着支援	2,335,310	1,377,753	957,557
共同生活援助	79,550,229	69,929,643	9,620,586
特定障害者特別給付費	6,604,782	5,807,244	797,538
合　計	635,768,082	555,701,786	80,066,296

(3)相談支援給付費等（計画相談支援給付費・地域定着支援給付費）の推移　（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
相談支援給付費等	10,431,380	9,070,994	1,360,386

(4)療養介護医療費の推移　（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
療養介護医療費	2,899,493	2,955,268	△ 55,775

(5)高額障害福祉サービス等給付費の推移　（単位：円）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
高額障害福祉サービス	426,429	887,731	△ 461,302

事業名	⑧精神障害者地域生活支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

精神障がい者の医療及び保護を行い，その社会復帰及び自立と社会経済活動への参加促進のために必要な援助を行い，並びにその発生の予防その他精神的健康の保持増進に努めることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 相談支援事業　（単位：件）

相談方法	R6	R5	比較 R6-R5
来所	119	140	△ 21
電話・メール	488	429	59
訪問	85	170	△ 85
合計	692	739	△ 47

※メールによる相談対応増加により，来所・訪問の件数が減少した。

2 団体支援　（単位：人，回）

事業	活動内容	R6		R5		比較 R6-R5	
		会員数	活動回数	会員数	活動回数	会員数	活動回数
やおき会（家族会）	会員の高齢化により会員数が減少し，会員全員の賛同により，令和6年7月31日団体が解散したため，活動実績なし。	5	0	6	11	△ 1	△11

3 精神障害者保健福祉手帳所持者数・自立支援医療（精神通院）受給者証認定者数　（単位：人）

区分	R6	R5	比較 R6-R5
精神障害者保健福祉手帳所持者数	386	337	49
自立支援医療(精神通院)受給者証認定者数	633	620	13

4 自死予防対策支援事業

(1)相談・普及啓発活動

自死相談対応のほか，自死予防啓発用ポケットティッシュ（台紙に自死予防相談窓口一覧を掲載）およびゲートキーパー手帳を市役所・出張所等の窓口に設置し，ポケットティッシュ485個、ゲートキーパー手帳349冊配布した。また，自殺予防週間（9月）・自殺予防月間（3月）に広報にて相談機関等を周知した。

(2)ゲートキーパー養成研修

①目的：自死予防対策の一環として，地域等での孤立を防ぐため，身近な支え手となるゲートキーパー（悩んでいる人に気づき，声をかけ，話を聞いて，必要な支援につなげ，見守る人のこと）を養成する。

②内容：講演「地域で取り組む自死予防～ゲートキーパーの役割～」
講師　東北学院大学　人間科学部　心理行動科学科
公認心理師・臨床心理士　東海林　渉　氏

日時	対象	参加人数
令和6年7月31日（水） 10：30～12：00	富谷市健康推進員	40人

5 ひきこもり実態把握調査　7,645,000 円

(1)委託業者：株式会社サーベイリサーチセンター 東北事務所

(2)目的：市内全ての世帯を対象に，ひきこもり状態にある方の支援ニーズを把握し，今後の支援・施策展開へ活用する。

(3)対象：富谷市内全20,589世帯（基準日：令和6年7月10日）のうち，15歳～64歳を含んでいる世帯。

(4)期間：令和6年8月30日（金）～令和6年9月30日（月）

(5)方法：郵送配布，郵送及びWEB回答を併用し回収

(6)回収率：33.4%（有効回答数：6,886件）

事業名	⑨精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム（新規）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

精神障がいの有無や程度に関わらず，誰もが地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう，医療，障がい福祉・介護，住まい，社会参加，地域の助け合い，普及啓発が包括的に確保されたケアシステムの構築を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 こころの相談（精神保健福祉相談）　　年6回開催　　相談者数　12人

相談内訳

① 相談者性別　（単位：人）

男性	4
女性	8
合計	12

② 相談者年代　（単位：人）

30代	1
40代	5
50代	5
60代	0
70代	1
合計	12

③相談内容（重複あり）（単位：件）

健康・医療	3
家族関係・人間関係	5
発達障害	3
社会復帰・就労について	2
不安の解消	1
合計	14

2 心のサポーター養成研修（2回開催）

・メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識と理解を持ち，メンタルヘルスの問題を抱える家族や同僚等に対する，傾聴を中心とした支援者を養成する。

（1回目）
① 日時：令和6年5月28日
② 会場：学校給食センター会議室
③ 講師：宮城大学看護学群　准教授　小松容子氏
※三役・幹部職員・事務局対象（51人参加）

（2回目）
① 日時：令和6年10月25日
② 会場：富谷市役所３階会議室
③ 講師：公認心理士　横山咲子氏
※教育長・課長補佐級職員対象（22人参加）

3 心の健康づくりフォーラム
① 日時：令和6年6月16日（日）　14時～16時
② 会場：成田公民館大ホール
③ 内容：基調講演「知ることから始めよう！　誰もがなり得る精神疾患」
講師：宮城県精神保健福祉センター所長　医師　小原聡子氏
パネルディスカッション「住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けるために」
パネラー：宮城県精神保健福祉センター所長，富谷ファミリーメンタルクリニック院長，当事者，富谷市社会福祉協議会事務局次長，富谷市長
④ 参加人数：158人

事業名	⑩高齢者・障がい者交通対策事業（障がい者）

Ⅰ事業の趣旨（目的）　（高齢者・障がい者外出支援乗車証）

高齢者・障がい者外出支援乗車証を交付することにより，高齢者及び障がい者の社会参加及び安心安全な移動を支援し，もって高齢者及び障がい者の福祉の増進を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 交付対象者数及び交付実績【障がい者】（3月末現在）

（単位：人，%）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
対象者数	1,384	1,652	△268
交付者数(①+②+③-④)	424	385	39
①既交付	395	359	36
②新規	26	28	△2
③区分変更	21	16	5
④返還	18	18	0
交付率	30.6	23.3	7.3

新規申請受付：5～6月に本庁にて6日間実施
周知方法　　：広報・ホームページ，新規対象者へ個別案内
※ ③の区分変更は，年度中に各種障害者手帳を取得し「高齢者」から「障がい者」へ区分変更した数
※R6対象者数は，過去にとみパスを返還した者およびタクシーチケット使用者等を除いたため減。

2　支援件数及び金額【障がい者】（3月末現在）

（単位：件，円）

年度 / 項目	R6		R5		比較 R6-R5	
	件数	支援額	件数	支援額	件数	支援額
入金実績	251	2,510,000	270	2,700,000	△ 19	△ 190,000

Ⅰ事業の趣旨（目的）　（重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業）

重度障がいや重度の要介護状態があり，公共交通機関の利用が困難な者に対し，タクシー利用料金の一部を助成することにより外出の機会を確保し，日常生活の利便及び社会活動の範囲の拡大を図り，もって福祉の向上に資することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 申請書受付及び支援実績

（障がい者）

（単位：人，円，%）

項目 / 年度		R6	R5	比較 R6-R5
対象者数		518	582	△ 64
	身体1種1級	353	392	△ 39
	身体1種2級	59	65	△ 6
	療育A	36	45	△ 9
	精神1種1級	35	35	0
	在宅酸素	13	17	△ 4
	人工透析	22	28	△ 6
	医療的ケア児※			
交付者数		101	119	△ 18
	身体1種1級	67	80	△ 13
	身体1種2級	15	14	1
	療育A	2	4	△ 2
	精神1種1級	2	1	1
	在宅酸素	6	7	△ 1
	人工透析	9	13	△ 4
	医療的ケア児※	0	0	0
交付額		1,740,000	2,019,000	△ 279,000
交付率		19.5	20.4	△ 0.9

※R5より重度心身障がい者等自動車燃料費助成事業の開始に伴い，タクシー利用券の交付率は減少。
※医療的ケア児：手帳未所持の方もいるため，対象者数の把握が困難
※R6対象者数は，とみパス利用者を除いたため減。

（介護認定者）

（単位：人，円，%）

項目 / 年度		R6	R5	比較 R6-R5
対象者数		311	250	61
	要介護3	142	121	21
	要介護4	95	81	14
	要介護5	74	48	26
交付者数		65	90	△ 25
	要介護3	30	18	12
	要介護4	24	38	△ 14
	要介護5	11	34	△ 23
交付額		1,053,000	1,099,500	△ 46,500
交付率		20.9	36.0	△ 15.1

（交付使用額・金額ベース使用率）

（単位：円，%）

項目 / 年度	R6	R5	比較 R6-R5
交付使用額	2,007,000	2,211,500	△ 204,500
金額ベース使用率	71.9	70.9	1.0

※とみぱすの返還をもってタクシー利用券の交付申請が行われることがあるため，対象者数＜交付者数となる場合がある

Ⅰ事業の趣旨（目的）　（重度心身障がい者等自動車燃料費助成事業）

重度の心身障がい等がある者に対し，自動車燃料費助成を行うことにより，外出の機会を確保し，日常生活の利便及び社会活動の範囲の拡大を図り，もって福祉の向上に資することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 申請書受付及び支援実績

（障がい者）　（単位：人，円，％）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
対象者数		521	584	△ 63
	身体1種1級	356	394	△ 38
	身体1種2級	59	65	△ 6
	療育A	36	45	△ 9
	精神1種1級	35	35	0
	在宅酸素	13	17	△ 4
	人工透析	22	28	△ 6
	医療的ケア児※			
交付者数		175	140	35
	身体1種1級	123	94	29
	身体1種2級	14	12	2
	療育A	10	9	1
	精神1種1級	8	7	1
	在宅酸素	7	6	1
	人工透析	10	10	0
	医療的ケア児※	3	2	1
交付額		2,887,500	2,194,500	693,000
交付率		33.6	24.0	9.6

（交付使用額・金額ベース使用率）　（単位：円，％）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
交付使用額	2,787,500	2,153,000	634,500
金額ベース使用率	96.5	98.1	△ 1.6

※医療的ケア児：手帳未所持の方もいるため，対象者数の把握が困難
※とみぱすの返還をもって燃料費助成券の交付申請が行われることがあるため，対象者数＜交付者数となる場合がある
※R6対象者数は，とみパス利用者を除いたため減。

事業名	⑪特別障害者手当等支給事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

障がい者の所得保障の一環として，重度の障がいのため精神的，物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 特別障害者等受給資格認定者数　（単位：人，円）

年度＼項目	特別障害者手当	障害児福祉手当	経過的福祉手当	支給金額
R6	24	17	1	11,012,760
R5	21	15	1	9,809,480
比較 R6-R5	3	2	0	1,203,280

※受給資格認定者数は実人数（年度内に受給資格があった人数）

2 特別障害者手当等認定審査会

(1) 審査会開催状況　（単位：回，件）

年度	回数	審査件数
R6	5	9
R5	4	5
比較 R6-R5	1	4

(2) 構成員：富谷市福祉事務所特別障害者手当等認定審査会委員
委員長…　福祉事務所長
委　員…　福祉事務所次長，保健福祉部地域福祉課長，地域福祉課担当職員，嘱託医

項　目	３９．医療助成（３款１項４目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 69,078,000	円 66,955,599	円	円 28,360,000	円	円	円 38,595,599

事業名	心身障害者医療費助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

心身障害者に医療費の助成を行うことにより，経済的な負担の軽減と福祉の増進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 事業内容

心身障害者に下記の医療費を助成

・保険適用医療費の自己負担額

・入院時食事療養費の標準負担額の2分の1の額

2 助成件数　（単位：件）

項目／年度	延件数		
	入院	入院外	合計
R6	826	13,173	13,999
R5	799	13,434	14,233
比較 R6-R5	27	△ 261	△ 234

3 助成額　（単位：円）

項目／年度	公費負担額（助成額）			
	入院	入院外	食事療養費	合計
R6	16,925,211	40,403,360	5,814,435	63,143,006
R5	15,991,951	42,359,958	5,479,740	63,831,649
比較 R6-R5	933,260	△ 1,956,598	334,695	△ 688,643

4 保険区分別内訳　（単位：件，円）

区分		延件数			公費負担額（助成額）			
		入院	入院外	計	入院	入院外	食事療養費	計
一般	国保	276	4,196	4,472	5,624,477	14,453,788	2,051,730	22,129,995
一般	社保	144	2,948	3,092	4,104,478	13,175,193	1,434,930	18,714,601
後期高齢		406	6,029	6,435	7,196,256	12,774,379	2,327,775	22,298,410
合計		826	13,173	13,999	16,925,211	40,403,360	5,814,435	63,143,006

項　目	４０.地域活動支援センター（３款１項６目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 17,243,000	円 17,041,652	円 224,000	円 112,000	円	円	円 16,705,652

事業名	地域活動支援センター運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市地域活動支援センターに通所する在宅の障がい者等に対し，創作的活動又は生産活動の機会を提供するとともに，社会との交流を促進させることによって，地域における障がい者等の自立の促進と社会参加を目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設概要　　トモトモ・ユウユウ

(1)名　　称：富谷市地域活動支援センター（愛称：TOMOTOMO・YOUYOU）
(2)開 所 日：平成22年4月1日
(3)法令根拠：障害者総合支援法第77条（地域生活支援事業：市町村必須事業）
(4)事業概要　①平日(月～金)：日常生活動作の訓練や創作及び作業活動の実施
②休日(土)：サロン（余暇支援）活動。（毎月第3土曜日 午前）※下記サロン選択式
「すまいるサロン」：参加者の希望のもと，レクリエーション(創作・調理・ゲーム・運動等)の企画を用意。
「ほっとスペース」：仲間同士・ボランティア・職員との談笑や読書，ゲーム等自由に過ごせる場の提供。

2 施設利用状況

利用定員：20人　　（単位：人）

項目／年度	平日通所（月～金）			休日サロン（土）		
	登録者	延利用者数	1日平均	登録者	延利用者数	1日平均
R6	12	2,341	9.7	28	80	6.7
R5	15	2,468	10.2	30	75	6.3
比較 R6-R5	△ 3	△ 127	△ 0.5	△ 2	5	0.4

※増減理由：平日通所については令和6年度中に，就労移行支援事業所及び就労継続支援B型事業所へ移行した方が2人おり，前年度と比較して登録者及び延利用者数の減となった。休日サロンは，登録解除により登録者数減となった。

3 事業の実施状況（平日）　　（単位：回，人）

項目／年度	R6		R5		比較 R6-R5	
	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
絵画教室	6	61	6	68	0	△ 7
外部講師教室	6	68	2	21	4	47
運動指導	11	96	11	98	0	△ 2
調理実習	12	135	12	143	0	△ 8
買物実習	12	36	12	35	0	1
販売活動	10	18	16	33	△ 6	△ 15
季節の行事	11	103	14	137	△ 3	△ 34
施設外研修	32	229	32	247	0	△ 18

※ 外部講師教室は，「制作活動」，「パソコン教室」，「英語教室」を実施。
※ 施設外研修は「市役所等での清掃実習」，「高齢者施設でのボランティア活動」を実施。
※ 販売活動は，イベント参加が10回となっている。

4 地域活動支援センター指定管理委託状況　　（単位：円）

指定管理者	社会福祉法人　富谷市社会福祉協議会		
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）		
指定管理料	総額　80,000,000	R6	17,000,000
		R5	16,500,000

項　目	４１．子ども医療助成（３款１項７目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 256,000	円 0	円	円	円	円	円

事業名	障害児育成医療費助成事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

18歳未満の身体障がいのある児童で，その障がいを除去，軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して，生活の能力を得るために必要な医療の給付を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 障害児育成医療費助成状況

（単位：件，円）

区分	件数			助成額		
	入院	入院外	計	入院	入院外	計
R6	0	0	0	0	0	0
R5	0	1	1	0	1,144	1,144
比較 R6-R5	0	△ 1	△ 1	0	△ 1,144	△ 1,144

項　目	４２．児童福祉総務（３款２項１目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 60,000	円 42,442	円 42,442	円	円	円	円

事業名	特別児童扶養手当支給事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

精神又は身体に障がいのある児童を家庭において監護している者に対して，国が特別児童扶養手当を支給してその児童の福祉の増進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 特別児童扶養手当支給事務

（単位：人）

項目／年度	受給権者数	支給者数	
R6	113	99	
R5	115	99	
比較 R6-R5	△ 2	0	※12月末時点対象者数

項　目	４３．障害児福祉（３款２項５目）	担　当	障がい保健福祉担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　２－１　障がい者支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 413,131,000	円 385,584,154	円 202,363,845	円 101,181,921	円	円	円 82,038,388

事業名	障害児通所支援事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

障がい児の日常生活の基本動作，集団生活の適応訓練，生活能力の向上等の支援を目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 障害児通所等給付費支給状況

(1)障害児通所等支給決定人数（延人員）

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
児童発達支援	1,036	856	180
放課後等デイサービス	3,551	3,078	473
保育所等訪問支援	17	15	2
やむを得ない事由※による措置決定児童の通所	1	1	0
障害児相談支援	622	518	104
高額障害児通所給付費	61	68	△ 7
合　計	5,288	4,536	752

(2)障害児通所等給付費の推移

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比　較 R6-R5
児童発達支援	90,217,926	78,233,485	11,984,441
放課後等デイサービス	276,803,902	232,084,069	44,719,833
保育所等訪問支援	340,360	292,374	47,986
やむを得ない事由※による措置決定児童の通所	23,950	19,060	4,890
障害児相談支援	9,947,549	8,541,378	1,406,171
高額障害児通所費	111,335	124,563	△ 13,228
合　計	377,445,022	319,294,929	58,150,093

※やむを得ない事由…里親，小規模住居型児童養育事業を行う者，乳児院又は児童養護施設に措置（委託）されている障害児が，障害児通所支援等を必要とする場合

項　目	４４．生活保護総務 （３款４項１目）	担　当	地域生活支援担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－３　地域活動		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 51,694,000	円 48,939,435	円 23,025,728	円	円	円 217,000	円 25,696,707

事業名	①生活保護総務事務（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

福祉事務所及び地域福祉課の運営に必要な環境を整える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 宮城県市長会福祉事務所部会

(1)目　　的･･･県内各福祉事務所間の相互連携，共同研究及び調査の実施による適正な行政運営を図る。
(2)開 催 日･･･令和6年11月20日
(3)開 催 地･･･石巻市
(4)事 務 局･･･気仙沼市社会福祉事務所（宮城県市長会長の市福祉事務所）
(5)参集範囲･･･仙台市5区及び県内13市

事業名	②生活困窮者自立支援促進事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

生活困窮者自立支援法に定める各事業を実施することで，生活保護に至る前の第二のセーフティーネットとして生活困窮者の自立の促進を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 事業概要

富谷市自立相談支援センターにおいて，生活困窮者が抱える複合的な問題を一元的に相談・支援する。

2 富谷市自立相談支援センター運営委託状況

(1)委託先･･･一般社団法人　パーソナルサポートセンター
(2)委託料･･･27,807,682円

アウトリーチ支援を含む自立相談支援事業を基本に，就労準備支援事業，家計改善支援事業の一体実施に加え，一時生活支援事業を実施。

内訳 生活困窮者自立相談支援事業････11,964,380円
就労準備支援事業･･･････････････ 6,638,268円
家計改善支援事業･･･････････････4,459,249円
アウトリーチ支援事業･･･････････4,745,785円
一時生活支援事業･･･････････････････････0円

3 生活困窮者自立支援制度に定める各事業実施状況

(1)必須事業

①生活困窮者自立相談支援事業

日常生活における困りごとや，不安に関する相談に対し，自立に向けた具体的な支援プランを作成し支援を行う。また，地域や関係機関とつながりを持ち，ニーズの掘り起こしに努める。

【相談実績】　（単位：人）

年度／種別	新規相談者数	延べ相談者数
R6	341	5,434
R5	271	4,361
比較 R6-R5	70	1,073

【相談内容】（相談内容により重複する場合にはそれぞれ計上）　（単位：件）

年度／種別	病気・健康等	住まい	家計	債務・滞納	求職	家族関係	食糧支援	ひきこもり・不登校	その他	計
R6	90	63	167	41	88	36	20	41	125	671
R5	58	60	154	21	91	24	22	24	89	543
比較 R6-R5	32	3	13	20	△ 3	12	△ 2	17	36	128

その他（125件）内訳
・DV・虐待20件，介護6件，その他99件
※その他99件内訳：制度説明，家庭内の相談，仕事上の不安やトラブル，子育て，地域との関わり，葬儀費用，ゴミの処分等

【他機関開催の会議･会合への参加状況】　（単位：回）

虐待防止連絡協議会（要保護児童，障がい者，高齢者）	7
地域福祉計画推進協議会	1
富谷市社会福祉協議会との情報交換会	1
成年後見制度利用促進協議会	1
子育て支援課（家庭児童相談室）定期カンファレンス	21

②生活困窮者住居確保給付金
離職等の理由により経済的に困窮している方のうち，住居を失った又は失うおそれのある方に対して求職活動を行うことなどを条件に住宅費の支援を図る。
・対象者･････離職・廃業後2年以内または，休業等により収入減少し離職・廃業と同程度にある方
・支給概要･･･生活保護制度に定める住宅扶助費の範囲内で家賃相当額を自治体から直接家主へ支給

利用実績　（単位：人，円）

年度／種別	実件数	延べ件数	金額
R6	0	0	0
R5	2	4	196,000
比較 R6-R5	△ 2	△ 4	△ 196,000

(2)任意事業
①就労準備支援事業
一般就労を目指すことが困難な方を対象に，社会生活及び日常生活における基礎能力の形成を目的とした支援を実施することにより一般就労に向けた準備を図る。
・支援者数･･･3人
うち　1人就職決定。
・支援期間･･･半月～3か月間
・支援内容
社会生活支援・・・　プログラムは，定期面談の中に散歩等を取り入れ，生活リズムの確立を図る取り組みや公共施設のトレーニング器具を利用し体力づくりを実施。また，食糧支援機関・地域団体と連携し，ボランティア活動へ参加。他者と共同作業を行う中で，基本的な挨拶やコミュニケーション・協調性を身につけることを目的として実施。
日常生活支援・・・　面談やアウトリーチにより不安やストレスを把握し，意欲醸成と生活リズムの獲得を支援。
体験実習による支援・・・　就活講座，コミュニケーション講座，面談やハローワーク同行，体験実習・企業見学を実施。

②家計改善支援事業
家計に問題を抱える方の家計改善意欲を引き出すことを目的に，状況に応じた家計再生プランを作成し支援を行う。
・支援者数･･･3人（支援回数計168回，内訳：電話101回，訪問24回，面談16回，同行27回）
・支援内容
(ｱ)家計再生プラン策定支援（支援調整会議開催）
(ｲ)家計管理支援（家計表，キャッシュフロー表等の活用や出納管理の支援）
(ｳ)滞納解消，各種給付金制度等の利用に向けた支援
(ｴ)債務整理支援（多重債務者相談窓口との連携等）
(ｵ)貸付のあっせん

③アウトリーチ支援事業
ひきこもり状態にある当事者・家族の方に対し，同行支援や信頼関係の構築といった対本人型のアウトリーチを主体に支援を実施する。
また，地域資源に積極的に出向き，潜在化するニーズの掘り起こしに努め，早期的・予防的に支援を行う。

(ｱ) 支援者数･･･25世帯（うち家族支援5世帯）　延回数：623回
(ｲ) 支援内容
対象者支援・・・　対象者の多様性を十分に理解し，様々なアプローチ方法を検討し，信頼関係を構築していく。また，活動範囲や視野を広げ対象者の選択肢を増やすことを目的とし，ソーシャルファームでの野菜作り，商業施設や図書館，公園，工場見学等の同行支援を実施。

家族支援・・・・　家族から対象者の状況等を傾聴した中で情報を得ることや家族の困り事も含めた支援を行う。

(ｳ) ひきこもり医師相談会（地域福祉課　精神保健福祉担当と共催）
ひきこもりに悩む当事者・ご家族・支援者の相談を受け，精神科医師が助言・指導を行う。
・実施回数：4回
・相談者数等：実6人（年代：10代 1人，20代 3人，30代 1人，40代 1人）
・対応：要治療（「精神科」受診勧奨・治療継続），アウトリーチ支援継続等

(ｴ) ひきこもり支援チーム定例会（月1回開催）
・参加者：富谷市自立相談支援センター　アウトリーチ支援員，富谷市障がい者等相談窓口相談員，
富谷市多機関協働事業支援員，塩釜保健所黒川支所職員，尚絅学院大学 講師
地域福祉課　障がい保健福祉担当・地域生活支援担当
・内　容：①相談・支援ケースの状況報告及び支援体制・プラン検討
②他機関連携，ひきこもり支援体制整備に関する課題検討など
③「ひきこもりに関する生活状況アンケート調査」を実施し，分析・評価
・個別ケース支援者：43人

④一時生活支援事業
住居を持たない生活困窮者に対して，安定した生活が営めるようになるまでの期間の支援として，宿泊場所及び食事の提供，衣類等の日常生活を営むために必要な物資の貸与又は提供を行う。
・利用実績･･･なし

事業名	③生活保護適正実施推進事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

生活保護業務に必要な環境を整える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 非常勤特別職

(1)配置数及び業務内容　（単位：人）

役職名	人数	業務内容	根拠法令等
富谷市福祉事務所嘱託医	1	・医療扶助の支給に関する各要否意見書の審査 ・受給者に対する指導及び支援に関する専門的判断及び助言等	生活保護法による医療扶助運営要領

(2)生活保護医療要否意見書審査　（単位：件）

年度／種別	件数
R6	488
R5	540
比較 R6-R5	△ 52

2 会計年度任用職員　（単位：人）

役職名	人数	業務内容	根拠法令等
生活保護面接相談員	1	・生活保護の面接相談の受付及び制度説明 ・生活保護申請の受理等	平成12年10月25日付 厚生労働省社会・援護局長通知
被保護者就労支援員	1	・被保護者の就労意欲喚起 ・被保護者の就労に向けた助言・指導等	平成22年9月14日付 厚生労働省社会・援護局長通知

3 医療扶助適正化事業（生活保護診療報酬明細点検業務）
社会保険診療報酬支払基金へ支払った医療費に関する診療報酬明細書（レセプト）について，本事業により内容点検及び縦覧点検を実施し，再審査請求の対象を抽出する。
(1)実施回数･･･4回（6月，9月，12月，3月）
(2)事業実績
点検件数･･･2,071件
うち再審査請求対象件数･･･71件
(3)令和6年度中の過誤納金確定件数及び確定額･･･20件　51,750円

4 団体内統合宛名システム再連携業務

富谷市団体内統合宛名システムが変更になることによる生活保護システム再構築作業を行うもの。

(1)契約ベンダー名･･･北日本コンピューターサービス
(2)改修内容･･･････････生活保護基幹システム改修・環境構築作業
(3)事業費･･･････････862,400円（国補助10/10）

5 生活保護制度改正に伴う生活保護システム改修業務

令和6年度「就労自立給付金のインセンティブ強化」,「被保護世帯の高卒就職者の新生活立ち上げ費用の支給」に関する生活保護システムの改修作業を行うもの。
(1)契約ベンダー名･･･北日本コンピューターサービス
(2)改修内容･･･････････生活保護基幹システム改修・環境構築作業
(3)事業費･･･････････1,733,600円（国補助1/2）

項　目	４５．扶助 （３款４項２目）	担　当	地域生活支援担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－３　地域活動		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 216,324,000	円 174,126,288	円 142,529,293	円	円	円	円 31,596,995

事業名	生活保護扶助事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

生活保護受給者が社会的・経済的・精神的に自立するために生活保護基準に定める生活保護費を支給する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 生活保護援護事務

(1)保護の実施状況　　（単位：世帯，人，‰）

項目＼年度	R6 （R7.3月末現在）	R5 （R6.3月末現在）	比較 R6-R5
受給世帯	73	79	△ 6
受給人員	89	99	△ 10
保護率	1.70	1.89	△ 0.19

（参考）宮城県の保護率　13.99 ‰（令和7年3月現在）

(2)相談件数等　　（単位：件，世帯，人）

年度	相談	新規申請	職権保護	開始		却下取下	廃止		変更（※）	
				世帯	人員		世帯	人員	増員	減員
R6	51	19	0	12	14	7	19	23	0	4
R5	32	9	0	6	8	3	12	12	1	1
比較 R6-R5	19	10	0	6	6	4	7	11	△ 1	3

※変更とは世帯数に変更はないが，出産や転居等に伴う増員や，死亡や転居等に伴う減員により人員数に変更があった場合を示す。受給世帯及び受給人員は月末の該当数。

・開始理由（12）

ケース移管	2	傷病・介護状態	2	仕送りの減少・喪失	4
就労収入の減少	2	預貯金の減少・喪失	1	認知症対応型ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ入居	1

・廃止理由（19）

死亡	9	ケース移管・転出	2	就労収入の増加	2
親類縁者の引取り	1	預貯金判明	1	その他収入の増	2
辞退届の提出	2				

・却下取下理由（7）

境界層措置適用	2	手持金・各種年金により生計維持可能	2
調査拒否	1	住宅ローンがあるため	1
最低生活費が申請者の想定額より低い為	1		

(3)世帯類型別件数

（単位：世帯）

年度／種別	高齢	母子	障害	傷病	その他	合計
R6	47	2	5	6	13	73
R5	52	2	7	4	14	79
比較 R6-R5	△ 5	0	△ 2	2	△ 1	△ 6

世帯分類について（優先度順）

①高齢世帯…65歳以上の者のみの世帯又は65歳以上の者に18歳未満の未婚者が加わった世帯

②母子世帯…65歳未満で配偶者がいない女性かつ18歳未満の自身の子のみの世帯

③障害者世帯…世帯主が障害者加算を受けている又は障害及び知的障害等の心身上の理由により働けない世帯

④傷病世帯…世帯主が入院または在宅患者加算を受けている又は傷病のために働けない世帯

⑤その他世帯…上記の世帯に該当しない世帯

(4) 生活保護費の支出状況

（単位：円）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
生活扶助費等	生活扶助費	37,390,022	39,565,009	△ 2,174,987
	住宅扶助費	21,988,619	23,027,374	△ 1,038,755
	教育扶助費	190,536	248,850	△ 58,314
	生業扶助費	326,981	41,226	285,755
	葬祭扶助費	203,900	199,470	4,430
	（扶助費小計）	60,100,058	63,081,929	△ 2,981,871
	保護施設事務費及び委託事務費	2,332,740	2,207,568	125,172
	【小計】	62,432,798	65,289,497	△ 2,856,699
医療扶助費		84,096,541	92,573,161	△ 8,476,620
介護扶助費		11,285,960	12,584,594	△ 1,298,634
就労自立給付金		33,609	0	33,609
【合　　計】		157,848,908	170,447,252	△ 12,598,344

項　目	４６．社会福祉 （３款１項１目）	担　当	地域生活支援担当

総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　３－３　地域活動

	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算の執行状況	円 356,433,000 （うち繰越分 252,464,000）	円 268,239,544 （うち繰越分 182,371,844）	円 268,239,544	円	円	円	円

事業名	①住民税非課税世帯等物価高騰対策支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)の生活を支援するため，臨時的な措置として実施することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 令和5年度富谷市住民税非課税世帯等におけるこども加算給付金（令和5年12月1日基準日）

(1)対 象 者：令和5年度分の市町村民税が非課税である世帯かつ18歳以下の児童がいる世帯
※世帯員全員が住民税課税者から扶養を受けている場合は対象外

(2)申請期間：令和6年3月15日～令和6年4月30日

(3)給 付 額：対象児童1人につき5万円

(4)給付世帯件数，対象児童数，給付額（※令和7年3月末現在）

・給付世帯数	208	世帯
・対象児童数	357	人
・給付額	17,850,000	円

事業名	②住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)の生活を支援するため，臨時的な措置として実施することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 令和5年度富谷市住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援給付金及びこども加算給付金
（令和5年12月1日基準日）

(1)対 象 者：①令和5年度分の市町村民税均等割のみ課税である世帯
②令和5年度分の市町村民税均等割のみ課税である世帯かつ18歳以下の児童がいる世帯
※①，②いずれも世帯員全員が住民税課税者から扶養を受けている場合は対象外

(2)申請期間：令和6年4月19日～令和6年5月31日

(3)給 付 額：1世帯あたりの給付金 10万円　対象児童1人につきこども加算給付金 5万円

(4)給付世帯件数，対象児童数，給付額（※令和7年3月末現在）

・給付世帯数	803	世帯	※令和5年度実施分の家計急変世帯への追加支給も含むため世帯数及び児童数と給付額に差異あり
・対象児童数	143	人	
・給付額	87,250,000	円	

事業名	③令和6年度　住民税非課税世帯物価高騰対策支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

物価高騰に伴う影響を強く受ける低所得世帯の負担軽減を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 令和6年度富谷市住民税非課税世帯物価高騰対策支援給付金（令和6年6月3日基準日）

(1)対 象 者：①令和6年度分の市町村民税非課税である世帯
②令和6年度分の市町村民税非課税である世帯かつ18歳以下の児童がいる世帯
※①，②いずれも世帯員全員が住民税課税者から扶養を受けている場合は対象外
※①，②いずれも令和5年度非課税世帯給付金または均等割のみ課税世帯給付金の支給を受けている場合は対象外

(2)申請期間：令和6年8月30日～令和6年9月30日

(3)給 付 額：1世帯あたりの給付金 10万円　対象児童1人につきこども加算給付金 5万円

(4)給付世帯件数，対象児童数，給付額（※令和7年3月末現在）

・給付世帯数	384	世帯
・対象児童数	66	人
・給付額	41,700,000	円

事業名	④令和6年度　住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

物価高騰に伴う影響を強く受ける低所得世帯の負担軽減を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 令和6年度富谷市住民税均等割のみ課税世帯物価高騰対策支援給付金（令和6年6月3日基準日）

(1)対 象 者：①令和6年度分の市町村民税均等割のみ課税である世帯
②令和6年度分の市町村民税均等割のみ課税である世帯かつ18歳以下の児童がいる世帯
※①，②いずれも世帯員全員が住民税課税者から扶養を受けている場合は対象外
※①，②いずれも令和5年度住民税非課税世帯給付金または均等割のみ課税世帯給付金の支給を受けている場合は対象外

(2)申請期間：令和6年8月30日～令和6年9月30日

(3)給 付 額：1世帯あたりの給付金 10万円　対象児童1人につきこども加算給付金 5万円

(4)給付世帯件数，対象児童数，給付額（令和7年3月末現在）

・給付世帯数	269	世帯
・対象児童数	50	人
・給付額	29,400,000	円

保健福祉部
健康推進課

項　目	４７．病院誘致 （２款１項５目）	担　当	健康推進担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 615,796,000 （うち繰越分 615,796,000）	円 336,470,715 （うち繰越分 336,470,715）	円	円	円	円 121,075,000	円 215,395,715

事業名	総合病院誘致事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

救急，急性期医療を担う総合病院を誘致することで，市民の生命と健康を守る上での長年かつ喫緊の課題解消を目指します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　用地購入事業執行状況

種別	面積（㎡）	面積割合（%）	金額（円）	契約締結日	対象地権者数	備考
取得済	36,367.38	80.10	1,121,569,978	令和6年2月1日	個人37人 法人3者	【前払分】 金額：785,099,263円 支払完了日：令和6年2月19日 【完了払分】 金額：336,470,715円 所有権移転登記完了日： 令和6年12月12日 支払完了日：令和6年12月24日
未契約	9,044.23	19.90	278,924,050		個人33人	共有地権者33人中30人から，土地売買契約書に記名押印をいただいている状況にあり，残り3人についても交渉継続中である。本部分に係る取得費については，令和7年度予算において，あらためて計上している。
計	45,411.61	100.00	1,400,494,028		個人70人 法人3者	

項　目	４８．国民年金（３款１項２目）	担　当	保険・年金担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,641,000	円 2,291,941	円 2,291,941	円	円	円	円

事業名	国民年金適用対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住民にとって身近な市町村窓口において，国民年金に係る資格得喪，保険料の免除，各種給付の申出の受理及び年金相談について，また，受理した申請書等の日本年金機構への送付について，法定受託事務として行っています。

Ⅱ実施内容及び実績

1　国民年金適用対策事業実施状況

(1) 被保険者加入状況　（単位：人）

区　分	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	被保険者総数
R6	4,360	43	3,899	8,302
R5	4,431	53	4,165	8,649
比較 R6-R5	△ 71	△ 10	△ 266	△ 347

(2) 第１号被保険者資格取得者の内訳　（単位：人）

区　分	適用漏れ者	20歳到達者	2号被保険者からの移行者	その他（3号被保険者からの移行者等）	計
R6	189	546	847	175	1,757
R5	141	541	1,009	206	1,897
比較 R6-R5	48	5	△ 162	△ 31	△ 140

(3) 被保険者の異動状況　（単位：人）

区　分	取　得	転　入	転　出	喪　失	計
R6	2,098	282	319	2,391	5,090
R5	2,309	324	358	2,459	5,450
比較 R6-R5	△ 211	△ 42	△ 39	△ 68	△ 360

※取得・喪失 ⇒ 20歳到達，厚生年金離脱での資格取得や厚生年金加入などで資格喪失したもの。
※転入・転出 ⇒ 富谷市への転入，富谷市からの転出に伴う住所変更により資格異動したもの。

(4) 国民年金受給状況　（単位：人，円）

区　分		R6	R5	比較 R6-R5
老齢年金	受給者	42	51	△ 9
	金　額	13,837,404	15,867,498	△ 2,030,094
老齢基礎年金	受給者	11,662	11,481	181
	金　額	8,364,400,198	7,982,048,344	382,351,854
障害年金	受給者	7	7	0
	金　額	6,713,025	6,538,950	174,075
障害基礎年金・拠出	受給者	313	309	4
	金　額	286,736,900	275,502,200	11,234,700
障害基礎年金・福祉	受給者	284	285	△ 1
	金　額	261,415,225	255,315,950	6,099,275
遺族基礎年金	受給者	112	117	△ 5
	金　額	90,902,902	91,520,598	△ 617,696
寡婦年金	受給者	3	3	0
	金　額	1,354,050	1,319,204	34,846
老齢福祉年金	受給者	0	0	0
	金　額	0	0	0
合　計	受給者	12,423	12,253	170
	金　額	9,025,359,704	8,628,112,744	397,246,960

（数値は日本年金機構提供）

項　目	４９．保健衛生総務　（４款１項１目）	担　当	健康推進担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－２　健康･保健 １－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 146,593,000	円 132,174,635	円 5,033,642	円 337,618	円	円 5,801,500	円 121,001,875

事業名	①保健衛生総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

1　課内事務費・備品等の適正な管理を行います。
2　各団体への運営支援及び連携を図るために各種負担金の交付を行います。
3　がん患者等の治療と就労や社会参加の両立を支援し，療養生活の質の向上，経済的負担の軽減を図ります。
　骨髄提供者（ドナー）の負担を軽減し，骨髄又は末梢血幹細胞の移植とドナー登録の推進を図ります。
　若年がん患者の在宅療養の充実のため，在宅福祉サービス費用の一部を助成し，患者や家族の負担軽減を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　課内の事務費及び備品の管理を行い，円滑な事務事業及び保健事業を実施した。

2　各種団体への負担金交付　（単位：円）

区　分	R6	R5	比較 R6-R5
黒川地区栄養士研究会	4,500	3,000	1,500
宮城県食生活改善推進員協議会	0	34,800	△ 34,800
宮城ハンセン協会	3,200	4,200	△ 1,000
宮城県栄養士設置市町村連絡協議会	9,000	9,000	0
黒川地区地域医療対策委員会	0	0	0
宮城県保健師連絡協議会	18,000	18,000	0

3　がん患者等医療用補正具（医療用ウィッグ・乳房補正具）購入助成・骨髄バンクドナー助成・
　若年がん患者在宅療養支援

（単位：件，円）

区　分		R6	R5	比較 R6-R5
がん患者等医療用補正具購入助成(※1)	助成件数	15	17	△ 2
	助成額	275,302	307,290	△ 31,988
骨髄バンクドナー助成	助成件数	1	0	1
	助成額	140,000	0	140,000
若年がん患者在宅療養支援(※2)	助成件数	0		
	助成額	0		

※1　令和5年10月より，乳房補正具及びがん以外の疾患等による医療用ウィッグを追加
※2　令和6年度より事業開始

事業名	②健康づくり推進協議会運営事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市健康推進計画の策定・計画の見直しや進捗管理，市民の健康づくりに関する推進方針や方法等について協議を行い，健康推進計画の目標達成に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1　健康づくり推進協議会
(1)富谷市健康推進計画の進捗管理及び健康づくりの取り組みに関する事項について協議を行った。令和6年度をもって同計画が計画期間満了となるため，第2期富谷市健康推進計画の策定に関する事項について協議を行った。
(2)委員数：15人

(3) 令和6年 7月 4日　富谷市健康推進計画の概要及び進捗について，令和5年度健康づくり推進協議会等の実施報告及び令和6年度健康づくり推進協議会等の実施計画（案）について，令和5年度富谷市健康推進計画最終評価に係る住民健康意識アンケート調査の報告について
令和6年10月 7日　第2期富谷市健康推進計画骨子案について
令和6年12月17日　第2期富谷市健康推進計画素案について
令和7年 2月 3日　令和6年度健康推進計画の重点取組について，第2期富谷市健康推進計画最終案について

2　健康づくり推進ネットワーク会議
(1) 健康づくりに関する施策を計画的かつ効果的に推進していくため，市の健康課題の共有や課題への対応等について協議。令和6年度は第2期富谷市健康推進計画の策定に向けて，内容の協議等を行った。
(2) 委員数：13人
(3) 令和6年 8月 7日　富谷市健康づくり推進ネットワーク会議について，事業評価シートについて（令和5年度実績報告），第2期富谷市健康推進計画骨子案について
令和6年10月30日　第2期富谷市健康推進計画素案について
令和7年 2月28日　令和6年度実績報告，事業評価シートについて（令和6年度実績報告），第2期富谷市健康推進計画について，令和7年度に向けた事業展開の検討

事業名	③献血推進事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

医療上必要な血液の安定供給のために，市民に対する献血思想の普及・理解を深め，献血者の確保に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき，宮城県で定めている目標値達成に向けて血液センターと協働し，献血実施による献血者の確保及び推進を図った。目標人数を達成することはできなかったが，新たな企業の協力もあり，安定的な献血者数の確保ができている。

1　献血の実施状況

区　分		R6	R5	比較 R6-R5
対象人口（人）		32,159	32,091	68
受付人数（人）		1,816	1,821	△ 5
献血者数(人) ※採血できた方	200ml	30	17	13
	400ml	1,601	1,592	9
	計	1,631	1,609	22
目標人数（人）		1,833	1,614	219
目標達成率（%）		89.0	99.7	△ 10.7
献 血 率　（%）		5.1	5.0	0.1
実施回数　（回）		40	35	5
実施事業所数（か所）		10	8	2

※対象人口は，16～64歳の住民基本台帳人口（各年年度末現在）
※献血率 ＝ 献血者数 ÷ 対象人口
※目標値は，血液製剤の安定供給を確保し，献血受入を円滑に推進するために，宮城県・赤十字血液センター・東北ブロック血液センターで協議し，決定される。

事業名	④食育推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

食育推進計画に基づき，地域の食を通じて，生涯にわたり豊かな心とからだを育むことを目的とし，食育の推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　食育推進会議
(1) 食育推進計画をもとに，子どもとその家族に向けた食育や地域の「食」を活用した食育の推進等に関する事項について審議を行った。また，食育推進計画最終評価に係る食生活等に関するアンケート調査項目について検討を行った。
(2) 委員数：14人
(3) 令和6年7月16日　令和5年度食育推進事業実施報告，令和6年度食育推進方針（案）について等
令和7年2月 7日　令和6年度食育推進事業実施報告，最終評価アンケート調査項目について等

2　食育推進連携会議

(1) 食育推進事業の推進に関わる庁内関係課における情報共有及び連携による事業を行った。

(2) 委員数：12人

(3) 令和6年6月27日　第3期富谷市食育推進計画及び中間評価，令和6年度食育推進方針（案）について等
令和7年3月11日　令和6年度第2回食育推進会議の実施報告，令和7年度食育推進方針(案)について意見交換等

3　食育推進事務局連絡会議

(1) 令和6年7月12日　第1回富谷市食育推進会議について
令和7年2月 4日　第2回富谷市食育推進会議について

4　食育推進事業

地場産品の認知度向上を目的に，デジタル教材として農家の方へのインタビュー動画を撮影・編集した。また，令和5年度から継続して，朝食摂取率向上や子ども自身が朝食を考え作ることを目的に，オリジナルおにぎり，パンを考え作るクッキングチャレンジを小学生対象に実施した。併せて，郷土料理の伝承を目的に世代間交流事業や，地域の食を活用した食育を目的に，植（食）育「学ぼう食べよう」教室などを実施した。その他，通年に渡って『食育の日』や，各課と連携した『食育通信リレー』をSNSにて情報発信した。

（単位：回，人）

事業名	R6		R5		比較 R6-R5	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
植(食)育教室	1	15	2	38	△ 1	△ 23
世代間交流事業	1	12	1	12	0	0
クッキングチャレンジ	1	51	1	65	0	△ 14
デジタル教材作成(R6～)※1	2	-	-	-	-	-
SNSによる啓発	23	-	23	-	0	-

※1：動画を2本作成した

事業名	⑤熱中症対策

Ⅰ事業の趣旨（目的）

熱中症による死亡や重症化につながる熱中症リスクの低減につなげることを目的とし，熱中症特別警戒アラートの運用期間中，熱中症予防の啓発及び指定暑熱避難施設を開設します。

Ⅱ実施内容及び実績

(1)運用（実施）期間　　令和6年6月17日(月)～令和6年10月23日(水)

(2)指定暑熱避難施設の開設　※企画政策課と連携して実施

・市内公共施設10か所，民間施設2か所を指定暑熱避難施設として指定・運用した。

・指定暑熱避難施設の周知用ポスター及びのぼり旗は，包括的連携協定に基づき大塚製薬株式会社より提供を受けた。

(3)周知・啓発活動

市公式ホームページ及びLINEにて，熱中症予防及び指定暑熱避難施設の周知・啓発に関する情報発信を行った。

事業名	⑥黒川地域行政事務組合（病院運営）負担金事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

公立黒川病院の維持管理のための負担金支出事務を行います。

Ⅱ実施内容及び実績

1　黒川地域行政事務組合負担金（病院事業会計）　（単位：円）

区　分	R6	R5	比較 R6-R5
負担金	46,169,000	46,499,000	△ 330,000

項　目	５０．予防　（４款１項２目）	担　当	健康推進担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－２　健康・保健 １－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 261,755,000	円 247,916,224	円 2,356,844	円 3,502,000	円	円 36,629,627	円 205,427,753

事業名	①住民検診事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

がん検診等の必要性について各種事業等で啓発するとともに，受診環境を整え，疾患の早期発見・早期治療につなげ，市民の健康保持・増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　各種検診受診状況　（単位：人）

検診名	対象者区分		R6 対象者数	R6 受診者数	R6 受診率	R5 対象者数	R5 受診者数	R5 受診率	比較 R6-R5 受診者数	比較 R6-R5 受診率	備考
健幸35	35～39歳			220			197		23		
健康増進法健診	生活保護者（40歳以上）			14			8		6		
後期高齢者健診	後期高齢者医療被保険者		5,667	2,423	42.8%	5,266	2,187	41.5%	236	1.3%	
胃がん検診	30歳以上		36,631	3,482	9.5%	36,395	3,667	10.1%	△ 185	△0.6%	
子宮頸がん検診	頸部	20歳以上女性	21,162	5,174	24.4%	20,948	4,928	23.5%	246	0.9%	
	再掲 がん検診推進事業相当事業	20歳※H26から20歳に限定	281	39	13.9%	294	34	11.6%	5	2.3%	H26より独自事業
		25歳※R1から25歳を拡充	201	41	20.4%	197	43	21.8%	△ 2	△1.4%	
	体部	頸部受診者のうち医師判断		77			88		△ 11		
乳がん検診	30歳以上女性	※R5から40歳以上隔年実施	18,808	2,891	15.4%	11,156	2,210	19.8%	681	△4.4%	
	再掲 がん検診推進事業相当事業	40歳※H26から40歳に限定	369	107	29.0%	375	95	25.3%	12	3.7%	H26より独自事業
結核検診	40歳以上		31,228	6,977	22.3%	30,953	6,874	22.2%	103	0.1%	
肺がん検診	40歳以上		31,228	6,977	22.3%	30,953	6,874	22.2%	103	0.1%	
	喀痰細胞診	H30まで希望者 R1から喫煙指数600以上		490			426		64		
大腸がん検診	30歳以上		36,631	7,219	19.7%	36,395	7,232	19.9%	△ 13	△0.2%	
肝炎ウイルス検査	40歳		662	130	19.6%	687	139	20.2%	△ 9	△0.6%	
	41～74歳（過去未検者）			32			41		△ 9		
前立腺がん検診	50歳以上男性		10,991	2,549	23.2%	10,717	2,546	23.8%	3	△0.6%	
脳検診	40～75歳(5歳毎)	※R2から75歳を拡充		383			462		△ 79		
成人歯周疾患健診	20～70歳(10歳毎)	※R6から20,30歳を拡充	3,978	240	6.0%	2,984	190	6.4%	50	△0.4%	
骨粗しょう症検診	40～70歳の女性（5歳毎）		2,604	542	20.8%	2,534	581	22.9%	△ 39	△2.1%	
合　計				39,820			38,650		1,170		

【参考】

特定健康診査	富谷市国保加入者（40～74歳）	5,981	3,373	56.4%	6,288	3,454	54.9%	△ 81	1.5%	国保事業

※対象者　がん検診：　各年4月1日現在年齢別人口統計表の対象年齢

後期健診：　後期高齢者医療広域連合会へ提出する実績報告書に基づく

上記以外：　受診票発送数または基準日時点抽出

2　夜間休日検診実施状況　　（単位：日）

検診名			R6	R5	比較 R6-R5
特定健康診査等	全検診日数		28 (28)	28 (28)	0 (0)
	再掲	夜間検診日数	5 (5)	5 (5)	0 (0)
		土日検診日数	5 (5)	5 (5)	0 (0)
胃がん検診	全検診日数		26 (36)	25 (38)	1 (△2)
	再掲	夜間検診日数	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		土日検診日数	5 (7)	5 (6)	0 (1)
乳がん検診	全検診日数		14 (17)	13 (16)	1 (1)
	再掲	夜間検診日数	4 (5)	4 (5)	0 (0)
		土日検診日数	2 (2)	2 (2)	0 (0)

※（　）内は実施会場数

事業名	②健康推進員育成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

効果的な健康づくり事業を推進し，市民の健康意識の普及・向上及び健康の保持増進を図るため，健康推進員を育成します。

Ⅱ実施内容及び実績

効果的な健康づくり事業を推進し，市民の健康意識の普及・向上及び健康の保持増進を図るために健康推進員定例研修会を実施し，健康推進員の育成に努めた。

1　健康推進員定例研修会　　（単位：回，人）

年度	回数	参加者延べ人数	1回あたり参加者数	参加率
R6	8	315	39	70.3%
R5	8	336	42	71.2%
比較 R6-R5	0	△ 21	△ 3	△0.9%

事業名	③感染症予防事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

1　予防接種法に基づき，感染症予防及び公衆衛生の観点より，高齢者におけるインフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス予防接種・肺炎球菌予防接種の助成を実施します。
2　予防接種法に基づき，成人男性の風疹にかかる追加的対策について，円滑な実施に努めます。
3　新型コロナウイルス感染症等，新たな感染症の蔓延防止に努めます。
4　帯状疱疹の発症予防及び健康の保持増進への寄与を目的とし，帯状疱疹ワクチンによる任意予防接種の一部助成を実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　高齢者インフルエンザ対策
(1) 対象者：接種日に，富谷市に住所を有する方で，下記のいずれかに該当する方
①65歳以上
②60～64歳で，心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害等級1級相当の障がいを有する方
※①の対象者数基準日：各年度末
(2) 接種助成額：接種にかかった金額から自己負担額（1,500円）を差し引いた額を助成
※生活保護世帯の方は接種費用全額助成

（単位：人）

年度	対象者数	接種者数	接種率
R6	12,047	5,813	48.3%
R5	11,887	6,169	51.9%
比較 R6-R5	160	△ 356	△3.6%

2　高齢者肺炎球菌感染対策

(1) 対象者：接種日に富谷市に住所を有する方で，下記のいずれかに該当する方

①65歳の方

②60～64歳で，心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害等級1級相当の障がいを有する方

※①の対象者数基準日：年度末

※65歳から100歳までの5歳刻み年齢を対象とした国の経過措置は令和6年3月31日で終了

※対象者数:各年度の受診票等発送者数

(2) 接種助成額：接種にかかった金額から自己負担額（4,000円）を差し引いた額を助成

※生活保護世帯の方は接種費用全額助成

（単位：人）

年度	対象者数	接種者数	接種率
R6	540	161	29.8%
R5※	1,542	381	24.7%
比較 R6-R5	△ 1,002	△ 220	5.1%

※R5まで国の経過措置あり

3　風しんの追加的対策

(1) 対象者：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性（R7.3.31時点 6,771人）

（単位：人）

年度	国保連合会審査月	無料クーポン券発送者数	抗体検査受診者数			接種者数	抗体検査受診率	予防接種率
				陽性	陰性			
R6	R6.4～R7.3	4,081	156	130	26	34	3.8%	130.8%
R5	R5.4～R6.3	4,258	166	130	36	34	3.9%	94.4%

4　帯状疱疹ワクチン任意予防接種費用助成事業

(1) 対象者：下記のすべてに該当する方

①接種日時点に富谷市民かつ50歳以上であること

②令和6年3月1日以降に予防接種を受けた方で，過去に同事業による助成を受けていないこと

※①の対象者数基準日：年度末

(2) 接種助成額：①乾燥弱毒生水痘ワクチン（生ワクチン）1回のみ　上限4,000円

②乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（不活化ワクチン）2回まで　1回ごと上限10,000円

（単位：人，円）

年度	接種者延べ人数			助成額		
	生ワクチン	不活化ワクチン	合計	生ワクチン	不活化ワクチン	合計
R6	119	289	408	476,000	5,560,000	6,036,000
R5※	18	6	24	72,000	60,000	132,000
比較 R6-R5	101	283	384	404,000	5,500,000	5,904,000

※令和6年3月より開始

5　高齢者新型コロナウイルス対策　　※令和6年度より定期接種化

(1) 対象者：接種日に富谷市に住所を有する方で，下記のいずれかに該当する方

①65歳以上

②60～64歳で，心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害等級1級相当の障がいを有する方

※①の対象者数基準日：各年度末

(2) 接種助成額：接種にかかった金額から自己負担額（3,000円）を差し引いた額を助成

※生活保護世帯の方は接種費用全額助成

（単位：人）

年度	対象者数	接種者数	接種率
R6	12,047	1,693	14.1%

6　予防接種健康被害調査委員会

予防接種健康被害救済制度の申請内容について，予防接種と健康被害の状況を医学的立場から判断する資料を正確に収集することや，必要と考えられる場合の特殊な検査等の実施の助言を行うもの。

（単位：回，件）

年度	開催回数	協議件数	うち認定件数	備考
R6	1	1	0(進達中)	新型コロナウイルスワクチン接種関連
R5	1	1	1	新型コロナウイルスワクチン接種関連
比較 R6-R5	0	0	△1	

7　予防接種健康被害給付費の支給

予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合，その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは，市町村が医療費等についての給付を行うもの。

（単位：人，円）

年度	ワクチン種別	人数	認定内容	支給総額
R6	新型コロナウイルスワクチン	2	医療費・医療手当	1,350,844
R5	新型コロナウイルスワクチン	2	医療費・医療手当	141,880
比較 R6-R5		0		1,208,964

8　感染症予防対策・啓発等

区　分	実施内容
チラシ・広報誌等による周知啓発	各種予防接種（風しん，高齢者インフルエンザ，高齢者新型コロナウイルス，高齢者肺炎球菌，帯状疱疹ワクチン）の案内，新型コロナウイルス・インフルエンザ等の注意喚起に関する内容について，広報誌・ＳＮＳ・チラシ配布等を通じて周知啓発を図った。

事業名	④黒川地区休日当番医事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の休日診療へ対応するため，富谷市と黒川郡３町村が黒川医師会に休日急患診療業務を委託します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　休日当番医利用者数

（単位：人，日）

区　分	R6	R5	比較 R6-R5
利用者数	1,407	1,370	37
診療日数	72	73	△ 1

事業名	⑤健康づくり事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の健康意識の向上及び健康の保持増進を図り，あらゆる世代の住民が生涯にわたって健やかに暮らすことができるよう，健康づくりに関する知識の周知啓発や健康づくり事業を実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　健康教育・健康相談

(1) 地区活動支援

健康推進計画及びデータヘルス計画等の分析結果に基づき，市の健康課題である高血糖・高血圧等の生活習慣病やフレイル予防などをテーマとし，健康推進員と共に健康教室や啓発活動を実施した。

※地区健康教室開催状況　（単位：回，人）

区　分	R6		R5		比較 R6-R5	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
回数・人数	11	189	11	230	0	△ 41

(2) 健康づくり啓発事業　（単位：回，人）

区　分	R6		R5		比較 R6-R5	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
回数・人数	4	489	5	1,571	△ 1	△ 1,082
内　容	①とみや市民公開講座（参加人数：68人） 富谷市では糖尿病の医療費が高額となっており，歯周病と糖尿病は相互に影響を及ぼすことを踏まえ，市民向けの歯の健康と生活習慣病の関係性および健康な食生活を支えるためのオーラルフレイル予防の重要性をテーマに実施した。 ②知ってお得な健康情報＆塩ecoキャンペーン（参加人数：193人） 「高血圧＆高血糖予防」をテーマとして，JCHO仙台病院・仙台白百合女子大学・全国健康保険協会宮城支部・宮城県と共催し，健康相談や各種測定等を実施した。 ③謎解きウォークラリー（参加人数：210人，18世帯） 健康づくり無関心層を対象に，いつでも誰でも参加できるポピュレーションアプローチ事業として，運動習慣の確立につながるきっかけづくりを目的に，ウォークラリーを実施した。 ④シルバー人材センター健康教室（参加人数：18人） シルバー人材センターの女性会員を対象に，健診結果の振り返りと自身の健康状態を知り，健康意識の向上を目指すことを目的に，生活習慣病の予防に関する講話を実施した。 ⑤その他 ・高血圧＆高血糖予防PRキャンペーン 宮城県赤十字血液センター協力のもと，献血協力者に高血圧・高血糖予防に関する啓発資料の配布を行い，周知啓発に努めた。 ・幅広い世代に対しての普及啓発の実施 広報誌・SNS等の活用，関係各課・健康推進員等との連携のもと，健康づくりに関する知識，情報について普及啓発を図った。					

(3) 健康づくり事業

日常生活の中で運動を始めるきっかけづくりの提供を目的に，より多くの市民がさまざまな選択を行うことができるよう，実施場所，プログラムや種類などを検討し，柔軟運動・有酸素運動・筋力トレーニングを基本とした運動講習を実施した。

（単位：回，人）

会場	R6		R5		比較 R6-R5	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
富谷中央公民館	4	78	3	53	1	25
あけの平公民館	2	37	3	57	△ 1	△ 20
東向陽台公民館	3	58	3	59	0	△ 1
日吉台公民館	3	42	3	58	0	△ 16
成田公民館	3	59	3	50	0	9
富ケ丘公民館	3	59	3	61	0	△ 2
合計	18	333	18	338	0	△ 5

(4) 健康づくり活動支援

地域で健康づくりを目的とした活動を行っているグループに対して，グループ活動の周知や関係機関との調整等，活動運営に関わる支援を実施した。

（単位：件，回，人）

R6			R5			比較 R6-R5		
支援団体数	支援回数	実支援者数	支援団体数	支援回数	実支援者数	支援団体数	支援回数	実支援者数
1	24	29	1	23	31	0	1	△ 2

(5)まちかど健康ラボ　※令和6年度新規

令和6年7月に国立大学法人東北大学，宮城県眼科医会および富谷市による「暮らしに寄りそう健康未来社会への取組み」に向けた連携・協力に関する協定を結び，イオン富谷店内に買い物ついでに簡易な健康チェックが受けることができる「まちかど健康ラボ」がオープンしたことから，市民の健康意識の向上に向け，様々な事業を通して周知等を行った。

（単位：人）

実績	R6
まちかど健康ラボ利用者数	8,259

※令和6年7月オープン

事業名	⑥高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

高齢者の身体的，精神的及び社会的な特性を踏まえ，効果的かつ効率的で，高齢者一人ひとりの状況に応じた細やかな高齢者保健事業を展開することにより，健康寿命の延伸を図ることを目的とします。なお，本事業は宮城県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

令和5年度より庁内外の関係機関との連携のもと事業を開始し，令和6年度も引き続き，富ケ丘・日吉台圏域にてハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチを実施した。

1　ハイリスクアプローチ：健康状態不明者対策

1年間のうちに一度も医療機関受診，健診受診のない者を抽出し，訪問等での身体や生活状況等の確認を行い，必要に応じて医療や介護等のサービスへつなぐもの。

(1) 対象者：富ケ丘・日吉台圏域の後期高齢者で，令和5年度に医療機関受診，健診受診がない者
（介護保険等のサービスを受けているものを除く）

(2) 実績

（単位：人）

年度＼対象者		内訳					
		面談・電話等により直接介入した方		レセプト等による確認			本人意向により未送付
			うち医療等サービスへつながった方	医療・健診受診	要介護認定	地域包括支援センターによる支援	
R6	16	12	5	2	0	1	1
R5	23	12	9	6	3	2	-
比較 R6-R5	△ 7	0	△ 4	△ 4	△ 3	△ 1	1

2　ポピュレーションアプローチ：通いの場への積極的介入

5回コースのフレイル予防教室を4会場で実施し，体成分測定や体力測定の導入により，自身の体の状態や取組の効果の見える化を図り，行動変容へつなげるもの。

(1) 対象者：富ケ丘・日吉台圏域の後期高齢者のうち，後期高齢者健診で歩行速度の低下がみられると回答した方。

(2) 内　容：【1回目】体成分測定，体力測定，フレイルについてのミニ講話
【2回目】運動講座及び栄養講座
【3回目】運動講座及びオーラルフレイル予防講座
【4回目】運動講座及び生活習慣病重症化予防講座
【5回目】体成分測定，体力測定（効果測定）

※令和6年度より内容変更あり

(3) 実績

<R6>　（単位：人）

実施回数／会場	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	延べ人数
富ケ丘公民館①	21	18	18	18	20	95
日吉台公民館	11	9	11	8	10	49
イオンモール富谷	16	12	9	15	11	63
富ケ丘公民館②	18	17	18	19	20	92
合計	66	56	56	60	61	299

※R6はアウトカム等を明確にするため，実施方法・回数，内容を見直し

<R5>　（単位：人）

実施内容／通いの場	身体フレイル予防	オーラルフレイル予防	生活習慣病重症化予防	フレイル予防全般	計
富ケ丘北部ゆとりすとサロン	20	21	25	22	88
富ケ丘南部ゆとりすとサロン	28	29	28	29	114
日吉台ゆとりすとクラブ	10	17	15	20	62
鷹乃杜ゆとりすとクラブ	15	15	12	19	61
杜の茶屋	7	8	7	7	29
合計	80	90	87	97	354

項　目	５１．新型コロナウイルスワクチン接種 （４款１項６目）	担　当	健康推進課
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－２　健康･保健 １－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 6,881,000 （うち繰越分 6,881,000）	円 2,415,693 （うち繰越分 2,451,693）	円 2,415,693	円	円	円	円 0

事業名	①新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民への新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に推進するため，必要な体制整備を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

令和5年度までの新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種に係る履歴管理のためのシステム改修のほか，接種終了に伴う不要医薬品等の廃棄を実施した。

事業名	②新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民への新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

令和5年度までの新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種に関して，月遅れ請求分について支払委託機関への支払を行った。

項　目	５２．国民健康保険 （国民健康保険特別会計）	担　当	保険・年金担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 4,084,513,000	円 4,078,082,732	円 10,804,000	円 2,889,900,377	円 0	円 938,687,224	円 238,691,131

事業名	国民健康保険事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

平成30年度より国民健康保険は都道府県単位化となり，市町村に加えて県も国保の財政運営を担うこととなりました。
市保険者として，これまでどおり国民健康保険の資格管理，各種保険給付，保険税の賦課・徴収など市民に身近な業務についての役割を担うとともに，国保財政については，「宮城県国民健康保険運営方針」に基づき，宮城県と連携のもと，将来を見据え健全な財政運営を図ります。
また，国保加入者の健康保持，疾病予防を積極的に促進するため，「特定健康診査等実施計画」及び「データヘルス計画」を基に効果的かつ効率的な保健事業を行い，健康保持増進及び医療費適正化に努めるとともに，保険者努力支援制度の評価項目達成へ向けた取り組みを強化します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　国民健康保険加入状況について

（単位：人，世帯）

項目／年度	人　口	世帯数	国保世帯数	被保険者数	前期高齢者	加入率（対世帯）	加入率（対人口）	対前年世帯数伸率	対前年被保険者伸率
R6	52,411	20,817	4,714	7,140	3,715	22.6%	13.6%	△2.1%	△4.0%
（年度平均）			4,798	7,370	3,867	23.0%	14.1%	△2.1%	△3.9%
R5	52,378	20,543	4,816	7,437	3,890	23.4%	14.2%	△1.9%	△3.6%
（年度平均）			4,902	7,672	4,043	23.9%	14.6%	△2.8%	△4.2%
比較 R6-R5	33	274	△ 102	△ 297	△ 175	△0.8%	△0.6%	△0.2%	△0.4%
			△ 104	△ 302	△ 176	△0.9%	△0.5%	0.7%	0.3%

（単位：人）

被保険者増減内訳								
増	転　入	社保離脱	生保廃止	出　生	後期高齢者離脱	その他	計
	151	1,443	11	10	0	118	1,733
減	転　出	社保加入	生保開始	死　亡	後期高齢者加入	その他	計
	228	1,080	4	55	529	134	2,030
差引	△ 77	363	7	△ 45	△ 529	△ 16	△ 297

国保の被保険者数は7,140人と令和5年度から297人の減，世帯数は4,714世帯と102世帯の減，加入率（対人口）は13.6%と0.6ポイントの減で近年減少傾向となっている。
増加の主な理由としては，社会保険離脱（363人の増）であり，減少の主な理由としては後期高齢者医療制度への移行（529人の減）によるものとなっている。

2　保険給付の状況について

(1) 療養の給付

①費用額等の状況

（単位：人，件，日，円）

区分／年度	人　数	件　数	日　数	費　用　額	1人当たり受診件数	1件当たり日　数	1日当たり費用額
R6	7,370	140,156	154,731	3,193,466,455	19.0	1.1	20,639
R5	7,672	142,273	159,496	3,258,871,543	18.5	1.1	20,432
比較 R6-R5	△ 302	△ 2,117	△ 4,765	△ 65,405,088	0.5	0.0	207
	△3.9%	△1.5%	△3.0%	△2.0%	2.7%	0.0%	1.0%

②療養の給付に係る一人当たり費用額の推移　（単位：円）

区分／年度	費　用　額	対前年伸率
R6	433,306	2.0%
R5	424,775	4.3%
比較 R6-R5	8,531	△2.3%

③療養給付の診療別状況

（単位：円）

区分／年度	入院	入院外	歯科	調剤	食事療養等	訪問看護	計
R6	1,190,056,685	1,128,741,530	194,724,020	602,004,630	46,891,640	31,047,950	3,193,466,455
R5	1,188,759,120	1,163,257,299	199,900,140	626,910,340	47,521,464	32,523,180	3,258,871,543
比較 R6-R5	1,297,565	△ 34,515,769	△ 5,176,120	△ 24,905,710	△ 629,824	△ 1,475,230	△ 65,405,088

(2) 療養費

①費用額等の状況

（単位：件，円）

区分／年度	件　数	費　用　額	対前年　件数伸率	対前年　費用額伸率
R6	2,607	21,157,848	△1.2%	△3.8%
R5	2,639	21,991,810	△10.0%	△3.7%
比較 R6-R5	△ 32	△ 833,962	8.8%	△0.1%

(3) 高額療養費

①支給額等の状況

（単位：件，円）

区分／年度	件　数	支　給　額	対前年　件数伸率	対前年　支給額伸率
R6	6,526	358,363,546	0.5%	3.5%
R5	6,492	346,338,163	2.7%	0.2%
比較 R6-R5	34	12,025,383	△2.2%	3.3%

(4) 出産育児一時金

①支給額等の状況

（単位：件，円）

区分／年度	件　数	支　給　額	対前年　件数伸率	対前年　支給額伸率
R6	11	5,500,000	△8.3%	△8.3%
R5	12	6,000,000	9.1%	30.2%
比較 R6-R5	△ 1	△ 500,000	△17.4%	△38.5%

(5) 葬祭費

①支給額等の状況

（単位：件，円）

区分／年度	件　数	支　給　額	対前年　件数伸率	対前年　支給額伸率
R6	48	2,400,000	4.3%	4.3%
R5	46	2,300,000	△14.8%	△14.8%
比較 R6-R5	2	100,000	19.1%	19.1%

(6) 一部負担金等免除

①東日本大震災（原発）分

（単位：件，日，円）

区分／年度	件　数	日　数	費　用　額	免　除　額
R6	128	130	2,550,066	728,247
R5	141	102	1,260,300	340,578
比較 R6-R5	△ 13	28	1,289,766	387,669

保険給付費の状況は，療養給付費全体で費用額が31億9,347万円となり，対前年度比で6,541万円（2.0%）の減となり，療養の給付に係る1人当たり費用額では，8,531円（2.0%）の増となっている。

高額療養費については，6,526件，3億5,836万円と，対前年度比では件数で34件（0.5%）の増，支給額で約1,203万円（3.5%）の増となった。

また，東日本大震災による原発指定地域からの避難者に対する一部負担金等免除を引き続き行った。

3　特定健康診査等・疾病予防について

(1) 特定健康診査等

①特定健康診査実施状況

富谷市国保加入者の40～74歳までの被保険者を対象に，市内6公民館，全28日間（うち，土日健診5日間，夜間健診5日間）で集団健診を実施した。また，集団健診実施期間中に受診できなかった方向けに，黒川地域内指定医療機関での個別健診を，9月の1か月間実施した。2月からは事業所健診等を受診した国保加入者に対しみなし健診を導入した。

令和5年度に策定した第4期特定健康診査等実施計画の初年度となる令和6年度特定健康診査の受診率は56.4%となり，前年度より1.5ポイント増加した。しかしながら，計画の目標値である60.0%には到達できず，目標を達成することはできなかった。受診率については，新型コロナウイルス感染症流行以前の状況に達しておらず，今後受診率向上に向けた取組みの検討が必要である。

（単位：人）

区分／年度	対象者数	受診者数				受診率	目標値	達成率
		集団健診	個別健診	計	(他保)			
R6	5,981	3,359	14	3,373	(16)	56.4%	60.0%	94.0%
R5	6,288	3,443	11	3,454	(17)	54.9%	65.0%	84.5%
比較 R6-R5	△ 307	△ 84	3	△ 81	(△1)	1.5%	△5.0%	9.5%

※対象者数，受診者数，受診率については，法定報告と異なり暫定値

※目標値については，第3期・4期特定健康診査等実施計画の目標率（段階的年度別目標設定値）を記載

②特定保健指導実施状況

特定保健指導の実施率向上にむけて，健診当日の保健指導初回面談の分割実施（暫定的な行動計画の策定）を，令和5年度の12日間から18日間に拡大した。健診当日に初回面談を行った者には，検査結果が全て揃った後，電話等により2度目の保健指導（行動計画の修正・完成）を実施した。さらに，従来の方法により市内6公民館，全11日間（うち土日開催3日間）にて初回面談を実施した。また，申込の利便性を向上させるため，令和5年度から継続のハガキによる申込に加え，電子申請による申込を導入した。実施率は25.4%と前年度から5.3ポイント増加した。

（単位：人）

区分／年度	動機付け支援			積極的支援			計			目標値	達成率
	対象者数	実施者数	実施率	対象者数	実施者数	実施率	対象者数	実施者数	実施率		
R6	360	100	27.8%	109	19	17.4%	469	119	25.4%	30.0%	84.7%
R5	377	80	21.2%	130	22	16.9%	507	102	20.1%	60.0%	33.5%
比較 R6-R5	△ 17	20	6.6%	△ 21	△ 3	0.5%	△ 38	17	5.3%	△30.0%	51.2%

※対象者数，実施者数，実施率については，法定報告と異なり暫定値

※目標値については，第3期・4期特定健康診査等実施計画の目標値（段階的年度別目標設定値）を記載

③特定健診受診者フォローアップ事業

特定健康診査の結果，受診勧奨判定値と判定されたものに者に対し受診勧奨を行い，適切な受診につなげることにより，重篤な合併症の発症を予防するもの。なお，下記に該当する者に対しては，ハイリスク者として訪問・通知等による受診勧奨を行った。

＜対象者選定条件＞

ア リスクあり：受診勧奨判定値（D判定）がある者。〈表1〉

イ ハイリスク：アに該当する者のうち，医療機関未受診であり，優先的に受診勧奨する必要があると思われる者。〈表2〉

1） 血圧，HbA1c，LDL検査の３所見すべてが受診勧奨値（D判定）の者。

2） 下記のうち１つでも該当する者。

(a) 血圧　160/100　mmHg以上

(b) HbA1c　7.0%以上

(c) LDLコレステロール値　180mg/dl以上

＜表1：リスクありの者＞

（単位：人）

項目／年度	該当者数
R6	1,992
R5	2,052
比較 R6-R5	△ 60

＜表2：ハイリスクの者の受診率＞

（単位：人）

項目／年度	対象者数	受診者数	受診率
R6	256	175	68.4%
R5	133	88	66.2%
比較 R6-R5	123	87	2.2%

※R6は対象者の抽出条件を見直し，受診勧奨を実施

④重症化予防事業

市データヘルス計画及び，黒川4市町村と医師会とで策定した「黒川圏域糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき，糖尿病性腎症の悪化による人工透析への移行を予防するため，特定健康診査の結果及びレセプトから糖尿病性腎症になる危険性のある対象者を抽出し，通知や電話による受診勧奨及びかかりつけ医と連携しながら保健指導を実施した。また糖尿病治療中断者（国保連合会からデータ提供（令和6年7月・令和7年1月））に対しては，医療機関への受診状況について確認するとともに必要に応じて受診勧奨を実施した。また国のプログラム改定に伴い，本圏域でも令和7年度からの新プログラム運用にむけ，4市町村と医師会とで改定作業を行った。

＜対象者選定条件＞

ア 特定健康診査受診者のうち，下記に該当する者〈表1〉

HbA1c 6.5%以上，かつ蛋白尿±以上又はeGFR 60ml/min/1.73㎡未満

（除外条件：すでに透析を導入している者及び1型糖尿病の者）

イ 糖尿病治療中断者〈表2〉

・前年度4月診療から9月診療までの間に糖尿病の病名があるが，前年度10月診療から3月診療までの間に糖尿病の病名がないもの。

・前年度10月診療から3月診療までの間に糖尿病の病名があるが，当該年度4月診療から9月診療までの間に糖尿病の病名がないもの。

＜表1：特定健康診査受診者＞　（単位：人）

項目／年度	対象者数	医療機関受診者数	医療機関受診率
R6	62	61	98.4%
R5	62	54	87.1%
比較 R6-R5	0	7	11.3%

＜表2：糖尿病治療中断者＞　（単位：人）

項目／年度	対象者数	医療機関受診者数	医療機関受診率
R6	7	1	14.3%
R5	30	18	60.0%
比較 R6-R5	△ 23	△ 17	△45.7%

※令和6年度からは，対象から糖尿病「疑い」の者を除外

(2) 疾病予防

①疾病予防事業

特定健康診査の結果，血糖値（HbA1c値）が高めの40～64歳の方を対象に，糖尿病及び糖尿病による合併症の予防を目的として，生活習慣改善に取り組めるよう高血糖予防のためのリーフレットを配布した。その後，11月および2月にHbA1c値の採血検査を実施し，同時に栄養や運動の講話，健康相談なども実施した。体成分測定やベジチェックなども導入し，様々なツールにより対象者が血糖や健康管理を意識出来るよう努めた。また生涯学習課と連携し，参加者へのインセンティブとしてスポーツセンターのトレーニング講習受講の機会やトレーニング室利用券を提供した。

（単位：回，人）

項目／年度	回数	参加者数	内容
R6	2	78	糖尿病に関するリーフレット配布（病態・食事・運動・飲酒） 採血検査（HbA1c値のみ）・体成分測定・ベジチェック・講話（食事・運動）・個別相談
R5	2	138	糖尿病に関するリーフレット配布（病態・食事・運動・飲酒） 採血検査（HbA1c値のみ）・講話（食事・運動）・個別栄養相談
比較 R6-R5	0	△ 60	

②各種検診等に対する一部負担金助成　　（単位：人，円）

年度	区分	健幸35	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん（頸・体部）	肺がん（喀痰）	前立腺がん	合　計
R6	助成単価	1,500	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	64	740	1,456	421	720	84	458	3,943
	助成額	96,000	1,332,000	728,000	757,800	1,512,000	42,000	458,000	4,925,800
R5	助成単価	1,500	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	60	806	1,531	334	708	68	478	3,985
	助成額	90,000	1,450,800	765,500	601,200	1,486,800	34,000	478,000	4,906,300
比較 R6-R5	助成単価	0	0	0	0	0	0	0	
	受診者数	4	△ 66	△ 75	87	12	16	△ 20	△ 42
	助成額	6,000	△ 118,800	△ 37,500	156,600	25,200	8,000	△ 20,000	19,500
	伸び率（受診者数）	6.7%	△8.2%	△4.9%	26.0%	1.7%	23.5%	△4.2%	△1.1%

市が実施する各種がん検診等の自己負担額については，全額助成を行い受診の促進を図った。

4　国民健康保険税等について

(1) 国民健康保険税

①国民健康保険税の調定と収納状況　　（単位：円）

区分		調定額	対前年伸率	収納額	対前年伸率	収入未済額（不納欠損額含む）	対前年伸率	収納率 R6	収納率 R5
医療分 現年	一般被保険者	427,462,506	△3.2%	416,331,654	△2.8%	11,130,852	△16.5%	97.4%	97.0%
	退職被保険者	0	−	0	−	0	−	−	−
	小計	427,462,506	△3.2%	416,331,654	△2.8%	11,130,852	△16.5%	97.4%	97.0%
支援分 現年	一般被保険者	133,308,841	△3.0%	129,711,578	△2.5%	3,597,263	△16.1%	97.3%	96.9%
	退職被保険者	0	−	0	−	0	−	−	−
	小計	133,308,841	△3.0%	129,711,578	△2.5%	3,597,263	△16.1%	97.3%	96.9%
介護分 現年	一般被保険者	51,674,753	△2.0%	49,365,218	△1.2%	2,309,535	△17.0%	95.5%	94.7%
	退職被保険者	0	−	0	−	0	−	−	−
	小計	51,674,753	△2.0%	49,365,218	△1.2%	2,309,535	△17.0%	95.5%	94.7%
現年合計		612,446,100	△3.0%	595,408,450	△2.6%	17,037,650	△16.5%	97.2%	96.8%
医療分 滞繰	一般被保険者	38,983,887	△6.3%	11,308,119	△4.6%	27,675,768	△7.0%	29.0%	28.5%
	退職被保険者	48,816	0.0%	0	−	48,816	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	39,032,703	△6.3%	11,308,119	△4.6%	27,724,584	△7.0%	29.0%	28.4%
支援分 滞繰	一般被保険者	12,325,074	△8.2%	3,615,330	△7.4%	8,709,744	△8.5%	29.3%	29.1%
	退職被保険者	16,236	0.0%	0	−	16,236	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	12,341,310	△8.2%	3,615,330	△7.4%	8,725,980	△8.5%	29.3%	29.1%
介護分 滞繰	一般被保険者	6,930,447	△5.6%	2,239,095	1.5%	4,691,352	△8.6%	32.3%	30.0%
	退職被保険者	17,748	0.0%	0	−	17,748	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	6,948,195	△5.6%	2,239,095	1.5%	4,709,100	△8.6%	32.2%	30.0%
滞繰合計		58,322,208	△6.6%	17,162,544	△4.4%	41,159,664	△7.5%	29.4%	28.8%
現年＋滞繰合計		670,768,308	△3.4%	612,570,994	△2.7%	58,197,314	△10.3%	91.3%	90.6%

※収納額には，還付未済額を含む。

②一人当たり調定額の状況　　（単位：円，人）

区分／年度	1人当たり調定額（現年分） 医療分	支援分	介護分	合計	年間平均 被保険者数 医療分	支援分	介護分
R6	58,000	18,088	24,584	100,672	7,370	7,370	2,102
比較 R6-R5	441	183	△ 45	579	△ 302	△ 302	△ 39
R5	57,559	17,905	24,629	100,093	7,672	7,672	2,141
R4	56,782	18,923	24,972	100,677	8,007	8,007	2,185
R3	57,257	19,069	25,420	101,746	8,210	8,210	2,262

③国民健康保険税の減免状況　（単位：円）

年度	減免区分	東日本大震災（原発）分
R6	現年 医療分	32,800
	現年 支援分	10,500
	現年 介護分	4,100
	計	47,400
R5	現年 医療分	180,321
	現年 支援分	55,970
	現年 介護分	8,809
	計	245,100
比較 R6-R5	現年 医療分	△ 147,521
	現年 支援分	△ 45,470
	現年 介護分	△ 4,709
	計	△ 197,700

④産前産後の軽減措置　（単位：円）

年度	軽減区分	軽減額
R6	現年 医療分	131,451
	現年 支援分	40,673
	現年 介護分	0
	計	172,124
R5	現年 医療分	98,808
	現年 支援分	30,092
	現年 介護分	0
	計	128,900
比較 R6-R5	現年 医療分	32,643
	現年 支援分	10,581
	現年 介護分	0
	計	43,224

新型コロナウイルス分については
令和5年度より該当なし

⑤国民健康保険税の税率等の推移　（単位：円）

区分／年度	所得割			均等割			平等割			限度額		
	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護
R6	5.50%	1.65%	1.75%	22,700	7,300	9,500	20,200	6,600	7,000	650,000	240,000	170,000
比較 R6-R5	0.00%	0.00%	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0
R5	5.50%	1.65%	1.75%	22,700	7,300	9,500	20,200	6,600	7,000	650,000	220,000	170,000
R4	5.50%	1.65%	1.75%	22,700	7,300	9,500	21,200	10,100	9,500	650,000	200,000	170,000
R3	5.50%	1.65%	1.75%	22,700	7,300	9,500	21,200	10,100	9,500	630,000	190,000	170,000

令和4年4月より，未就学児の医療分・支援分均等割については軽減が適用され，それぞれ11,350円，3,650円となっている。また，令和5年度より，市独自で対象を18歳まで拡大した。

(2) 短期被保険証及び被保険者資格証明書交付状況

①短期被保険証等　（単位：世帯）

区分／年度	短期 被保険者証	被保険者 資格証明書	対前年 短期伸率	対前年 資格伸率
R6	0	0	皆減	0.0%
R5	59	0	△9.2%	0.0%
比較 R6-R5	△ 59	0	-	-

国民健康保険税の収納状況については，現年度分の収納率が97.2%と前年比で0.4ポイントの増，滞納繰越分が29.4%と前年比で0.6ポイントの増となった。

1人当たり調定額は，前年比で医療分で441円の増，支援分で183円の増，介護分で45円の減，合計で579円の増となった。

また，短期被保険者証は，令和6年12月2日より被保険者証の新規発行がなくなったことにより，令和6年度末の交付世帯はゼロとなった。

5　周知啓発

①広報等

広報とみや	12回（毎月）	マイナンバーカード保険証一体化，第三者行為，限度額適用，保険証更新，ジェネリック活用，傷病手当金，その他
ホームページ	通年	各種制度のご案内
その他	随時	各種保健事業，窓口等においてパンフレット・ポスター掲示等

広報とみや，ホームページ，各種事業等の機会を活用し，国民健康保険制度の啓発に努めた。

②医療費通知　（単位：件）

年度／区分	5月	8月	11月	2月	計
R6	4,228	4,289	4,191	4,200	16,908
R5	4,313	4,372	4,354	4,281	17,320
比較 R6-R5	△ 85	△ 83	△ 163	△ 81	△ 412

③後発医薬品（ジェネリック）利用差額通知　（単位：件）

年度＼区分	8月	2月	計
R6	24	13	37
R5	41	60	101
比較 R6-R5	△ 17	△ 47	△ 64

ジェネリック医薬品利用率（数量ﾍﾞｰｽ）	R7年3月調剤分		R6年3月調剤分		比較　R6-R5	
	先発品	後発品	先発品	後発品	先発品	後発品
	9.7%	90.3%	15.3%	84.7%	△5.6%	5.6%

健康や医療費に関する意識高揚及び医療費適正化を図るため，昨年度に引き続き医療費通知及びジェネリック医薬品（後発医薬品）差額通知を発送するとともに，新規加入者への保険証発行時にジェネリック医薬品希望シールを配付し，ジェネリック医薬品の啓発に努めた。

6　国保事業費納付金

①確定納付金額　（単位：円）

区分＼年度	確定納付金額			
	医療分	支援分	介護分	合計
R6	739,098,623	266,685,002	79,072,283	1,084,855,908
比較 R6-R5	△ 5,203,824	4,131,643	1,111,138	38,957
R5	744,302,447	262,553,359	77,961,145	1,084,816,951
R4	701,051,523	246,252,371	78,244,391	1,025,548,285

②一人当たり納付金額　（単位：円，人）

区分＼年度	1人当たり納付金額				年度平均　被保険者数		
	医療分	支援分	介護分	合計	医療分	支援分	介護分
R6	100,285	36,185	37,618	174,088	7,370	7,370	2,102
比較 R6-R5	3,270	1,963	1,205	6,438	△ 302	△ 302	△ 39
R5	97,015	34,222	36,413	167,650	7,672	7,672	2,141
R4	87,555	30,755	35,810	154,119	8,007	8,007	2,185

平成30年度より国保都道府県単位化が開始されたことに伴い，県全体の国保保険給付費の財源に充てるため，県が全体の必要額を市町村の被保険者数，世帯数，所得水準及び医療費水準に応じ按分した事業費納付金を，県に納付した。

項　目	５３．後期高齢 （後期高齢者医療特別会計）	担　当	保険・年金担当
総合計画	第３編　元気と温かい心で支えるまち！　１－３　医療		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 570,310,000	円 565,159,608	円	円	円	円 436,701,908	円 128,457,700

事業名	後期高齢者医療事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

後期高齢者医療に係る各種届出の受理，保険料の徴収など市民に身近な業務について円滑かつ効果的に推進し，宮城県後期高齢者医療広域連合と連携のもと，将来に渡る安定的な医療の供給を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　後期高齢者医療被保険者状況（各年度3月末現在）　（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	伸び率 R6-R5
65歳～74歳までの者	11	20	△45.0%
75歳以上の者	5,972	5,600	6.6%
合　計	5,983	5,620	6.5%
年度平均	5,767	5,383	7.1%

2　医療費の給付状況（現物分）　（単位：件，円）

項目＼年度		R6	R5	伸び率 R6-R5
療養給付	件　数	166,542	153,942	8.2%
	費　用　額	4,920,755,043	4,604,794,635	6.9%
	保険者等負担額	4,465,183,184	3,981,519,622	12.1%
	一人当り費用額	853,261	855,433	△0.3%
療養費	件　数	1,443	1,368	5.5%
	費　用　額	8,880,543	7,731,761	14.9%
	保険者等負担額	7,719,717	6,719,402	14.9%
	一人当り費用額	1,540	1,436	7.2%
合計	件　数	167,985	155,310	8.2%
	費　用　額	4,929,635,586	4,612,526,396	6.9%
	保険者等負担額	4,472,902,901	3,988,239,024	12.2%
	一人当り費用額	854,801	856,869	△0.2%

※一人当たり費用額については，費用額を被保険者数年度平均値で除して得たもの。
※療養費については，柔道整復術の情報のみ記載。

3　後期高齢者医療保険料の調定と収納状況　（単位：円）

区分		調定額 A	対前年伸び率	収納額 B	対前年伸び率	還付未済額 C	収納率(B-C)/A	
							R6	R5
現年度分	特別徴収分	269,641,200	14.0%	269,907,200	14.0%	266,000	100.0%	100.0%
	普通徴収分	169,843,600	24.4%	168,109,800	24.2%	41,000	99.0%	99.1%
	計	439,484,800	17.8%	438,017,000	17.7%	307,000	99.6%	99.7%
滞納繰越分	普通徴収分	4,111,700	△2.6%	1,487,750	51.0%	0	36.2%	23.3%
	計	4,111,700	△2.6%	1,487,750	51.0%	0	36.2%	23.3%
合計	特別徴収分	269,641,200	14.0%	269,907,200	14.0%	266,000	100.0%	100.0%
	普通徴収分	173,955,300	23.6%	169,597,550	24.4%	41,000	97.5%	96.9%
	計	443,596,500	17.6%	439,504,750	17.8%	307,000	99.0%	98.8%

4　各種検診助成額等

65歳～69歳以下（対象者4人）で一定の障がいがあると認定された後期高齢者医療保険の受診者に対して助成。

（単位：人，円）

年度	区分	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん（頸部･体部）	肺がん（喀痰）	前立腺がん	合　計
R6	助成単価	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	0	1	1	1	0	0	3
	助 成 額	0	500	1,800	2,100	0	0	4,400
R5	助成単価	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	0	0	0	0	0	0	0
	助 成 額	0	0	0	0	0	0	0
比較 R6-R5	助成単価	0	0	0	0	0	0	
	受診者数	0	1	1	1	0	0	3
	助 成 額	0	500	1,800	2,100	0	0	4,400

5　一部負担金免除状況

東日本大震災（原発）分　　（単位：人，円）

	対象者数	免除額
R6	7	502,071
R5	3	97,689
比較 R6-R5	4	404,382

6　広報活動

広報とみやに後期高齢者医療保険料や被保険者証の交付等についての記事の掲載を行ったほか，被保険者証交付の際に後期高齢者医療制度のパンフレットを同封するなど，制度の周知を図った。

また，フレイル予防についてのチラシも送付し，健康への意識付けを図った。

保健福祉部
子育て支援課

項　目	５４．子ども医療助成 （３款１項７目）	担　当	給付支援担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 380,724,000	円 378,492,628	円 1,282,500	円 33,034,250	円	円 1,093,760	円 343,082,118

事業名	①子ども医療費助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

18歳に到達した年の年度末までの子どもに係る医療費を保護者に助成することにより，子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 対象人数　（単位：人）

区　分		人　数
R6	県補助対象者	1,760
	市補助対象者	8,577
	計	10,337
R5	県補助対象者	1,839
	市補助対象者	8,594
	計	10,433
比　較 R6-R5	県補助対象者	△ 79
	市補助対象者	△ 17
	計	△ 96

※県補助対象者とは，子ども医療費助成受給登録者のうち，入院・入院外について，未就学児で，保護者が宮城県で定めている所得制限以内の者

※市補助対象者とは，子ども医療費助成受給登録者のうち，県補助対象者以外の者

2 助成件数・助成額　（単位：件，円）

区　分	件　数			助　成　額		
	入　院	入院外	計	入　院	入院外	計
0～2歳	317	22,682	22,999	13,587,186	32,013,532	45,600,718
3～6歳	114	33,941	34,055	6,020,167	44,837,016	50,857,183
7～9歳	66	22,326	22,392	3,653,807	43,637,901	47,291,708
10～15歳	127	55,946	56,073	9,142,640	124,894,753	134,037,393
16～18歳	147	29,316	29,463	11,806,001	69,115,762	80,921,763
R6　計	771	164,211	164,982	44,209,801	314,498,964	358,708,765
	（食事療養対象）		578	（うち食事療養分）		3,300,180
R5　計	666	160,454	161,120	36,864,431	296,466,316	333,330,747
	（食事療養対象）		513	（うち食事療養分）		2,115,305
比較 R6-R5	105	3,757	3,862	7,345,370	18,032,648	25,378,018
	（食事療養対象）		65	（うち食事療養分）		1,184,875

※6歳及び18歳については，各年齢に達した後の最初の3月31日までを記載
※0～2歳の「入院」については，未熟児養育医療費の「保護者自己負担額」を含む
※令和5年10月診療分より，18歳に到達した年の年度末までの子どもに係る医療費の完全無償化を実施

事業名	②母子・父子家庭医療費助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

母子・父子家庭に対して医療費を助成することにより，母子・父子家庭の生活の安定と福祉の増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 対象人数　（単位：人）

区　分	人　数
R6	776
R5	821
比較 R6-R5	△ 45

2 助成件数・助成額　（単位：件，円）

区　分	件数			助成額		
	入　院	入院外	計	入　院	入院外	計
国　保	3	717	720	120,195	1,761,107	1,881,302
社　保	6	1,298	1,304	276,597	2,749,426	3,026,023
R6　計	9	2,015	2,024	396,792	4,510,533	4,907,325
	（食事療養対象）		9	（うち食事療養分）		17,630
R5　計	11	1,838	1,849	441,710	4,724,779	5,166,489
	（食事療養対象）		10	（うち食事療養分）		19,340
比較 R6-R5	△ 2	177	175	△ 44,918	△ 214,246	△ 259,164
	（食事療養対象）		△ 1	（うち食事療養分）		△ 1,710

事業名	③未熟児養育医療費助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

医師が入院が必要と認めた未熟児（出生時体重が2,000グラム以下又は2,000グラム以上でも生活力が特に薄弱である乳児）が，指定養育医療機関に入院した場合に，医療費の給付を行い，児童の福祉の増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：件，円）

区　分	給付人数	保護者自己負担額	助　成　額
R6	11	1,093,760	3,241,106
R5	5	342,310	1,619,957
比較 R6-R5	6	751,450	1,621,149

項　目	５５．児童福祉総務 （３款２項１目）	担　当	給付支援担当 児童福祉担当 保育・児童クラブ担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,648,619,000 （うち繰越分 10,112,000）	円 2,530,757,722 （うち繰越分 10,000）	円 896,713,935	円 471,716,658	円	円 165,655,541	円 996,671,588

事業名	①児童扶養手当支給事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与し，児童の福祉の増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

18歳に達した年度末までの児童を養育しているひとり親家庭の母，父又は養育者及び20歳未満の障がい児を養育している父，母又は養育者の方に支給。

支給状況　（単位：人，円）

項目／年度	受給資格者数	支給額
R6	278	137,026,910
R5	245	134,707,000
比較 R6-R5	33	2,319,910

※児童扶養手当制度

制度改正前の支給月額　（令和6年4月分～令和6年10月分）　（単位：円）

区　分	子ども1人の場合	子ども2人目の加算額	子ども3人目以降の加算額
全部支給	45,500	10,750	6,450
一部支給	45,490～10,740	10,740～5,380	6,440～3,230

制度改正後の支給月額　（令和6年11月分～令和7年3月分）　（単位：円）

区　分	子ども1人の場合	子ども2人目以降の加算額
全部支給	45,500	10,750
一部支給	45,490～10,740	10,740～5,380

事業名	②認可保育所等運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

認可保育所及び新制度幼稚園等への補助金等支援を実施し，保育及び幼児教育環境の充実を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 認可保育所運営費　（単位：人，円）

No.	区　分	施　設　名	月平均利用者数	年間委託料・扶助費
1	認定こども園	上桜木果樹園の森こども園	185	189,380,720
2		明石台若樹の森こども園	131	146,882,370
3		とみや杜の橋こども園	124	142,473,520
4		アルシュ富谷こども園	127	139,142,320
5		認定こども園　富谷ひよこ園	23	57,835,790
6	認可保育園	富ケ丘菜の花保育園	49	92,391,880
7		ぷらむ保育園富谷	66	107,438,970
8		明石台くまちゃん保育園	22	68,299,510
9		ぷらむ保育園大清水	18	63,826,000
10	小規模保育室	大清水ぞうさん保育園	17	45,207,770
11		富谷ひよこの里	17	46,094,670
12		ひよこのおうち	17	43,367,360
13		キッズフィールド大清水園	18	46,418,610
広域入所委託児分			20	25,894,650
R6計			834	1,214,654,140
R5計			798	1,042,559,690
比較 R6-R5			36	172,094,450

〈参考〉待機児童数　（単位：人）

区　分	4月	10月
R6	0	36
R5	0	59
比較 R6-R5	0	△ 23

※待機児童数については，公立保育所，認可保育園などを含む市の保育施設全体に係る待機児童数

2 1号認定者に係る施設型給付費

施設型給付費　（単位：人，円）

No.	区　分	施設名	月平均利用者数	年間扶助費
1	新制度幼稚園	成田中央幼稚園	71	74,100,630
2	認定こども園	上桜木果樹園の森こども園	30	53,966,070
3		明石台若樹の森こども園	19	42,076,970
4		とみや杜の橋こども園	19	31,602,210
5		アルシュ富谷こども園	16	43,140,440
6		明石台こども園	69	34,886,820
広域入所			208	174,217,565
R6計			432	453,990,705
R5計			403	406,324,934
比較 R6-R5			29	47,665,771

※明石台こども園については，令和5年4月開園

3 保育料

現年度分（延長・一時保育料は含まず）　（単位：円）

区　分	保育料調定額	収入済額	収入未済額
R6	65,682,520	65,666,520	16,000
R5	59,717,200	59,717,200	0
比較 R6-R5	5,965,320	5,949,320	16,000

滞繰分（延長・一時保育料は含まず）　（単位：円）

区　分	保育料調定額	収入済額	収入未済額
R6	0	0	0
R5	0	0	0
比較 R6-R5	0	0	0

4 延長保育運営費等補助（12園）

（単位：人，円）

区　分	年間延べ利用児童数	補助額
R6	20,143	11,748,000
R5	16,218	10,042,000
比較 R6-R5	3,925	1,706,000

5 一時預かり事業費補助【一般型】（2園）

（単位：人，円）

区　分	年間延べ利用児童数	補助額
R6	64	5,666,000
R5	303	8,159,000
比較 R6-R5	△ 239	△ 2,493,000

6 一時預かり事業費補助【幼稚園型】（10園）

（単位：人，円）

区　分	年間延べ利用児童数	補助額
R6	16,710	16,680,000
R5	19,531	14,254,000
比較 R6-R5	△ 2,821	2,426,000

7 障害児保育事業費補助（4園）

（単位：人，円）

区　分	対象児童数	補助額
R6	10	3,740,800
R5	8	3,955,600
比較 R6-R5	2	△ 214,800

8 地域子育て支援拠点事業補助

（単位：園，円）

区　分	施設数	補助額
R6	4	42,942,000
R5	4	39,222,000
比較 R6-R5	0	3,720,000

9 新型コロナウイルス感染症対策推進事業費補助

（単位：園，円）

区　分	施設数	補助額
R6	0	0
R5	3	1,037,000
比較 R6-R5	△ 3	△ 1,037,000

※令和6年度は国において補助事業が実施されなかった。

事業名	③認可外保育所保育料補助事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

保育料の一部助成等支援を実施し，保育環境の充実を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　認可外保育施設へ通園する児童保護者への保育料助成及び預かり保育利用給付費　（単位：人，円）

区　分	認可外保育園保育料補助金		幼児教育・保育無償化分施設等利用給付費		預かり保育施設等利用費		計	
	延べ児童数	補助額	延べ児童数	補助額	延べ児童数	補助額	延べ児童数	補助額
R6	19	176,000	39	1,193,200	2,165	10,741,010	2,223	12,110,210
R5	35	325,000	59	1,829,116	1,848	8,945,000	1,942	11,099,116
比較 R6-R5	△ 16	△ 149,000	△ 20	△ 635,916	317	1,796,010	281	1,011,094

事業名	④家庭的保育事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

低年齢児の保育受け入れ枠の確保を図るため，保護者の労働，疾病等により日々保育に欠ける児童を，保育士等の資格を有する者が居宅において保育を実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　事業費及び保育児童数　（単位：人，円）

区　分	施設名（所在地）	月平均利用者数	年間委託料	備　考
家庭的保育	らびっと保育室（あけの平）	5	16,214,490	平成23年4月開始
R6計		5	16,214,490	
R5計		5	15,396,340	
比較 R6-R5		0	818,150	

事業名	⑤地域子育て支援事業【とみや子育てサロン】

Ⅰ事業の趣旨（目的）

子育て家庭の育児不安解消のための子育て相談及び子育て親子の交流の場の提供等を実施し，保護者の育児に対する負担緩和並びに児童の健全な育成を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　利用状況　（単位：日，人）

区分	開館日数	新規登録者数	延利用者数	一時預り登録数	一時預り利用者数
R6	249	203	5,052	72	88
R5	247	206	6,121	64	114
比較 R6-R5	2	△ 3	△ 1,069	8	△ 26

2　事業内容

事　業　名	実施回数	事　　業　　内　　容
あかちゃんタイム	12回	触れ合い遊び，あかちゃんのためのおもちゃ作り，あかちゃん運動会等
作ってあそぼう	12回	季節の行事の制作活動，ねんど遊び，ごっこ遊び等
あかちゃんひろば	14回	ベビーマッサージ，ベビー&ママヨガ，ベビービクス，ベビースキンケア，絵本とわらべうた，おとうさんサロン等
子育て講座	12回	親子ビクス，1歳児の絵本とわらべうた，人形劇等親子で楽しむ活動，親のリフレッシュのための活動等
おはなしなあに	26回	絵本，紙芝居，ペープサート，パネルシアター等
わくわくタイム	25回	歌や音楽に合わせてのふれあい遊び，親子体操等
地域交流会	2回	地域の方（書道教室，足もみサークル等）とリズム遊び 地域の保育所児と人形劇鑑賞

事業名	⑥虐待防止連絡協議会児童部会

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市児童等虐待防止連絡協議会は，要保護児童・要支援児童及びその保護者，又は特定妊婦への適切な支援を図り，児童虐待の予防及び早期発見並びに再発防止に向けた地域での取組の推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　富谷市児童等虐待防止連絡協議会の実施

(1)虐待相談状況

①対応件数・管理ケース数　（単位：件，人，3月末時点）

区　分	※相談件数	要保護児童数	要支援児童数	特定妊婦数
R6	291	21	32	5
R5	267	24	39	3
比較 R6-R5	24	△ 3	△ 7	2

※相談件数は虐待（疑い含む）のほか，養育環境の問題によって実務者会議の対象としていた件数を含む。

②虐待種別　（単位：人）

区　分	身体的虐待	※心理的虐待	※ネグレクト	性的虐待	※養育環境等	合　計
R6	55	147	21	1	67	291
R5	67	123	14	1	62	267
比較 R6-R5	△ 12	24	7	0	5	24

※心理的虐待には面前DVも含む。
※ネグレクト：子どもに対する不適切な保護や養育。育児放棄。
※養育環境等：子どもや養育者の疾患や障がい等により，子育て環境に問題がある家庭等。

子ども家庭総合支援拠点として，母子保健と一体的な支援が実施できるよう連携をより密にしケースの進捗管理を行った。保育所等や学校に所属しているケースについては，各所属機関において注意深く見守りしてもらい，教育委員会や警察，児童相談所等と情報共有等を行い対応した。困難事例は必要時個別ケース検討会議を実施し，支援方針の検討を行った。

(2)代表者会議　（単位：人）

実施月日	出席者数	内　容
R6.5.14	51	富谷市児童等虐待防止連絡協議会設置要綱に定める関係機関等の代表者を対象に，令和5年度事業内容及び令和5年度児童虐待相談状況報告と令和6年度事業計画の審議を行った。

(3)要保護児童等実務者会議　（単位：件，人）

実施月日	案件数	出席者数	内　容
R6.6.28	16	40	富谷市児童等虐待防止連絡協議会設置要綱に定める関係機関等で実際に活動する実務者を参集し，要保護児童及び特定妊婦の現状の確認と今後の支援方針等について協議し，支援方針を決定した。
R6.10.8	14	36	
R7.2.7	15	30	

(4)要支援児童等実務者会議　（単位：件，人）

実施月日	案件数	出席者数	内　容
R6.7.12	22	15	富谷市児童等虐待防止連絡協議会設置要綱に定める関係機関等で実際に活動する実務者を参集し，要支援児童及び特定妊婦の現状の確認と今後の支援方針等について協議し，支援方針を決定した。
R7.1.17	20	20	

(5)実務者研修会　（単位：人）

R6.5.14	50	研修：「活動を通してみえてきた児童や若年女性を取り巻く現状と支援について」 講師：特定非営利活動法人キミノトナリ　代表理事　東田美香　氏 副代表理事　真山 萌　氏

事業名	⑦病児・病後児保育室運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

病気又は病気の回復期にあるために，集団保育等が困難な児童又は保育施設において保育時間内に体調が不良となった児童で，保護者の勤務の都合等により家庭での保育が困難な児童を，診療所等において一時的に預かり，保育を実施することにより，保護者の子育てと就労等の両立支援及び児童の健全な育成を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

【医療機関・委託料】　（単位：人，日，円）

区　分	年間実利用数	年間利用日数	委　託　料
R6	228	335	26,967,400
R5	184	295	23,682,800
比較 R6-R5	44	40	3,284,600

【医療機関・負担金】　（単位：人，日，円）

区　分	年間実利用数	年間利用日数	負　担　金
R6	14	14	350,000
R5	6	6	150,000
比較 R6-R5	8	8	200,000

【医療機関・委託料】タウンクリニックえん，宮城県済生会こどもクリニック（本市移転に伴い令和5年9月から事業委託），こん小児科

【医療機関・負担金】大和町病後児保育室

【保育施設】　（単位：人，日，円）

区　分	年間延利用数	年間利用日数	委　託　料
R6	705	675	13,416,000
R5	736	686	13,416,000
比較 R6-R5	△ 31	△ 11	0

【保育施設】上桜木果樹園の森こども園，明石台若樹の森こども園，とみや杜の橋こども園

事業名	⑧ファミリー・サポート支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ファミリー・サポート支援事業は，安心して子育てができる地域社会を構築するため，市民相互の支援活動を組織化し，地域全体での子育て支援の推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　とみや子育てファミリー・サポート・センター事業

社会福祉法人富谷市社会福祉協議会へ業務委託し，「とみや子育てファミリー・サポート・センター」においてアドバイザーを配置し，利用会員と協力会員のコーディネート，入会説明会や協力会員登録に必要な講習会，広報紙の発行を行った。

【会員数】　（単位：人）

区　分	R6	R5	比　較 R6-R5
協力会員	77	76	1
利用会員	254	248	6
両方会員	12	12	0
合計	343	336	7

【支援件数】　（単位：件）

区　分	R6	R5	比　較 R6-R5
預かり	159	131	28
送迎	212	163	49
合計	371	294	77

※送迎と預かりの両方を含んだ支援はそれぞれに1件ずつカウント。

2　とみや育児ヘルプサービス事業

社会福祉法人富谷市社会福祉協議会へ業務委託し，育児ヘルパーの派遣を行った。

【事業対象】

産後2か月以内で，日中，親族等からの育児や家事支援が受けられず，家事や育児が困難な家庭。

（単位：人，回，時間）

区　分	申請者数			利用人数			利用延回数			利用時間		
	R6	R5	比　較 R6-R5	R6	R5	比　較 R6-R5	R6	R5	比　較 R6-R5	R6	R5	比　較 R6-R5
育児ヘルプ事業	26	33	△ 7	16	25	△ 9	89	176	△ 87	171	342	△ 171

※養育支援事業（育児・家事援助）は，児童福祉法等の一部を改正する法律が令和6年4月に施行されたことに伴い，令和6年度から事業名⑯子育て家庭支援事業（新規）　2「富谷市子育て世帯訪問支援事業」として，国・県補助金を活用し実施したもの。

事業名	⑨母子父子福祉貸付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

援護を要する母子家庭及び父子家庭に対して必要な生活資金を貸し付け，生計が営めるよう援助し，母子家庭及び父子家庭の福祉の増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：人，円）

区　分	R6	R5	比較 R6-R5
貸付人数	1	1	0
貸 付 額	60,000	30,000	30,000

事業名	⑩子ども・子育て支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市の子育て支援に子育て当事者の意見を反映させるため，子ども・子育て会議を設置し，子育て支援施策について必要な検討課題に関する意見聴取を行います。

Ⅱ実施内容及び実績

1 子ども・子育て会議

実施月日	内　　容
R6.7.5開催	「富谷市こども計画～とみやこどもにやさしいまちプラン～」策定について，4回会議を開催し，委員から意見を聴取した。また，富谷市第二期子ども・子育て支援事業計画の実績，子どもにやさしいまちづくりの推進，新たな子育て支援施策等の報告を行い，意見を聴取した。
R6.10.29開催	
R6.12.26開催	
R7.3.24開催	

2 子どもにやさしいまちづくり事業

実施月日	会議等	内　　容
R6.6.1	こども環境学会20周年記念全国大会	本市における子どもにやさしいまちづくり事業の実践について発表した。
R6.7.31	第1回推進庁内連携会議	協議内容：事業概要、R5年度事業評価、実践行動計画R5年度実績評価、R6年度事業スケジュールについて
R6.9.24～26	ユニセフ第2回東アジア・太平洋地域子どもにやさしいまち会議	中国山東省済南市で開催された会議に出席。パネルディスカッション（テーマ：子どもの参加）にて、本市における子どもにやさしいまちづくり事業の取組について発表した。
R6.10.12～13	こどもシンポジウム TEENS SQUARE	東京都主催のシンポジウムに参加。本市の中高生6名が本市の子どもにやさしいまちづくりについて発表した。
R7.1.23	子どもにやさしいまちづくり実践自治体担当者打合せ	日本ユニセフ協会ユニセフハウスで行われた打合せに出席。実践自治体として3年間取り組んできたことを踏まえ、現在の課題や今後の展開について共有すると共に、「日本型子どもにやさしいまち構成要素チェックリスト」の見直しについて意見交換を行った。
R7.1.24	第58回ユニセフ研修会	日本ユニセフ協会ユニセフハウスで実施された研修会へ出席。子どもの権利、世界のこども達に対するユニセフの活動について講演受講し，参加者交流会において市長が本市の取組について発表した。
R7.1.27	実践自治体第二期承認に係る第三者評価委員会ヒアリング	第一期における活動実績報告および第二期の方針・ビジョンについてヒアリング、審査を受けた。
R7.1.29	職員研修会	演題：子どもにやさしいまちづくりの推進について 講師：日本ユニセフ協会子どもにやさしいまちづくり委員会　副委員長 昭和薬科大学　臨床心理学研究室　教授　吉永真理　氏
R7.3.17	第2回推進庁内連携会議	協議内容：第二期実践行動計画（R7～9年度）、R6年度事業報告について

3 第三期子ども・子育て支援事業計画策定業務

（単位：円）

項　　目	委託料
第三期子ども・子育て支援事業計画策定に係る業務委託	2,365,000

子ども・子育て会議において意見を聴取し，令和7年度から令和11年度までの5年計画として，「富谷市こども計画～とみやこどもにやさしいまちプラン～」を策定した。

事業名	⑪放課後児童クラブ運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

放課後児童クラブ運営事業については，保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童に対し，適切な遊びや生活の場を提供することにより，児童の健全な育成を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1　放課後児童クラブ登録人数（令和7年3月現在）　（単位：人）

児童クラブ名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	R6実績	R5実績	比較 R6-R5
富谷小学校	34	22	45	23	16	2	142	152	△ 10
富ケ丘小学校	48	24	44	27	19	3	165	141	24
東向陽台小学校	68	43	44	24	7	3	189	158	31
あけの平小学校	29	24	29	11	13	0	106	104	2
日吉台小学校	36	40	29	26	10	6	147	133	14
成田小学校	17	24	19	17	16	8	101	104	△ 3
成田東小学校	21	15	8	23	9	2	78	68	10
明石台小学校	47	43	30	17	7	5	149	119	30
計	300	235	248	168	97	29	1,077	979	98

2　委託法人への委託料

令和6年度　（単位：円）

委託法人名	R6	備考
NPO法人虹の架け橋	56,626,000	富谷，明石台
株式会社アンフィニ	94,848,000	東向陽台，あけの平，日吉台
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	77,119,700	富ケ丘，成田東，成田
計	228,593,700	

※令和6～10年度は上記の3事業者に業務委託。

令和5年度　（単位：円）

委託法人名	R5	備考
NPO法人虹の架け橋	53,925,000	富谷，明石台
NPO法人仙台YMCAファミリーセンター	54,624,000	富ケ丘，日吉台
NPO法人せんだい杜の子ども劇場	52,607,200	成田，成田東
株式会社アンフィニ	53,880,000	東向陽台，あけの平
計	215,036,200	

※令和3～5年度は上記の4事業者に業務委託。

3 保護者負担金（現年分）　（単位：円）

区分	利用料調定額	収入済額	還付未済額	収入未済額
R6	32,652,500	32,599,500	0	53,000
R5	30,211,750	30,206,750	0	5,000
比較 R6-R5	2,440,750	2,392,750	0	48,000

保護者負担金（滞繰分）　（単位：円）

区分	利用料調定額	収入済額	還付未済額	収入未済額
R6	241,000	15,000	0	226,000
R5	240,500	4,500	0	236,000
比較 R6-R5	500	10,500	0	△ 10,000

事業名	⑫子ども家庭総合支援拠点事業（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

家庭における適正な児童養護に関する相談支援を行い，家庭児童福祉の向上を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

相談状況　　（単位：件）

項目		R6	R5	比較 R6-R5
性格・生活習慣等		6	3	3
学校生活等	不登校	1	2	△ 1
	その他	2	2	0
非行		2	2	0
家族関係	虐待	224	205	19
	その他	68	68	0
環境福祉		2	0	2
心身障害		3	3	0
その他		13	16	△ 3
計		321	301	20

事業名	⑬第３子以降小学校入学祝金支給事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

第3子以降の子が小学校に入学するに際し，監護する保護者等に対し，小学校入学祝金を支給することにより，少子化対策の推進及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

第3子以降の子が小学校に入学する年の5月1日に富谷市内に住所を有する保護者等に対し，小学校入学祝金として，入学児童1人当たり3万円を支給。

支給状況　　（単位：件，円）

区分	件数	支給額
R6	92	2,760,000
R5	76	2,280,000
比較 R6-R5	16	480,000

事業名	⑭子育て世帯物価高騰対策支援事業(繰越分) (独自支援分)

Ⅰ事業の趣旨（目的）

物価高騰下における子育て世帯の負担軽減を図るため，未就学児童，高校生相当年齢の保護者に対し，給付金を支給するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1. 対象者：基準日において富谷市に住所を有する，未就学児(0～6歳)，高校生相当年齢(16～18歳)の保護者
2. 基準日：未就学児　9月1日，3月1日，3月31日，**令和6年4月1日に出生した児童**
   高校生相当年齢　12月1日，3月1日，3月31日
3. 支給額：対象児童1人につき，1万円支給

支給状況　　（単位：人，円）

区分	人数	支給額
未就学児	1	10,000
高校生相当年齢	0	0
計	1	10,000

事業名	⑮地域子どもの居場所づくり支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域で子どもを見守る子ども食堂など，地域で安心して過ごすことができる居場所を設置し，子どもを取り巻く地域環境の整備の推進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

市内で活動をする団体で，かつ継続して子ども食堂等の子どもの居場所を運営する団体に対して，開設準備補助金及び運営経費補助金を支給。

支給状況　（単位：件，円）

区　分	R6		R5	
	申請数	支　給　額	申請数	支　給　額
開設準備補助金	0	0	0	0
運営経費補助金	2	450,000	1	120,000
計	2	450,000	1	120,000

※R6年度より補助率の変更を行った。

事業名	⑯子育て家庭支援事業（新規）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

保護者の疾病や冠婚葬祭などにより，お子さんの養育ができないときに民間の施設で一定期間預かる事業や，不安や負担を抱えている子育て家庭等に，子育て世帯訪問支援員が訪問し，家事，子育て等を直接支援する事業を実施し，子ども及びその家庭の福祉の向上を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市子育て短期支援事業

保護者の疾病や育児疲れ，仕事等の事由により子どもの養育が一時的に困難となった場合に，市内にある乳児院に委託し一定期間3歳未満のこどもを預かるもの。

（単位：人，日）

区　分		利用人数	利用延日数
R6	2歳未満児	3	9
	2歳以上児	0	0
	計	3	9

※R6.7.1～事業開始

2 富谷市子育て世帯訪問支援事業

家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭，妊産婦，ヤングケアラー等がいる家庭の居宅に市の子育て世帯訪問支援員が訪問し，家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに，家事・子育て等の支援を行うもの。

単位：人，回，時間

区　分	利用実人数	利用延回数	利用時間
申請	0	0	0
措置	0	0	0
計	0	0	0

※措置は，利用者が疾病その他やむを得ない事由により利用申請を行うことができない場合などにおいて，利用者からの申請がなくても市が事業を提供するもの。

※R6.7.1～事業開始

項　目	５６．児童措置 （３款２項２目）	担　当	給付支援担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 973,230,000	円 973,230,000	円 727,133,665	円 124,718,886	円	円	円 121,377,449

事業名	児童手当支給事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

家庭等における生活の安定に寄与するとともに，次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 対象

高校生年代までの児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童）を養育し，富谷市内に住所を有する方に支給。

2 支給状況

(1)児童手当　（単位：人，円）

項目／年度	被用者（0～3歳未満）		被用者（3歳～高校生年代）		非被用者	
	延児童数	支給額	延児童数	支給額	延児童数	支給額
R6	9,075	144,165,000	63,230	718,275,000	7,847	92,945,000
R5	8,829	132,435,000	56,266	592,075,000	7,093	77,880,000
比較 R6-R5	246	11,730,000	6,964	126,200,000	754	15,065,000

(2)特例給付　（単位：人，円）

項目／年度	延児童数	支給額
R6	3,572	17,845,000
R5	5,596	27,980,000
比較 R6-R5	△ 2,024	△ 10,135,000

※特例給付は所得制限該当者

(3)合　計　（単位：人，円）

項目／年度	延児童数	支　給　額
R6	83,724	973,230,000
R5	77,784	830,370,000
比較 R6-R5	5,940	142,860,000

※児童手当制度

制度改正前の支給額（令和6年9月まで）

- 3歳未満の児童1人につき　月額15,000円
- 3歳以上小学校修了前の児童1人につき　月額10,000円（第3子以降の児童は，月額15,000円）
- 中学生の児童1人につき　月額10,000円
- 特例給付（所得制限該当者）　児童1人につき（一律）　月額5,000円

制度改正後の支給額（令和6年10月以降）

- 3歳未満の児童1人につき　月額15,000円
- 3歳以上高校生年代までの児童1人につき　月額10,000円
- 上記にかかわらず第3子以降の児童は，月額30,000円
- 18歳年度末経過後22歳年度末までの子を監護・養育している場合，その子も人数のカウントに含める
- 所得制限撤廃

項　目	５７．児童福祉施設 （３款２項３目）	担　当	母子保健担当 保育・児童クラブ担当

総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 461,331,000	円 426,152,157	円 316,962,000	円 30,763,000	円	円 536,000	円 77,891,157

事業名	①子育て支援センター運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う」ための施設として『とみや子育て支援センター・とみここ』を運営します。
いつでも気軽に相談できる場として利用していただけるよう，適正な施設の管理運営を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設利用状況　（単位：人）

	R6	R5	比較 R6-R5
母	3,452	3,231	221
子	3,267	3,074	193
その他	611	557	54
計	7,330	6,862	468

※ 感染対策を徹底し事業を実施した。

2 主な運営費　（単位：円）

	R6	R5	比較 R6-R5
電気料	1,091,567	1,102,385	△ 10,818
ガス使用料	645,874	610,163	35,711
水道料	55,209	52,404	2,805
電話使用料	581,428	570,104	11,324

事業名	②放課後児童クラブ整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

待機児童対策として，利用児童の増加が見込まれる児童クラブについて，新築建替や増改築を実施し，定員を拡大することで，受入態勢の強化を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 東向陽台小学校児童クラブ新築工事　（単位：円）

工事監理委託料	5,368,000
工事請負費	401,621,000
計	406,989,000

2 成田小学校児童クラブ増築工事　（単位：円）

設計業務委託料	2,310,000

項　目	５８．保育所 （３款２項４目）	担　当	児童福祉担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 526,309,000 （うち繰越分 3,336,000）	円 437,181,567 （うち繰越分 1,666,998）	円 2,155,000	円 995,000	円	円 39,770,930	円 394,260,637

事業名	①保育所運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市立保育所の適正な運営のため，保育技術を高めるための研修を実施し，保育士の一層の資質向上に努めます。
また，施設及び設備の適正な維持管理を行い，安全な保育環境を提供します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 保育実施状況　（単位：人）

保育所名	定　員	年齢別保育児童数（月平均）						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
富谷保育所	70	3	9	8	12	15	15	62
富ケ丘保育所	70	3	9	10	14	10	11	57
東向陽台保育所	60	2	6	12	14	11	13	58
成田保育所	120	3	16	16	19	18	27	99
R6		11	40	46	59	54	66	276
R5		4	36	44	56	66	62	268
比較 R6-R5		7	4	2	3	△ 12	4	8

※ 定員については，面積定員である。

2 障害児保育状況（単位：人）

保育所名	障害児保育登録数
富　谷	3
富ケ丘	2
東向陽台	2
成　田	2
R6	9
R5	6
比較 R6-R5	3

3 児童への図書貸出状況　（単位：冊，人）

保育所名	延貸出冊数	延利用人数
富　谷	1,739	923
富ケ丘	1,909	994
東向陽台	2,121	468
成　田	1,675	720
R6	7,444	3,105
R5	6,449	2,689
比較 R6-R5	995	416

4 令和6年度の主な工事

・富谷保育所給食室ワイヤレスインターホーン設置工事	70,400円
・富ケ丘保育所空調機及び配管入替工事	416,680円
・富ケ丘保育所令和5年度2階テラスマット張替工事（繰越）	1,666,998円
・富ケ丘保育所FF式石油暖房機入替工事	89,600円
・東向陽台保育所床下地補強・CF張り（2箇所）	123,200円
・東向陽台保育所給食室床修繕工事	122,100円
・東向陽台保育所ひよこ組床シート張替工事	202,950円
・東向陽台保育所つばめ組床下地補強・CF貼り	93,500円
・東向陽台保育所遊戯室床修繕工事	150,700円
・東向陽台保育所外部テラス欠損修繕工事	156,200円
・成田保育所誘導灯取替工事	57,200円
・成田保育所事務室・給食室ワイヤレスドアホン設置工事	132,000円
・成田保育所野外タンク貯蔵庫フェンス基礎工事	85,800円

5 令和6年度の主な備品購入

・富谷保育所巧技台ゴムふた2台購入	65,060円
・富ケ丘保育所ワイヤレスアンプ購入	195,800円
・東向陽台保育所テラスシューズロッカー購入	164,400円
・成田保育所セレクトチェアー背なし購入	133,200円

6 保育所（園）職員研修の状況

富谷市認可保育園（所）・認定こども園職員合同研修会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
8月8日	「子どもの歯の疾病予防や怪我の対応について」 講師　小松こども歯科　院長　小松　偉二　氏	富谷市役所	76

富谷市保育連絡協議会・給食部会研修会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
4月4日	衛生管理	各保育所	18
6月12日	講演「食中毒予防，食品衛生について」 講師　宮城県塩釜保健所黒川支所　食品薬事班 技師　濟渡　園子氏	成田公民館	20
8月～1月	リメイクメニュー考案	各保育所	24

富谷市保育連絡協議会・保育士部会研修会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
7月5日	「自由遊びの保育環境～よりよい環境構成とは～」 講師　宮城教育大学　　准教授　飯島　典子氏	成田公民館	34

救命講習会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
5月14日	心肺蘇生法講習会（心肺蘇生法・AEDの使い方）	富谷消防署	19
5月15日			19
10月16日			18
10月23日			17

療育研修会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
6月27日 12月19日	「保育所における支援児の理解と支援について」 「家庭との連携について」 講師　仙台白百合女子大学　人間学部 子ども教育学科教授　三浦　主博氏 子ども教育学科講師　松好　伸一氏	東向陽台保育所	17
7月11日 12月13日		富谷保育所	10
7月4日 1月16日		富ケ丘保育所	10
7月18日 1月23日		成田保育所	12

幼児の体力向上のための研修会　（単位：人）

実施月日	内　　容	会　　場	参加者数
9月2日 9月3日	・運動能力測定実施 「幼児の運動能力測定」 仙台大学体育学部　子ども運動教育学科 講師　宮田　洋之　氏 ・仙台大学子ども運動教育学科　講師　宮田氏より運動能力測定考察と，次年度に向けての助言を受ける。	成田公民館	125

事業名	②特別保育サービス事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

保護者の就労形態の多様化等に伴う一時的な保育及び保護者の傷病等による緊急時の保育を必要とする児童の福祉向上を図るとともに，就労時間の増加等に伴い，延長保育を実施することにより児童の健全な保育に寄与します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 一時保育の状況　　（単位：人）

保育所名	一時保育登録数			一時保育延人数		
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5
富ケ丘	8	12	△ 4	146	149	△ 3
成　田	17	8	9	162	45	117
計	25	20	5	308	194	114

2 延長保育（有料）の状況　　（単位：人）

保育所名	延長保育登録数		
	R6	R5	比較 R6-R5
富　谷	14	13	1
富ケ丘	5	9	△ 4
東向陽台	10	7	3
成　田	22	31	△ 9
計	51	60	△ 9

※延長保育時間／18:00～19:00（月～金）

項　目	５９．母子福祉　（３款２項６目）	担　当	児童福祉担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 5,363,000	円 3,602,657	円 2,568,466	円 560,733	円 0	円 0	円 473,458

事業名	ひとり親家庭等自立支援事業　（福祉事務所所管）

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ひとり親家庭等に対し，給付金支給や費用負担をすることで，生活の安定と福祉の増進を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 母子家庭等自立支援給付金事業

自立支援教育訓練給付金は，ひとり親家庭の父又は母の主体的な能力開発の取組を支援するもので，対象教育訓練を受講し修了した場合に給付金を支給するもの。

高等職業訓練促進等給付金は，ひとり親家庭の父又は母が資格取得のため，1年以上養成機関で修業する場合に，修業期間中の生活の負担軽減のために支給するもの。また，養成機関でのカリキュラム修了時には，1回に限り修了支援給付金を支給。

（単位：件，円）

項　目	件　数			給　付　額		
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5
自立支援教育訓練給付金	0	2	△ 2	0	48,400	△ 48,400
高等職業訓練促進等給付金	1	2	△ 1	560,000	1,250,000	△ 690,000

※令和5年度の高等職業訓練促進等給付金には修了支援給付金1件（50,000円/回）を含む。

2 母子生活支援施設及び助産施設

母子生活支援施設は，18歳未満の子どもを養育している母子家庭を入所させ，子どもの健全育成と母親の生活の自立を目指して支援する施設。

助産施設は，保健上必要があるにもかかわらず，経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて助産を受けさせることを目的とする施設。

（単位：件，円）

項　目	件　数			給　付　額		
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5
母子生活支援施設	0	0	0	0	0	0
助産施設	1	0	1	600,260	0	600,260

項　目	６０．母子保健（４款１項５目）	担　当	母子保健担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　４－１　子育て支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 365,764,000	円 310,102,775	円 33,796,000	円 10,735,500	円	円 60,200	円 265,511,075

事業名	①妊産婦支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

健やかな妊娠期を過ごし，安心して出産が迎えられるよう支援し，妊娠を機に母体や家族の健康に関心を持てるよう，望ましい食事や生活に関する情報を提供します。
産婦の健康維持と産後うつや虐待の予防を図ります。

Ⅱ実施内容及び実績

1 母子健康手帳交付　（単位：人，回）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
妊娠届出数	308	290	18
年間回数	43	46	△ 3

2 プレママ・プレパパ学級　（単位：人）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
参加者延人数	妊婦	130	91	39
	父	59	27	32

※教室に参加できない方には，個別対応を実施。

3 妊婦一般健康診査　（単位：回）

項目＼年度			R6	R5	比較 R6-R5
助成回数			14	14	0
受診総回数			3,744	3,679	65
再掲	委託	県内医療機関	3,574	3,590	△ 16
		県内助産院	11	14	△ 3
		県外医療機関	23	5	18
	県外償還払い		136	70	66

※多胎の場合の助成回数は20回

4 産婦健康診査　（単位：回，人）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
助成回数		2	2	0
受診総数		571	594	△ 23
	2週間	278	278	0
	1か月	293	316	△ 23

5 産後ケア　（単位：件）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
利用総数		250	164	86
	訪問型（新）	1	—	—
	通所2時間型（～R5 相談型）	95	48	47
	通所3時間型（新）	18	—	—
	通所6時間型（～R5 デイサービス型）	103	90	13
	宿泊型	33	26	7

※R6年度から訪問型を開始，相談型とデイサービス型を通所型に変更して実施。

事業名	②子育て支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

乳児家庭全戸訪問や教室等を通し，保護者の育児不安の解消に努めます。
母子の交流を図り，子育てに前向きに取り組めるよう支援します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 乳児家庭全戸訪問状況

（単位：人，％）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
対象者数	296	334	△ 38
訪問数	296	334	△ 38
訪問率	100.0	100.0	0.0

2 新生児聴覚検査

（単位：人）

項目＼年度			R6	R5	比較 R6-R5
助成者数			285	281	4
再掲	委託	総数	256	268	△ 12
		ABR方式	247	255	△ 8
		OAE方式	9	13	△ 4
	償還払い	総数	29	13	16
		ABR方式	29	11	18
		OAE方式	0	2	△ 2
結果		異常なし	282	276	6
		所見あり	3	5	△ 2

3 教室・相談

(1) 乳幼児教室の状況

（単位：回，人）

項目＼年度		R6		R5		比較 R6-R5	
		開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
2か月の赤ちゃんサロン		12	106	12	123	0	△ 17
離乳食	ごっくん（5，6か月児）	12	139	12	176	0	△ 37
	もぐもぐ（8～10か月児）	6	99	6	125	0	△ 26
	ぱくぱく（11～13か月児）	6	57	6	67	0	△ 10

(2) 訪問指導・電話相談の状況

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
延訪問指導数	1,265	1,163	102
延電話相談数	2,437	2,134	303

(3) 育児相談事業（富谷すくすく相談）

（単位：回，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	12	12	0
相談者数（延）	291	303	△ 12
心理相談者数	21	15	6

4 育児支援

(1) 育児グループ支援事業

（単位：団体）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
子育てグループ数	3	3	0
代表者会参加団体数	3	2	1

(2) 子育て講座　（単位：人）

実施月日	実施内容	参加者数
R6.6.4	アルバムカフェｄｅほめ写講座	8
R6.7.6	パパと遊ぼう！親子で触れ合い遊びをしよう	29
R6.9.7	パパと一緒に遊んじゃお　3B体操	19
R6.10.30	子どもの救命・救急講座（防災安全課と共催）	11
R6.10.31	親子の愛着と子どもの心の発達	11
R6.12.25	みんなで一緒に遊んじゃお　3B体操	16
	総参加者数	94

(3) 怒鳴らない子育て講習　（単位：人）

実施月日	実施内容	参加者数
R6.9.3	STEP1：分かり合えるコミュニケーション STEP2：教えたことが身に付くために	9
R6.9.20	STEP3：自己肯定感につながるほめ方 STEP4：前もって教えて練習する方法Ⅰ	9
R6.9.26	STEP5：前もって教えて練習する方法Ⅱ STEP6：親子で落ち着くために	10
	総参加者数	28

(4) 開放「あそびのひろば」　（単位：回，人）

項目＼年度		R6	R5	比較 R6-R5
開催回数		24	23	1
参加者数	乳幼児	458	483	△ 25
	親・祖父母等	447	458	△ 11
総参加者数		905	941	△ 36

(5) 現代の子育て孫育て講座　（単位：人）

実施月日	事業内容	参加者数
R6.11.15	現代の子育て事情や親の抱えている悩みや課題を理解し，乳児ケアについて確認できる演習を行う。	4

(6) ウエルカムパーティー　（単位：人）

実施月日	事業内容	参加者数
R6.10.4	転入一年未満の親子に参加していただき，親子ふれあい遊びやゲームを通して仲間作りを図り，転入による不安や孤立を軽減し，安心して子育てができる身近な環境作りを援助する。	41

5 食育講座（クッキング講座）　（単位：回，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	3	3	0
参加人数	22	24	△ 2

事業名	③乳幼児健診事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

乳幼児の定期的な健診を通し，子どもの成長発達を確認するとともに，保護者の育児不安の解消に努めます。

Ⅱ実施内容及び実績

1 健診

(1) 乳児一般健康診査（医療機関委託）　（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
受診者総数	593	628	△ 35
2か月児	293	323	△ 30
8～9か月児	300	305	△ 5

(2) 乳幼児健診の受診状況　（単位：人，%）

項目＼年度	R6			R5			比較（受診率） R6-R5
	受診者数	対象者数	受診率	受診者数	対象者数	受診率	
乳児（3～4か月児）健診	305	311	98.1	339	345	98.3	△ 0.2
1歳6か月児健診	365	364	100.3	330	333	99.1	1.2
2歳6か月児歯科健診	353	387	91.2	367	407	90.2	1.0
3歳児健診	426	426	100.0	387	390	99.2	0.8

※受診者数には，転入者及び前年度対象者で未受診者数を含む。
※受診者数には，他市町村へ依頼したものを含み，他市町村から依頼を受けたものは含まない。

(3) 5歳児発達チェック事業　（単位：人，%）

項目＼年度	R6		
	返送者数	対象者数	返送率
5歳児発達チェック	337	391	86.2

※返送者数はR7.3.31時点

事業名	④経観児ケア事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

発達に課題がある児とその保護者を対象に，児の特徴を共有し，児に合わせた関わり方ができるよう相談や勉強会を通して支援します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 療育支援研修

（単位：回，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	4	4	0
延参加者数	30	41	△ 11

2 育児カウンセリング事業

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
相談者数（実人員）	8	14	△ 6
相談者数（延人員）	12	17	△ 5

3 発達相談

(1)発達相談事業

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
相談者数（実人員）	112	106	6
相談者数（延人員）	143	131	12

(2)親と子の教室

（単位：回，組，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催回数	19	19	0
対象者組（幼児・親）	20	21	△ 1
延参加者数	220	272	△ 52

事業名	⑤感染症予防事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各予防接種の公費助成と適切な予防接種を受けるための指導・接種勧奨を行い，感染症の蔓延を予防します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 予防接種状況

（単位：人）

予防接種名	対象年齢	R6 接種延人数	R5 接種延人数	比較 R6-R5
ＢＣＧ	生後3か月～12か月未満（集団接種）	288	315	△ 27
	〃（個別接種）	15	24	△ 9
麻しん風しん（1期）	第1期：生後12か月～24か月未満	338	334	4
麻しん風しん（2期）	第2期：5歳以上7歳未満	437	454	△ 17
二種混合	小学6年生	535	475	60
日本脳炎	生後3か月～90か月未満	1,916	1,740	176
	9歳～13歳未満			
ヒブ	生後2か月～5歳未満	414	1,313	△ 899
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	1,245	1,318	△ 73
子宮頸がん予防ﾜｸﾁﾝ※	小学6年生～高校1年生相当の女子	686	489	197
	平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女子	1,563	586	977
五種混合	生後3か月～90か月未満	829	0	829
四種混合	生後3か月～90か月未満	449	1,422	△ 973
水痘（1回目）	生後12か月～36か月未満	343	335	8
水痘（2回目）		329	329	0
Ｂ型肝炎（1回目）	生後2か月～12か月未満	297	323	△ 26
Ｂ型肝炎（2回目）		301	321	△ 20
Ｂ型肝炎（3回目）		312	324	△ 12
ロタリックス（1回目）	生後2か月～6か月未満	161	121	40
ロタリックス（2回目）		161	113	48
ロタテック（1回目）	生後2か月～8か月未満	136	197	△ 61
ロタテック（2回目）		139	207	△ 68
ロタテック（3回目）		139	219	△ 80
合計		11,033	10,959	74

※子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的勧奨を差し控えていた時期（平成25年から令和3年）に，接種機会を逃した方に対して，公平な接種機会を確保する観点から，平成9～19年度生まれの女子を対象に，令和4年4月～令和7年3月までの期間においてキャッチアップ接種費用の助成を実施。さらに，令和7年3月までに1回以上接種した方は令和8年3月まで公費で2・3回目接種を可能とした。

2 子どもインフルエンザ任意予防接種費用助成状況

(1)償還払い分

（単位：件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
申請件数	147	800	△ 653
助成件数	312	1,615	△ 1,303
助成額	594,430	2,395,496	△ 1,801,066

※申請件数は世帯毎。

(2)委託分

（単位：件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
助成件数	5,954	3,631	2,323
助成額	12,544,600	5,446,500	7,098,100

3 おたふくかぜ任意予防接種費用助成状況　※令和5年度開始

(1)償還払い分　（単位：件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
助成件数	11	115	△ 104
助成額	44,000	460,000	△ 416,000

※助成件数は世帯毎。

(2)委託分　（単位：件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
助成件数	316	154	162
助成額	1,264,000	616,000	648,000

事業名	⑥不妊検査費・不妊治療費助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

不妊を心配するご夫婦や子どもを望むご夫婦が，不妊検査や不妊治療（保険診療と組み合わせた先進医療）を受けた場合に，費用の一部を助成します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 不妊検査費助成　（単位：人，円）

項目＼年度	R6
実人数	30
助成額	1,070,200

2 不妊治療費助成　（単位：人，円）

項目＼年度	R6
延べ人数	36
実人数	30
助成額	1,598,680

事業名	⑦乳児見守りおむつ等お届け便事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

子育てしやすい環境づくりに向けて，子育て世帯の精神的及び経済的負担軽減を図るとともに，安心して子どもを産み育てる地域を推進するため，乳児を養育している家庭に対し，おむつ等の支給と見守り等を実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

1 おむつ等支給状況　（単位：人，件，円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
実人数	582	461	121
支給件数	1,348	1,106	242
給付相当額	6,937,300	5,808,468	1,128,832

事業名	⑧出産・子育て応援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう，一貫した相談体制と様々なニーズに対し必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」及び出産育児に係る経済的負担軽減を図る「出産・子育て応援給付」を一体的に実施します。

Ⅱ実施内容及び実績

1　出産・子育て応援事業（伴走型相談支援・経済的支援（出産・子育て応援給付））

（単位：件，円）

対象者※	R6		R5		比較 R6-R5	
	(伴走型)給付件数	給付額	(伴走型)給付件数	給付額	(伴走型)給付件数	給付額
ア	(338) 312	15,600,000	(329) 312	15,600,000	9 0	0
イ ※1	0	0	37	1,850,000	△ 37	△ 1,850,000
ウ	(296) 297	14,850,000	(334) 316	15,800,000	(△ 38) △ 19	△ 950,000
エ ※2	0	0	47	4,700,000	△ 47	△ 4,700,000
オ	(287)		(291)		(△ 4)	
計	(921) 609	30,450,000	(954) 712	37,950,000	(△ 33) (△ 103)	△ 7,500,000

※対象者について　（A:伴走型相談支援，B:経済的支援）

ア　A：母子健康手帳交付時に面談を実施し，支援サービスを紹介しながら，出産までの見通しを立てる。
（母子健康手帳交付数(転入妊婦を含む)）
B：出産応援給付（令和5年2月1日以降に妊娠届を提出した妊婦一人当たり50,000円）

イ　B：出産応援給付（令和4年4月1日～令和5年1月31日以前に妊娠届を提出した妊婦一人当たり50,000円）
※1：事業開始以前対象者への遡及対応のため，令和5年6月30日までの申請締切りとした。

ウ　A：新生児訪問にて面談を実施し，子育てサービスの紹介や育児に関する相談等に応じる。
（乳児家庭全戸訪問数再掲）
B：子育て応援給付（令和5年2月1日以降に出生届を提出された子一人当たり50,000円）

エ　B：出産・子育て応援給付（令和4年4月1日～令和5年1月31日に妊娠期であった妊婦一人当たり50,000円及び出生届を提出された子一人当たり50,000円）
※2：事業開始以前対象者への遡及対応のため，令和5年6月30日までの申請締切りとした。

オ　A：妊娠8か月頃にプレママコールにて対象妊婦へ電話連絡を入れ，体調等の確認とともに相談支援を行う。希望者等には個別面談を実施する。
・伴走型相談支援のみ

【再掲】

富谷市福祉事務所所掌事務に関する執行状況

（単位：円）

No.	項目	事業名	決算額	左の財源				担当課	過年度精算
				国庫支出金	県支出金	その他	一般財源		
1	35	老人ホーム入所措置事業	5,014,686	0	0	142,393	4,872,293	長寿福祉課	—
2	38	自立支援医療給付事業	33,400,581	17,500,000	8,750,000	0	7,150,581	地域福祉課	（更生医療） 国庫　△1,701,006 県　△850,503
3	38	補装具交付修理事業	17,538,328	6,999,000	3,499,000	0	7,040,328	地域福祉課	国庫　1,769,164 県　884,582
4	38	障害者自立支援給付事業	668,256,789	319,627,000	159,813,000	0	188,816,789	地域福祉課	（障がいサービス・療養介護） 国庫　△2,983,879 県　△1,491,939
5	38	特別障害者手当等支給事業	11,012,760	8,259,570	0	0	2,753,190	地域福祉課	同額精算
6	41	障害児育成医療費助成事業	0	0	0	0	0	地域福祉課	国庫　△125,000 県　△62,500
7	43	障害児通所支援事業	385,584,154	202,363,845	101,181,921	0	82,038,388	地域福祉課	国庫△16,334,558 県　△8,176,278
8	44	生活保護総務事務	1,010,830	0	0	0	1,010,830	地域福祉課	—
9	44	生活困窮者自立支援促進事業	32,335,877	21,071,250	0	0	11,264,627	地域福祉課	国庫△ 3,819,615
10	44	生活保護適正実施推進事業	15,592,728	1,954,478	0	0	13,638,250	地域福祉課	国庫　△659,580
11	45	生活保護扶助事業	174,126,288	142,529,293	0	0	31,596,995	地域福祉課	国庫△16,251,023
12	55	子ども家庭総合支援拠点事業	17,992,123	12,492,000	3,123,000	0	2,377,123	子育て支援課	国庫　△498,000 県　△125,000
13	59	ひとり親家庭等自立支援事業	3,602,657	2,568,466	560,733	0	473,458	子育て支援課	国庫△2,148,466 県　△560,733
合　計			1,365,467,801	735,364,902	276,927,654	142,393	353,032,852		

※　過年度精算△は、返還予定額。

経済産業部
産業観光課

項　目	６１．労働　（５款１項１目）	担　当	商工労政担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　１－１　商工業・雇用 １－２　起業支援		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 67,543,000	円 64,844,703	円 7,883,465	円 0	円 0	円 9,278,600	円 47,682,638

事業名	①労働雇用対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

高齢者の職業生活の充実，生きがいづくりや健康維持等に資するため，富谷市シルバー人材センターの運営や活動等の支援に努めるとともに，就労支援による安定収入の確保を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 各種団体への補助金

(1)公益社団法人富谷市シルバー人材センター

（単位：千円）

年度	R6	R5	R4	R3
金額	16,110	15,280	14,330	14,330

2 各種団体への負担金

(1)宮城県シルバー人材センター連合会　30 千円
(2)全国シルバー人材センター事業協会　50 千円
(3)全国労働保険事務組合連合会　宮城支部　40 千円

3 関係機関との連携

(1)ハローワーク求人情報（週1回）の提供　（本庁・出張所窓口及び市ホームページ）
(2)みやぎシゴトサポーターとの情報交換・情報共有

事業名	②富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業，スタートアップ支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ヒト・モノ・コトが交流する地方創生・まちづくり拠点として，富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）を運営し，起業家の育成支援や新産業の創出とともに，しんまち地区の賑わいづくりに努めるもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業

(1)富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業（委託費）　25,704 千円

（単位：千円）

業　務　名	内　容	事　業　費	摘　要
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 （委託料：運営業務）	起業塾や各種セミナー運営	16,367	㈱ATOMica
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 （委託料：受付・清掃業務，除雪業務）	施設管理・受付業務・清掃業務・駐車場除雪業務	5,971	ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 （委託料：維持管理）	機械警備や施設の保守点検業務	3,366	太平ﾋﾞﾙｻｰﾋﾞｽ

(2)施設入居状況

	R6	R5	比較　R6-R5
フリー席入居者	9社	7社	2社
ブース席入居者	4社	4社	0社
プロジェクトルーム入居者	1社	0社	1社

(3)富谷市まちづくり産業交流プラザ来館者数

来館者数：18,301人

【内訳】　（単位：人）

	R6	R5	比較　R6-R5
①産業交流プラザ受付名簿人数	7,378	6,505	873
②富谷塾及び各種イベント参加人数	1,194	1,250	△ 56
③くろかわ商工会	848	857	△ 9
④シルバー人材センター	6,720	5,981	739
⑤民俗ギャラリー	2,161	2,739	△ 578
合　計	18,301	17,332	969

(4)市の支援による起業・創業数等　（単位：件，人）

	R6	R5	R4～H30計	合計
①TOMI+を拠点とした起業創業の実現	19	11	50	80
②IT企業等誘致数	0	0	23	23
③新規雇用者数	0	0	14	14

(5)富谷塾

①塾生数　（単位：人）

	R6	R5	R4～H30	延べ人数
・塾生数	236	199	889	1,324
男	89	82	352	523
女	147	117	537	801

②主な実施内容

ア　定例富谷塾　全11回　　延べ428人参加

（講師）

・（一社）Granny Rideto　桃生和成 氏

・Candybase（株）　金澤秀子 氏

・勝花藏（株）　伊澤優花 氏

イ　起業プログラム（一般コース）　10人参加

起業プログラム（上級コース）　2人参加

ウ　ハンズオン支援（個別相談及びグループ活動支援 など）　随時対応

2 スタートアップ支援事業

（単位：千円）

業　務　名	内　容	事　業　費	摘　要
富谷市起業創業スタートアップ支援事業 （委託料：運営業務）	起業家発掘や育成支援	4,620	㈱ATOMica

①首都圏でのスタートアップ交流会の実施（サテライトオフィス誘致業務）　19社参加

②スタートアップチャレンジ3DAYS（令和7年2月28日～3月2日）　20人参加

③おためしイノベーションTOMIYAによる実証事業

・塾生向け　4件

・入居企業向け　5件

・学生向け　2件

・経済産業部案件　2件

④起業プログラム（一般コース）

・受講者　10人

・集合研修　全5回　個別面談　延べ35回

・講師　七十七リサーチ＆コンサルティング株式会社　副部長　佐伯　克志　氏

株式会社ATOMica　代表取締役　嶋田　瑞生　氏

⑤起業プログラム（上級コース）

・受講者　2人

・集合研修　全5回

・講師　株式会社ATOMica　代表取締役　嶋田　瑞生　氏

⑥ジャパンスタートアップセレクションへの参加

・主催　スタートアップ都市推進協議会（事務局：福岡市）

・開催日　令和7年1月30日(木)

・会場　シティホール＆ギャラリー五反田（東京都品川区西五反田）

・富谷塾生の参加　マッチング枠2人　チャレンジ枠1人

事業名	③富谷市ビジネス交流ベース運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市ビジネス交流ベース（荷宿）を運営し，創業間もない起業者への環境提供やスタートアップ起業家及び学生起業家の育成支援，新規ビジネスの発信の場を創出するとともに，しんまち地区の賑わいづくりに努めるもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市ビジネス交流ベース運営事業

(1)富谷市ビジネス交流ベース運営業務（委託費）　6,235 千円

（単位：千円）

業務名	内容	事業費	摘要
富谷市ビジネス交流ベース運営支援業務	施設管理・運営	5,710	㈱ATOMica
（仮称）テレワークセンター機械警備・清掃業務	機械警備・清掃業務	181	綜合警備保障㈱
富谷市ビジネス交流ベース敷地内除草清掃等業務	敷地内除草清掃・支障木伐採業務	344	㈲たんがら森

(2)施設利用状況

	R6	R5	比較　R6-R5
フリー席入居者	3社	2社	1社
個室入居者	3社	1社	2社
ドロップイン使用者	41人	59人	△ 18人
チャレンジスペース使用	26件	4件	22件
来館者	5,908人	1,561人	4,347人

※外部からの施設使用分

(3)施設運営業務に係る主な実施内容

①イベント企画・運営

ア　1周年記念イベント　出席者　32人

・開催日　令和6年6月22日(土)

・内容　富谷市長と㈱ATOMica代表取締役との起業家対談

イ　地域交流イベント　計25回　延べ129人参加

ウ　ビジネス・施設利用促進イベント　計33回　延べ157人参加

②入居者支援・誘致（個別相談及びマッチング支援 など）　随時対応

③ホームページ構築・運営

項　目	６２．商工総務・商工振興 （７款１項１～３目）	担　当	商工労政担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－２　商業・観光 ２－３　観光・地域振興		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 394,780,000	円 233,511,936	円 7,000,000	円 0	円 0	円 50,156,790	円 176,355,146

事業名	①商工総務事務，観光物産振興対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地場産品の販路拡大を図るとともに，6次化を見据えた地場産業の活性化を推進する。また，しんまち地区の街並みや有形・無形の文化財などの歴史・文化資源を活用した市内の観光ＰＲを実施し，本市の魅力を広く発信しながら関係人口の拡大による地域活性化を推進するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 観光振興事業

(1)仙台・宮城観光キャンペーンへの参画（負担金）　400 千円
(2)宮城黒川地域地場産業振興への参画（負担金）　66 千円
(3)宮城県物産振興協会への参画(負担金)　115 千円
(4)宮城県観光連盟への参画(負担金)　86 千円
(5)公式キャラクター「ブルベリッ娘＆ブルピヨ」ＰＲグッズ作成　376 千円
・ラバーストラップ　500個
・ピンバッジ　300個
(6)「発酵の学校」（東京本会場）の受講料　93 千円
(7)EMPOWER　MIYAGI　2024　power byTGC参画費　1,000 千円
(8)宮城の大豆食文化ストーリー事業ホームページドメイン更新業務（委託料）　67 千円

2 地場産品の振興等

(1)宮城産直市＠上野駅の自治体ブースへの出展
(2)「東北絆まつり」の自治体ブースへの出展
(3)「MTGグループ　パーツフェア」の自治体ブースへの出展
(4)「県庁ロビー販売会」でのブルーベリー商品販売
(5)「たがじょう秋まつり」での物産展
(6)「Native of MIYAKURO～Nine marché～」への参加
(7)「ベガルタ仙台ファン感謝祭」への物販ブースへの参加
(8)テレビ，ラジオによるブルーベリー等関連情報の放送提供
(9)「EMPOWER　MIYAGI　2024　power」への参加
(10)新商品開発事業補助金（株式会社1038）　8,000 千円
令和4年度から株式会社1038への新商品等開発事業補助金の交付を行っており，令和6年度は発酵茶，赤酢，味噌，醤油，ワインなどの商品開発を行った。

3 その他

(1)日本貿易振興機構　仙台貿易情報センター（ジェトロ仙台）運営負担金　167 千円

事業名	②商工団体育成事業，店舗取得・改修促進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

商工業の振興と地域産業の活性化を図るため，その中核を担うくろかわ商工会との連携により経営者や起業者への支援を行うとともに，新たな事業展開や販路の拡大など，地域経済の活性化に繋がる事業の推進に努めるもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 商工関係団体育成事業

(1)商工業振興補助金　（単位：千円）

年　度	R6	R5	R4
くろかわ商工会	8,215	8,215	8,015
・運営費	5,715	5,715	5,715
・夏祭り事業費	2,100	2,100	1,900
・創業支援	250	250	250
・団体補助	150	150	150

2 店舗取得・改修促進事業

補助対象経費：店舗取得費，店舗改修費，店舗等賃借料　（単位：件，千円）

年度	R6		R5		R4	
区分	補助件数	補助金額	補助件数	補助金額	補助件数	補助金額
店舗取得・改修促進事業補助金	5	3,476	3	440	4	733

事業名	③中小企業制度融資事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

中小企業者の経営の合理化と健全なる発展を図るため制度融資等を行い，経営の安定化・事業拡充・産業振興・創業支援の推進に努めるもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 制度融資事業

(1)貸付件数・貸付額　（単位：件，千円）

年　度	R6		R5		R4	
区　分	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
中小企業振興資金	26	167,390	36	198,092	27	181,400

(2)保証料補給金・利子補給金　（単位：千円）

年　度	R6	R5	R4
保証料補給金	5,304	5,941	5,383
利子補給金	2,272	2,286	2,358

(3)融資斡旋に係る原資の預託

・預託先　取扱金融機関（七十七銀行，仙台銀行）

・預託金額　（単位：千円）

年　度	R6	R5	R4
中小企業振興資金	40,700	41,900	39,600

(4)創業支援資金融資利子補給金　（単位：千円）

年度	R6	R5	R4
利子補給金	529	613	592

(5)小規模事業者経営改善資金融資利子補給金　（単位：千円）

年度	R6	R5	R4
利子補給金	177	130	128

事業名	④企業誘致事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

企業立地を促進し，地域産業の振興及び新たな雇用の創出，雇用機会の拡大を図るため，企業誘致の推進に努めるもの。また，新たなビジネス創出や事業拡充等を推進するため，企業同士のネットワークを構築することを目的に情報交換の場の創出を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 企業立地促進事業

(1)企業立地促進奨励金

①日本ファインセラミックス株式会社　2,730千円

（内訳）企業立地促進奨励金　（内2,730千円）

②東洋刃物株式会社　9,520千円

（内訳）企業立地促進奨励金　（内9,520千円）

③株式会社ジェー・シー・アイ　14,140千円

（内訳）企業立地促進奨励金　（内13,240千円）

雇用促進促進奨励金　（内900千円）

2 宮城県企業立地セミナー参加

(1)宮城県企業立地セミナー　in　Ｔｏｋｙｏ　令和6年8月6日開催　参加者：418人

(2)宮城県企業立地セミナー　in　Ｎａｇｏｙａ　令和7年2月4日開催　参加者：424人

3 富谷でつながるビジネス交流会　　253千円

実施日	会場	市内企業		関連企業		合計	
令和7年3月12日	ベルサンピア みやぎ泉	22社	34人	6社	8人	28社	42人

市内に立地する企業の方々に，市の取組や各関係機関の支援制度の紹介を行い，立地企業同士の交流の場を設けることで，ネットワークの構築や新たなビジネスの創出につなげていくことを目的に開催するもの。

4 富谷市企業向けメールマガジンの配信
(1)内　容
市内各企業や関係企業に対し，市の情報を発信すると共に，市内企業の紹介や参加企業から発信したい情報を募集し，企業同士のネットワーク構築を図るもの。
(2)登録者数　　97社　150人
(3)配信回数　　12回

事業名	⑤スイーツのまち推進事業，とみやスイーツ活性化事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「スイーツのまち＝とみや」というシティブランドを確立するため，6次化の推進及び関係人口の拡大を図るとともに，とみやスイーツフェア事業により，富谷産の一次産品の知名度や価値を高めることで，特産品としての魅力拡大を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 スイーツのまち推進事業　　3,593　千円
(1)とみやブルーベリースイーツフェア
・開始式（6月28日　富谷宿観光交流ステーション「とみやど」にて開催）
・フェア開催（6月28日～7月15日　市内参加協力店 13店）
(2)秋のとみやスイーツフェア
・開始式（9月27日　市役所3階会議室にて開催）
・フェア開催（9月28日～10月14日　市内参加協力店13店）
(3)「とみやスイーツ」のブランド強化に向けた取組
ア　情報発信
・情報誌，WEB
イ　ブランド構築支援業務　委託

2 とみやスイーツ活性化事業　　1,807 千円
(1) 目的
スイーツ基金を基にスイーツのまちとしてのシティブランド確立に向けた地域産業振興の推進を通じて，将来を担う子どもたちの健全な育成を図る。
(2) 実施内容

実施内容	団体名	内容
とみやはちみつプロジェクト（富谷中学校西成田教室）	富谷中学校（西成田教室）	西成田教室の授業の一環として，養蜂やみつばちの生態等の環境教育（年12回）
とみやはちみつプロジェクト出前授業	日吉台中学校	養蜂見学や蜜蜂の生態等の環境教育（富谷小学校2回，他小中学校年1回）
	富谷小学校	
	東向陽台小学校	
	富ケ丘小学校	
ブルーベリー摘み取り体験	成田小学校	地域特産物のブルーベリーの社会教育（各学校年1回）
	日吉台小学校	
	明石台小学校	
スイーツ教室	日吉台小学校	スイーツの教育と実習（日吉台小学校1回，富ケ丘小学校3回，公民館1回）
	富ケ丘小学校	
	東向陽台公民館	
とみここ・ウェルカムパーティー	とみや子育て支援センター	子育て世代の転入者へスイーツ詰め合わせの配布とPR（年1回）
活性化事業補助金	富谷ユネスコ協会	年間を通した養蜂体験
	NPO法人SCR	みつばち教室
	餅よし	もちもち文化体験

着ぐるみ作成（委託料）　　880 千円

3 とみやスイーツ基金（積立金）　6,372,007 円

令和6年度とみやスイーツ基金　寄付受入状況

件数：　342件
金額：　6,350,000円
利子：　22,007円
基金収入合計：　6,372,007円
基金繰出金額：　6,372,007円　※全額を基金に繰り出すもの。

事業名	⑥街道まつり運営事業，新年祝賀会事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷発展の原点であるしんまち地区を会場に，富谷の歴史・文化・地場産品など魅力を広く発信し，ふるさと富谷の意識醸成と交流人口の拡大を目指して富谷宿「街道まつり」を開催するもの。また，年頭にあたって市民のご多幸と恒久的な発展を祈念した祝賀会を実施するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 街道まつり運営事業

実施日	団体名	委員数	補助金交付額	来場者数
令和6年10月6日	富谷宿「街道まつり」実行委員会	31人	7,000千円	23,027人

2 新年祝賀会事業

実施予定日	会場	参加者数	比較 R6-R5	事業費
令和7年1月8日	富谷スポーツセンター	497人	△ 3人	2,420千円

事業名	⑦富谷宿観光交流ステーション運営事業，観光施設等管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

かつての宿場町の面影が残るしんまち地区において，旧醤油屋跡地をリノベーションした「富谷宿観光交流ステーション（とみやど）」が令和3年5月15日にオープンしてから，3周年を迎えた。新たな観光の拠点として，さらに本市の魅力発信と交流人口の拡大を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷宿観光交流ステーション運営事業　12,340 千円

富谷宿観光交流ステーション指定管理者基本協定に基づき，（株）1038に業務を委託している。

【施設利用状況】

(1)累計来場者数　673,635人

（単位：人）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6	9,735	16,520	14,195	13,705	13,840	11,572	37,985	12,135	11,278	8,045	9,033	13,163	171,206
R5	13,267	16,201	15,048	17,934	14,502	17,766	33,853	12,676	8,351	9,776	10,846	12,490	182,710
R4	12,562	21,320	13,772	15,837	14,611	11,797	21,959	13,380	7,285	9,490	8,566	13,249	163,828
R3	0	15,523	23,684	22,068	16,050	12,817	18,473	14,513	7,801	6,844	8,064	10,054	155,891

※令和6年10月に累計来場者数60万人を達成。

【事業の実施状況】

(1)集客イベントの実施(主なもの)

◆毎月定例開催イベント

毎月第1日曜日　Tomiyado Farmers Market(7～12月開催)
毎月第2日曜日　とみやどわんにゃんDay(8月・1月・2月は休)

◆しんまち活性化協議会共同開催イベント

8月17日　納涼しんまち盆踊り大会
1月13日　しんまち新春福祭り

◆富谷市との事業連携

10月6日　富谷宿「街道まつり」2024

◆その他主なイベント内容

5月19日	とみやど3周年記念祭
7月7日～8月8日	とみやど七夕ウィーク
9月14日～9月16日	七五三フェスタ
10月20日	とみやどハロウィン（ダンスイベント）
10月20日～10月31日	とみやどハロウィン（ハロウィンウィーク）
11月3日	YOGA FOOD DAY
12月18日～12月25日	とみやど ライトアップウィーク 夜灯り
12月21日～12月22日	とみやど Christmas Market / フォトキャンペーン

(2)誘客プロモーション等の実施
- テレビ番組による取材・ラジオ・SNS（Instagram・Facebook）による情報発信
- 地域産品（ブルーベリー商品や地酒など）の販売
- 視察の受入れ
- リピーター戦略としてとみやど商品券の販売

2 観光施設等管理事業

(1)施設修繕費	1,002千円
・とみやど階段モルタル修繕・ステージ塗装修繕	740千円
・とみやどエアコン修繕	70千円
・とみやど施設内柵設置・古民家2階修繕	192千円
(2)委託料	3,762千円
・富谷宿観光交流ステーションホームページ運用業務	1,517千円
・植栽維持管理業務（しんまちめぐり第1駐車場・作三郎の小路）	594千円
・脇本陣跡清掃奥座敷清掃業務	175千円
・新テナント入居に伴う暖簾作成・サイン改修	501千円
・しんまちめぐり第1駐車場の除雪	174千円
・各種パンフレット作成（とみやど・しんまちめぐり・作三郎記念館）	427千円
・その他（有害駆除・とみやど案内看板・Wi-fi設置等）	374千円

事業名	⑧移住支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「地域おこし協力隊制度」等を活用し，地域産業の活性化・地域振興を図りながら，移住・定住の促進を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 地域おこし協力隊に関する事業

富谷宿観光交流ステーションの運営業務など，各種事業を担う地域おこし協力隊の活動支援を行った。

(1)富谷市地域おこし協力隊活動支援業務委託（事業費　15,031,061円）

①事業概要

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間，延べ5人が地域おこし協力隊として活動。
隊員が円滑かつ効果的に地域協力活動を行うために，隊員の育成支援等の業務を委託した。

②事業受託者

株式会社1038（富谷市富谷）

③事業内容
- 隊員の育成支援
- 隊員の活動マネジメントについて
- 人脈ネットワーク構築支援
- 定期ミーティング（業務報告会）
- 任期終了後の定住促進に係る就業支援

④協力隊の担当業務
- ビジネスクリエイター　5人（継続採用2人，新規採用3人）

事業名	⑨経済支援対策事業（割増商品券事業）※令和7年度に繰越

Ⅰ事業の趣旨（目的）

エネルギー・食料品等の価格高騰による市民生活及び地域経済への影響下において，生活者支援及び消費の下支えを目的として割増商品券を発行し，経営の安定化と地域経済の活性化を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：円）

No.	事業名・内容	事業費	備考
1	割増商品券事業 市内登録店舗で利用できる割増商品券13,000円分（1冊1,000円券10枚綴り＋500円券6枚綴り）を販売。1世帯あたり最大世帯人数分セット数まで購入可能。	146,000,000	※令和７年４月販売開始
計		146,000,000	※令和７年度に繰越

経済産業部
農林振興課

項　目	６３．農業委員会 （６款１項１目）	担　当	農業委員会
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 8,651,000	円 8,585,754	円	円 1,922,000	円	円 170,100	円 6,493,654

事業名	農業委員会運営事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

優良農地の確保と有効利用に向けた利用状況調査を行い，認定農業者等の担い手への農地利用の集積・集約化を図るとともに，タブレット端末を活用し遊休農地の発生防止や解消を図り，新規参入の促進による農地等の利用の効率化及び農地等の利用の最適化に努めていく。
農業者の老後生活の安定福祉の向上と農業者の確保に資するため，農業者年金制度の普及推進活動に努めるとともに，農業者年金受給権者や待機者の適正受給等が行えるよう，相談・指導等を行なう。

Ⅱ実施内容及び実績

1 会議の開催状況

農業委員会総会　　12回

2 所掌事務処理

（単位：件，筆，㎡）

区　分		R6		R5	R4	処理面積(R6)			処理面積計(R5)
		件数	筆数	件数	件数	田	畑	計	
農地法第3条	所有権移転	20	45	16	15	25,764	4,702	30,466	51,728
	賃貸借権設定	14	67	1	9	88,426	2,619	91,045	1,737
	使用貸借権設定	9	29	0	1	16,016	0	16,016	0
	計	43	141	17	25	130,206	7,321	137,527	53,465
農地法第4条	許可	3	4	0	1	2,180	382	2,562	0
	届出	0	0	1	7	0	0	0	276
	計	3	4	1	8	2,180	382	2,562	276
農地法第5条	所有権移転(許可)	2	3	6	4	1,233	0	1,233	10,497
	賃貸借権設定	7	28	0	5	9,211	16	9,227	0
	使用貸借権設定	1	2	1	3	1,209	0	1,209	1,323
	所有権移転(届出)	3	3	1	2	0	2,696	2,696	222
	賃貸借権設定	0	0	0	0	0	0	0	0
	使用貸借権設定	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	13	36	8	14	11,653	2,712	14,365	12,042
農地法第18条	賃貸借権解除	11	29	7	6	46,428	0	46,428	12,877

3 農家戸数

（単位：戸）

R6	R5	R4
373	379	395

4 農業者年金事務処理状況

(1)農業者年金加入者状況

（単位：人）

区　分	R6	R5	R4
被保険者	2	2	3

(2)農業者年金受給状況

（単位：人）

区　分	R6	R5	R4
①経営移譲年金受給者	21	22	24
②農業者老齢年金受給者	27	25	25
③特例老齢年金受給者	5	5	6
④併給（経営移譲・老齢年金）	5	5	8
⑤その他（60歳以上の受給待機者）	4	4	5
合　計	62	61	68

項　目	６４．農業振興（６款１項３目）	担　当	農林担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	65,624,000（うち繰越分 2,013,000）	63,217,852（うち繰越分 2,013,000）	0	2,608,305		80,000	60,529,547

事業名	①農業振興事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市農政協力員とともに地域の農業振興を図るとともに，農家の経営負担の軽減を目指す。

Ⅱ実施内容及び実績

1　農業振興に関する補助事業　（単位：千円）

No	補助対象事業名	交付先	金　額
1	農業近代化資金利子補給金	新みやぎ農業協同組合	4
2	黒川農作物病害虫防除推進協議会	新みやぎ農業協同組合	400
3	環境保全米対策事業	新みやぎ農業協同組合	1,526
4	環境保全型農業直接支払交付金事業	ＪＡ新みやぎあさひな水稲部会	1,399
		（有）大郷グリーンファーマーズ	79
5	環境保全型農業直接支払推進事業	ＪＡ新みやぎあさひな水稲部会	66
6	感染症対策農畜産業支援資金利子補給補助金	新みやぎ農業協同組合	27
7	農業改良事業奨励補助金（畑作奨励）	農業者1人	1,000
合　計			4,501

事業名	②農作物有害鳥獣駆除事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

農作物の鳥獣被害による被害軽減を図るとともに，突発的な有害獣の出没による被害拡大を防ぎ，地域による獣害被害対策の支援を行い，地域での獣害対策啓蒙を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 農作物有害鳥獣駆除における補助事業　（単位：千円）

No	補助対象事業名	交付先	金　額
1	農作物有害鳥獣対策事業	富谷市農作物有害鳥獣対策協議会	5,108
2	鳥獣保護対策事業	富谷市猟友会	50
3	イノシシ被害対策物理柵設置事業	行政区（2地区）	660
4	イノシシ被害対策物理柵維持管理事業	行政区（10地区）	1,984
5	鳥獣被害防止電気柵等設置事業	市内農家18名	895
6	良質米推進対策事業（野鼠駆除事業）	新みやぎ農業協同組合	151
合　計			8,848

2 イノシシ捕獲頭数　（単位：頭）

R6	R5	R4
100	86	115

3 ICT捕獲機器保有数及び捕獲頭数

※　機器数（捕獲数）　（単位：基，頭）

年度	囲いわな	カメラ	くくり罠センサー	計（捕獲）
R6	1 (2)	12 (1)	50 (25)	63 (28)
R5	1 (0)	12 (0)	40 (23)	53 (23)
R4	1 (2)	7 (2)	40 (10)	48 (14)

4 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金（整備事業）

※ 物理柵（ワイヤーメッシュ）設置事業　（単位：km）

地　区　名	三ノ関	今泉	大亀	明石	石積	西成田	大童	合計
R6		3.6					3.0	6.6
R5		4.8	6.4				4.4	15.6
R4		4.0	6.8					10.8

事業名	③レクリエーション農園支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

休耕田の有効活用として，レクリエーション農園を開園する農業者への助成及び市内外の都市住民に農園利用の機会を整えるとともに，貸し農園を利用いただけるよう啓発及び支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

農園利用方式（単年度契約更新型）によるレクリエーション農園を実施。

（単位：箇所，区画，人）

区　分	農園数	総区画数	供給区画数	利用者数
R6	24	506	368	188
R5	25	546	397	197
R4	25	546	381	191

事業名	④農業用廃プラスチック適正処理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

黒川地域農業用プラスチック適正処理推進協議会に参画し，農業用廃プラスチック等の回収及び適正処理を実施。

Ⅱ実施内容及び実績

農業用廃プラスチックにおける補助事業　（単位：千円）

補助対象事業名	交付先	金　額
黒川地域農業用廃プラスチック適正処理推進協議会	新みやぎ農業協同組合	19

事業名	⑤ブルーベリー産地拡大事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

ブルーベリーの栽培面積の拡大と，新品種の導入を含めた苗木の新規植栽への支援を推進するため，ブルーベリー成木育成事業を行い，新植用苗木を市の土壌に定植しやすい苗木に育成するとともに，補植用苗木・資材の支援等を行う。ＰＲ及び消費拡大に繋がるようブルーベリースイーツフェア等に食材として供給する。ブルーベリー生産組合事務所の運営に対して支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績　（単位：千円，人）

名　称	R6	R5	R4
ブルーベリー専任アドバイザー事業費	64	0	3
マイスター・ブルーベリー成木育成事業費	0	0	119
ブルーベリーサポーターズ事業費	94	75	74
ブルーベリーサポーターズ事業　（参加人数）	14	14	15
ブルーベリー産地拡大事業補助金	402	308	249
ブルーベリー生産組合運営費補助金	480	540	0

市内ブルーベリー栽培面積　（単位：㎡）

R6	R5	R4
58,115	57,873	58,115

事業名	⑥認定農業者支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

認定農業者の経費軽減及び新規就農者の農業参入の推進を図り，農業の担い手，後継者等となる認定農業者の増を目指す。関係機関と連携を図り，担い手が行う農業経営の収益性を高めながら，地域の中心となる農業者としての役割を担う取り組みへの支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 認定農業者支援における補助事業　　（単位：千円）

補助対象事業名	交付先	金　額
認定農業者支援事業	認定農業者17人	1,304
農業経営開始資金	新規就農者1人	1,500
合　計		2,804

2 農業経営基盤強化促進委員会
1回開催

3 認定農業者及び新規認定就農者認定数　　認定農業者目標　26人　（令和6年度末認定農業者数　20人）

①認定農業者　　新規認定者0人　　再認定2人
（単位：人）

認定年度	認定者数
R6	2
R5	5
R4	8

②新規認定就農者　　新規認定就農者2人
（単位：人）

認定年度	認定者数
R6	2
R5	0
R4	1

4 農地利用集積特別事業　〔農業経営基盤強化促進法〔昭和55年法律第65号）〕
農用地利用集積状況　　（単位：件，㎡，%）

区分	賃貸借期間	件数	田	畑	総面積	対前年比
利用権設定(R6)	3年	0	0	0	319,914	46.0
	5年・6年・7年	76	105,973	0		
	10年・20年	108	213,941	0		
	計	184	319,914	0		
利用権設定(R5)	3年	32	37,500	0	219,056	△ 14.6
	5年・6年・7年	83	128,136	0		
	10年・20年	39	53,420	0		
	計	154	219,056	0		
利用権設定(R4)	3年	0	0	0	256,616	274.5
	5年・6年・7年	134	195,337	0		
	10年・20年	26	61,279	0		
	計	160	256,616	0		

（単位：ha，%）

利用権設定による市内農地集積面積及び集積率	年度	R6	R5	R4
	集積面積	207	209	201
	集積率	31.8	32.0	31.0

事業名	⑦特産品定着推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

新たな特産品を目指して「いちじく，ぶどう（シャインマスカット），栗（ぽろたん栗），ラズベリー」等の生産者及び栽培面積の拡大を図るための支援を行う。スイーツの食材として供給する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 新特産果樹定着推進事業

（単位：千円，本）

区分			R6	R5	R4
新特産果樹定着推進事業補助金(H29創設)			24	－	－
内訳	いちじく	栽培本数	30	－	－
	シャインマスカット	栽培本数	－	－	－

2 富谷茶復活プロジェクト事業

（単位：千円，本）

区分	R6	R5	R4
富谷茶復活プロジェクト業務委託等(苗木育成業務等)	4,104	5,369	4,388
茶苗木本数	2,000	3,000	3,000

事業名	⑧とみや地産地消推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

産直・直売体制の確立を目指した取り組み及び販路拡大等による売上増に向けた支援を行う。地場農産物のイベント等での販売や学校給食への供給等，地産地消の推進を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 とみや地産地消推進支援における補助事業

（単位：千円）

補助対象事業名	交付先	金額
産直・直売等定着推進事業	おんないん会	150

2 とみや地産地消推進事業　　事業費　514千円

事業名	月日等	事業内容等
農産物直売(おんないん会) ＊とみや地産地消推進事業に参加している有志の方(19名)が農作物や加工品の直売を行なっている団体	通年	インショップによる産直・直売事業 ①ホームセンタームサシ仙台泉店 （食品館イトー店内の産直野菜コーナー） ②ビッグハウス富谷店 （店内の産直野菜コーナー） ③デイリーポート新鮮館・富谷店 （店内の産直野菜コーナ）
土づくり事業	とみや地産地消推進事業加入者59人の内，地産地消推進事業に参加・活動者24人に対して，有機質土壌改良材「郷の有機」を提供。	

※「とみや地産地消事業」（昭和62年～）（旧名称：富谷250園芸促進事業）
本市の立地条件をいかした生産から販売を一体とした都市近郊型農業の振興を目的とした市内農家の参加者による取り組み。

事業名	⑨とみやはちみつプロジェクト事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

新たな特産品（はちみつ）の創出及び養蜂事業の推進と養蜂家育成を図るための支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 とみやはちみつプロジェクト事業　　（単位：千円，群，kg）

区　　分	R6	R5	R4
とみやはちみつプロジェクト事業補助金	1,020	1,020	600
蜜蜂巣箱設置数	17（越冬：15，購入2）	15（越冬：12，購入3）	12（越冬：6，購入6）
採蜜量	407	327	265

2 養蜂家育成事業　　（単位：千円，件，群）

区　　分	R6	R5	R4
養蜂家育成事業補助金額（平成30年度創設）	－	－	100
養蜂家育成事業補助金（申請者）	－	－	1
蜜蜂巣箱設置数	－	－	2

事業名	⑩原油価格物価高騰対応・農業経営者支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

農業用資材（肥料等）の価格上昇による農業経営の影響に対して，農業を営む（出荷）者に対し，支援金を交付するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 米生産支援

項　目	内　容
補助単価	10a当たり5,500円
申請件数	148 件
交付金額	12,157,000 円

2 園芸生産支援

項　目	内　容
補助単価	10a当たり5,500 円
申請件数	41 件
交付金額	953,000 円

事業名	⑪移住支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域おこし協力隊・農業クリエイターを活用し，地域農業の活性化・地域振興を図りながら，移住・定住の促進を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1　地域おこし協力隊・農業クリエイターに関する事業

地域農業の活性化や地域振興などの活動支援とともに，地域おこし協力隊・農業クリエイターの受入企業及び農業クリエイターの募集・採用業務を行った。

(1)地域おこし協力隊・農業クリエイター支援業務委託

1）・業務委託（任用）期間　令和6年4月1日から令和7年3月31日【継続】
　・事業費（協力隊員2人）　10,400,000円
2）・業務委託（任用）期間　令和6年4月1日から令和7年3月31日【継続・完了・新規】
　・事業費（協力隊員2人）　9,821,948円
3）・業務委託（任用）期間　令和6年4月1日から令和7年3月31日【新規】
　・事業費（協力隊員1人）　5,200,000円

①地域おこし協力隊・農業クリエイター受入企業

1　株式会社　EIGHT　CROWNS　（所在地:富谷市富谷新町）　：　農業クリエイター2人
2　特定非営利活動法人　SCR　（所在地:富谷市成田）　：　農業クリエイター2人
3　株式会社　Beauty　Region　（所在地:富谷市富ヶ丘）　：　農業クリエイター1人

②事業内容

農産物生産，商品開発，販売促進など，農業等及び地域の振興に関する総合的な業務

③事業結果

令和3年度に委嘱した2名のうち、1名は令和6年7月末で任期満了となり、退職した者の後任に新規1名を委嘱した。
また、1名はコロナ禍による任期延長を行い年度末で任期満了となった。
令和4年度・令和5年度に委嘱した2名は継続して委嘱を行い、新たに参入した受入企業に1名を委嘱した。

項　目	６５.畜産振興 （６款１項４目）	担　当	農林担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 1,168,000	円 1,049,500	円	円	円	円 1,200	円 1,048,300

事業名	①畜産振興事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

畜産農家の経営安定のため市内の家畜の伝染病発生の予防を図るとともに，繁殖牛子牛事故共助事業により子牛の事故損害を救済し，和牛生産の振興を図る。育種価対策に取り組み，優良子牛の生産向上を目指す。子牛の販売促進を図るため肥育素牛販売促進対策についても支援していく。

Ⅱ実施内容及び実績

主要事業

1 畜産振興対策事業補助金
- あさひな和牛改良組合富谷支部　80 千円
- 肉用牛振興対策事業　100 千円
- 管内肥育素牛販売促進対策助成金　40 千円

2 和牛子牛事故共助助成金　32 千円

3 畜産指導事業

(1) 牛予防接種支援事業　（単位：戸）

区　分	年度	対象畜産農家	実施畜産農家	未実施畜産農家
牛アカバネ病	R6	9	8	0
	R5	10	9	0
	R4	10	9	0

(2) 肉用繁殖牛・乳用牛定期検査（5年毎実施）　（単位：戸）

区　分	年度	対象畜産農家	実施畜産農家	未実施畜産農家
ヨーネ病検査	R6	0	0	0
	R5	7	7	0
	R4	0	0	0

(3) 畜産農家数及び飼養の状況　（単位：戸，頭）

年度	農家数	飼養頭数	飼養頭数			
			乳用牛	肉用牛(繁殖)	肉用牛(子牛)	肥育牛
R6	9	89	24	42	23	0
R5	10	108	26	48	34	0
R4	10	115	31	52	32	0

事業名	②原油価格物価高騰対応・乳牛等生産者支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

畜産用資材（飼料）の価格上昇による畜産経営の影響に対して，畜産を営む（生産）者に対し，支援金を交付するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 乳牛等生産者支援

項　目	内　容
補助単価	繁殖牛(成牛)　1頭当り　7,000円
	繁殖牛(子牛)　1頭当り　5,000円
	乳用牛(成牛)　1頭当り　11,000円
	乳用牛(育成・子牛)　1頭当り　5,000円
申請件数	9件
交付金額	753,000円

項　目	６６．農地 （６款１項５目）	担　当	農林担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 62,087,000	円 61,247,456	円	円 21,009,201	円	円	円 40,238,255

事業名	①優良農地保全事務，農業用施設維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

農道等の適正な維持管理を行い，安全性の確保と農作業の効率化を図るとともに，地域の農業用施設の維持・修繕のため資材支給を行い農家の負担軽減を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 農業資材の助成

(1) 用排水路資材支給　（単位：千円）

地区名	資　材　名	金　額
今泉	山砂	27
西成田	土嚢袋，角材	6
石積	排水フリューム，U字溝，堰板，山砂	558
大亀	セメント，砂，板	114
明石	排水フリューム	385
合　計		1,090

(2) ため池資材支給　（単位：千円）

地区名	資　材　名	金　額
三ノ関，今泉，大童，大亀	ため池侵入防止柵補修(支柱鉄筋，結束線)	176
今泉	ため池侵入防止柵補修(針金等)	7
合　計		183

(3) 農道資材支給　（単位：千円）

地区名	資　材　名	金　額
今泉	農道補修材（アスファルト）	18
志戸田	農道補修材（アスファルト）	23
三ノ関	農道補修材（アスファルト）	70
合　計		111

2 施設修繕工事　（単位：千円）

工　事　名	内　容	金　額
今泉巻貫水路修繕工事	水路敷設替修繕	429
大童上八幡水路修繕工事	水路法面崩落修繕	293
今泉鍛冶ヶ沢ため池修繕工事	堤体漏水修繕	165
西成田新千刈沖水路修繕工事	水路脇陥没修繕	176
西成田荒井堰修繕工事	堰袋損傷(下部)修繕	198
西成田荒井堰修繕工事②	堰袋損傷(上部)修繕	165
西成田荒井堰アンカー撤去工事	アンカーボルト撤去袋修繕	88
富谷奈良木沢下水路修繕工事	水路法面崩落修繕	462
大亀内名子一番水路修繕工事	損壊水路修繕	737
三ノ関馬場沢水路修繕工事	水路法面崩落修繕	616
三ノ関狼沢農道修繕工事	農道法面崩落修繕	550
明石四反目水路修繕工事	水路・法面崩落修繕	1,925
石積中町水路修繕工事	水路損壊・法面崩落修繕	198
二ノ関南田子沢農道修繕工事	農道法面崩落修繕	196
大童岩木沢農道修繕工事	農道法面崩落修繕	198
志戸田塩釜農道修繕工事	農道陥没修繕	66
合　計		6,462

3 施設管理業務委託

（単位：千円）

業　務　名	内　容	金　額
富谷北部土地改良区内農道不陸整正業務委託	農道延長（大童・西成田）　L＝800m	2,191
農・林道橋定期点検業務	橋梁定期点検（明石橋・土間ノ沢橋）	4,396
富ケ丘貯水池除草業務	除草・清掃	176
今泉鍛冶ヶ沢ため池底樋管調査業務	底樋管清掃	171
合　計		6,934

4 長寿命化・防災減災事業

（単位：千円）

業　務　名	内　容	金　額
今泉地区今泉五合田堰改修工事	鋼製スライドゲート　W1015*H1700 鋼製二段スライドゲート　W1075*H1700 手動開閉装置	16,619

5 補助事業関係

(1)市町村振興総合補助金

① 豊かなふる里保全整備事業

（単位：千円）

工　事　名	内　容	金　額
令和６年度　志戸田地区農道修繕工事	農道修繕　L＝75m オーバーレイエ　A＝288㎡ 路肩鋤取り路盤　A＝37㎡ 外側線L＝150m	2,420

② 豊かなふる里保全整備事業

（単位：千円）

工　事　名	交付先	内　容	補助金額
令和6年度 二ノ関排水路改修工事	富谷北部土地改良区	排水路設計書作成・敷設替工事	11,018
令和6年度 小用水路8-1号線敷設替工事	富谷北部土地改良区	小用水路設計書作成・敷設替工事	4,345
合　計			15,363

(2)農業環境整備事業費補助金

（単位：千円）

地区名	内　容	補助金額
富谷根崎沢	畦畔・排水路整備	500
西成田	用水路修繕	366
明石	揚水ポンプ更新	623
石積	揚水施設整備	249
合　計		1,738

(3)土地改良施設機能診断事業補助金

（単位：千円）

申請者	内　容	補助金額
富谷北部土地改良区	水門測量設計、補修整備	2,365
合　計		2,365

(4)水利権取得施設管理費補助金

（単位：千円）

申請者	内　容	補助金額
綱木堰水利組合	水利権管理機器等維持管理	50
合　計		50

事業名	②多面的機能支払交付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

多面的機能支払交付金事業により，地域共同で行う地域資源(水路・農道等)の維持管理や保全活動の取り組みへの支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：a，千円）

事　業　名	対象面積	補助金額
多面的機能支払交付事業補助金（二ノ関地区）	6,066	2,081
多面的機能支払交付事業補助金（大童地区）	2,631	536
多面的機能支払交付事業補助金（今泉地区）	6,299	1,285
多面的機能支払交付事業補助金（三ノ関地区）	4,219	861
多面的機能支払交付事業補助金（志戸田地区）	6,442	1,314
多面的機能支払交付事業補助金（一ノ関地区）	3,837	776
合　計	29,494	6,853

項　目	６７．生産調整推進（６款１項６目）	担　当	農林担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 13,363,000	円 13,355,228	円	円 1,383,000	円	円	円 11,972,228

事業名	①生産調整推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

米の「生産の目安」を基準として，米の需要に合わせた生産を行うことで価格の安定を図る。米の生産調整のみならず，水田保全事業を実施することにより，農地の保全を図る。生産調整された水田を利活用し，食料の自給率向上を図る生産組合等への補助など，作業の効率化や収量増加に対して支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 生産調整実施状況

（単位：t，ha，%）

年度／項目	R6	R5	R4	比　較 R6-R5
米の「生産の目安」	1,446	1,452	1,453	△ 6
換算面積	276	276	276	0
米の作付実績数量	1,371	1,390	1,418	△ 19
換算面積	262	265	269	△ 3
減反率	50.96	50.89	50.92	0.07

※平成30年度より米の「生産目標」が廃止され，「生産の目安」という各都道府県の地域再生協議会で示す生産数量の目安の数値になった。

2 水田農業振興事業実施状況

（単位：千円）

補助対象事業名	交付先	事業内容	補助金額
水田保全支援事業	新みやぎ農業協同組合	飼料用米・ＷＣＳ用稲　59ha 上記以外対象面積　206ha	10,596
共同機械導入事業	明石飼料生産部会	ロールベーラ　1台	1,209
経営所得安定対策推進事業	富谷市地域水田農業推進協議会	経営所得安定対策の推進	1,550

項　目	６８．林業振興 （６款２項１目）	担　当	農林担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　２－１農業		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 13,712,000	円 13,666,671	円	円 225,000	円	円 10,050,281	円 3,391,390

事業名	①林業振興事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内の森林環境の保全を図るため，森林法に基づく森林台帳の整備を行い，伐採届等の適正な事務処理を行う。
森林環境譲与税による木材利用の促進や普及啓発等を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1 伐採届受理　（単位：件）

年　度	R6	R5	R4
伐採届受理件数	15	6	8

2 森林災害予防

事　業　名	内　容	実施
森林災害予防事業	山火事防止月間の啓発普及巡回	4月

3 森林環境譲与税　（単位：千円）

年　度	R6	R5	R4
金　額	8,198	7,116	7,116

事業名	②市有林維持管理業務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市有林（富谷桜田外）の適正な維持管理のため，境界刈り，下刈等の整備を行う。「1038さくらの杜」区域（「しんまち公園」から「とうみやの杜」）内の「桜」の木への施肥や薬剤防除等を行い維持管理を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：千円）

事　業　名	内　容	事業費
森林保育事業	市有林下刈等業務委託（境界刈，下刈，除草） （境刈：富谷桜田地内）	1,087
	1038さくらの杜施肥等業務委託	489
	1038さくらの杜薬剤散布業務委託	385
	1038さくら支障枝清掃業務委託	99
	合　計	2,060

事業名	③緑づくり事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

野鳥の森等の散策路の除草及び森林を下刈し，維持管理を行う。
公共施設の敷地内への緑化環境の整備及び維持管理を行う。
地区内（行政区）での花の植栽や樹木植栽による緑化環境の整備に支援を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：千円）

事　業　名	内　容	事業費
緑化対策事業	富谷市緑化推進委員会補助金	500
森林環境整備事業	野鳥の森散策路等除草業務委託	55
	野鳥の森・毘沙門堂下刈業務委託	158
	野鳥の森遊歩道改修等整備工事	1,265
合　計		1,978

事業名	④松くい虫被害木伐倒駆除事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市有林等の松くい虫被害木の伐倒駆除を行い，松くい虫被害木の拡大防止を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

（単位：本，千円）

事　業　名	年度	場　所	本　数	事業費
森林病害虫防除事業（松くい虫被害木伐倒駆除業務委託）	R6	富谷桜田・一ノ関臑合山地内	9	495
	R5	富谷桜田地内	16	484
	R4	富谷桜田・一ノ関臑合山地内	12	495

建　設　部
都市整備課

項　目	６９．防犯対策 （２款１項９目）	担　当	維持管理担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　１－２　防犯・交通安全・消費生活		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 34,320,000	円 31,926,448	円	円	円	円	円 31,926,448

事業名	①防犯灯維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民から提供される情報や管理者の点検結果等を基に，防犯灯の維持修繕を行い，市民の安全安心なまちづくりを推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 防犯灯維持管理事業

・ 防犯灯の修繕

年度	R6	R5	比較　R6-R5
修繕灯数(灯)	5	1	4
事業費(千円)	117	57	60

2 防犯灯・道路照明灯の年間電気料（12か月分）

年度	R6	R5	比較　R6-R5
電気料(千円)	29,121	24,605	4,516

3 管理システム

道路照明灯･防犯灯管理システム賃貸借　　719千円

事業名	②防犯灯整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内の生活道路において，防犯上必要な箇所に防犯灯を新設し，市民の安全安心なまちづくりを推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 防犯灯整備事業　　1,969千円

区分	灯数	事業費(千円)	摘要
新設	8 灯	1,473千円	
移設	4 灯	496千円	

・ 防犯灯地区別内訳

No.	行政区	R6増減	灯数計	No.	行政区	R6増減	灯数計	No.	行政区	R6増減	灯数計
1	熊谷		20	19	富ケ丘南部		116	37	明石台第七		57
2	町上	8	74	20	富ケ丘北部	1	113	38	明石台第八		47
3	町中		12	21	鷹乃杜		211	39	明石台第九	43	93
4	町下		57	22	上桜木		95	40	明石台第十	89	89
5	穀田		2	23	太子堂		85	41	日吉台一丁目		92
6	原		28	24	ひより台一丁目	3	123	42	日吉台二丁目		99
7	一ノ関	1	25	25	ひより台二丁目		74	43	日吉台三丁目		54
8	二ノ関		33	26	あけの平一丁目		65	44	杜乃橋一丁目		52
9	三ノ関		44	27	あけの平二丁目	1	56	45	杜乃橋二丁目		90
10	志戸田		35	28	あけの平三丁目		99	46	成田第一		170
11	大童		18	29	とちの木		118	47	成田第二		133
12	今泉		35	30	大清水一丁目		83	48	成田第三		127
13	大亀		40	31	大清水二丁目		44		計	148	3,572
14	石積		34	32	明石台第一		72				
15	明石		55	33	明石台第二		48				
16	西成田		50	34	明石台第三		80				
17	東向陽台第一		161	35	明石台第五	2	105				
18	東向陽台三丁目		101	36	明石台第六		58				

年度	管理灯数(灯)
R6	3,572
R5	3,424
比較 R6-R5	148

※ 増減：新設による増の他，灯具等の変更に伴う種別切替え，移管，廃止その他の要因による増減を加味したもの。

◎ 決算額比較　　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
31,926	25,928	5,998

項　目	７０．土木総務　（８款１項１目）	担　当	土木行政担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　３－２　道路		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 107,812,000	円 102,680,272	円	円	円	円 1,480,090	円 101,200,182

事業名	土木総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

土木行政全般にわたる申請・許可等の窓口業務を適切に処理し，申請者の利便性と市民の満足度の向上に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 各種申請等受付件数の推移　（単位：件）

件名＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
道路占用許可	184	213	△ 29
道路境界立会	68	67	1
準用河川境界立会	0	0	0
公共物境界立会	2	5	△ 3
道路工事施行承認	22	21	1
特殊車両通行許可	153	186	△ 33

2 市道穀田三ノ関線開通式（令和7年3月15日開催）
　看板設営等委託業務　139千円

◎ 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
102,680	94,282	8,398

項　目	７１．道路橋梁総務　（８款２項１目）	担　当	土木行政担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　３－２　道路		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 12,100,000	円 11,376,928	円	円	円	円	円 11,376,928

事業名	道路台帳等整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

形状変更があった市道や開発行為等によって帰属を受けた道路について，道路台帳を整備・補修正し，適切な管理を推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 委託業務　11,377千円　（単位：千円）

業務名	内容	事業費	摘要
道路台帳補修正業務	部分補修 L=3.8km　他	11,330	
土地所有権移転登記業務		47	

◎ 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
11,377	6,561	4,816

項　目	７２．道路維持　（８款２項２目）	担　当	維持管理担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　３－２　道路		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 1,270,022,000 （うち繰越分 238,074,000）	円 971,144,931 （うち繰越分 232,796,071）	円 180,710,000	円	円 350,400,000	円 10,937,850	円 429,097,081

事業名	市道維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

側溝の有蓋化や劣化した舗装などの補修・修繕，市道敷の除草，街路樹の剪定，また，冬期間は，除雪や凍結防止剤の散布等を実施することにより，歩行者や通行車両にとって安全な道路環境を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 側溝整備工事　（有蓋化事業）　137,825千円　（単位：千円）

工事名		内容	事業費	摘要
富ケ丘地区側溝整備工事	南部地区	側溝整備 L=835m　【整備路線延長 L=417m】	43,326	
	北部地区	側溝整備 L=857m　【整備路線延長 L=428m】	49,105	関連工事含む
鷹乃杜地区側溝整備工事		側溝整備 L=922m　【整備路線延長 L=461m】	18,000	前払金
あけの平地区側溝整備工事		側溝整備 L=134m　【整備路線延長 L= 67m】	10,561	
仏所地区排水路整備工事		側溝整備 L= 51m	5,973	繰越
市道西沢線側溝整備工事		側溝整備 L= 76m	10,860	

2 補修・修繕工事　8,358千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費	摘要
市道日吉台6-17号線道路修繕工事	舗装打換工 A=190㎡，側溝修繕　L=28m	5,291	
その他小規模工事	5件	3,067	繰越含む

3 舗装工事　446,992千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費	摘要
市道七北田西成田線舗装修繕工事	舗装打換工 A=4,960㎡	125,169	繰越
市道七北田西成田線舗装修繕工事	舗装打換工 A=5,790㎡	149,997	
市道石積線舗装修繕工事	舗装打換工 A=3,170㎡	52,889	繰越/関連工事含む
市道明石石積線舗装修繕工事	舗装打換工 A=2,750㎡	38,730	繰越
富ケ丘地区市道舗装修繕工事	舗装打換工 A=2,890㎡	19,986	
市道富ケ丘明石線舗装修繕工事	舗装打換工 A=2,140㎡	18,970	
市道舗装補修工事（第1号）	舗装打換工 A=1,027㎡	7,543	
市道舗装補修工事（第2号）	舗装打換工 A=1,552㎡	20,947	
市道二ノ関相良線舗装修繕工事	舗装打換工 A=1,690㎡	10,933	
その他小規模工事	2件	1,828	

4 委託業務　362,094千円　（単位：千円）

業務名	内容	事業費	摘要
市道維持修繕業務（第1・2号）	舗装補修 23件　側溝修繕 79件　その他 20件	62,952	
道路敷除草作業業務	A=233,000㎡	39,397	
街路樹剪定等業務（第1～5工区）	低・中木剪定　除草　伐採等	34,348	
市道七北田西成田線高木剪定業務（第1・2号）	冬期高木剪定　N=384本	11,652	
市道あけの平12-1号線外1路線高木軽剪定業務	高木軽剪定 N=185本	4,034	
市道熊谷小野線高木剪定業務	高木軽剪定 N=99本	3,422	
富谷市資材置場コンクリート等処分業務	処分 ｺﾝ殻 V=2.9㎥，As殻 V=2.0㎥	2,042	
道路路面清掃業務	路面清掃 L=10.9km	1,931	
市道除融雪業務（1～4工区）	融雪 544h　除雪66h　融雪剤散布 V=727kℓ	153,724	
舗装構造調査業務	調査延長　L=17km（4路線）	11,251	
市道大山線調査測量詳細設計業務	路線測量・道路詳細設計 L=200m	11,056	
路面下空洞調査計画策定業務	一次調査　14km　二次調査　3か所	3,251	
その他小規模業務	63件	23,034	繰越含む

5 車両購入
　道路維持作業用　ダンプ　7,677千円　（繰越）

6 その他　8,199千円
　原材料費（常温合材，道路補修材等）融雪剤　車両維持費　土地購入費　役務費　需用費等

◎ 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
971,145	689,529	281,616

項　目	７３．交通安全施設（８款２項３目）	担　当	建設担当 維持管理担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　１－２　防犯・交通安全・消費生活 ２－２　省エネルギー・自然エネルギー		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 77,710,000 (うち繰越分 24,060,000)	円 60,483,891 (うち繰越分 18,465,700)	円 6,858,000	円	円 9,700,000	円	円 43,925,891

事業名	道路交通安全施設整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

交通安全施設の整備や補修・修繕を実施し，危険箇所の縮減に努め，道路の安全で快適な通行を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 整備・補修工事　51,510千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費	摘要
太子堂地区生活道路交通安全対策工事	交差点ハンプ　N=2基，路肩ｶﾗｰ舗装 A=99㎡	12,529	繰越
市道成田6-85号線交通安全対策工事	車線分離標 N=16本，薄層ｶﾗｰ舗装 A=182㎡	6,667	
明石台一丁目地区生活道路交通安全対策工事	ハンプ　N=1基，区画線設置　L=460m	2,970	
市道大清水9-2号線交通安全対策工事	ハンプ　N=1基，警戒標識　N=2基	2,714	
交通安全施設整備工事	区画線設置 L=6,761m	2,662	
交通安全施設整備工事（2号）	区画線設置 L=5,514m	2,312	
通学路交通安全対策工事	防護柵設置 L=70m，区画線設置 L=800m	4,901	繰越
日吉台小学校通学路交通安全対策工事	薄層ｶﾗｰ舗装 A=122㎡，区画線設置　L=280m	1,784	
市道富ヶ丘13-1号線道路照明灯建替工事	道路照明灯新設　N=2基　撤去　N=2基	1,419	
市道七北田西成田線道路照明灯設置工事	道路照明灯新設　N=2基	561	
その他小規模工事	26件	12,991	

2 修繕工事　8,858千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費	摘要
道路照明灯修繕工事	器具交換等　N=274か所	7,105	
市道成田環状2号線道路照明灯支柱修繕工事	道路照明灯支柱修繕　N=6基	1,036	繰越
その他小規模工事	防護柵等修繕6件	717	

3 委託業務　50千円　（単位：千円）

業務名	内容	事業費	摘要
地下道警備業務	富谷地下道・成田地下道	50	

4 その他

・ 地下道警備に係る電話料　66千円

・ 道路照明灯地区別内訳

No.	地区名	R6増減	基数	No.	地区名	R6増減	基数	No.	地区名	R6増減	基数
1	富谷	13	129	12	西成田		2	23	日吉台		40
2	穀田		38	13	東向陽台		26	24	杜乃橋		53
3	一ノ関（川又山除く）		18	14	富ケ丘		158	25	成田		589
4	二ノ関		3	15	鷹乃杜		36		県道占用分		29
5	三ノ関	18	32	16	上桜木		106		国道占用分		17
6	志戸田		2	17	太子堂		26		計	81	2,012
7	大童		3	18	ひより台（川又山含む）		50				
8	今泉		3	19	あけの平	1	74				
9	大亀		20	20	とちの木		12				
10	石積		19	21	大清水		98				
11	明石	△ 1	23	22	明石台	50	406				

年度	管理基数（基）
R6	2,012
R5	1,931
比較 R6-R5	81

※増減：新設による増の他，灯具等の変更に伴う種別切替え，移管，廃止その他の要因による増減を加味したもの。

◎ 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
60,484	52,145	8,339

項　目	７４．道路改良 （８款２項４目）	担　当	建設担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　３－２　道路		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 398,872,000 (うち繰越分 231,550,000)	円 248,903,868 (うち繰越分 198,903,868)	円 39,237,000	円	円 29,600,000	円	円 180,066,868

事業名	①市道三ノ関大崎線道路改良事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

道路幅が狭小な区間において，仙台北部中核工業団地へのアクセス道路として朝夕の通行車両の増による渋滞の解消と冠水対策を行い，安全で円滑な交通環境を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市道三ノ関大崎線道路改良事業　　14,072千円

・交付金事業　　13,599千円　　（単位：千円）

事　業　名	内　容	事　業　費	摘　要
市道三ノ関大崎線交通安全対策工事	転落防止柵 L=105m　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ L=64m	13,599	繰越

・市単事業　　473千円　　（単位：千円）

事　業　名	内　容	事　業　費	摘　要
市道三ノ関大崎線道路反射鏡設置工事	道路反射鏡新設　N=1基	473	繰越

事業名	②市道穀田三ノ関線道路改良事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市役所，富谷中学校及び富谷小学校周辺の交通量の増による朝夕の通勤通学時間帯の慢性的な渋滞を解消し，歩行者の安全と円滑な交通環境を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市道穀田三ノ関線道路改良事業　　184,467千円

・交付金事業　　33,628千円　　（単位：千円）

事　業　名	内　容	事　業　費	摘　要
市道穀田三ノ関線道路改良工事	施工延長 L=728m，幅員 W=16m	33,628	繰越

・市単事業　　150,839千円　　（単位：千円）

事　業　名	内　容	事　業　費	摘　要
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う附帯工事(1号)(市単)	施工延長 L=268m，幅員 W=16m	75,031	繰越
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う附帯工事(2号)(市単)	施工延長 L=52m	11,373	繰越
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う物件補償費・移転補償費	物件補償2件、支障移転2件	63,998	繰越
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う登記業務		266	繰越
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う印紙代・印刷代		171	繰越

事業名	③市道穀田線道路改良事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市役所，富谷中学校及び富谷小学校周辺の交通量の増による朝夕の通勤通学時間帯の慢性的な渋滞を解消し，歩行者の安全と円滑な交通環境を確保する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市道穀田線道路改良事業　　50,365千円

・交付金事業　　50,000千円　　（単位：千円）

事業名	内容	事業費	摘要
市道穀田線道路改良工事	施行延長 L=260m	50,000	前払金

・市単事業　　365千円

市道穀田線道路改良工事に伴う用地購入	N=1筆	181	繰越
市道穀田線道路改良工事に伴う補償金	支障移転	154	繰越
所有権移転登記業務等		30	繰越

◎ 決算額比較　　（単位：千円）

R6	R5	比較 R6-R5
248,904	226,992	21,912

項　目	７５．橋梁維持　（８款２項５目）	担　当	建設担当 維持管理担当
総合計画	第1編　暮らしを自慢できるまち！　３－２　道路		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 158,600,000	円 114,876,175	円 47,300,000	円	円 32,400,000	円	円 35,176,175

事業名	橋梁維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

橋梁の定期点検を行い，修繕工事を計画的に実施していくことにより，橋梁の延命化と適正な維持管理に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 修繕工事　108,914千円　（単位：千円）

工　事　名	内　容	事　業　費	摘　要
新富谷大橋長寿命化修繕工事	修繕延長 L=180m	88,212	
新田橋橋台保護護岸補修工事	根次躯体工 V=24㎥　ブロック積補修工 V=18㎡	19,888	前払金
熊野橋高欄修繕工事	ビーム交換N=10か所	814	

2 委託業務　5,962千円　（単位：千円）

業　務　名	内　容	事　業　費	摘　要
富谷市橋梁定期点検業務（2橋）	上桜木橋，いちょう大橋	5,962	

◎ 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
114,876	46,490	68,386

項　目	７６．河川 （８款３項１目）	担　当	土木行政担当 維持管理担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　４－３　自然環境・公園		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 29,691,000	円 22,605,569	円	円	円 13,500,000	円	円 9,105,569

事業名	河川維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

調整池及びその付属施設の除草や準用河川の堆積土砂を撤去することで，河川の良好な環境を保持する。
また，河川清掃を実施している河川愛護会の会員に対し，活動の弁償を行うことで参加者の負担軽減を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 河川愛護（報償費）　　1,125千円　（225人×5千円）　　（単位：人）

	河川愛護会名	河　川　名	参加者		
			R6	R5	比較　R6-R5
1	熊谷	西川（一級河川）	23	16	7
2	穀田	穀田川（準用河川）	16	17	△ 1
3	一ノ関	竹林川・宮床川　（一級河川）	15	14	1
4	二ノ関	竹林川・宮床川　（一級河川）	22	22	0
5	大童	西川・明石川（一級河川）	27	29	△ 2
6	今泉	西川（一級河川）	30	36	△ 6
7	石積	苅又川（準用河川）	27	29	△ 2
8	明石小野目	明石川（一級河川）	16	14	2
9	西成田	明石川（一級河川）	49	46	3
計	9団体	6河川	225	223	2

2 委託業務　　6,133千円　　（単位：千円）

業　務　名	内　容	事　業　費	摘　要
調整池等除草業務委託	19か所　A=51,100㎡	5,231	
ひより台第3調整池除草業務（障害者優先調達）	除草工	198	
その他小規模業務	4件	704	

3 工事　　15,314千円　　（単位：千円）

工　事　名	内　容	事　業　費	摘　要
準用河川土砂撤去工事	河床等掘削 V=750㎥（沼田川）	13,576	
準用河川苅又川自然護岸修繕工事	大型土のう製作据付 N=10袋　盛土 V=18㎥	1,265	
ひより台1号調整池側溝修繕工事	側溝整備　L=10m	473	

4 負担金　　34千円　　（単位：千円）

名　称	種　別	事　業　費	摘　要
負担金・会費	宮城県治水協会　他	34	

5 その他　　修繕（門扉2件）

◎ 決算額比較　　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
22,606	79,231	△ 56,625

建　設　部
都市計画課

項　目	７７．都市計画総務 （８款４項１目）	担　当	都市計画担当 建築住宅担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　４－１　土地利用		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 781,490,000 （うち繰越分 342,350,000）	円 427,437,680 （うち繰越分 341,325,820）	円 166,996,000	円	円 174,800,000	円 13,100	円 85,628,580

事業名	都市計画事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

都市の健全な発展と秩序ある整備を推進し，市域の均衡ある発展と公共福祉の増進を図る。
本市が管理する建築物等の業務及び工事について，主管課と協力し設計及び施工監理を適切に実施する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 都市計画事務

事　務　名	内　　容	策定年月日
区域区分の変更	市街化区域編入：日渡地区 A=約3.5ha	令和6年6月7日
用途地域の変更	日渡地区 A=約3.5ha，明石台東地区 A=約9.9ha	令和6年6月7日
地区計画の変更	明石台東地区計画 A=約82.7ha	令和6年6月7日
下水道の変更	日渡地区 A=約3ha	令和6年6月7日

2 開発行為許可　（単位：件）

事　務　名	件数
開発行為許可協議　（店舗（薬局）：明石台七丁目）	1

3 各種申請等受付件数　（単位：件）

事　務　名	受付件数
地区計画区域内における行為の届出書	198
土地区画整理法76条許可（富谷市明石台東土地区画整理事業 外2事業）	92

4 業務委託（委託料）　5,941千円　（単位：千円）

業務名	内容	契約金額
富谷市都市計画総括図修正業務	都市計画総括図修正・印刷 200枚	2,310
市内公共施設定期調査報告業務	建築基準法第１２条１項の規定による建築物の定期調査：18.0施設	2,143
大規模盛土造成地第二次ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ簡易地盤調査業務	成田六丁目、東向陽台一丁目における簡易地盤調査	1,488

5 工事負担金　341,326千円　（単位：千円）

負担金名称	契約金額
都市計画道路七北田西成田線整備工事負担金	341,326

6 市有建物等の営繕事業件数（他課事業）　（単位：千円）

区分	件数	契約金額
業務委託	7	36,795
工事請負（修繕含む）	17	1,093,410

※ 他課事業につき，決算額には含まない。

7 その他　1,002千円
都市計画審議会費用等（報酬，費用弁償等）　積算資料費（消耗品費，賃借料等）

8 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
427,437,680	92,305,155	335,132,525

項　目	７８．公園整備 （８款４項２目）	担　当	都市計画担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　４－２　住宅・公園・上下水道 ４－３　自然環境・公園		

	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算の執行状況	円 203,403,000 （うち繰越分 34,900,000）	円 165,408,021 （うち繰越分 34,591,700）	円 19,246,000	円 1,298,000	円 17,400,000	円 1,119,745	円 126,344,276

事業名	①大亀山森林公園維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

自然と触れ合える身近な森林及びレクリエーションやコミュニケーションの場として，利用者の安全確保と公園の魅力向上を図る。
公園の定期的な巡回や点検を充実させ，修繕箇所の早期発見と早期対応により事故の未然防止に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 業務委託（委託料）　15,785千円　（単位：千円）

業　務　名	内　　容	事　業　費
除草業務	除草2回 A=73,310㎡	4,307
管理業務（派遣）	派遣人数 4～11月：488人，12～3月：36人	5,650
浄化槽維持管理清掃業務	合併処理槽 N=2槽，単独処理槽 N=1槽	738
森の公園活性化実証事業業務	イベント開催 12回	2,296
森の公園プロジェクト将来構想策定業務	将来構想策定　一式	990
支障木伐採業務	支障木伐採　N=4件	1,031
その他維持管理業務	9件	773

2 施設修繕（修繕料）　3,200千円　（単位：千円）

工　事　名	内　　容	事　業　費
アスレチック遊具修繕工事	アスレチック遊具修繕　N=3基	880
管理棟排煙窓修繕工事	ハンドルボックス　6個，ワイヤー6セット	911
第一駐車場区画線修繕工事	区画線設置　Σl=665m	292
その他修繕工事	12件	1,117

3 施設工事（工事請負費）　3,700千円　（単位：千円）

工　事　名	内　　容	事　業　費
大亀山森林公園管理棟改修工事	壁破損補修　一式，基礎ひび割れ補修　一式	878
大亀山森林公園Wi-Fi設備設置工事	Wi-Fi設備設置　一式	124
大亀山森林公園管理棟トイレ改修工事	自動水栓　9台，ウォシュレット　6台	1,243
大亀山森林公園管理棟LED改修工事	LED照明器具　34台	576
その他施設工事	4件	879

4 その他　1,789千円
維持管理雑費（報償費，消耗品代，光熱水費，原材料，保険料等）

事業名	②一般公園維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域住民のレクリエーションやコミュニケーションの場として，利用者の安全確保と公園の魅力向上を図る。
公園の定期的な巡回や点検を充実させ，修繕箇所の早期発見と早期対応により事故の未然防止に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 業務委託（委託料）　86,834千円　（単位：千円）

業務名	内容	事業費
都市公園等除草業務	公園2回（一部3回） A=814,700㎡	37,298
緑地除草業務	緑地2回 A=222,500㎡	20,733
都市公園等樹木剪定業務	公園・緑地 N=797本 A=8,816㎡	9,111
都市公園等支障木伐採業務	公園・緑地 支障木伐採及び刈払い 33件	8,078
都市公園等害虫駆除業務	公園・緑地 害虫駆除 15件	702
成田せせらぎ水路清掃業務	清掃3回（6，8，3月）L=2,100m	3,168
成田せせらぎ水路ろ過装置維持管理業務	点検8回/年	440
都市公園砂場除菌・清掃業務	54公園 除菌2回，清掃9回 A=1,351㎡	994
公園緑地清掃業務	落葉清掃等 6件	823
都市公園遊具点検業務	遊具点検 計490基	4,510
資材置き場剪定枝・刈草搬出業務	剪定枝・刈草搬出 2件	583
その他維持管理業務	4件	394

2 施設修繕（修繕料）　9,125千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費
都市公園遊具修繕工事	3公園 遊具修繕 N=3基	1,287
都市公園遊具塗装工事	4公園 遊具塗装 N=9基	770
都市公園施設塗装工事	6公園 施設塗装 N=11基	199
清水仲公園四阿修繕工事	屋根定尺横葺きガルバリウム鋼板 16.9㎡	561
鷹乃杜一丁目公園トイレ塗装修繕工事	高圧洗浄 49㎡，外壁塗装 49㎡	198
鷹乃杜一丁目公園トイレシャッター修繕工事	軽量シャッター交換 一式	650
ひより台二丁目東公園法面排水補修工事	法面整形 L=6.5m 防護柵 10.0m	935
しんまち公園汚水水中ポンプ取替工事	汚水水中ポンプ取替一式	198
その他公園遊具修繕工事	3件	815
その他公園施設修繕工事	28件	3,396
備品修繕	4件	116

3 施設工事（工事請負費）　38,299千円　（単位：千円）

工事名	内容	事業費
都市公園便所照明器具LED交換工事	9公園 照明器具交換39台	1,133
杜乃橋公園フェンス設置工事	メッシュフェンス L=55m	1,276
都市公園遊具交換工事（繰越）	4公園 遊具撤去 N=9基，遊具新設 N=9基	32,392
都市公園遊具交換工事（2号）（繰越）	1公園 遊具撤去 N=1基，遊具新設 N=1基	2,200
都市公園遊具交換工事（3号）（繰越）	1公園 遊具撤去 N=1基，遊具新設 N=1基	1,298

4 その他　6,676千円
維持管理雑費（消耗品代，光熱水費，原材料，保険料等）

5 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較 R6-R5
165,408,021	244,491,990	△ 79,083,969

項　目	７９．市営住宅管理（８款５項１目）	担　当	都市計画担当
総合計画	第１編　暮らしを自慢できるまち！　４－２　住宅・公園・上下水道		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 4,265,000	円 3,913,590	円	円 702,000	円	円 3,211,590	円 0

事業名	市営住宅維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

住宅に困窮する低額所得者に対して，健康で文化的な生活ができるよう，低廉な家賃で住宅を賃貸し，生活の安定と福祉の増進を図る。
入居者の快適な居住環境を確保するため，適切な維持管理に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 入居状況（令和7年3月末現在）　（単位：戸）

団地名	管理戸数	入居戸数
西沢住宅	38	38
湯船沢住宅	26	25
清水沢住宅	16	16
宮ノ沢住宅	20	18
合　計	100	97

2 修繕料　2,258千円　（単位：件，千円）

団地名	修繕件数	修繕費用
西沢住宅	7	1,227
湯船沢住宅	5	630
清水沢住宅	5	401
宮ノ沢住宅	0	0

3 その他　1,656千円
維持管理雑費（消耗品代，簡易工事費，クリーニング代，保険料等）

4 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
3,913,590	2,395,250	1,518,340

項　目	８０．住宅宅地震災対策 （８款５項２目）	担　当	建築住宅担当
総合計画	第４編　市民の思いを協働でつくるまち！　１－１　防災・救急・消防		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 4,371,000	円 4,370,600	円 2,054,000	円 827,400	円	円	円 1,489,200

事業名	住宅宅地震災対策事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建住宅の耐震化率の向上と危険ブロック塀の除却等の促進により，安全で安心なまちづくりを進める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 業務委託（委託料）　570千円　（単位：件，千円）

事業名	件数	事業費
木造住宅耐震診断助成事業	4	570

2 負担金補助及び交付金　3,801千円　（単位：件，千円）

事業名	件数	事業費
木造住宅耐震改修工事助成事業	3	3,000
木造住宅耐震改修工事促進助成事業	2	200
危険ブロック塀等除却事業	2	601

3 決算額比較　（単位：千円）

R6	R5	比較　R6-R5
4,370,600	3,897,200	473,400

教　育　部
教育総務課

項　目	８１．教育委員会 （１０款１項１目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,526,000	円 2,349,368	円	円	円	円	円 2,349,368

事業名	教育委員会運営事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

創造的で人間性豊かな人材育成を図るため，教育，文化，スポーツの振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 教育委員会

(1) 教育委員会開催回数　13回／年

(2) 議事　　25件全議事可決

(3) 主な議事項目

【教育委員会及び学校等の任免並びに人事等に関する議事】

① 県費負担教職員の任免の内申について

② 教育委員会関連各種委員の委嘱について

【教育委員会に関する予算，組織，規則，規程，要綱及び基本方針等に関する議事】

① 富谷市教育相談員の設置等に関する規則の一部改正について

② 富谷市外国語指導助手の任用等に関する規程の一部改正について

③ 富谷市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について

④ 富谷市公民館協力員に関する規則の一部改正について

⑤ 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書について

⑥ 学校教育法施行細則の一部改正について

⑦ 富谷市総合運動公園管理規則の一部改正について

⑧ 西成田コミュニティセンター管理規則の一部改正について

⑨ 富谷市文化創造の森管理規則の一部改正について

⑩ 富谷市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部改正について

⑪ 令和7年度富谷市教育基本方針及び推進施策について

【教科用図書等に関する議事】

① 令和7年度使用教科用図書の採択・承認について

(4) 専決報告　　7件

(5) 主な専決報告項目

① 富谷市奨学生の決定について

② 令和5年度富谷市一般会計補正予算に対する意見について

③ 令和6年度富谷市一般会計補正予算に対する意見について

④ 令和7年度富谷市一般会計予算に対する意見について

2 卒業記念品　　（単位：校，個，円）

区　分	R6			R5			比較 R6-R5		
	校数	個数	支出額	校数	個数	支出額	校数	個数	支出額
小学校	8	603	502,781	8	663	546,975	0	△ 60	△ 44,194
中学校	5	724	661,012	5	670	560,120	0	54	100,892
計	13	1,327	1,163,793	13	1,333	1,107,095	0	△ 6	56,698

※小学校記念品「英和辞典」　中学校記念品「卒業証書ホルダー」

項　目	８２．事務局 （１０款１項２目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 120,946,000	円 117,876,624	円	円	円	円	円 117,876,624

事業名	教育総務事務

Ⅰ事業の趣旨（目的）

教育行政の円滑な運営を目的とし，教育施策の調査等の政策業務，文書や法規等の総務事務を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

１主な運営費

(1) 報酬（会計年度任用職員）	3,087,801円
(2) 通信運搬費	
・加入電話ライト3回線利用料	99,108円
(3) 使用料及び賃借料	
・事務局用ファクシミリ賃借料等	166,780円
(4) 教育委員会・教育長協議会負担金及び会費	
・全国都市教育長協議会、東北都市教育長協議会等負担金	138,800円

項　目	８３．教育振興（１０款１項３目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 3,947,000	円 3,944,900	円	円	円	円	円 3,944,900

事業名	奨学金貸付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市在住で高等学校や大学等へ就学したいにもかかわらず，経済的な理由により就学が困難な学生及び生徒について，無利子で奨学金を貸付し，誰一人取り残さない教育の実現につながる支援を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 奨学金貸付事業

富谷市奨学生選考委員会を令和6年4月4日に開催し，奨学生志願者3人全員を推薦，教育委員会において奨学生を決定した。

(1) 期別貸付状況　（単位：円）

期別区分 ＼ 年度		R6		R5		比較 R6-R5
		貸付時期	貸付金額	貸付時期	貸付金額	貸付金額
Ⅰ	(4月～7月分)	R6年 4月	1,840,000	R5年 4月	2,560,000	△ 720,000
Ⅱ	(8月～11月分)	R6年 8月	1,040,000	R5年 8月	1,360,000	△ 320,000
Ⅲ	(12月～3月分)	R6年12月	1,040,000	R5年12月	1,160,000	△ 120,000
貸付総額			3,920,000		5,080,000	△ 1,160,000

(2) 新規・継続別貸付状況　（単位：人，円）

区分 ＼ 年度		R6		R5		比較 R6-R5	
		人数	貸付金額	人数	貸付金額	人数	貸付金額
新規	大学生	1	660,000	2	1,320,000	△ 1	△ 660,000
	高校生	1	440,000	4	1,480,000	△ 3	△ 1,040,000
	専門学校	1	660,000	0	0	1	660,000
	計	3	1,760,000	6	2,800,000	△ 3	△ 1,040,000
継続	大学生	4	1,440,000	5	1,680,000	△ 1	△ 240,000
	高校生	3	720,000	1	240,000	2	480,000
	専門学校	0	0	1	360,000	△ 1	△ 360,000
	計	7	2,160,000	7	2,280,000	0	△ 120,000
貸付合計額		3,920,000		5,080,000		△ 1,160,000	

(3) 奨学金償還状況　（単位：円）

		内訳		歳入調定額	収入済額	不能欠損額	収入未済額
R6	償還金	現年度分	49人	13,825,400	13,434,300	0	391,100
		未納繰越分	10人	7,511,500	3,776,200	680,000	3,055,300
		計		21,336,900	17,210,500	680,000	3,446,400
		内訳		歳入調定額	収入済額	不能欠損額	収入未済額
R5	償還金	現年度分	47人	11,821,800	11,567,100	0	254,700
		未納繰越分	25人	11,371,900	4,115,100	0	7,256,800
		計		23,193,700	15,682,200	0	7,511,500
		内訳		歳入調定額	収入済額	不能欠損額	収入未済額
比較 R6-R5	償還金	現年度分	2人	2,003,600	1,867,200	0	136,400
		未納繰越分	△ 15人	△ 3,860,400	△ 338,900	680,000	△ 4,201,500
		計		△ 1,856,800	1,528,300	680,000	△ 4,065,100

(4) 奨学金債権残高状況

・奨学金貸付残高　46,237,300円

・貸付人数　63人　（単位：人）

	高等学校	専修学校	専門学校	大　学	高校・大学	合　計
R6	27	0	3	31	2	63
R5	39	1	2	36	5	83

項　目	８４．小学校管理 （１０款２項２目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算の執行状況	円 272,820,000 （うち繰越分 7,746,000）	円 154,835,590 （うち繰越分 7,500,841）	円 409,000	円 777,000	円	円 4,466,849	円 149,182,741

事業名	市立小学校維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

小学校8校の施設修繕への迅速な対応や保守管理業務を行うことで，安定した教育環境を提供するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 各小学校の学級数，児童数の状況【令和7年3月1日現在】　（単位：学級，人）

年度＼項目	区分	富谷小	富丘小	東向小	あけ小	日吉小	成東小	成田小	明石小	合　計
R6	学級数	16	15	20	12	15	10	10	13	111
	児童数	457	464	604	321	460	227	260	359	3,152
R5	学級数	20	17	24	14	19	13	14	15	136
	児童数	488	496	609	355	513	251	294	362	3,368
比較 R6-R5	学級数	△ 4	△ 2	△ 4	△ 2	△ 4	△ 3	△ 4	△ 2	△ 25
	児童数	△ 31	△ 32	△ 5	△ 34	△ 53	△ 24	△ 34	△ 3	△ 216

2 主な運営費

(1) 消耗品費	10,990,930 円
(2) 燃料費	3,435,852 円
(3) 光熱水費	67,466,724 円
(4) 使用料及び賃借料	1,323,524 円

3 学校施設の主な保守点検等業務委託

【手数料】

(1) エレベーター保守点検	4,144,800 円
(2) 暖房機保守点検	377,355 円
(3) 自家用電気工作物保安管理	1,531,200 円
(4) 高架水槽及び受水槽清掃点検	543,840 円
(5) 消防設備保守点検	422,400 円
(6) プールろ過機保守点検	616,000 円
(7) 地下貯蔵燃料タンク清掃点検	291,500 円
(8) 遊具保守点検	198,000 円
(9) 空調設備保守点検	1,450,270 円
(10) 校内ネットワーク保守管理	2,108,480 円

【委託料】

(1) 建物警備業務	1,446,720 円
(2) 除草業務	1,684,589 円
(3) 樹木剪定・伐採業務	1,383,800 円

4 施設の主な工事

(1)富ケ丘小学校・成田小学校高圧受電設備更新工事	4,002,251 円
(2)東向陽台小学校体育館放送設備更新工事	2,640,000 円
(3)明石台小学校体育館高天井照明器具更新工事	2,332,000 円
(4)あけの平小学校砂場更新工事	2,024,000 円
(5)東向陽台小学校2階普通教室空調設備増設工事（R5繰越）	1,757,800 円
(6)東向陽台小学校北側門扉更新工事	1,562,000 円
(7)日吉台小学校教室間仕切り設置工事	1,199,000 円

5 施設等の主な修繕

(1)富谷小学校増築棟系統FF暖房設備オイルポンプ修繕工事	381,700 円
(2)富ケ丘小学校外壁エキスパンションジョイント修繕工事	179,850 円
(3)東向陽台小学校3階中央男子トイレ小便器配管漏水修繕工事（緊急）	398,200 円
(4)あけの平小学校1階西側男子トイレフラッシュバルブ他修繕工事	198,000 円
(5)日吉台小学校3階特別支援教室スクールパーテーション撤去工事	401,500 円
(6)成田東小学校砂場枠修繕工事	715,000 円
(7)成田小学校プール給水バルブ修繕工事	396,000 円
(8)明石台小学校放送設備アンプ修繕工事	880,000 円

項　目	８５．中学校管理 （１０款３項２目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 130,960,000 （うち繰越分 2,672,000）	円 108,495,024 （うち繰越分 2,671,959）	円 3,165,000	円	円 5,600,000	円 893,713	円 98,836,311

事業名	市立中学校維持管理事業，不登校特例校西成田教室維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

中学校5校の施設修繕への迅速な対応や保守管理業務を行うことで，安定した教育環境を提供するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 各中学校の学級数，生徒数の状況【令和7年3月1日現在】　（単位：学級，人）

項目／年度	区分	富谷中	富谷中西成田教室	富二中	東向中	日吉中	成田中	合　計
R6	学級数	7	3	13	14	12	11	60
	生徒数	224	18	449	491	384	361	1,927
R5	学級数	10	3	15	16	15	15	74
	生徒数	222	18	482	482	396	375	1,975
比較 R6-R5	学級数	△ 3	0	△ 2	△ 2	△ 3	△ 4	△ 14
	生徒数	2	0	△ 33	9	△ 12	△ 14	△ 48

2 主な運営費

(1)消耗品費	10,441,650 円
(2)燃料費	2,909,816 円
(3)光熱水費	42,407,500 円
(4)使用料及び賃借料	1,670,369 円

3 学校施設の主な保守点検等業務委託

【手数料】

(1)エレベーター保守点検	2,270,400 円
(2)暖房機保守点検	234,850 円
(3)自家用電気工作物保安管理	976,800 円
(4)高架水槽及び受水槽清掃点検	320,320 円
(5)消防設備保守点検	286,000 円
(6)プールろ過機保守点検	385,000 円
(7)地下貯蔵燃料タンク清掃点検	247,500 円
(8)体育施設保守点検	165,000 円
(9)富谷中学校防錆剤注入機メンテナンス業務	327,800 円
(10)中学校空調設備保守点検業務	1,139,497 円
(11)学校施設校内ネットワーク保守管理業務	1,350,800 円
(12)吊り下げ式バスケットゴール点検	753,500 円

【委託料】

(1)建物警備業務	953,040 円
(2)除草業務	2,018,976 円
(3)富谷中学校し尿浄化槽維持管理清掃業務	480,280 円
(4)樹木剪定・伐採業務	2,218,700 円

4 施設の主な工事

(1)富谷第二中学校プール缶体修繕外工事（R5繰越）	1,067,000 円
(2)富谷中学校・日吉台中学校体育館高天井・ステージ照明器具更新工事	9,405,000 円
(3)東向陽台中学校・成田中学校高圧受電設備更新工事	2,573,549 円
(4)日吉台中学校テニスコート整備工事	1,065,878 円

5 施設等の主な修繕

(1)富谷中学校グラウンド陥没箇所復旧工事	198,000 円
(2)富谷第二中学校外壁防水補修工事	199,100 円
(3)東向陽台中学校屋内運動場放送設備スピーカー修繕工事	1,210,000 円
(4)日吉台中学校電気時計設備修繕工事	858,000 円
(5)成田中学校防火シャッター用バッテリー交換工事	199,980 円

項　目	８６．幼稚園管理（１０款４項１目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 187,792,000	円 167,309,307	円 57,471,175	円 29,167,587	円	円 40,330	円 80,630,215

事業名	①子育てのための施設等利用給付事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

新制度未移行の私立幼稚園等に通園する園児の保護者に対し，保育料の給付及び預かり保育利用費の給付等を実施し，保護者の経済的負担軽減及び幼稚園の就園機会確保を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設等利用費給付

(1)未移行幼稚園の保育料に係る給付

（単位：人，円）

区　分			4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	市内幼稚園	児童数	199	198	200	200	201	204
		給付費	5,070,241	5,062,900	5,084,745	5,104,954	5,100,838	5,195,457
2	市外幼稚園	児童数	139	142	143	143	144	144
		給付費	3,572,300	3,583,313	3,675,100	3,675,100	3,692,233	3,700,800
合　計		児童数	338	340	343	343	345	348
		給付費	8,642,541	8,646,213	8,759,845	8,780,054	8,793,071	8,896,257

区　分			10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
1	市内幼稚園	児童数	203	204	209	212	213	213	2,456
		給付費	5,185,559	5,215,815	5,363,590	5,430,814	5,474,100	5,474,100	62,763,113
2	市外幼稚園	児童数	146	149	151	150	152	153	1,756
		給付費	3,738,181	3,792,035	3,880,700	3,855,000	3,866,422	3,932,100	44,963,284
合　計		児童数	349	353	360	362	365	366	4,212
		給付費	8,923,740	9,007,850	9,244,290	9,285,814	9,340,522	9,406,200	107,726,397

※ 市内2園，市外6園，計8園

(2)預かり保育事業に係る給付

（単位：人，円）

区　分			4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	私立幼稚園（未移行）	児童数	121	120	126	136	136	125
		給付費	672,000	712,500	724,680	791,850	620,400	676,050
2	市立幼稚園	児童数	5	5	5	7	4	4
		給付費	13,250	20,050	19,750	17,650	12,150	18,550
合　計		児童数	126	125	131	143	140	129
		給付費	685,250	732,550	744,430	809,500	632,550	694,600

区　分			10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
1	私立幼稚園（未移行）	児童数	126	125	134	125	124	135	1,533
		給付費	731,850	642,390	668,270	624,050	586,650	692,050	8,142,740
2	市立幼稚園	児童数	4	4	4	5	5	4	56
		給付費	20,250	21,600	15,850	18,900	13,700	14,050	205,750
合　計		児童数	130	129	138	130	129	139	1,589
		給付費	752,100	663,990	684,120	642,950	600,350	706,100	8,348,490

※ 私立幼稚園7園，市立幼稚園1園，計8園

(3)未移行幼稚園副食費補足給付　　（単位：人，円）

区　分			4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	市内幼稚園	児童数	34	33	34	35	34	35
		給付費	158,400	153,600	158,400	163,200	158,400	163,200
2	市外幼稚園	児童数	8	8	8	8	8	8
		給付費	28,380	29,260	29,025	27,615	26,205	28,555
合計		児童数	42	41	42	43	42	43
		給付費	186,780	182,860	187,425	190,815	184,605	191,755

区　分			10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
1	市内幼稚園	児童数	35	35	36	38	38	38	425
		給付費	163,200	163,200	172,800	182,400	182,400	182,400	2,001,600
2	市外幼稚園	児童数	8	11	12	12	12	14	117
		給付費	29,260	38,930	41,502	43,325	45,344	45,863	413,264
合計		児童数	43	46	48	50	50	52	542
		給付費	192,460	202,130	214,302	225,725	227,744	228,263	2,414,864

※ 市内2園，市外6園，計8園

事業名	②市立幼稚園運営・維持管理事業， 幼稚園預かり保育事業，私立幼稚園運営助成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷幼稚園の施設及び設備の適切な維持管理を行い，安全かつ快適な園生活の確保を図るもの。幼稚園預かり保育事業は，保護者の子育てと就労の両立を支援するもの。私立幼稚園運営助成事業においては，運営費の一部助成を行うことで，幼児教育の振興や保護者負担軽減を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市立幼稚園維持管理事業

(1)富谷幼稚園の学級数，園児数の状況【令和6年3月1日現在】

（単位：学級，人）

年度	学級数	園児数
R6	3	18
R5	3	30
比較 R6-R5	0	△ 12

(2)富谷幼稚園在籍園児数の推移

（単位：人）

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月
R6	3歳児	2	2	2	2	2	2
	4歳児	5	5	5	5	5	5
	5歳児	11	11	11	11	11	11
	総数	18	18	18	18	18	18
R5	3歳児	4	4	4	4	4	4
	4歳児	12	12	12	12	11	11
	5歳児	16	16	16	16	16	16
	総数	32	32	32	32	31	31
比較 R6-R5	児童数	△ 14	△ 14	△ 14	△ 14	△ 13	△ 13

区　分		10月	11月	12月	1月	2月	3月
R6	3歳児	2	2	2	2	2	2
	4歳児	5	5	5	5	5	5
	5歳児	11	11	11	11	11	11
	総数	18	18	18	18	18	18
R5	3歳児	4	4	4	4	4	4
	4歳児	11	11	11	11	11	11
	5歳児	16	15	15	15	15	15
	総数	31	30	30	30	30	30
比較 R6-R5	児童数	△ 13	△ 12	△ 12	△ 12	△ 12	△ 12

2 幼稚園預かり保育事業
富谷幼稚園預かり保育状況

年　度	区　分	富谷幼稚園
R6	実施日数	240日
	延べ利用人数	547人
R5	実施日数	240日
	延べ利用人数	948人
比較 R6-R5	実施日数	0日
	延べ利用人数	△ 401人

3 私立幼稚園教育施設運営助成金　市内2園（鷹乃杜幼稚園，ひより台幼稚園）　500,000 円

4 私立幼稚園就園奨励費補助金の過払返納状況

過払金総額	16,614,700 円
返納額	15,510,680 円
未納額	1,104,020 円
収納率	93.4%
未納世帯数	14世帯

（単位：円）

返納額内訳										
R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	計
157,480	340,000	608,600	471,500	658,800	464,900	442,400	1,270,368	2,566,680	8,529,952	15,510,680

項　目	８７．コミュニティセンター管理 （１０款５項２目）	担　当	教育総務担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算の執行状況	円 8,562,000 （うち繰越分 8,562,000）	円 8,195,000 （うち繰越分 8,195,000）	円	円	円	円	円 8,195,000

事業名	不登校特例校整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

西成田コミュニティセンター内にある不登校特例校富谷中学校西成田教室の教育環境の充実に向けて，狭隘化がみられる諸管理室の解消を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費
(1)工事請負費
西成田コミュニティセンター増築工事（R5繰越）　8,195,000 円

教　育　部
学校教育課
学校給食センター

項　目	８８．事務局 （１０款１項２目）	担　当	学校教育担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成 １－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 115,371,000	円 106,215,808	円 2,325,000	円 7,354,000	円	円	円 96,536,808

事業名	①幼稚園・学校健康診断等事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

園児・児童生徒・教職員の健康保持増進を図るとともに，幼稚園・学校における保健及び学校環境衛生の充実を図る。就学時健康診断を実施し，就学前に学校生活・日常生活に支障となるような疾病等の状況を把握することにより，就学相談や就学指導等を行い，適切な就学を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 幼稚園・学校健康診断等事業　　28,075,073円

(1) 就学時健康診断　　受診児童　483人　（内科・耳鼻科・歯科・聴力・視力等検診）
(2) 教職員健康診断　　受診教職員　262人　（胸部X線検査・尿検査・診察・身体測定等）
(3) 就学支援委員会　　1回/年
(4) 幼稚園・小学校・中学校AEDリース料（長期継続契約）　令和6年度分　940,500円

事業名	②学校総務事務，スクールカウンセラー事業， 社会科副読本作成事業，学校情報化推進事業， 学力向上パワーアップ支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

児童生徒やそれに関わる教職員の心理面における専門的指導の重要性を考慮して，スクールカウンセラーを全小中学校（西成田教室も含む）に配置し，児童生徒の心理的問題等の改善と支援ネットワークの強化を図る。

総合的な学習の時間や社会科など各教科横断的な活用を見据えた地域学習デジタル教材を河北新報社と共同開発し，富谷の様々な地域資源を教材として蓄積・可視化することで，ふるさと富谷への意識の醸成を図るとともに，将来の富谷を担う人材の育成に努める。

また，安全で安心できる学校の安全体制を確立するため，スクールガード・リーダーを委嘱するとともに，学校の巡回指導や学校安全ボランティアの指導育成等を行う。

小中学校のＩＣＴ環境を最大限に活かし，タブレット端末などを効果的に活用した授業など情報化推進に向けた一層の研究・充実に努める。

確かな学力の向上のためには，教員一人ひとりの資質向上が何よりも重要であることから，学び合う教師集団の確立に向けた教職員研修に重点を置いた様々な事業を展開する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 学校総務事務　　17,800,492円

(1) 学校評議員運営　　【任期1年・校長推薦・委員会任命】52人委嘱（5人以内／校）
(2) 校長会　　13回/年
(3) 教頭会　　10回/年
(4) 教育相談事業
① 教育相談事業（相談員は，富谷市教育委員会内に配置）

（単位：延人数）

相談＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
生徒	32	27	5
教員	697	510	187
保護者等	155	103	52
合計	884	640	244

(5) スクールガードリーダーの委嘱　　１人・69回/年

2 スクールカウンセラー事業　　404,772円

(1) スクールカウンセラー活用状況　　(単位：件，延人数)

相談＼校名・年度		富谷中			富谷中西成田教室			富谷第二中			東向陽台中			日吉台中		
		R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5
件数		89	79	10	237	326	△ 89	160	118	42	98	111	△ 13	60	57	3
相談者	生徒	40	54	△ 14	114	143	△ 29	51	87	△ 36	64	68	△ 4	53	54	△ 1
	保護者等	50	25	25	123	223	△ 100	109	29	80	35	43	△ 8	7	4	3
	計	90	79	11	237	366	△ 129	160	116	44	99	111	△ 12	60	58	2

相談＼校名・年度		成田中		
		R6	R5	比較R6-R5
件数		210	238	△ 28
相談者	生徒	78	85	△ 7
	保護者等	134	183	△ 49
	計	212	268	△ 56

相談＼校名・年度		富谷小			富ケ丘小			東向陽台小			あけの平小		
		R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5
件数		145	156	△ 11	90	70	20	125	92	33	108	130	△ 22
相談者	生徒	57	59	△ 2	63	64	△ 1	119	63	56	47	61	△ 14
	保護者等	90	99	△ 9	27	8	19	10	41	△ 31	136	105	31
	計	147	158	△ 11	90	72	18	129	104	25	183	166	17

相談＼校名・年度		日吉台小			成田東小			成田小			明石台小			合計		
		R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5	R6	R5	比較R6-R5
件数		60	70	△ 10	519	224	295	332	321	11	124	166	△ 42	2,357	2,158	199
相談者	生徒	46	50	△ 4	486	129	357	305	231	74	74	113	△ 39	1,597	1,261	336
	保護者等	20	22	△ 2	39	166	△ 127	40	129	△ 89	50	47	3	870	1,124	△ 254
	計	66	72	△ 6	525	295	230	345	360	△ 15	124	160	△ 36	2,467	2,385	82

※保護者等には，教員の相談数も含まれる。

3 社会科副読本作成事業　　2,114,500円

(1) 小学校副読本（増刷）印刷製本　　0部

(2) 中学校副読本（増刷）印刷製本　　0部

第1回社会科副読本編集委員会（R6.4.16）　※地域学習ポータルサイト開発プロジェクト会議

第2回社会科副読本編集委員会（R6.7.16）

第3回社会科副読本編集委員会（R6.7.31）

・ 地域学習ポータルサイト「プロトタイプ」実証（R6.9.12明石台小，R6.9.13富ヶ丘小）

・ 上記実証を踏まえた改修等により地域学習ポータルサイト「ミヤシル」完成

4 学校情報化推進事業　　6,735,520円

(1) インターネット接続料　　311,520円

(2) ネットワークアセスメント業務委託料　　6,424,000円

5 学力向上パワーアップ支援事業　　2,261,861円

(1) 教育フォーラムの実施

「『とみや』の教育アップデート＋（プラス）～NEXT GIGAと学校DX～」

R7.1.7（火）　主会場　成田公民館

(2) 理科教育研究会の実施

① 富谷市理科支援員派遣事業（200回）

(3) 学び合いの学習推進会議

① 第1回学び合いの学習推進会議研修会　R6.6.28（金）会場：富谷武道館

② 第2回学び合いの学習推進会議研修会　R6.9.20（金）会場：学校給食センター

③ 学び合いの学習推進会議第1回拡大研修会　R6.4　オンライン開催

④ 学び合いの学習推進会議第2回拡大研修会兼第3回推進会議　R6.9.4（水）会場：成田小学校

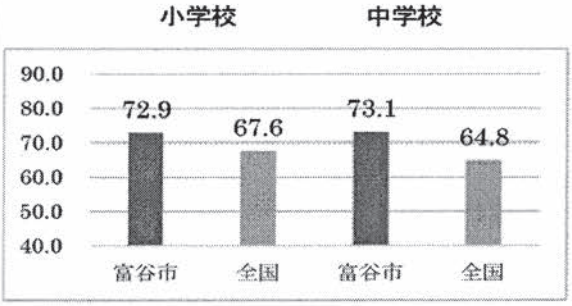
⑤ 学び合いの学習推進会議第3回拡大研修会　R6.11.14（木）会場：富谷第二中学校

⑥ 第4回学び合いの学習推進会議研修会　R7.2.18（火）会場：学校給食センター

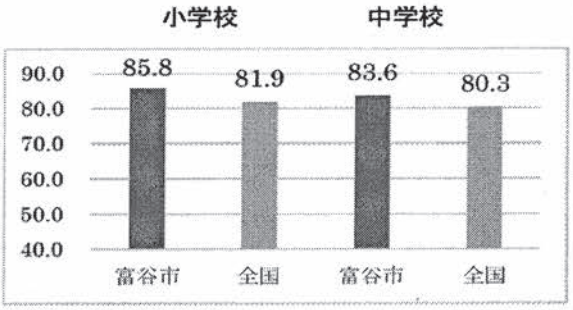
(4) 中学生ＳＮＳフォーラム
オンラインでの開催「情報モラルについて考えよう」R6.6.5（水）　会場：富谷市役所，市内各中学校

(5) 参考：全国学力学習状況調査結果（R6.4.18実施）
※学び合い・主体的な学びに関する意識調査（市ホームページ掲載（抜粋））

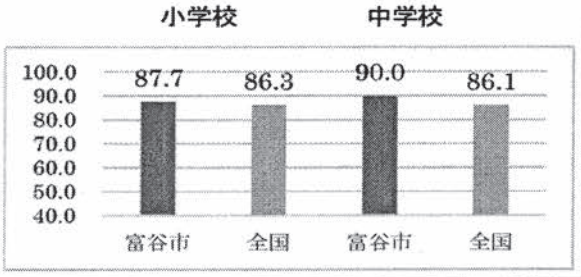
Ｑ２９　自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表していましたか



Ｑ３０　課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいましたか



Ｑ３３　学級の友達との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていますか



学び合い，主体的な学びに関する項目で，「資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表する」「自分で考え，自分から取り組んでいる」「自分の考えを深めたり，広げたりすることができている」と答えている割合は，小・中学校とも全国を上回っています。

今後も，授業のねらいに応じて，学び合い活動を充実させ，主体的な学びが図れるように指導していくことが望まれます。

事業名	③学校評価システム構築事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

教育活動を評価・改善するために，教職員による評価，保護者による評価，児童生徒による評価及び学校関係者評価委員による評価を実施し，それぞれの評価を踏まえて，学校，地域，行政の連携を深めながら，各学校がそれぞれの特色を活かした地域に開かれた魅力ある学校の実現を目指す。

Ⅱ実施内容及び実績

1 学校評価システム構築事業　　265,000円

(1) 主な支出

学校関係者評価委員謝礼　　53人×5,000円＝265,000円

事業名	④いじめ問題対策推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

児童生徒の尊厳を保持するため，市内の学校・地域住民・家庭その他の関係機関との日常的な連携のもと，いじめ問題の克服に向けた個々のケースに応じた迅速な取組や，いじめの確実な防止等に向けた対策を総合的かつ効果的に推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 いじめ問題対策推進事業　　88,056円

(1) 会議の開催回数

いじめ問題対策連絡協議会，いじめ問題対策調査委員会合同会議　　2回開催（R6.7.2，R7.1.22）

(2) 心の健康観察アプリ

全小中学校における試行的実施

(3) 学級憲章

全中学校全学級での導入

2 いじめ認知件数

		小学校	中学校	合計
認知件数	R6新規	120	13	133
	R5からの継続	36	10	46
	合計	156	23	179
解消数		131	18	149

事業名	⑤スクールソーシャルワーカー活用事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

児童生徒が抱える様々な問題や生徒指導上の課題への適切な対応を目的とし，不登校やいじめなどの問題を抱える児童生徒のみならず，家庭への働きかけなどによるきめ細やかな支援を行う専門的な知識・技術を持ったスクールソーシャルワーカーを配置し，迅速な支援を行うことを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 スクールソーシャルワーカーの配置等　　2,711,035円

(1) 支援対象学校 ：市立小・中学校

(2) 配 置 形 態 ：巡回及び派遣

(3) 配置人数等 ：教員の資格を有する者1人　社会福祉士の資格を有する者1人　計2人

(4) 勤 務 形 態 ：週1日程度，5時間勤務

2 活動内容

教育支援センターを拠点に2人を配置し，小中学校への定期的な巡回により，諸問題を解決するための支援を積極的に行った。特に，生徒指導上の課題があり，不登校や虐待等で要望のあった学校を重点的に訪問し，教育相談や助言等，解決のための以下のような多面的な支援に努めた。

(1)問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけ

(2)関係機関等とのネットワーク構築，連携，調整

(3)学校内におけるチーム体制の構築，支援（ケース会議の設置）

(4)保護者，教職員等に対する支援や情報提供

(5)教職員等への研修活動

3　活動実績

(1)支援児童生徒数，訪問活動回数等　　（単位：人，回，件）

支援児童生徒数	うち継続者数	訪問活動回数	教職員・関係機関とのケース会議	関係機関との連携件数
40(47)	28(40)	391（500）	31（39）	82（81）

（　）内は前年度数値

事業名	⑥教育支援センター運営支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

不登校等による心のケアを必要とする児童生徒に対し，集団生活への適応，情緒の安定，基礎学力の補充，基本的習慣の改善等のための相談や支援を行うとともに，その保護者及び学校（特に富ケ丘中学校西成田教室），関係諸機関との円滑な相談体制の整備と適切な支援を行うことにより，児童生徒の教育機会の確保と充実を進め，社会的自立につなげることを目的とする。特に，富谷中学校西成田教室との連携強化を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1　富谷市教育支援センター　　21,596,160円

(1)スーパーバイザー（2人），教育相談員（1人），教育指導員（1人），支援員（7人）

① 支援対象学校　：市立小中学校

② 配 置 形 態　：教育支援センターでの支援及び巡回並びに派遣での支援

(2)主な活動状況

① 教育支援センターでは，心のサポート・学習サポート・自立サポートの3つの機能，来所した児童生徒一人一人に寄り添った心理・学習・社会的自立などの多様な支援を行うとともに，保護者からの教育相談（来所・電話）なども随時実施してきた。

② 教育支援センターでの学習については，自学学習を中心とし，個々の実態に応じた適切な支援を行った。プリント学習だけではなく，一人一人の学習の理解や意欲の度合いに応じて，ものづくりや体育的活動，小集団での調理やゲーム校外学習（地域散策）等，特別な学習内容を考え活動を設定した。

③ 教育支援センターの効果的な運営に向けて，校長会等で目的や機能などを含めた説明と活用に向けた周知を徹底したほか，スーパーバイザーが各学校へ直接訪問し，具体的な活動内容や連携体制といった実務的な説明を行った。また，学校を通して家庭向けのチラシを配布し，児童生徒や保護者に対して広く周知した。

④ 担当者打合せを毎月実施し，対象児童生徒に関する情報交換や具体的な支援方法等を協議した。スクールソーシャルワーカーや教育相談員，教育委員会などの関係者でそれぞれの情報を共有し，今後の支援の方向性などについて幅広く共通理解を図った。また，必要に応じて，学校と連携してケース会議等を開催し，役割分担等のきめ細やかな支援対策について検討を行った。

⑤ 市内全中学校に週3回程度支援員1人を派遣し，別室登校している生徒に対して，きめ細やかな学習支援や教育相談を行った。

⑥ 教育支援センターでも各中学校の別室でも，児童生徒同士の交流を重視した様々な活動を通して相互のコミュニケーションを図るなど，社会的な自立につながる人間関係の向上を図る支援を行った。

(3)活動実績

①児童・生徒，保護者の延べ支援数　　（単位：延人数）

支援児童・生徒数	来所支援	学校支援	家庭訪問等支援	保護者支援数
817（669）	138(117)	679(552)	0（0）	133（162）

（　）内は前年度数値

②児童・生徒，保護者の支援人数

ア　支援対象児童生徒数（実数）　131人

イ　学校復帰（含む別室）児童生徒数（実数）　17人

ウ　学校訪問回数

（ア）　訪問校数　　小学校　8校，中学校　5校　計　13校

（イ）　訪問延べ回数　　小学校　17回（17），中学校　629回（599）　計　646回（616）

（　）内は前年度数値

事業名	⑦外国語指導助手(ALT)活用事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

英語を母語とする外国人を外国語指導助手として小中学校等の外国語教育や国際理解教育で活用し，生きた外国語に触れる機会を創出することで，異文化理解など国際的視野に立つ考え方などを学ばせ，多文化共生社会やグローバル社会で生きていくための力を身に付けさせる。

Ⅱ実施内容及び実績

23,791,933円

1 契約方法　直接雇用（会計年度任用職員）

2 雇用人数　5人

3 勤務状況　週32.5時間　（平均6.5時間/1日）
※富谷幼稚園，市立保育所，認可保育園，認可こども園，児童クラブ等，　計35回の派遣を実施

4 目的等

(1)　中学校　英語教員とのティーム・ティーチングによる英語指導を実施することによりネイティブな英語に触れ，聞くこと，話すこと，読むこと，書くこと，コミュニケーション能力などの基礎を養うとともに，言語や文化に対する理解を深める。

(2)　小学校　英語及び外国語活動等において，外国人や英語に触れることで，英語及び外国文化への興味・関心を高め，積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。さらに，英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら，コミュニケーション能力の素地を養い，国際感覚を身に付けさせる。

(3)　研修会　①　学習指導要領についての理解を深めるとともに，ICT機器の効果的な活用など，子どもたちの興味関心を引き付ける手法やアイデア等についての研修を行った。
②　ＡＬＴがそれぞれ学校現場あるいは授業で抱いている改善点などを整理し合い，よりよい授業展開に向けたワークショップを行った。

(4)　合同会議　小学校英語専科教員・中学校英語教員・ＡＬＴとの合同研修会を1回実施し，ワークショップ形式による情報交換などを行った。
特に，小学校から中学校へ英語学習を円滑に繋げるために，各小中学校における指導内容について共有した。

5 派遣回数

(1)　中学校　（単位：回）

学校名	R6	R5
富谷中	93	94
富二中	108	118
東向中	119	114
日吉中	116	108
成田中	118	110
合計	554	544

(2)　小学校　（単位：回）

学校名	R6	R5
富谷小	70	72
富丘小	64	64
東向小	69	69
あけ小	73	73
日吉小	75	71
成東小	61	62
成田小	67	67
明石台小	62	66
合計	541	544

※小中学校への派遣回数に隔たりがあるものについては，ＡＬＴの勤務校における1回当たりの派遣時間が異なっていることによるものであり，年間授業時数にすると小中学校それぞれにおいて概ね同じ授業時数となる。

事業名	⑧学校給食費支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内に住所を有し，心身等の状況により，富谷市学校給食センターが提供する給食以外を利用している児童生徒の保護者に対し，自己負担額のうち，富谷市学校給食費相当額の一部又は全部を補助することにより，学校給食費の無償化に伴う公平性を担保することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 学校給食費支援事業　　371,406円

(1) 主な支出

・学校給食費等補助金　　9件

項　目	８９．小学校教育振興 （１０款２項１目）	担　当	学校教育担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 9,808,000	円 6,357,981	円 353,000	円 98,307	円	円	円 5,906,674

事業名	小学校特別支援教育就学奨励費補助事業， 小学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

教育の機会均等の趣旨に則り，経済的理由によって就学困難な児童の保護者及び，特別支援学級へ就学する児童の保護者と通常学級に就学する（学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当）児童の保護者に学校用品費等を給付することにより，経済的負担を軽減することを目的とする。また，東日本大震災により被災し，経済的理由から就学困難となった児童の保護者に対して就学援助の支給を実施した。

Ⅱ実施内容及び実績

1 就学援助

(1)特別支援教育就学奨励費　　922,563円

（単位：人，円）

項目／年度	人数	学校用品通学用品	校　外活動費	新入学用品費	修　学旅行費	医療費	給食費	計
R6	58	333,195	57,823	204,440	97,110		0	692,568
R5	55	311,370	50,661	76,665	116,944		0	555,640
比較 R6-R5	3	21,825	7,162	127,775	△ 19,834		0	136,928

※新入学用品費の入学前支給　支給日：R7.1.31　支給数：9人　229,995円を除く。

(2)要保護・準要保護児童就学援助費　　5,363,178円

（単位：人，円）

項目／年度	人数	学校用品通学用品	校　外活動費	新入学用品費	修　学旅行費	医療費	給食費	計
R6	187	2,427,902	359,686	942,960	833,790	0	0	4,564,338
R5	213	2,812,679	413,098	540,600	727,250	5,770	0	4,499,397
比較 R6-R5	△ 26	△ 384,777	△ 53,412	402,360	106,540	△ 5,770	0	64,941

※新入学用品費の入学前支給　支給日：R7.1.31　支給数：14人　798,840円を除く。
※187人のうち，被災児童生徒就学支援事業費の対象者数は1人，補助額は98,307円。

(3)その他の経費

①通信運搬費　　72,020円

②手数料　　220円

項　目	９０．小学校管理 （１０款２項２目）	担　当	学校教育担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成 １－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 292,090,000	円 266,035,842	円	円 1,500,000	円	円	円 264,535,842

事業名	①市立小学校運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

確かで魅力のある学校づくりに向けて，教職員の支援体制及び教育内容等の充実を図り，円滑に学校運営を展開することができるよう，安定した教育環境の整備に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費　　129,452,263円

(1)報酬（特別支援教育支援員）	43,500,334 円
(2)報酬（英語等支援員）	11,478,525 円
(3)報酬（ことばの教室指導員）	1,486,059 円
(4)会計年度任用職員期末手当，勤勉手当，共済費，旅費	31,854,550 円
(5)消耗品費	4,074,757 円
(6)使用料及び賃借料（デジタル教科書、入園料ほか）	25,895,875 円
(7)備品購入費（一般・教材備品）	7,930,074 円
(8)その他	3,232,089 円

2 学校運営に係る用務業務委託
(1)臨時学校用務業務委託　　28,700,939円

3 総合学習　　各小学校補助金　　8校　　800,000円

4 ことばの教室　　富谷小・成田東小開設　　入級者数　　52人　（令和7年3月）

事業名	②市立小学校コンピュータ教育事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内各小学校にＩＣＴ機器，ソフトウェア，コンテンツの充実を図り，ＧＩＧＡスクール構想に対応した学習環境を整える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費　　74,225,166円

(1)消耗品費	1,758,226 円
(2)修繕料	798,600 円
(3)通信運搬費	1,218,536 円
(4)使用料及び賃借料（教育用タブレット端末，校務用PC等：R2～R6）	69,674,304 円
※教育用タブレット41,650,704円　校務用PC等28,023,600円	
(5)備品購入費	775,500 円

事業名	③市立小学校図書推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

読書習慣の定着化に向けた読書センター機能と教育課程の展開に寄与する学習情報センター機能を有する学校教育の中核的な役割を担う学校図書館を計画的に活用し，児童生徒の主体的かつ意欲的な学習活動や読書活動の充実に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 人員配置　　全小学校各1人　計8人　　・報酬，手当，共済費，旅費　計　19,826,753 円

2 事業概要　(1) 市主催の研修会を通して学校図書館指導員の資質の向上を図り，授業支援を強化する。

① 調べる学習にかかる研修会
・外部講師により講話・実習形式で実施

② ぽけっと図書館の進級処理にかかる説明会
・昨年度導入したアプリ「ぽけっと図書館」導入２年目にあたり作業内容を知る機会として実施

(2) 夏季休業中の調べる学習相談会の開催や各校での相談会に学校図書館指導員を派遣し，調べる学習に関するスキルを向上させる。

① 調べる学習相談会
・夏季休業中相談会　8月1日に実施

(3) 調べる学習コンクールを開催し，知る喜びや学ぶ楽しさを実感させることで，学力を含めた『生きる力』の育成を図る。

・コンクール名　「第13回　富谷市図書館を使った調べる学習コンクール」
・開催期間　R6.9.2～R6.10.10
・応募作品数　860作品
・受賞作品数

市長賞	3作品
教育長賞	3作品
富谷ユネスコ協会賞	3作品
優秀賞	8作品
優良賞	15作品
奨励賞	25作品

・市コンクールで優秀賞以上の作品を全国コンクールに出品。

優良賞	4作品
奨励賞	5作品
佳作	8作品

・第２８回全国コンクールにて地域コンクール参加団体として「富谷市・富谷市教育委員会」が「総務大臣賞」を受賞

(4) 日常的な授業での活用に加え，読書センター機能及び学習・情報センター機能の充実を図るため，図書館担当教員との合同連絡調整会議等を通して，各校の現状を把握しながら，学校図書館担当を中心とした各学校への支援体制を整備する。

① 合同連絡協議会　R6.5.27 ・ R7.1.23
② 図書館指導員連絡調整会議　R6.6.24 ・ R6.9.19 ・ R7.2.26
③ 学校巡回「ミニ図書見本展示会」　R6.11.5 ～ R6.12.20

3 図書等購入費　（単位：円）

学校名	R6	R5
富谷小	723,166	646,909
富丘小	729,000	664,226
東向小	858,985	719,571
あけ小	662,632	589,391
日吉小	750,618	673,052
成東小	602,765	578,856
成田小	691,604	609,367
明石小	702,967	1,364,503
共通	266,200	200,600
合計	5,987,937	6,046,475

4 図書関係消耗品費　735,827円

5 図書システム・PC等使用料賃借料　5,434,000円

6 その他（賞賜金，通信運搬費，委託料ほか）　872,957円

項　目	９１．中学校教育振興 （１０款３項１目）	担　当	学校教育担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 14,185,000	円 9,455,849	円 259,000	円	円	円	円 9,196,849

事業名	①中学校特別支援教育就学奨励費補助事業， 中学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

教育の機会均等の趣旨に則り，経済的理由によって就学困難な生徒の保護者及び，特別支援学級へ就学する生徒の保護者と通常学級に就学する（学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当）生徒の保護者に学校用品費等を給付することにより，経済的負担を軽減することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 就学援助

(1)特別支援教育就学奨励費　　669,440円

（単位：人，円）

年度＼項目	人数	学校用品 通学用品	校　外 活動費	新入学 用品費	修学旅行費	医療費	給食費	計
R6	20	227,400	20,070	60,980	86,580		0	395,030
R5	13	141,175	10,470	30,490	114,563		0	296,698
比較 R6-R5	7	86,225	9,600	30,490	△ 27,983		0	98,332

※新入学用品費の入学前支給　支給日：R7.1.31　支給数：9人　274,410円を除く。

(2)要保護・準要保護生徒就学援助費　　8,745,691円

（単位：人，円）

年度＼項目	人数	学校用品 通学用品	校　外 活動費	新入学 用品費	修学旅行費	医療費	給食費	計
R6	129	3,095,359	347,190	189,000	2,657,142	0	0	6,288,691
R5	140	3,272,293	385,656	384,000	1,831,585	0	0	5,873,534
比較 R6-R5	△ 11	△ 176,934	△ 38,466	△ 195,000	825,557	0	0	415,157

※新入学用品費の入学前支給　支給日：R7.1.31　支給数：39人　2,457,000円を除く。
※129人のうち，被災児童生徒就学支援事業費の対象者数は0人，補助額は0円。

(3)その他の経費

①通信運搬費　　40,718円
②手数料　　0円

項　目	９２．中学校管理 （１０款３項２目）	担　当	学校教育担当
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成 １－２　教育・国際交流		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 163,623,000	円 151,755,337	円 455,000	円	円	円 1,250,000	円 150,050,337

事業名	①市立中学校運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

確かで魅力のある学校づくりに向けて，教職員の支援体制及び教育内容等の充実を図り，円滑に学校運営を展開することができるよう，安定した教育環境の整備に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費　51,397,851円

(1)報酬（特別支援教育支援員）	14,326,194 円
(2)会計年度任用職員期末手当，共済費，旅費	8,032,132 円
(3)消耗品費	1,144,984 円
(4)使用料及び賃借料（バス賃貸借等）	16,755,655 円
(5)備品購入費（一般・教材備品）	7,960,477 円
（備品のうち1,017,610円は理科教育施設整備費を活用。補助額	455,000円）
(6)その他	3,178,409 円

2 学校運営に係る用務業務委託　19,962,420円
臨時学校用務業務委託

3 総合学習　各中学校補助金　5校　500,000円

事業名	②中学生海外研修派遣事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

諸外国の人々との交流により，外国の歴史，文化，学術等の見識を広めるとともに，外国の人々との相互理解と信頼を深め，次世代を担う多文化共生社会やグローバル社会の中で生きる国際的感覚の豊かな人材を育成する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費　7,777,124円

2 事業概要

平成29年度から実施している本事業は，感染予防の観点から渡航を見送った年度を除き，5回目の開催となった。渡航初日の7月24日(水)に台風の影響で予定していた航空機が欠航となり，急遽1日目は仙台で自主研修を行い，7月25日から7月27日までの2泊3日の日程で，台湾の台北市方面を中心に実施した。生徒25人(各中学校2年生5人)と中学校教員5人，教育長(団長)，教育委員会職員2人の総勢33人参加のもと，桃園市の私立有得雙語中小學の中学生との交流やホームビジット，現地大学生のサポートによる自主研修など，生きた英語に直接触れる有意義な機会となった。

事業名	③市立中学校コンピュータ教育事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市内各中学校にＩＣＴ機器，ソフトウェア，コンテンツの充実を図り，ＧＩＧＡスクール構想に対応した学習環境を整える。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費	40,936,252円
(1)消耗品費	2,295,320 円
(2)修繕料	752,180 円
(3)通信運搬費	940,632 円
(4)使用料及び賃借料（校務用PC等：R4～R8）	36,948,120 円

事業名	④市立中学校図書推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

読書習慣の定着化に向けた読書センター機能と，教育課程の展開に寄与する学習情報センター機能を有する学校教育の中核的な役割を担う学校図書館を計画的に活用し，児童生徒の主体的かつ意欲的な学習活動や読書活動の充実に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1 人員配置　　全中学校各1人　　計5人　　・報酬，手当，共済費，旅費　計　12,220,037円

2 事業概要

(1)　市主催の研修会を通して学校図書館指導員の資質の向上を図り，授業支援を強化する。

① 調べる学習にかかる研修会
・外部講師により講話・実習形式で実施

② ぽけっと図書館の進級処理にかかる説明会
・昨年度導入したアプリ「ぽけっと図書館」導入２年目にあたり作業内容を知る機会として実施

(2)　夏季休業中の調べる学習相談会の開催や各校での相談会に学校図書館指導員を派遣し，調べる学習に関するスキルを向上させる。

① 調べる学習相談会
・夏季休業中相談会　8月1日に実施

(3)　調べる学習コンクールを開催し，知る喜びや学ぶ楽しさを実感させることで，学力を含めた『生きる力』の育成を図る。
・コンクール名　「第13回　富谷市図書館を使った調べる学習コンクール」
・開催期間　R6.9.2～R6.10.10
・応募作品数　774作品
・受賞作品数

教育長賞	1作品
市長賞	1作品
富谷ユネスコ協会賞	1作品
優秀賞	5作品
優良賞	9作品
奨励賞	10作品

・市コンクールで優秀賞以上の作品を全国コンクールに出品。

優良賞	3作品
奨励賞	2作品
佳作	3作品

・第２８回全国コンクールにて地域コンクール参加団体として「富谷市・富谷市教育委員会」が「総務大臣賞」を受賞

(4)　授業で活用できる学校図書館として，読書センターとしての充実及び学習・情報センターとしての充実を図るため，図書館担当教員との合同連絡調整会議等を通して，各校の現状を把握しながら，学校図書館担当を中心とした各学校への支援体制を整備する。

① 合同連絡協議会　R6.5.27 ・ R7.1.23
② 図書館指導員連絡調整会議　R6.6.24 ・ R6.9.19 ・ R7.2.26
③ 学校巡回「ミニ図書見本展示会」　R6.11.5 ～ R6.12.20

3 図書等購入費　　（単位：円）

学校名	R6	R5
富谷中	677,483	789,934
富二中	779,549	819,808
東向中	695,549	674,108
日吉中	785,782	779,281
成田中	679,288	676,930
共通	26,400	0
合計	3,644,051	3,740,061

4 図書用消耗品　899,999円

5 図書システム　使用料及び賃借料　3,415,060円

6 その他　86,199円

事業名	⑤不登校特例校西成田教室運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

不登校生徒のための新たな学びの場として，地域人材や地域資源を積極的に活用した総合的な学習の時間の充実など，実態に配慮した特別の教育課程を編成による少人数授業を通して，学ぶ楽しさを高めることで社会的な自立を支援する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 主な運営費　10,916,344円

(1)会計年度任用職員期末手当，共済費，旅費　5,512,278 円
(2)需用費（消耗品費等）　150,449 円
(3)委託料（スクールバス運行業務）　3,376,626 円
(4)備品購入費（一般・教材備品）　1,776,991 円
(5)総合学習推進事業補助金　100,000 円

2 学年別生徒数の状況【令和7年3月1日現在】　（単位：人）

学年／年度	1年	2年	3年	合計
R6	5	5	8	18
R5	4	8	6	18
R4	3	6	7	16

※R4.4.1開設

項　目	９３．給食センター管理 （１０款６項３目）	担　当	学校教育課 学校給食センター
総合計画	第２編　教育と子育て環境を誇るまち！　１－１　教育・青少年健全育成		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 692,415,000	円 660,822,556	円	円	円	円 29,094,796	円 631,727,760

事　業　名	学校給食センター運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

学校給食は，児童・生徒の心身の健全な発達に資するため，栄養バランスのとれた食事を提供するとともに，好ましい人間関係の育成を図り，また，望ましい食習慣やマナーを身につけさせることを目的とする。
また，令和5年度より学校給食費の完全無償化を導入し，今般の歴史的な物価高騰による子育て世帯の経済的な負担を軽減するもの。併せて，子どもにやさしいまちづくりの一環として，地域全体で子どもを守り育てていく風土を醸成するための重要な施策として位置付けるもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 学校給食センター施設概要　（単位：食，人）

	調理能力	区　分	供給食数	対　象　校	配送車
R6	7,000	小学校	3,543	富谷小，富ケ丘小，東向陽台小，あけの平小，日吉台小，成田東小，成田小，明石台小，利府支援富谷校	7台
		中学校	2,121	富谷中，西成田教室，富谷第二中，東向陽台中，日吉台中，成田中	
		合　計	5,664	9小学校 ／ 5中学校 ／ 計14校	
R5		小学校	3,669	富谷小，富ケ丘小，東向陽台小，あけの平小，日吉台小，成田東小，成田小，明石台小，利府支援富谷校	
		中学校	2,109	富谷中，西成田教室，富谷第二中，東向陽台中，日吉台中，成田中	
		合　計	5,778	9小学校 ／ 5中学校 ／ 計14校	
比較　R6-R5			△ 114		

2 職員配置　令和7年3月現在　（単位：人）

区　分	所長	事務職	県栄養士	栄養士（会計年度任用職員）	事務員（会計年度任用職員）	調理職員等	調理員等	職員　計
R6	1	2	3	3	1	19(委)	35(委)	64
R5	1	2	3	3	1	19(委)	38(委)	67
比較 R6-R5	0	0	0	0	0	0	△ 3	△ 3

（委）は委託業者職員

3 給食数　（単位：回，人，食）

区　分		給食回数		給食対象者	給食総数
R6	小学校		175	3,543 (10)	621,699 (1,815)
	中学校	1～2年生	170	2,121 (10)	353,049 (1,654)
		3年生	160		
	給食C+ALT+補助教員		200	138	13,720
	試食会		35	869	970
	計			6,671 (20)	989,438 (3,469)
R5	小学校		175	3,669 (11)	641,693 (1,821)
	中学校	1～2年生	170	2,109 (12)	348,543 (1,879)
		3年生	160		
	給食C+ALT+補助教員		185	147	13,857
	試食会		30	861	1,004
	計			6,786 (23)	1,005,097 (3,700)
比較　R6-R5				△ 115 △ 3	△ 15,659 (△ 231)

（ ）内，アレルギー対応食数で内数

・令和4年2月から，米飯給食を週4回とし，パン給食は火曜日で実施

4 給食費

（単位：円）

区分		1食当たり給食費		給食費	未納額
R6	小学校（9校）	300		14,608,722	0
	中学校（5校）	360		9,871,731	0
	給食C＋ALT+補助教員	300・360		4,066,356	28,440
	試食会	300（小）	360（中）	281,124	0
	計			28,827,933	28,440
R5	小学校（9校）	300		14,558,880	0
	中学校（5校）	360		10,139,403	0
	給食C＋ALT+補助教員	300・360		4,096,860	0
	試食会	300（小）	360（中）	281,700	0
	計			29,076,843	0
比較 R6-R5				△ 248,910	28,440

※令和5年度より小・中学校の児童生徒の給食費が無償化となったため，給食費歳入額が大きく減少

5 過年度給食費

（単位：円）

区分		調定額	収入済額	未納額	収納率
R6	小学校分（7校）	1,298,287	20,520	1,277,767	1.6%
	中学校分（4校）	1,072,335	89,305	983,030	8.3%
	計	2,370,622	109,825	2,260,797	4.6%
	不納欠損			0	
	未納繰越額			2,260,797	
R5	小学校分（7校）	1,403,198	104,911	1,298,287	7.5%
	中学校分（4校）	1,296,735	224,400	1,072,335	17.3%
	計	2,699,933	329,311	2,370,622	12.2%
	不納欠損			0	
	未納繰越額			2,370,622	
比較 R6-R5		△ 329,311	△ 219,486	△ 109,825	（未納繰越額）

6 給食原価と構成比（給食総数割）

（単位：円）

	決算額		賄材料費		燃料・光熱水費		人件費（会計年度任用職員含む）		その他経費	
R6	660,872,556		366,057,212		67,859,888		23,734,471		203,220,985	
	668	100.0%	370	55.4%	69	10.3%	24	3.6%	205	30.8%
R5	632,427,756		354,870,605		63,849,415		23,763,988		189,943,748	
	629	100.0%	358	56.1%	64	10.1%	24	3.8%	189	30.0%
比較 R6-R5	28,444,800		11,186,607		4,010,473		△29,517		13,277,237	
	39	0.0%	12	△0.7%	5	0.2%	0	△0.2%	16	0.7%

※給食総数：989,366食（R6），1,005,021食（R5）

7 栄養価

区分		熱量（kcal）	蛋白質（g）	脂質（g）	カルシウム（mg）	鉄（mg）	ビタミンAレチノール当量(ug)	ビタミンB1（mg）	ビタミンB2（mg）	ビタミンC（mg）
R6	小学校	608	25.1	20.5	358	3.7	209	1.12	0.50	22.0
R5		593	25.5	19.1	350	3.4	216	1.20	0.50	21.2
比較 R6-R5		15	△0.4	1.4	8	0.3	△7	△ 0.08	0.00	0.8
R6	中学校	784	31.2	24.2	396	5.0	247	1.48	0.57	27.2
R5		770	31.6	22.7	384	4.4	257	1.45	0.56	25.9
比較 R6-R5		14	△0.4	1.5	12	0.6	△10	0.03	0.01	1.3

8 残食の状況

（単位：%）

区分		学期別 前期	学期別 後期	平均	主食	主菜	副菜	汁物
R6	小学校	19.7	18.6	19.2	18.5	13.8	21.1	23.1
R5		18.7	17.0	17.9	18.0	13.1	18.7	21.6
比較 R6-R5		1.0	1.6	1.3	0.5	0.7	2.4	1.5
R6	中学校	13.1	13.0	13.1	16.4	5.8	13.3	16.8
R5		14.3	14.6	14.5	16.7	6.3	14.1	20.8
比較 R6-R5		△1.2	△1.6	△1.4	△0.3	△0.5	△0.8	△4.0

教　育　部
生涯学習課

項　目	９４．公園　（８款４項２目）	担　当	スポーツ振興担当
総合計画	第２章　あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 34,986,000	円 27,842,083	円	円	円	円 27,842,083	円 0

事業名	やすらぎパークとみや維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市パークゴルフ場を通じて，誰でも気軽にできるパークゴルフの啓発に努め，親しみやすい施設・環境の整備充実を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 プレオープンについて
(1)期　　日：令和6年4月17日(水)～20日(土)
(2)利用者数：144人（市民限定）

2 第1回富谷市長杯パークゴルフ大会について
(1)開 催 日：令和6年4月20日（土）
(2)参加者数：67人（男性48人，女性19人）（市民限定）

3 稼働日数及びクローズ日数
(1)稼働日数：263日
(2)クローズ日数：28日（積雪による）

4 年間利用者数

（単位：人）

	利用者数	月平均	1日平均	1日最大数
市内大人	6,222	519	23.7	115
市内子ども	60	5	0.2	5
市外大人	8,737	728	33.2	83
市外子ども	89	7	0.3	9
合計	15,108	1,259	57.4	

5 レンタル利用数
(1)大人　1,629件
(2)子ども　　137件

6 主な歳入と歳出
(1)歳入
①スポーツ振興くじ助成金　　38,400,000円
②パークゴルフ場使用料　　4,679,800円
(2)歳出
①令和6～7年度　富谷市パークゴルフ場芝維持管理（令和6年度分）
12,540,000円
②令和5～8年度（仮称）やすらぎパークとみや施設総合管理業務（令和6年度分）
1,107,480円
③令和6年度　やすらぎパークとみや除草業務
1,716,000円

項　目	９５．社会教育総務 （１０款５項１目）	担　当	生涯学習担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－１　生涯学習		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 1,579,575,000	円 1,077,145,339	円 416,100,000	円 1,212,000	円 478,000,000	円 11,161,746	円 170,671,593

事業名	①生涯学習推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

誰もが生涯にわたって，あらゆる機会に，あらゆる場所において学習することができ，その成果を存分に発揮することができる社会を推進していく。

Ⅱ実施内容及び実績

1 生涯学習推進体制の充実

各公民館に社会教育指導員を配置し，生涯学習事業の企画立案や地域学校協働活動推進事業のコーディネーターとしての活動など，各地域の特色を生かした効果的な取組みが行われている。また，社会教育振興のため社会教育委員を委嘱し，助言等を受けながら多様なニーズに対応した生涯学習事業を展開した。

2 生涯学習活動の推進（放課後子ども教室）

(1)開催日　令和7年3月21日(金)

(2)会　場　富谷小学校 体育館

（単位：人）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
参加者数	17	－	17

※令和5年度は，関係各課及び各小学校と事業内容について協議・検討段階であり，事業休止。

※㈱ベガルタ仙台のベガルタチアリーダーズ2名に協力いただき実施。

事業名	②芸術・文化活動団体等支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域社会における文化活動を推進するため，文化活動振興事業等に要する経費について，補助金を交付し，伝統文化を未来につなぐとともに，新たな芸術・文化活動を促進していく。

Ⅱ実施内容及び実績

1 文化活動振興事業費補助金

（単位：円）

補助交付団体等	交付額		比較	会員数等
	R6	R5	R6-R5	
西成田地区コミュニティ推進協議会	142,500	142,500	0	211世帯
富谷市青年団	50,000	50,000	0	8人
とみやマーチングエコーズ	2,500,000	2,500,000	0	138人
富谷市PTA連合会	65,000	65,000	0	4,694人
富谷市文化協会	142,500	142,500	0	52人
富谷市芸術協会	47,500	47,500	0	47人
富谷太鼓の会（鼓響とおのみや太鼓）	300,000	300,000	0	19人
合計	3,247,500	3,247,500	0	

2 青少年文化活動振興事業費補助金

（単位：円）

補助交付団体等	交付額		比較	備考
	R6	R5	R6-R5	
とみやマーチングエコーズ	1,880,000	1,970,000	△ 90,000	全国大会出場
富ケ丘小学校（金管バンド）	800,000	700,000	100,000	全国大会出場
成田東小学校（金管バンド）	740,000	740,000	0	全国大会出場
成田小学校（金管バンド）	780,000	0	780,000	全国大会出場
個人2人（マーチング）	15,000	15,000	0	東北大会出場
個人21人（マーチング）	405,000	410,000	△ 5,000	全国大会出場
個人1人（ピアノコンクール）	20,000	0	20,000	全国大会出場
合計	4,640,000	3,835,000	805,000	

事業名	③マーチングフェスティバル運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「香り高い芸術・文化のまち富谷」の発展に寄与し，マーチングに取り組んでいる子どもたちの，音楽的情操を高める機会とするとともに，市民にマーチングの楽しさを伝えていく。

Ⅱ実施内容及び実績

1 とみやマーチングフェスティバル

(1)開催日　令和6年11月23日(土・祝)

(2)会　場　富谷スポーツセンター

（単位：円，団体，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
補助金交付額	2,500,000	3,089,299	△ 589,299
出演団体	11	10	1
参加者数	1,141	1,097	44

事業名	④市民会議運営事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

次代を担う青少年の健全育成を図るため，関係機関との連携を深め，市全体としての青少年健全育成の意識高揚を図る。

Ⅱ実施内容及び実績

1 青少年健全育成富谷市民会議

(1)第24回少年の主張富谷大会

① 開催日　令和6年6月6日(木)

② 会　場　成田中学校

③ 発表者　10人（市内各中学生）

※聴衆生徒371名を動員。

(2)各地区青少年健全育成団体活動支援

団体数　6団体

2 補助金交付実績

（単位：円）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
補助金交付額	1,150,000	1,150,000	0

事業名	⑤子ども会等活動支援事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

子ども会の自主的な活動の育成支援及び青少年の健全な育成・福祉の増進を図る活動を推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市子ども会育成連合会

（単位：円，団体，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
補助金交付額	788,750	865,550	△76,800
団体数	27	34	△7
会員数	1,081	1,359	△278

事業名	⑥小さな親切運動事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

小中学生が毎月1回及び春，秋のクリーン作戦時に空き缶回収を行い，高齢者の方や身体の不自由な方のために，その収益金で社会福祉に役立つものを購入することで，環境美化，資源保護及び社会の福祉に対する意識の向上を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1　空き缶回収（ユー・アイ・クリーン作戦）　（単位：円，kg）

回収月	アルミ缶（kg）			スチール缶（kg）			収益金（円）		比較
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	R6-R5
春	10	20	△ 10	4	2	2	1,452	2,460	△ 1,008
4月	10	20	△ 10	0	10	△ 10	1,320	2,700	△ 1,380
5月	10	5	5	1	1	0	1,353	630	723
6月	20	10	10	2	3	△ 1	2,706	1,290	1,416
7月	4	20	△ 16	0	1	△ 1	528	2,430	△ 1,902
8月	10	20	△ 10	0	3	△ 3	1,320	2,490	△ 1,170
9月	20	10	10	2	1	1	2,706	1,353	1,353
秋	30	30	0	10	6	4	4,290	4,158	132
10月	10	20	△ 10	3	2	1	1,419	2,706	△ 1,287
11月	20	10	10	0	0	0	2,640	1,320	1,320
12月	3	10	△ 7	0	0	0	396	1,320	△ 924
1月	3	20	△ 17	2	2	0	396	2,706	△ 2,310
2月	40	20	20	0	1	△ 1	5,346	2,673	2,673
合計	190	215	△ 25	24	32	△ 8	25,872	28,236	△ 2,364

2 空き缶回収運動感謝状授与並びに，福祉の心贈呈式（令和7年2月27日（木））社会福祉協議会へ収益金を，活用して購入した44㎜缶バッジマシン及び感謝状を福祉の心贈呈式にて寄贈したほか，協力いただいた市内小中学校へ感謝状を授与した。

事業名	⑦ジュニア・インリーダー育成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

子ども会の代表者が集い，集団活動を通して友情を深めるとともに，リーダーとしての資質向上に努め，子ども会活動の充実・振興を図ることを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 富谷市イン・リーダー研修会

(1)開催日　事前研修　令和6年7月20日（土）
　　宿泊研修　令和6年7月23日（火），24日（水）

(2)会　場　松島自然の家

(3)活　動　ニュースポーツレクリエーション，キャンプファイヤー，野外炊飯等

（単位：人）

年度／項目	R6	R5	比較 R6-R5
参加者数	14	21	△7

事業名	⑧協働教育推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域・学校・家庭が相互に連携し，子どもを育てる仕組みづくりを積極的に推進して地域・家庭の教育力の向上を図り，地域全体で子どもを育てる体制を整備する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 地域・学校・家庭をつなぐ取組（学校支援ボランティア）　（単位：回，人）

地区名	支援数			ボランティア数			生徒・児童数		
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5
富谷	43	18	25	199	93	106	4,315	1,219	3,096
富ケ丘	17	8	9	224	106	118	5,591	1,478	4,113
東向陽台	59	51	8	266	206	60	2,828	2,302	526
あけの平	40	38	2	284	266	18	2,855	2,622	233
日吉台	25	16	9	201	297	△96	2,709	2,996	△287
成田	54	45	9	437	325	112	1,416	1,644	△228
合計	238	176	62	1,611	1,293	318	19,714	12,261	7,453

2 地域・学校・家庭をつなぐ取組（地域支援活動）　（単位：人）

事業名	開催日	参加者
西コミ自然ふれあい学校①（自然体験，森づくり活動）	令和6年6月22日	31
西コミ自然ふれあい学校②（自然体験，クラフト作成）	令和6年6月30日	19
西コミ自然ふれあい学校③（ダイコン植え付け体験，池堀り活動）	令和6年8月18日	38
西コミ自然ふれあい学校④（収穫活動，クラフト作成）	令和6年11月2日	25
西コミ自然ふれあい学校⑤（畑耕し，クラフト作成）	令和6年11月10日	41
西コミ自然ふれあい学校⑥（森づくり活動，クラフト作成）	令和6年11月16日	22

事業名	開催日	参加者
西コミ自然ふれあい学校～冬コース～（凧作り）	令和6年12月14日	27

事業名	開催日	参加者
大黒澤苑であそぼう！2024 山菜コース （樹名板設置，自然観察，山菜汁・天ぷら試食，クラフト作成等）	令和6年5月26日	16
大黒澤苑であそぼう！2024 木の実コース （樹名板設置，自然観察，ジャム作り・試食，水生生物観察，クラフト作成）	令和6年6月16日	24

3 富谷田植踊り　（単位：回，人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催数	10	10	0
参加者数（延べ）	902	984	△ 82

※令和3年度より富谷小第4学年の総合的な学習の時間で取り上げ「つなぐ取組」の一環として伝承に努めた。

4 協働教育レベルアップ講座

【期日】令和6年10月31日（木），令和7年2月21日（金）

【会場】富谷武道館　（単位：回）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
開催数	2	3	△ 1

事業名	⑨成人祝い事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

「おとなになったことを自覚し，みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」という成人の日の趣旨に則り，市を挙げて新成人を祝うとともに，これまでお世話になった方々に感謝し，成人としての自覚と責任を促す機会とするもの。また，富谷市の今後の発展と，新成人の成長を願う機会として二十歳を祝う会を開催するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 成人祝い事業

(1) 日　時　　令和7年1月12日(日)　開式 14:00

(2) 会　場　　富谷スポーツセンター

(3) 対　象　　平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの住民登録者及び市内出身などの希望者

(4) 出席者　　590人

（単位：人）

項目＼年度	R6	R5	比較 R6-R5
対象者	710	640	70
出席者	590	534	56
出席率	83.1%	83.4%	△0.3%

事業名	⑩図書館等複合施設整備事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

すべての市民が親しみやすく使いやすく，自らが学ぶことで「いきがい」や「心の豊かさ」を得る生涯学習の拠点として図書館，また，「スイーツのまち」をシティブランドとして確立し，富谷の魅力を発信するスイーツステーション，子育て世代の市民からの要望の声が高い児童屋内遊戯施設を一体的に整備し，効率的な整備と相乗効果を図り，関係機関との連携やITを活用した地域情報の拠点として市民図書館等複合施設を整備していくもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 図書館等複合施設整備事業

令和8年2月までを工期として，令和6年8月8日に施設整備工事を起工した。また，施設の開館に向け，市民パートナーとして積極的に施設の運営にご協力いただく皆さんからの意見を求めるとともに，新築される施設が多くの市民に親しまれる施設となるよう愛称・正式名称を募集し，愛称を「ユートミヤ」，正式名称を「富谷市複合図書館」に決定した。

(1) 工事請負契約の締結

・工 事 名： 令和6年度 富谷市民図書館等複合施設整備工事
・工　　期： 令和6年7月29日 から 令和8年2月27日 まで
・請負金額： 3,107,500,000円

(2) ユートミヤパートナーズミーティング（第3回までの名称は「とみや複合施設パートナーズミーティング」）

・会　　場： 成田公民館

（単位：人）

内　容　等		開催日	参加者
第1回	キックオフ会	令和6年6月29日	23
第2回	「私たちのやりたいことを考える」 名取市友の会の方のミニレクチャー	令和6年9月21日	18
第3回	「こどもや若者をどう迎え入れるか」 こどもの遊びについてのミニレクチャー	令和6年11月17日	15
第4回	「複合図書館ユートミヤの運営と市民協働」	令和7年1月19日	23
第5回	「ユートミヤパートナーズ（仮）のかたちー組織を設計する」	令和7年3月15日	23

(3) とみや複合施設の愛称・正式名称の募集

・応 募 数： 愛称914件，正式名称522件
・愛　　称：「ユートミヤ」
・正式名称：「富谷市複合図書館」

事業名	⑪図書館整備基金費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市民図書館整備及び機能の充実を図るための，寄附金等調達した外部資金の管理を継続して行うことを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

寄附内訳

（単位：件，円）

年度	ふるさと納税※		企業版ふるさと納税※		クラウドファンディング		その他		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R6	419	9,262,000	5	1,850,000	—	—	—	—	424	11,112,000
R5	423	9,458,000	—	—	—	—	—	—	423	9,458,000
R4	293	6,801,500	1	500,000	—	—	1	3,000	295	7,304,500
R3	164	4,428,500	—	—	—	—	1	27,904	165	4,456,404
R2	132	3,531,000	—	—	—	—	3	205,677	135	3,736,677
R1	418	8,380,000	—	—	236	4,079,800	5	319,211	659	12,779,011
H30	149	3,207,000	—	—	—	—	1	28,779	150	3,235,779
計	1,998	45,068,000	6	2,350,000	236	4,079,800	11	584,571	2,251	52,082,371

※再掲

基金実績

（単位：円）

年　度	積立金額
R6	11,148,000
R5	9,466,000
R4	7,305,000
R3	4,457,000
R2	3,737,000
R1	12,780,000
H30	3,235,779
計	52,128,779

項　目	９６．コミュニティセンター管理 （１０款５項２目）	担　当	生涯学習担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－１ 生涯学習		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 16,651,000	円 14,762,439	円	円	円	円 346,299	円 14,416,140

事業名	西成田コミュニティセンター運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域に根ざしたコミュニティづくりを支援するとともに，地域間交流の取組みを推進する。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設利用状況

（単位：件，人）

年度／月	R6		R5		比　較 R6-R5	
	件　数	人　数	件　数	人　数	件　数	人　数
4月	62	1,222	34	462	28	760
5月	83	1,121	33	438	50	683
6月	60	1,107	33	585	27	522
7月	111	1,965	33	496	78	1,469
8月	148	6,430	32	566	116	5,864
9月	79	1,631	32	715	47	916
10月	59	1,270	36	406	23	864
11月	93	2,651	31	505	62	2,146
12月	54	2,019	28	348	26	1,671
1月	41	956	23	414	18	542
2月	53	2,090	23	518	30	1,572
3月	82	2,563	33	630	49	1,933
合計	925	25,025	371	6,083	554	18,942

※予約システムの導入に伴い、R6年度より各室場ごとの延べ件数・人数で計上。

2 委託料

(1)　西成田コミュニティセンター清掃業務委託　143,000円
(2)　西成田コミュニティセンター機械警備業務委託　84,480円
(3)　西成田コミュニティセンター施設警備業務委託　4,232,800円
(4)　西成田コミュニティセンター樹木剪定業務委託　163,900円

項　目	９７．大黒澤苑 （１０款５項３目）	担　当	生涯学習担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－１　生涯学習		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 5,541,000	円 4,871,294	円	円	円	円 193,450	円 4,677,844

事業名	大黒澤苑運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の文化活動を推進するとともに，庭園を活かした施設の維持管理を目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設利用状況

（単位：件，人）

年度／月	R6		R5		比　較 R6-R5	
	件　数	人　数	件　数	人　数	件　数	人　数
4月	28	267	8	56	20	211
5月	23	202	12	183	11	19
6月	33	361	11	107	22	254
7月	32	318	14	145	18	173
8月	22	146	12	81	10	65
9月	23	180	9	67	14	113
10月	36	255	19	227	17	28
11月	29	189	20	185	9	4
12月	20	213	14	160	6	53
1月	17	138	12	127	5	11
2月	12	127	14	105	△ 2	22
3月	20	160	17	122	3	38
合計	295	2,556	162	1,565	133	991

※予約システムの導入に伴い、R6年度より各室場ごとの延べ件数・人数で計上。

2 委託料

(1)	大黒澤苑警備業務委託	92,400円
(2)	大黒澤苑清掃業務委託	41,800円
(3)	大黒澤苑樹木剪定業務委託（上期）	290,400円
(4)	大黒澤苑樹木剪定業務委託（下期）	396,000円
(5)	令和6年度　大黒澤苑敷地内倒木伐採業務	484,000円
(6)	大黒澤苑ソメイヨシノ冬期管理業務	297,000円
(7)	令和6年度「大黒澤苑で遊ぼう！2024」委託事業	197,450円

項　目	９８．　文化財保護 （１０款５項４目）	担　当	生涯学習担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　３－１　芸術・文化		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 298,993,000	円 297,003,493	円	円 2,680	円	円 297,000,813	円 0

事業名	①文化財保護事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

本市の多様な文化財について，調査研究や歴史的資源の復元，周知を行う。また，開発に伴う埋蔵文化財の保護を行う。

Ⅱ実施内容及び実績

1　埋蔵文化財包蔵地調査

県教育委員会から委嘱された文化財保護地区指導員と共同で実施。
件数は1年度につき5か所。令和6年度は門前城跡，館山経塚，湯船沢遺跡，寺前下遺跡，仏所遺跡で実施。

2　遺跡にかかわる建物等の建築や大規模開発計画等への対応

文化財保護法を根拠に開発工事等による埋蔵文化財への影響の程度を鑑み，県教育委員会が慎重工事や工事立会，確認調査等と判断し，その判断に基づき市教育委員会で調査を実施した。

(1) 電柱新設工事（荒田沢溜池前遺跡）　：慎重工事
(2) 集合住宅新築工事（荒田沢遺跡）　：工事立会
(3) 電柱新設工事（荒田沢溜池前遺跡）　：工事立会
(4) 太陽光発電施設新設工事（鹿鼻館跡）　：関わりなし
(5) 無線基地局新設工事（仏所遺跡）　：工事立会
(6) 仙台北部道路4車線化工事（小谷館跡）　：関わりなし

その他，令和6年度の開発工事等による埋蔵文化財包蔵地に関わる問い合わせの総数は98件であった。
また，成田二期北土地区画整理予定地における8遺跡の本発掘調査を実施。

3　文化財保持団体の育成

団　体　名	補助金交付額(円)	備　　考
富谷田植踊保存会	47,500	原地区

事業名	②民俗ギャラリー運営・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

民俗ギャラリーの活動を通して文化財による郷土愛を育み，文化財の保護や啓発・周知を行うとともに，市民が利用しやすい施設整備を行うことを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1　実施内容

(1) 特別企画展について

夏季特別展「富谷の赤羽刀と日本刀展」令和6年8月1日～9月29日開催（52日間）。

(2) 民ギャラトレーディングカード等について

通算，第5弾として「日本刀安倫」2種類，「振分荷」「矢立」「鈴木文治からの手紙」を作成し，西成田地区埋蔵文化財調査の現地説明会時のイベント特別版として「西成田地区埋蔵文化財調査」を作成した。また，民ギャラカードを収納できるカードホルダを作成した。

2　民俗ギャラリー入館者数　（単位：人）

項目＼年度		R6	R5	R4	R3	比較 R6-R5
入館者数		2,161	2,739	1,900	1,082	△ 578
（うち市内者）		1,956	2,315	1,409	808	△ 359
（うち市外者）		205	424	491	274	△ 219
内訳	一　般	1,019	1,740	1,310	797	△ 721
	中学生以下	1,142	999	590	285	143

※入館者数以外にも学芸員によるアウトリーチ講座を開催し，延べ20人の参加者があった。

事業名	③埋蔵文化財発掘受託事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

開発に伴う，埋蔵文化財との関わりについて，保存協議において現地保存が難しいとされた際に，記録保存の方法に基づいて，遺跡の本発掘調査を実施し，文献による遺跡保存を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1　実施内容

宮城県教育委員会文化財課の協力及び支援を受けて，成田二期北土地区画整理事業を見据えた，兵六館跡，郷田遺跡，郷田B塚，山神遺跡，穀田経塚，穀田十三塚，石沢A遺跡，石沢B遺跡の8遺跡の本発掘調査を実施した。

また，発掘現場での現地説明会を9月29日に開催し，68人が参加した。

2　調査成果

本事業より黒川郡内における，古代から近世までにおける住居跡や鍛冶跡などの富谷の考古学について判明することができた。

3　支援業務委託

件　　名　：　令和6年度　西成田地区埋蔵文化財本発掘調査支援業務委託

事業者名　：　株式会社イビソク

項　目	９９．公民館 （１０款５項５目）	担　当	公民館担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－１ 生涯学習		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 331,515,000	円 310,441,327	円	円 4,898,000	円	円 7,843,983	円 297,699,344

事業名	公民館運営事業・公民館維持管理事業・公民館まつり事業 ・幼児教育事業・高齢者教育事業・女性教育事業 ・児童教育事業・教養講座事業・図書視聴覚教育事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

各地域の幼児から高齢者までの幅広い年齢層への生涯学習環境の整備と，ニーズに応じた学習機会の充実に努める。

Ⅱ実施内容及び実績

1　施設利用状況

（単位：件，人）

公民館名	利用件数			利用延べ人数		
	R6	R5	比較 R6-R5	R6	R5	比較 R6-R5
富谷中央公民館	1,925	1,430	495	28,640	26,026	2,614
富ケ丘公民館	2,060	1,799	261	32,522	27,967	4,555
東向陽台公民館	2,574	2,297	277	37,411	30,353	7,058
あけの平公民館	2,057	1,478	579	25,055	19,582	5,473
日吉台公民館	1,821	1,873	△ 52	19,604	18,836	768
成田公民館	2,238	2,164	74	43,325	37,974	5,351
計	12,675	11,041	1,634	186,557	160,738	25,819

2　各館の利用状況（内訳）

(1)　【富谷中央公民館】

（単位：人，回，%）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（わくわく学級　2･3歳児）	15組	1組2人	0	0	0	0.0
	幼児学級（わくわく学級　1歳児）	10組	0組0人	0	0	0	0.0
高齢者	とみや学園（富谷中央校）	40	54	54	8	289	66.9
女性教育	自分の魅力を再発見！「健康×美容」で人生をデザイン	20	14	14	3	34	81.0
	手ぶらで変身！大正浪漫キモノで和洋コーデ体験	10	14	14	1	13	92.9
児童教育	未来を考える・楽しく学ぶプログラミング体験教室	16	12	12	1	10	83.3
	星空を見上げよう★ペガ号で星をお届け【夜間講座】	30	39	39	1	30	76.9
	親子で動物ふれあい教室～犬とねこと私たち～	30	13	13	1	13	100.0
教養講座	知ってトクする《ＮＩＳＡ》	20	40	40	1	33	82.5
	姿勢改善、体を気持ちよくほぐそう！	30	46	30	3	70	77.8
	姿勢改善、体を気持ちよくほぐそう！2	35	33	33	2	58	87.9
	免疫力アップ！糀で作る調味料講座	18	23	23	2	40	87.0
	いま注目のスキル！EQ(心の知能指数)講座【夜間講座】	20	14	14	3	25	59.5
	アロマリラックスヨガ	20	45	20	3	39	65.0
	美味しい！楽しい！ハーブレッスン	18	16	16	2	16	50.0
	善い珈琲を、あなたのそばに	24	40	24	2	40	83.3
	ジュリの爆笑英会話【夜間講座】	20	16	16	3	40	83.3
	キラキラクリスタルアクセサリー作り	15	13	13	1	7	53.9
	四国八十八ケ寺歩きお遍路からの学び	40	17	17	1	14	82.4
サークル活動・一般利用					1,779	27,160	
学習スペース					107	171	
代官松まつり					1	610	
計					1,925	28,712	

幼児学級（2,3歳児）は，開講定員を満たさなかったため日吉台公民館で合同開講。

※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数

※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

(2) 【富ケ丘公民館】　　（単位：人，回）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（にこにこ学級　2･3歳児）	15組	10組20人	18	6	74	68.5
	幼児学級（にこにこ学級　1歳児）	10組	4組8人	0	0	0	0.0
高齢者	とみや学園　（富ケ丘校）	40	61	59	8	391	82.8
女性教育	音楽の愉しみ　「バックミュージックマジック」	30	47	39	3	104	88.9
	夏の日コンサート　「情熱のサックス」	40	106	93	1	93	100.0
	ゆるーり大人時間　「心の1曲！持ち寄り年末音楽会」	15	10	10	2	20	100.0
	心の万能薬！シルバー川柳のススメ	15	13	13	2	24	92.3
児童教育	夏休み体験教室　「JR東日本　鉄道教室」	20	23	35	1	35	100.0
	冬休み親子体験教室　「目からウロコの超カンタンみそづくり」	10組20人	17組39人	16組37人	1	37	100.0
教養講座	出前講座「みやぎの美味し～い話」	30	15	15	1	14	93.3
	スマートエイジング　「モヤモヤ解消！スッキリ生活」	30	24	24	3	47	65.3
	文学の杜　「深掘り！！教科書で習った作品たち」	30	28	28	4	86	76.8
	お笑い健康道場	30	22	21	3	53	84.1
	郷土の歴史散歩　「多賀城創建1300年を辿る」	30	61	34	2	65	95.6
	特別講演会　ブラキムラの「伊達政宗のまちづくり～城下町仙台のヒミツ～」	40	42	42	1	34	81.0
プレイルーム利用					227	4,391	
子育てサロン					12	108	
サークル活動・一般利用					1,692	26,145	
学習スペース					90	216	
公民館まつり					1	585	
計					2,060	32,522	

幼児学級（2,3歳児）は，開講定員を満たさなかったあけの平・日吉台公民館と合同開講。
幼児学級（1歳児）は，開講定員を満たさなかったため日吉台公民館で合同開講。
※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数
※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

(3) 【東向陽台公民館】　　（単位：人，回）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（のびのび学級　2･3歳児）	15組	10組20人	20	6	92	76.7
	幼児学級（のびのび学級　1歳児）	10組	13組25人	25	5	81	64.8
高齢者	とみや学園　（東向陽台校）	40	61	61	8	305	62.5
女性教育	筋膜リリースヨガ	20	50	30	3	74	82.2
	リンパマッサージ教室	20	32	32	2	51	79.7
	薬膳料理教室	20	22	22	2	38	86.4
	防災食育講座　ポリ袋でおにぎりランチを作ろう！	20	13	13	1	12	92.3
	クリスマス・ドアプレート作り	20	14	14	1	14	100.0
児童教育	夏休みこども教室　～キッズパティシエ体験～	15	41	15	1	15	100.0
	秋休みこども教室～牛乳のお話～	20	17	16	1	16	100.0
教養講座	初めての太極拳入門	20	38	38	3	85	74.6
	健康セミナー	20	12	12	1	12	100.0
	男性料理教室　作っておいしいおやじ飯	20	16	16	2	32	100.0
	eスポーツ体験教室	20	30	30	3	69	76.7
	キッズ・親子パン教室	24	64	24	2	46	95.8
プレイルーム利用					235	5,384	
子育てサロン　うたあそびーば					9	265	
サークル活動・一般利用					2,181	29,699	
学習スペース					107	216	
公民館まつり					1	905	
計					2,574	37,411	

※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数
※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

(4) 【あけの平公民館】　　（単位：人，回）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（すくすく学級　2･3歳児）	15組	2組4人	0	0	0	0.0
	幼児学級（すくすく学級　1歳児）	10組	0組0人	0	0	0	0.0
高齢者	とみや学園　（あけの平校）	40	34	34	8	210	77.2
女性教育	アロマリラックスヨガ	20	50	30	3	55	61.1
	暮らしの彩り工房	15	15	15	2	21	70.0
	ミニコンサート～ヴァイオリンとピアノの調べ～	30	97	97	1	80	82.5
	中高年のためのＪ－ＰＯＰダンス	20	32	32	2	45	70.3
児童教育	夏休みこども防災教室	20	41	39	1	39	100.0
	夏休みドローン体験教室	20	21	21	1	16	76.2
教養講座	エンジョイ！貯筋	20	29	29	3	68	78.2
	大豆の物語～味噌仕込み～・キムチ作り　①仙台味噌仕込み	30	55	55	1	45	81.8
	大豆の物語～味噌仕込み～・キムチ作り　②キムチ作り	30	41	30	1	24	80.0
	大人のおしゃれ術	15	17	17	2	26	76.5
	メンタルヘルスセミナー	20	36	36	2	59	81.9
	サイコーな老後へ！	20	23	23	2	35	76.1
	松島歴史探訪	20	37	30	2	52	86.7
	年末恒例！手打ちそば講座	8組	23組31人	8組12人	1	11	91.7
プレイルーム利用					235	3,595	
おはなし会					9	88	
サークル活動・一般利用					1,590	19,391	
学習スペース					190	502	
公民館まつり					1	693	
計					2,057	25,055	

幼児学級（2･3歳児）は，開講定員を満たさなかったため富ケ丘公民館1組と成田公民館1組で合同開講。
※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数
※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

(5) 【日吉台公民館】　　（単位：人，回）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（うきうき学級　2･3歳児）	15組	1組2人	0	0	0	0.0
	幼児学級（うきうき学級　1歳児）	10組	8組16人	16	5	52	65.0
高齢者	とみや学園　（日吉台校）	40	24	24	8	148	77.1
女性教育	身体に優しいグラノーラ作り教室	12	24	12	1	10	83.3
	知ってて安心！２つの防災	20	8	8	2	15	93.8
	～産後の体型戻しにも有効～骨盤調整教室	25	15	15	2	17	56.7
	～本格手作り教室～一閑張りバッグ	10	15	15	3	44	97.8
	まゆ美人レッスン	15	24	24	1	18	75.0
	羊毛フェルトのあったかポーチ作り	8	7	7	2	12	85.7
児童教育	キッズパティシエ講座	20	37	20	3	44	73.3
教養講座	明日食べれる！美味しい白みそ作り教室①	15	22	18	1	18	100.0
	明日食べれる！美味しい白みそ作り教室②	15	19	18	1	16	88.9
	大人のためのお金のミニ講座	15	20	20	2	26	65.0
	パーソナルカラーで印象アップ（男性）	20	13	13	1	11	84.6
	パーソナルカラーで印象アップ（女性）	20	53	20	1	17	85.0
	ワイン講座入門編	15	23	23	2	35	76.1
	中国茶と紅茶の楽しみ方講座	15	20	20	2	30	75.0
	手話を使ってコミュニケーションしませんか？	18	20	20	3	41	68.3
プレイルーム利用					234	2,503	
サークル活動・一般利用					1,327	15,367	
学習スペース					219	664	
公民館まつり					1	516	
計					1,821	19,604	

幼児学級（2,3歳児）は，開講定員を満たさなかった富ケ丘公民館と合同開講。
幼児学級（1歳児）は，開講定員に満たなかったが，中公1組，丘公3組，日吉公4組で合同実施。
※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数
※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

(6) 【成田公民館】　　（単位：人，回）

事業	学級・教室・講座名	定員	申込人数	受講人数 ※1	回数	参加延べ人数	出席率 ※2
幼児教育	幼児学級（アイアイ学級　2･3歳児）	15組	5組11人	7	6	31	73.8
	幼児学級（アイアイ学級　1歳児）	10組	5組10人	13	5	44	67.7
高齢者	とみや学園　（成田校）	40	31	31	8	183	73.8
女性教育	お手玉を作って地域の小学校へプレゼントしよう	20	16	16	1	16	100.0
	薬膳料理教室	16	20	20	1	20	100.0
	ハーブのステキ時間	16	15	15	1	15	100.0
	託児ボランティアフォローアップ研修	16	16	15	1	15	100.0
児童教育	夏休み子ども教室 「腹話術を知ろう・体験しよう」	20	15	15	1	15	100.0
教養講座	健康・元気体操「新しい朝が来た」ラジオ体操１・２・３！	25	16	16	2	25	78.1
	The男の料理「気軽に作ろう　俺の一品！」	16	16	16	2	32	100.0
	歴史探訪教室「伊達家と亘理」	25	43	25	2	49	98.0
	スマイリーチバの楽しい講話と腹話術	100	34	34	1	25	73.5
プレイルーム利用					238	4,568	
子育てサロン事業					11	157	
おはなし会					11	117	
サークル活動・一般利用					1,865	36,983	
学習スペース					81	163	
公民館まつり					1	867	
計					2,238	43,325	

幼児学級（2,3歳児）は，開講定員に満たなかったあけの平公民館と合同開講。
※1　受講人数　抽選や定員数の増により、受講が確定した人数
※2　出席率　（参加延べ人数）÷（受講人数×回数）

3　とみや学園開催状況　　（単位：人，歳，回，%）

校　名	在籍者数	平均年齢	最高齢	回数	申込延人数	参加延人数	参加率
富谷中央校（富谷中央公民館）	54	76.0	89	8	432	289	66.9
富ケ丘校　（富ケ丘公民館）	59	75.0	85	8	472	391	82.8
東向陽台校（東向陽台公民館）	61	76.8	93	8	448	305	68.1
あけの平校（あけの平公民館）	34	74.1	87	8	272	210	77.2
日吉台校　（日吉台公民館）	24	78.6	92	8	192	148	77.1
成田校　（成田公民館）	31	74.3	84	8	248	184	74.2
計・平均	263	75.8	93	48	2,064	1,527	74.0

4　公民館まつり開催状況

行　事　名	実施日	参加人数		
		R6	R5	増　減
代官松まつり（富谷中央公民館）	11月2日	610	608	2
富ケ丘公民館まつり	10月26日	585	560	25
東向陽台公民館まつり	10月20日	905	883	22
あけの平公民館まつり	10月12日	693	673	20
日吉台公民館まつり	10月14日	516	484	32
成田公民館まつり	10月19日	867	897	△ 30

5　行事実施状況（富谷市老人クラブ連合会）　　（単位：人）

行　事　名	会　場	実施日	参加人数		
			R6	R5	比較 R6-R5
シニアスポーツ大会	総合運動公園	6月18日	131	134	△ 3
とみやふれあい寄席	中央公民館	9月11日	142	172	△ 30

6　図書室利用状況

(1)　蔵書・利用者数　　（単位：冊，人）

公民館名	蔵書冊数	受入冊数	利用者数		
			R6	R5	比較 R6-R5
富谷中央公民館	10,464	419	2,899	2,558	341
富ケ丘公民館	12,802	401	1,741	1,557	184
東向陽台公民館	13,862	428	6,086	5,769	317
あけの平公民館	11,340	405	2,269	2,223	46
日吉台公民館	10,751	397	2,517	2,473	44
成田公民館	11,462	407	5,306	5,367	△ 61
計	70,681	2,457	20,818	19,947	871

(2)　貸出図書冊数　　（単位：冊）

公民館名	R6			R5	比較 R6-R5
	一般図書	児童図書	計		
富谷中央公民館	4,782	7,171	11,953	10,044	1,909
富ケ丘公民館	4,355	2,983	7,338	6,420	918
東向陽台公民館	11,448	16,786	28,234	26,225	2,009
あけの平公民館	5,859	3,741	9,600	9,143	457
日吉台公民館	4,726	5,302	10,028	11,424	△ 1,396
成田公民館	9,699	16,907	26,606	28,957	△ 2,351
計	40,869	52,890	93,759	92,213	1,546

項　目	１００．保健体育総務 （１０款６項１目）	担　当	スポーツ振興担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－２ スポーツ・レクリエーション		

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 50,248,000	円 45,807,808	円	円	円	円 486,600	円 45,321,208

事業名	①スポーツ団体育成・人材育成事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

地域社会におけるスポーツの健全な普及とその発展を図り，併せて地域住民の生活向上に寄与することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 スポーツ活動振興事業費補助金

（単位：千円）

補助交付団体等	対象者	R6 交付額	R5 交付額	比較 R6-R5	備　考
スポーツ協会	スポーツ協会	763	763	0	加盟15協会
スポーツ少年団	スポーツ少年団	523	504	19	登録27団体
生涯スポーツ活動振興事業費補助	派遣選手	1,660	1,440	220	78大会･137人
計		2,946	2,707	239	

2 交流大会

（単位：人）

種　目	開催日	会場	対象者	R6 参加人数	R5 参加人数	比較 R6-R5
スポーツ少年団種目別交流大会	R6.4～ R6.11	総合運動公園他	団員・指導者	1,074	1,070	4

3 スポーツ推進委員派遣事業

予定されていた派遣事業が中止となったことから事業実績なし。

4 富谷市学校部活動等地域展開検討協議会の開催

■協議会委員　12人（学識経験者，教育委員，社会教育委員，スポーツ推進委員，スポーツ協会など）

協議会名	開催日	会場
第6回富谷市学校部活動等地域移行検討協議会	令和6年7月31日	富谷武道館
第7回富谷市学校部活動等地域移行検討協議会	令和7年2月21日	富谷武道館

5 研修会（教室）

(1) 教 室 名　第30回全国少年少女野球教室
(2) 期　　日　令和6年5月12日（日）
(3) 会　　場　総合運動公園A・Bグランド
(4) 対　　象　市内スポーツ少年団（軟式野球）選手及び指導者
(5) 参加者数　132人

事業名	②スポーツ競技推進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

広く市民がスポーツに親しみ，スポーツを通して体力の増進を図るとともに，明るく豊かなまちづくりに寄与することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 市主催の各種生涯スポーツ大会等

（単位：人）

各種大会 種目	開催日	会場	対象者	R6 参加人数	R5 参加人数	比較 R6-R5
ソフトテニス大会	令和6年10月26日	総合運動公園	一般市民	42	44	△2
市民バドミントン大会	令和6年12月7日		一般市民	128	134	△6
卓球レクリエーション大会	令和7年1月25日		一般市民	16町内会	17町内会	△1
パラスポーツ運動会 in 富谷 （パラスポーツ体験会）	令和7年2月2日		一般市民他	49	48	1
とみやランニングクリニック	令和7年3月15日		一般市民他	49	－	49
計				284	243	41

2 各種関係団体との協定及び事業

	事業名	開催日	会場	対象	備考
1	富谷市と株式会社マイナビフットボールクラブとのスポーツ交流活動等に関する協定	令和6年5月25日	ユアテックスタジアム仙台	－	－
1	マイナビ仙台サッカー教室	令和6年10月1日	成田東小　体育館	小学生	４年生参加
2	富谷市と一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会とのパラスポーツ振興に関する協定	令和6年5月30日	富谷市役所	－	－
1	パラスポーツの講義・体験会	令和6年11月15日	富谷第二中　体育館	中学生	１年生参加
2	パラスポーツの講義・体験会	令和7年2月21日	富谷中　体育館	中学生	２年生参加
3	パラスポーツの講義・体験会	令和7年2月28日	富ケ丘小　体育館	小学生	４年生参加
3	富谷市と株式会社ベガルタ仙台とのスポーツ交流活動等に関する協定に基づくベガルタ仙台サッカー教室	令和6年6月27日	東向陽台小　校庭	小学生	４年生参加
4	富谷市と株式会社仙台89ERSとのスポーツ交流活動等に関する協定	令和6年12月22日	カメイアリーナ仙台	－	－

事業名	③学校体育施設開放事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

学校体育施設を，スポーツ，レクリエーションその他の社会教育活動のために開放し，地域住民のコミュニティづくりや競技力の向上に寄与することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 体育館開放実績

（単位：日，件）

学校名	R6		R5		比較　R6-R5	
	開放日数	件数	開放日数	件数	開放日数	件数
富谷小学校	278	287	264	277	14	10
富ケ丘小学校	268	264	293	240	△25	24
東向陽台小学校	273	377	264	290	9	87
あけの平小学校	305	331	330	558	△25	△227
日吉台小学校	300	321	302	232	△2	89
成田東小学校	312	364	314	359	△2	5
成田小学校	295	286	308	230	△13	56
明石台小学校	303	354	308	313	△5	41
富谷中学校	330	302	250	146	80	156
成田中学校	336	332	333	200	3	132
計		3,218		2,845		373

2 校庭開放実績

（単位：日，件）

学校名	R6		R5		比較　R6-R5	
	開放日数	件数	開放日数	件数	開放日数	件数
富谷小学校	275	208	142	179	133	29
富ケ丘小学校	298	118	333	114	△35	4
東向陽台小学校	214	78	276	134	△62	△56
あけの平小学校	236	174	260	255	△24	△81
日吉台小学校	240	109	253	103	△13	6
成田東小学校	96	82	108	50	△12	32
成田小学校	282	99	310	99	△28	0
明石台小学校	148	0	320	0	△172	0
計		868		934		△66

事業名	④スポーツ功労者表彰事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

富谷市のスポーツ振興に著しく寄与した方や団体及びスポーツ大会において優秀な成績を収めた方を対象に，その功績に対し表彰を行うもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 スポーツ功労者表彰

(1)　開催日　令和7年3月22日（土）

(2)　会　場　富谷武道館

（単位：組，人）

表彰区分	R6		R5		比較　R6-R5	
	団体	個人	団体	個人	団体	個人
スポーツ功労者表彰	3	110	3	102	0	8

項　目	１０１．総合運動公園 （１０款６項２目）	担　当	スポーツ振興担当
総合計画	第２編 教育と子育て環境を誇るまち！　２－２ スポーツ・レクリエーション		

予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 207,417,000 （うち繰越分 1,298,000）	円 95,701,856 （うち繰越分 1,287,000）	円	円	円	円 7,310,856	円 88,391,000

事業名	①総合運動公園・維持管理事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

スポーツ施設の計画的な整備・改修を行い，機能の充実を図ることで，利便性と安全性の向上に努め，生涯スポーツを支える環境を整えていくことを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 施設整備主要事業

（単位：円）

事業名	期　間	決算額
富谷スポーツセンターアリーナ床面改修工事	R6.12～R7.2	6,149,000
富谷スポーツセンター舞台吊物ワイヤー更新工事	R6.9～R6.12	4,821,190
富谷市総合運動公園鉄骨階段塗装修繕	R6.7～R7.12	1,045,000
富谷市総合運動公園医務室外エアコン設置工事（繰越）	R6.3～R6.6	1,287,000
富谷市総合運動公園ＡＢグランド整備業務	R7.1～R7.3	2,530,000
富谷市総合運動公園各種看板作成設置業務	R6.4～R6.7	462,000
富谷市総合運動公園テニスコート砂入り人工芝整備	R6.9～R6.10	330,000

2 富谷市公共施設予約サービス

令和5年度にシステムを構築。令和6年3月1日よりサービスの供用開始。

3 施設別利用者数

(1)富谷スポーツセンター

（単位：人）

開放日数 R6(日)	開放日数 R5(日)	個人（大人）	個人（小中高生）	団体数 利用者数	R6	R5	R4	比較 R6-R5
231	255	1,376	3,643	560 26,312	31,331	47,131	34,657	△ 15,800

(2)富谷武道館

（単位：人）

施設名	開放日数 R6(日)	開放日数 R5(日)	個人（大人）	個人（小中高生）	団体数 利用者数	R6	R5	R4	比較 R6-R5
会議室	261	264			217 5,132	5,132	18,688	13,882	△ 13,556
トレーニング室	283	276	20,758	730		21,488	18,512	11,910	2,976
アリーナ	257	269	635	670	391 9,845	11,150	25,868	14,793	△ 14,718
計			21,393	1,400	608 14,977	37,770	63,068	40,585	△ 25,298

(3)その他の施設

（単位：人）

施設名	R6 団体数	R6 利用者数	R5 利用者数	R4 利用者数	比較 R6-R5
富谷市総合運動公園グランド（A・B・C・D）	236	28,263	22,680	25,785	5,583
富谷市総合運動公園テニスコート（A・B・C・D・E・F）	1,178	11,106	10,948	11,594	158
富谷市総合運動公園レクリエーション広場	140	1,678	1,402	661	276
スポーツ交流館（会議室）	144	1,744	1,325	464	419
スポーツ交流館（休憩所）		9,943	13,818	9,428	△ 3,875
計	1,698	52,734	50,173	47,932	2,561

(4)施設利用者数合計〔(1)＋(2)＋(3)〕

（単位：人）

施　設　名	R6	R5	R4	比較 R6-R5
富谷スポーツセンター，富谷武道館，富谷市総合運動公園グランド・テニスコート・レクリエーション広場・スポーツ交流館	121,835	160,372	123,174	△ 38,537

事業名	②健康体力増進事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民誰もが，いつでも，どこでも，いつまでも気軽にスポーツを親しめる機会の充実を図り，自主的スポーツ活動により，健康づくりに寄与することを目的とする。

Ⅱ実施内容及び実績

1 生涯スポーツ教室

（単位：人）

教室・講習会名	期　間	対　象　者	R6 参加人数	R5 参加人数	比較 R6-R5
トレーニング講習会	通年	高校生以上	427	435	△ 8
トレーニング室指導業務	通年	高校生以上	84	81	3
各種スポーツ教室（テニス・バドミントン）	5月～3月	一般市民	524	515	9
一万人寒げい古	1月	市内武道愛好者	141	130	11

議会事務局
監査委員事務局

項　目	１０２.議会　（１款１項１目）	担　当	議事担当
総合計画			

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 192,901,000	円 179,006,246	円	円	円	円	円 179,006,246

事業名	議会活動費

Ⅰ事業の趣旨（目的）

市民の代表である議員及び機関として，市民の福祉の向上と市の発展を図るもの。

Ⅱ実施内容及び実績

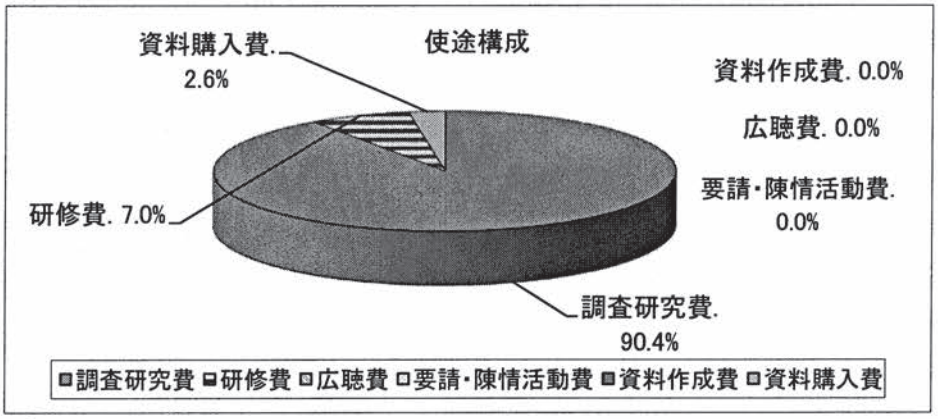
1　実施内容及び実績　　計　95,645,291円

（1）議員報酬・期末手当　93,457,769円

（2）政務活動費（1人当たり上限月額15,000円）実支出　2,187,522円

令和6年4月～令和7年3月　（単位：円）

会派名（人数）		申請額	支出額	戻入
日本共産党	1人	180,000	0	180,000
公明党	2人	360,000	347,838	12,162
新星とみや	6人	1,080,000	1,043,526	36,474
開誠会	2人	510,000	401,729	108,271
無会派議員	7人	1,110,000	394,429	715,571
計	18人	3,240,000	2,187,522	1,052,478



2　定例会　（単位：人，件）

区　分	会　期	一般質問		提出議案	請願・陳情	意見書等	傍聴人
		人　数	件　数				
R6年　第2回	6/13　～　6/21	10	20	26	1	0	16
R6年　第3回	9/3　～　9/20	14	24	18	2	0	23
R6年　第4回	11/29　～　12/11	12	19	9	2	0	21
R7年　第1回	2/20　～　3/14	13	20	37	4	0	37
R6年度　実績	会期日数 63 日	49	83	90	9	0	97
R5年度　実績	会期日数 64 日	48	87	104	12	0	92
比較 R6-R5	△ 1日	1	△ 4	△ 14	△ 3	0	5

3 臨時会

（単位：人，件）

区　分	会　期	提出議案	請願・陳情	意見書等	傍聴人
R6年 第1回	7/26	3	0	0	0
R7年 第1回	1/16	1	0	0	1

4 委員会活動

(1) 常任委員会

委員会名	開催日	調査事項
総務常任委員会（6回）	5/10	富谷市営墓地について
	7/24	財政状況及び公共施設の維持管理について
	10/29	災害対応について
	1/29	セーフコミュニティの取り組みについて
	1/30	若者定住促進住宅取得奨励事業について
	1/31	安全・安心見守りネットワークの取り組みについて
教育民生常任委員会（8回）	5/9	健康施策について
	7/8	高齢者健康施策について
	10/22	e-スポーツを活用した介護予防事業について
	10/23	学校部活動の地域連携・地域移行について
	10/24	地域健康医療センター「ふくしあ」について
	12/18	e-スポーツを活用した介護予防事業について 学校部活動の地域連携・地域移行について 地域健康医療センター「ふくしあ」について
	1/15	e-スポーツを活用した介護予防事業について 学校部活動の地域連携・地域移行について 地域健康医療センター「ふくしあ」について
	2/13	e-スポーツを活用した介護予防事業について 学校部活動の地域連携・地域移行について 地域健康医療センター「ふくしあ」について
産業建設常任委員会（5回）	8/7	本市の漏水調査の状況について
	10/28	ラピダス工場建設について
	10/29	企業誘致について（半導体関連企業等）
	1/28	本市の企業誘致の現状について
	3/18	本市の路面下空洞調査について

(2) 特別委員会

委員会名	開催日	調査事項
議会広報調査特別委員会（21回）	4/5.15	とみや議会だより第31号の編集調査について
	7/4.5.9.10.16	とみや議会だより第32号の編集調査について
	10/2.3.4.10.17	とみや議会だより第33号の編集調査について
	12/23.24.1/9.10.16.17	とみや議会だより第34号の編集調査について
	3/26.27.28	とみや議会だより第35号の編集調査について
議会活性化調査特別委員会（10回）	5/7	議会報告会について
		今後の議会活性化調査項目の検討について
	6/13	調査項目の検討について
	6/19	調査項目の検討について
	7/26	調査項目の検討について
	8/27	前回の振り返りと議長報告案について
		請負契約に関する遵守事項の検討について
	9/3	富谷市議会政治倫理条例第7条の改正について
		富谷市議会に対する意識調査について
	11/29	調査項目の検討について
	1/9	議会報告会について
	3/3	議会報告会について
	3/14	議会報告会について
議会活性化調査小委員会（4回）	6/18	議会活性化調査特別委員会での調査項目について
	7/19	議会活性化調査特別委員会での調査項目について
	9/11	富谷市議会に対する意識調査について
	9/20	富谷市議会に対する意識調査について
議会報告会小委員会（1回）	1/9	議会報告会について

委員会名		開催日	調査事項
決算審査特別委員会（3回）		9/13	一般会計（総務常任委員会所管に属する決算）
		9/17	一般会計（教育民生常任委員会所管に属する決算）
		9/18	一般会計（産業建設常任委員会所管に属する決算） 各種特別会計・下水道及び水道事業の決算
予算審査特別委員会（3回）	当初	3/10	一般会計（総務常任委員会所管に属する予算）
		3/11	一般会計（教育民生常任委員会所管に属する決算）
		3/12	一般会計（産業建設常任委員会所管に属する予算） 各種特別会計・下水道及び水道事業の予算

（3）議会運営委員会

	開催日	調査事項
議会運営委員会 （13回）	6/4	令和6年第2回富谷市議会定例会の議会運営について
	6/19	令和6年第2回富谷市議会定例会の議会運営について
	7/19	令和6年第1回富谷市議会臨時会の議会運営について
	8/27	令和6年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	9/11	令和6年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	9/13	令和6年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	9/18	令和6年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	11/22	令和6年第4回富谷市議会定例会の議会運営について
	12/4	令和6年第4回富谷市議会定例会の議会運営について
	1/9	令和7年第1回富谷市議会臨時会の議会運営について
	2/13	令和7年第1回富谷市議会定例会の議会運営について
	2/20	令和7年第1回富谷市議会定例会の議会運営について
	3/11	令和7年第1回富谷市議会定例会の議会運営について

5 議員全員協議会

	開催日	調査事項
議員全員協議会（全11回）	6/4	(1) 令和6年第2回富谷市議会定例会提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①地域生活支援拠点事業　過年度委託料に係る消費税及び延滞税等の支払い（補償金）並びに令和6年度分委託料に係る増額補正について ②富谷市都市計画マスタープランの策定について ③富谷市水道事業経営戦略の改定について ④総合病院候補地用地取得の進捗状況について
	7/19	(1) 令和6年第1回富谷市議会臨時会提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①富谷市協働のまちづくり推進審議会の答申について
	8/27	(1) 令和6年第3回富谷市議会定例会提出予定議案について
	9/4	(1) 議員報酬について (2) 富谷市議会申合せ事項について
	9/18	(1) 令和6年第3回富谷市議会定例会追加提出予定議案について (2) その他 ①地方自治法第180条第1項の規定に基づく市長の専決処分事項（包括指定分）の一部改正（案）について ②富谷市議会議員弔慰内規について
	11/22	(1) 令和6年第4回富谷市議会定例会提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①富谷市新複合施設（図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーション）の正式名称及び愛称について ②富谷市地方創生総合戦略の取組状況について (3) その他 ①とみや議会だよりへのイラスト及び写真の掲載について ②一般質問の通告受付関係文書について ③富谷・黒川地方市町村議会議員研修について ④議員発議について（専決処分関係）
	12/2	提出予定議案以外で説明を要する案件 ①総合病院候補地　用地取得の進捗状況について ②富谷市地域公共交通計画（素案）について
	1/9	(1) 令和7年第1回富谷市議会臨時会提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①公民館の市民センター化について
	2/13	(1) 令和7年第1回富谷市議会定例会提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①第2期富谷市健康推進計画の概要について ②富谷市こども計画の策定について ③こども家庭センターの設置について ④市道穀田三ノ関線道路改良事業の進捗状況について ⑤総合病院候補地用地取得の進捗状況について (3) その他 ①一般質問の通告書の取扱いについて ②令和7年度当初予算（議会費）の概要について ③議員発議について
	3/11	富谷市地域公共交通計画（案）について
	3/12	(1) 令和7年第1回富谷市議会定例会追加提出予定議案について (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件 ①富谷市総合計画・第9次実施計画について ②富谷市第9次財政計画について ③令和6年度行政改革の取組状況について ④ひきこもりに関する生活状況アンケート調査結果概要版について (3) その他 ①政務活動費の取扱いについて

6 とみや議会だより（第31号～第34号）

R6	発行日	発行部数	ページ数	R5	発行日	発行部数	ページ数
第31号	5/1	20,601部	22	第27号	5/1	20,381部	28
第32号	8/1	20,554部	14	第28号	8/1	20,317部	20
第33号	11/1	20,616部	22	臨時号	11/1	20,346部	4
第34号	2/1	20,641部	18	第29号	12/1	20,438部	20
				第30号	2/1	20,494部	16
印刷経費			1,946,618円	印刷経費			2,073,286円

7 行政視察の受入状況

自治体等名	視察日	視察調査事項
茨城県土浦市議会 （文教厚生委員会）	6/24	不登校特例校富谷市立富谷中学校西成田教室について
静岡県島田市議会 （厚生教育常任委員会）	7/8	不登校特例校富谷市立富谷中学校西成田教室について
大阪府茨木市市議会 （大阪維新の会）	7/11	図書館等複合施設整備に向けた取組について
富山県議会 （厚生環境委員会）	8/7	地域低炭素水素サプライチェーン実証事業
千葉県印西市議会 （建設経済常任委員会）	10/9	富谷市高屋敷西土地区画整理事業について
愛媛県松江市議会 （志翔の会）	10/11	富谷市のまちづくりについて
山形県小国町議会 （議員全員）	10/16	富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）について 富谷市ビジネス交流ベース（荷宿）について
茨城県牛久市議会 （交通体系整備促進調査特別委員会）	10/31	都市・地域総合交通戦略（基本計画） ・公共交通の利用のしやすさ向上について ・パークアンドライド用駐車場の整備及び実験状況 ・環境負荷の軽減に向けて
岐阜県垂井町議会 （総務産業建設委員会）	11/7	富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）について
静岡県裾野市議会 （厚生文教委員会）	1/21	学びの多様化学校設立に向けた取り組みの成果と課題について 富谷コミセン内に設置していることによる地域連携の状況と課題について 校区や通学手段等に関する取り組みと課題について
岩手県奥州市議会 （佐藤正典議員）	2/5	次世代（水素）エネルギーの取組について 地産地消型としての水素を活用したサプライチェーンを構築する取組について

項　目	１０３．監査委員（２款６項１目）	担　当	監査担当
総合計画			

予算の執行状況	予　算　額	決　算　額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,772,000	円 2,657,456	円	円	円	円	円 2,657,456

事業名	監査事業

Ⅰ事業の趣旨（目的）

本市の行財政運営について，健全性及び透明性の確保に寄与し，また，事務の管理及び執行等について，法令に適合し，正確で，経済的，効率的かつ効果的な実施を確保し，もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するもの。

Ⅱ実施内容及び実績

1 監査委員　　2人（識見1人，議選1人）
報酬　1,800,000円

2 監査等実施状況

実施月	例月出納検査	決算審査	定期監査	財政健全化審査	財政援助団体等監査	随時監査	住民監査請求監査	各種会議・研修等	合計日数
4月	2日							4日	6日
5月	2日				1日	5日		1日	9日
6月	2日	7日						1日	10日
7月	2日	18日							20日
8月	2日	12日		1日				2日	17日
9月	2日		1日					2日	5日
10月	2日		3日					1日	6日
11月	2日		12日					1日	15日
12月	2日		4日						6日
1月	2日								2日
2月	2日							2日	4日
3月	2日								2日
R6実施合計日数	24日	37日	20日	1日	1日	5日	0日	14日	102日
R5実施合計日数	24日	47日	9日	1日	1日	6日	0日	14日	102日

この冊子は 150 部作成し，
一部当たりの印刷単価は 2, 200 円です。